

**第3次牧之原市地域福祉計画  
策定のためのアンケート調査報告書**

**平成 30 年3月  
牧 之 原 市**



# 目 次

## I 調査の概要

1 調査の目的.....	2
2 調査の種類.....	2
3 調査設計・回収結果.....	2
4 報告書の見方.....	4

## II 調査の結果

1 市民アンケート調査結果.....	6
2 福祉活動に携わる方へのアンケート調査.....	121



# I 調査の概要



# 1 調査の目的

牧之原市では、平成 26 年度から 5 年間で計画期間とする「第 2 次牧之原市地域福祉計画」を策定しました。その中で、「ふれあいを大切にしながら生涯安心して暮らすことのできるまちづくり」を基本理念に掲げ、住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、地域課題の解決に取り組んできました。

このたび、「第 2 次牧之原市地域福祉計画」の期間満了に伴い、市民や福祉活動に携わる皆様の地域福祉に関する意識や地域活動の現状などを把握し、計画全体の評価並びに「第 3 次牧之原市地域福祉計画」策定の基礎資料とするためのアンケート調査を実施いたしました。

## 2 調査の種類

### (1) 市民アンケート調査

市民の生活の状況や地域福祉に対する意識、ボランティア活動への意向、災害時対策など、市民視点から牧之原市を取り巻く地域福祉の状況や取組の評価・検証を行うことを目的としています。

### (2) 福祉活動に携わる方へのアンケート調査

地域での福祉活動の状況や他団体との連携状況、今後必要な取組など、活動者の視点から牧之原市を取り巻く地域福祉の状況や取組の評価・検証を行うことを目的としています。

## 3 調査設計・回収結果

### ●調査設計・回収結果

区分	市民アンケート調査	福祉活動に携わる方へのアンケート調査
調査対象	市内に在住の 18 歳以上の一般市民	市内で福祉活動に携わる方
抽出方法	無作為抽出	市内福祉事業所等へ依頼
調査方法	郵送配布・郵送回収	
調査期間	平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 19 日	
配布数 (A)	1,500 件	300 件
回収件数 (B)	700 件	206 件
回収率 (B/A)	46.7%	68.7%

●市民アンケート調査の回収結果

	配布数 (A)	回収件数 (B)	回収率 (B/A)
全体	1,500 件	700 件	46.7%
<b>【性別】</b>			
男性	769 件	273 件	35.5%
女性	731 件	345 件	47.2%
<b>【年齢別】</b>			
18～29 歳	226 件	62 件	27.4%
30 歳代	201 件	75 件	37.3%
40 歳代	262 件	84 件	32.1%
50 歳代	245 件	100 件	40.8%
60 歳代	323 件	171 件	52.9%
70 歳以上	243 件	113 件	46.5%
<b>【居住地区別】</b>			
相良	343 件	149 件	43.4%
片浜	38 件	13 件	34.2%
菅山	81 件	31 件	38.3%
萩間	99 件	46 件	46.5%
地頭方	146 件	70 件	47.9%
牧之原	85 件	84 件	98.8%
川崎	297 件	108 件	26.4%
細江	249 件	93 件	37.3%
勝間田	86 件	35 件	40.7%
坂部	76 件	38 件	50.0%

## 4 報告書の見方

---

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）、数量回答（数字を記入して回答する形式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 表による掲載においては、「不明・無回答」を除いた項目のうち、第一位は「濃いグレーの網掛け+白抜き文字」で、第二位は「うすいグレーの網掛け」でそれぞれ表しています。
- 調査結果においては、「第2次牧之原市地域福祉計画」の計画策定時に実施した調査結果と今回との比較を行っています。一部の設問においては、「第2次牧之原市地域福祉計画」の計画策定時に調査を実施していない場合や、選択肢が異なるものなどがあります。

## II 調査の結果



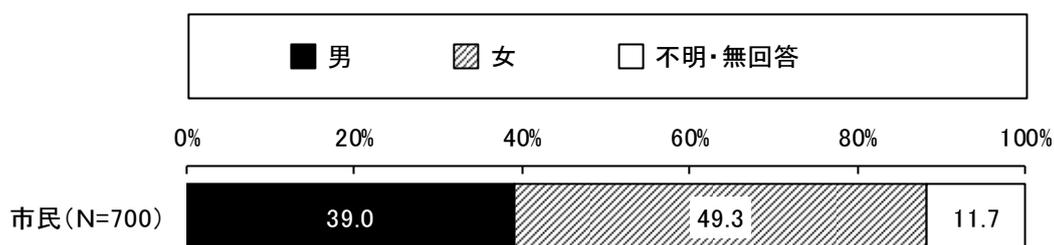
# 1 市民アンケート調査結果

## 1. あなた自身のことについて

### (1) 性別

性別については、「男」が39.0%、「女」が49.3%となっています。

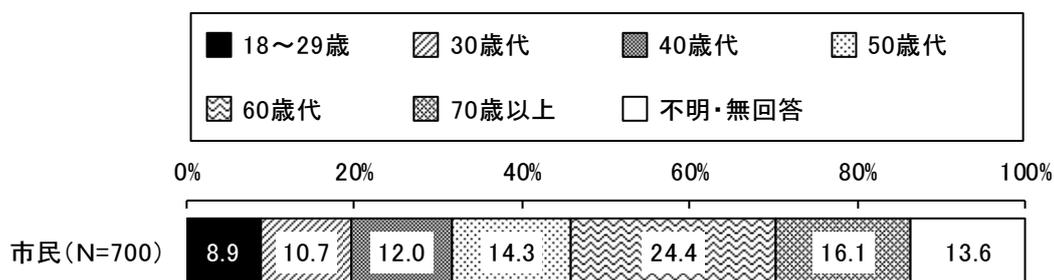
(単数回答)



### (2) 年齢

年齢については、「60歳代」が24.4%と最も高く、次いで「70歳以上」が16.1%となっています。

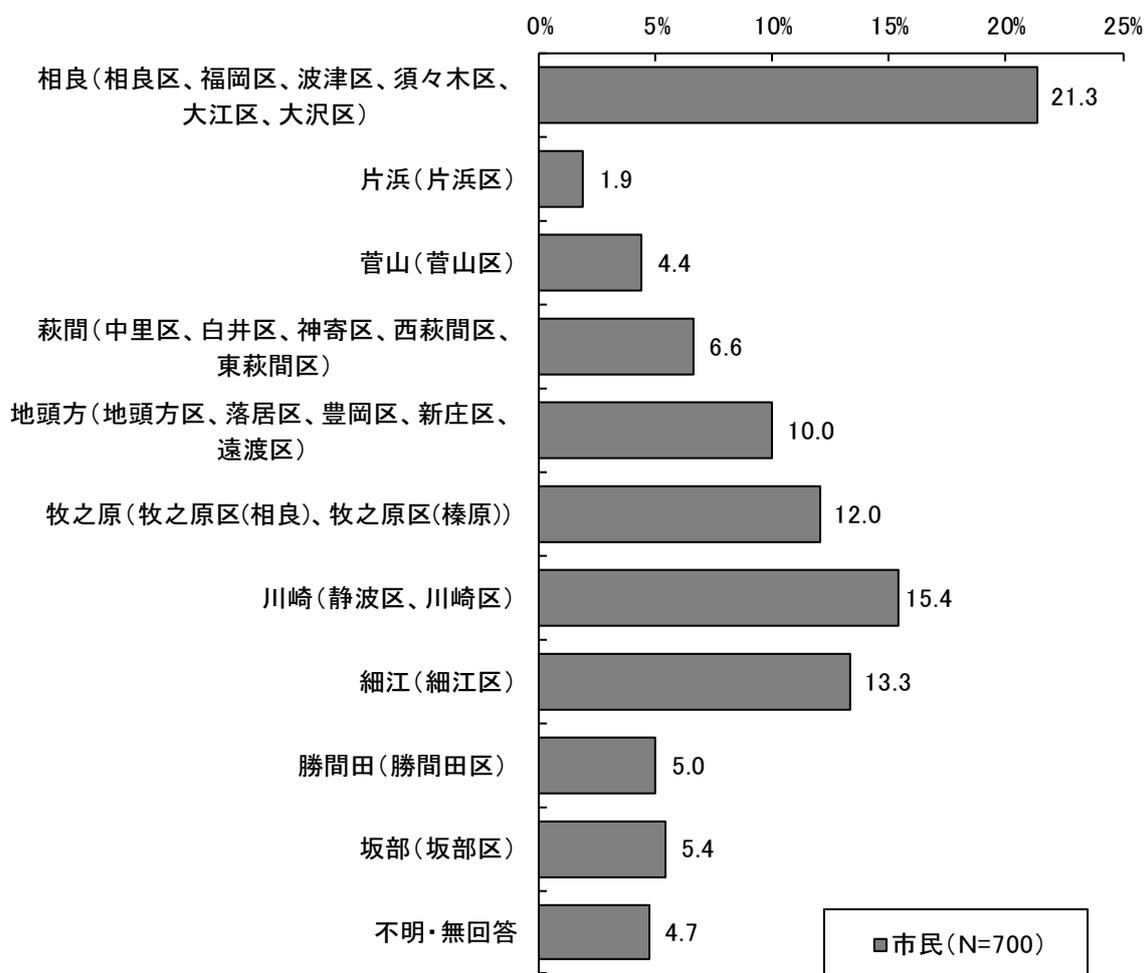
(数量回答)



### (3) 居住地区

居住地区については、「相良(相良区、福岡区、波津区、須々木区、大江区、大沢区)」が21.3%と最も高く、次いで「川崎(静波区、川崎区)」が15.4%となっています。

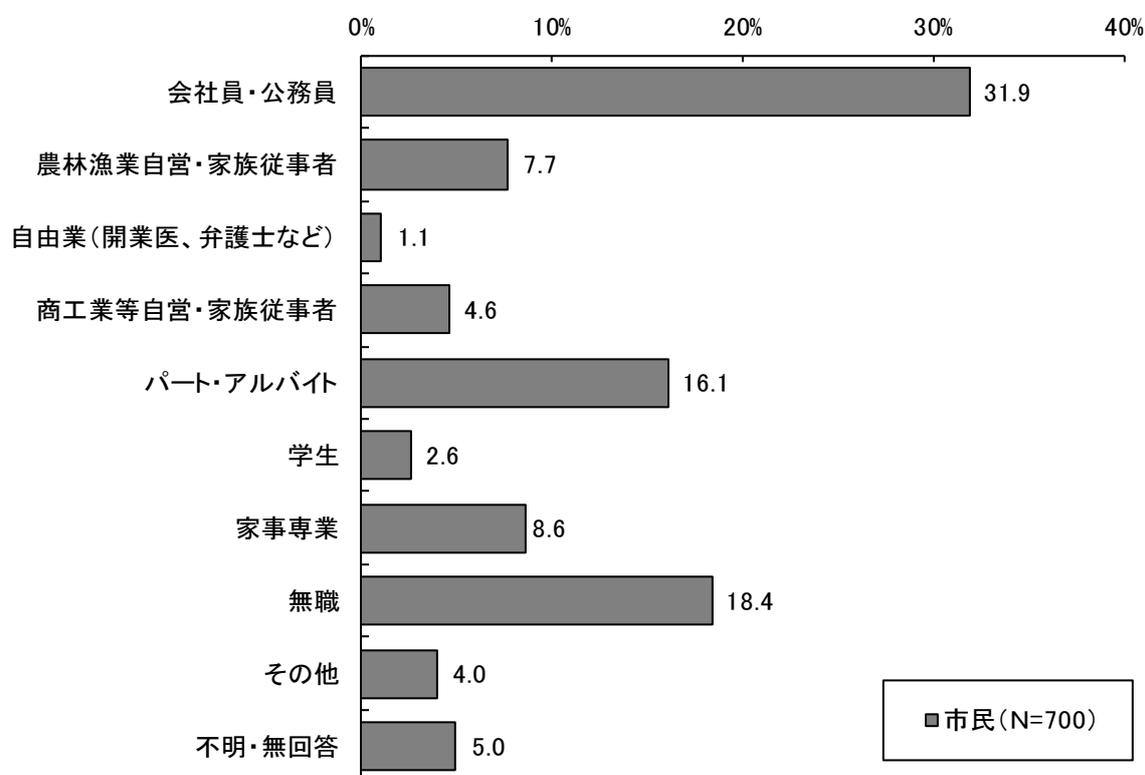
(単数回答)



#### (4) 職業

職業については、「会社員・公務員」が31.9%と最も高く、次いで「無職」が18.4%となっています。

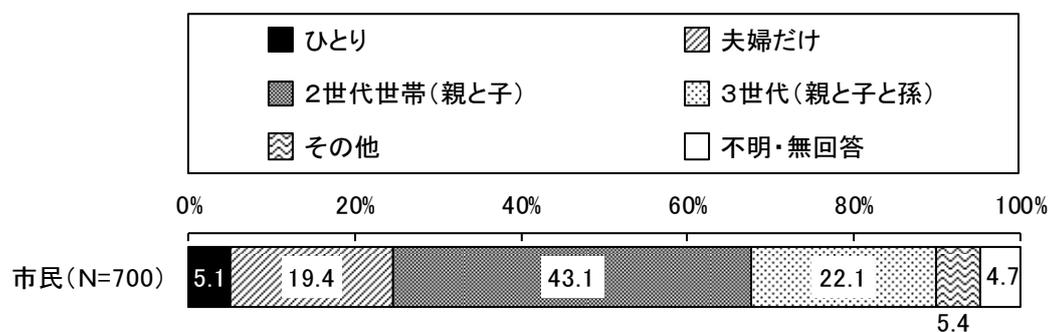
(単数回答)



## (5) 家族構成

家族構成については、「2世代世帯（親と子）」が43.1%と最も高く、次いで「3世代（親と子と孫）」が22.1%となっています。

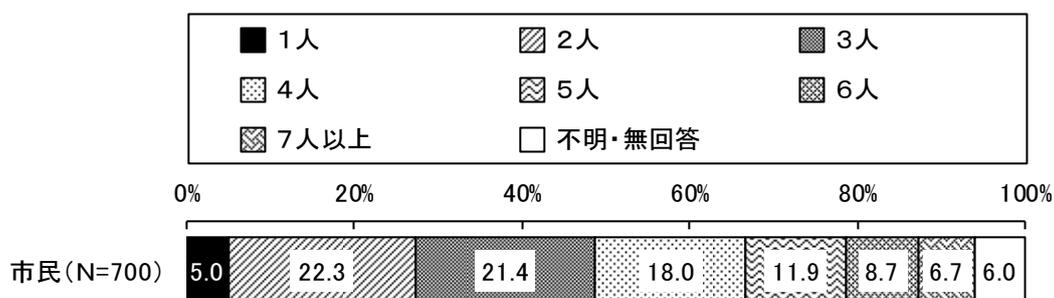
(単数回答)



## (6) 世帯人数

世帯人数については、「2人」が22.3%と最も高く、次いで「3人」が21.4%となっています。

(数量回答)

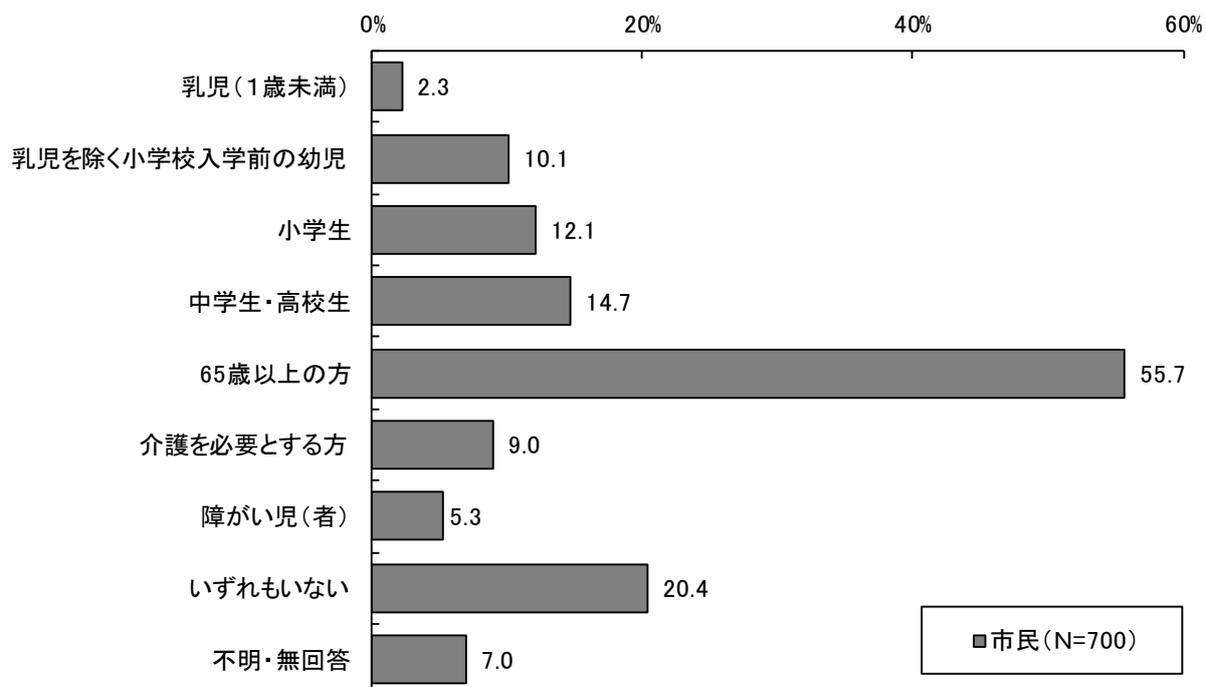


(7) あなたを含めて、同居家族で次の方はいますか。

あなたを含めて、同居家族で次の方がいるかについては、「65歳以上の方」が55.7%と最も高く、次いで「いずれもない」が20.4%となっています。

居住地区別では、片浜で「65歳以上の方」が76.9%と最も高くなっています。

(複数回答)



	乳児(1歳未満)	乳児を除く小学校入学前の幼児	小学生	中学生・高校生	65歳以上の方	介護を必要とする方	障がい児(者)	いずれもない	不明・無回答
【居住地区別】									
相良 (N=149)	2.0	9.4	16.8	13.4	56.4	11.4	4.0	23.5	0.7
片浜 (N=13)	0.0	0.0	23.1	15.4	76.9	0.0	0.0	23.1	0.0
菅山 (N=31)	0.0	12.9	25.8	19.4	67.7	6.5	6.5	6.5	3.2
萩間 (N=46)	2.2	8.7	8.7	10.9	67.4	8.7	8.7	15.2	4.3
地頭方 (N=70)	2.9	11.4	8.6	15.7	64.3	7.1	4.3	20.0	1.4
牧之原 (N=84)	2.4	14.3	9.5	13.1	50.0	6.0	4.8	28.6	6.0
川崎 (N=108)	0.9	9.3	7.4	15.7	58.3	11.1	3.7	18.5	2.8
細江 (N=93)	3.2	11.8	12.9	17.2	47.3	3.2	5.4	30.1	4.3
勝間田 (N=35)	5.7	2.9	8.6	11.4	51.4	20.0	8.6	17.1	11.4
坂部 (N=38)	5.3	18.4	21.1	26.3	68.4	21.1	15.8	7.9	5.3

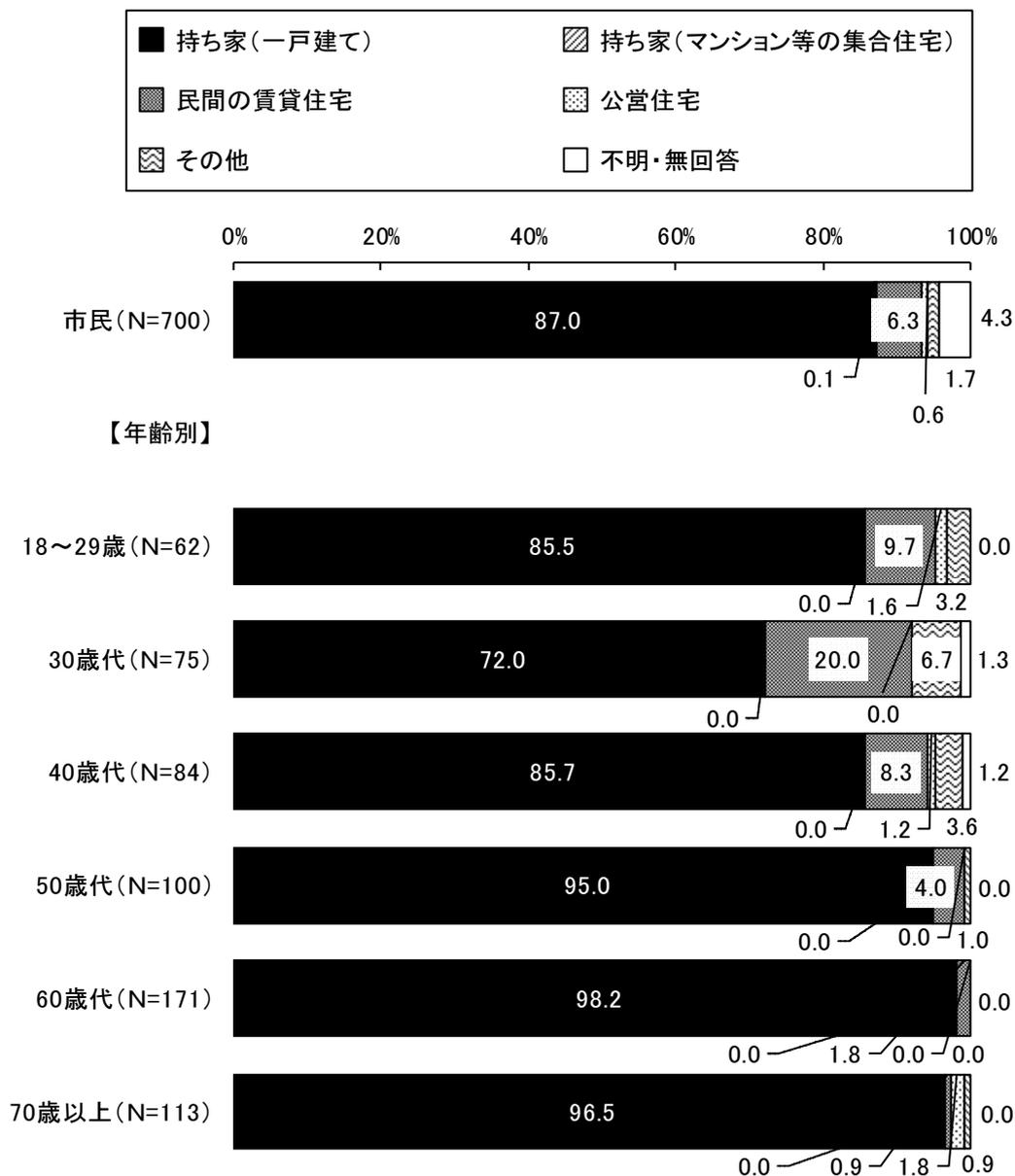
単位：%

## (8) 住まいの形態

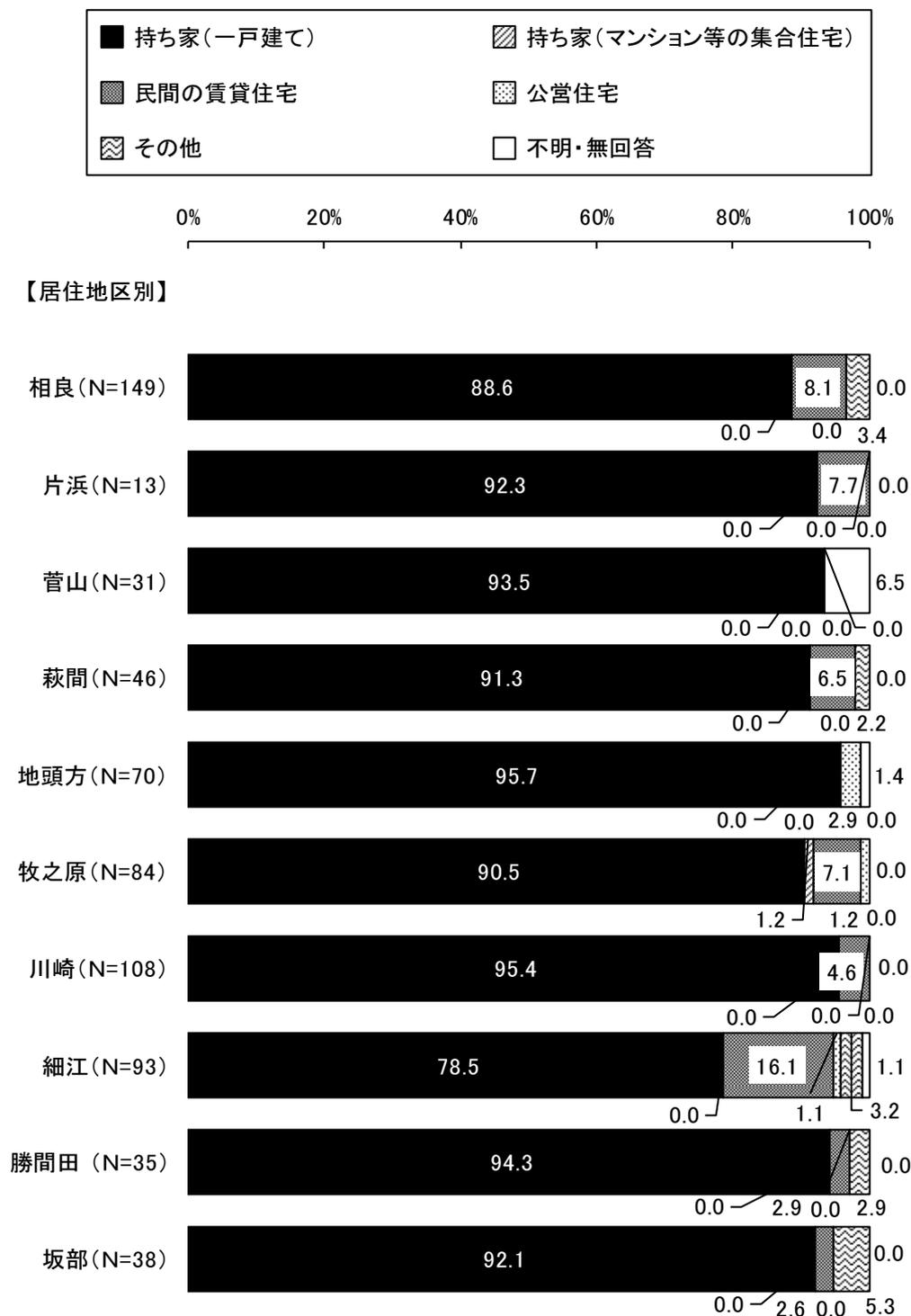
住まいの形態については、「持ち家（一戸建て）」が87.0%と最も高くなっています。

年齢別では、いずれも「持ち家（一戸建て）」が7割を超え、30歳代で「民間の賃貸住宅」が20.0%となっています。

(単数回答)



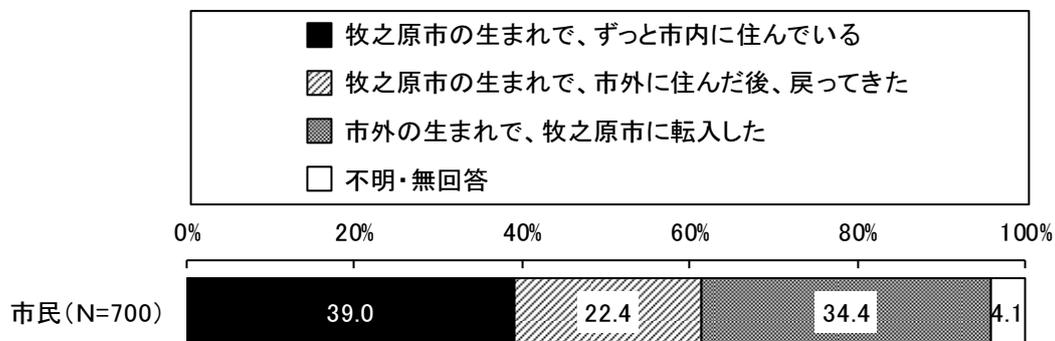
居住地区別では、いずれも「持ち家（一戸建て）」が7割を超え、細江で「民間の賃貸住宅」が16.1%となっています。



### (9) 居住歴

居住歴については、「牧之原市の生まれで、ずっと市内に住んでいる」が39.0%と最も高く、次いで「市外の生まれで、牧之原市に転入した」が34.4%となっています。

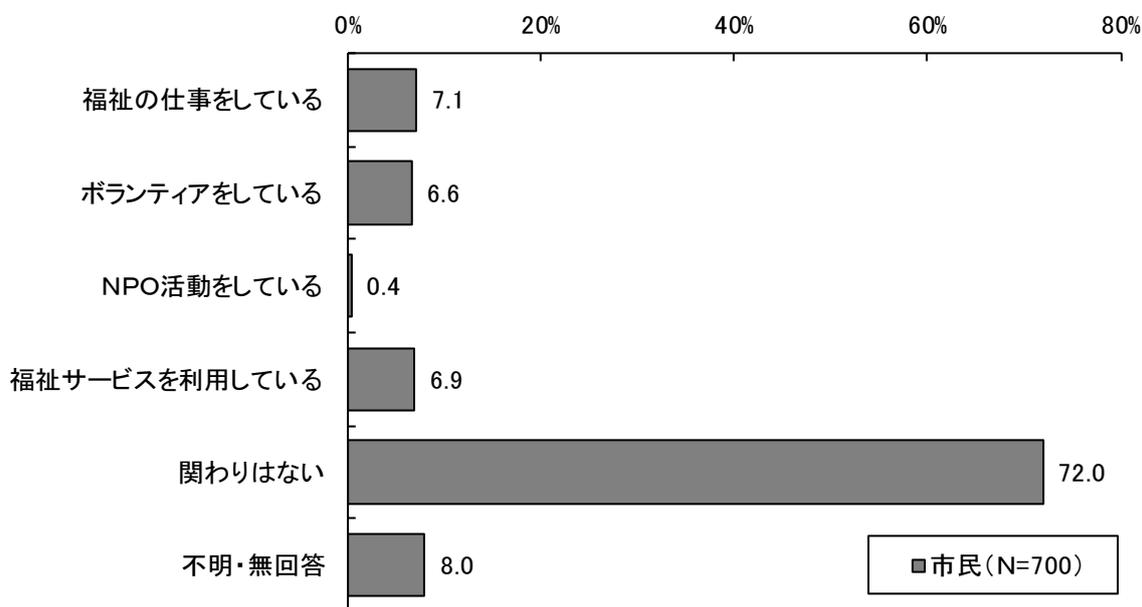
(単数回答)



### (10) 福祉との関わり

福祉との関わりについては、「関わりはない」が72.0%と最も高く、次いで「福祉の仕事をしている」が7.1%となっています。

(複数回答)



## 2. 地域生活に関することについて

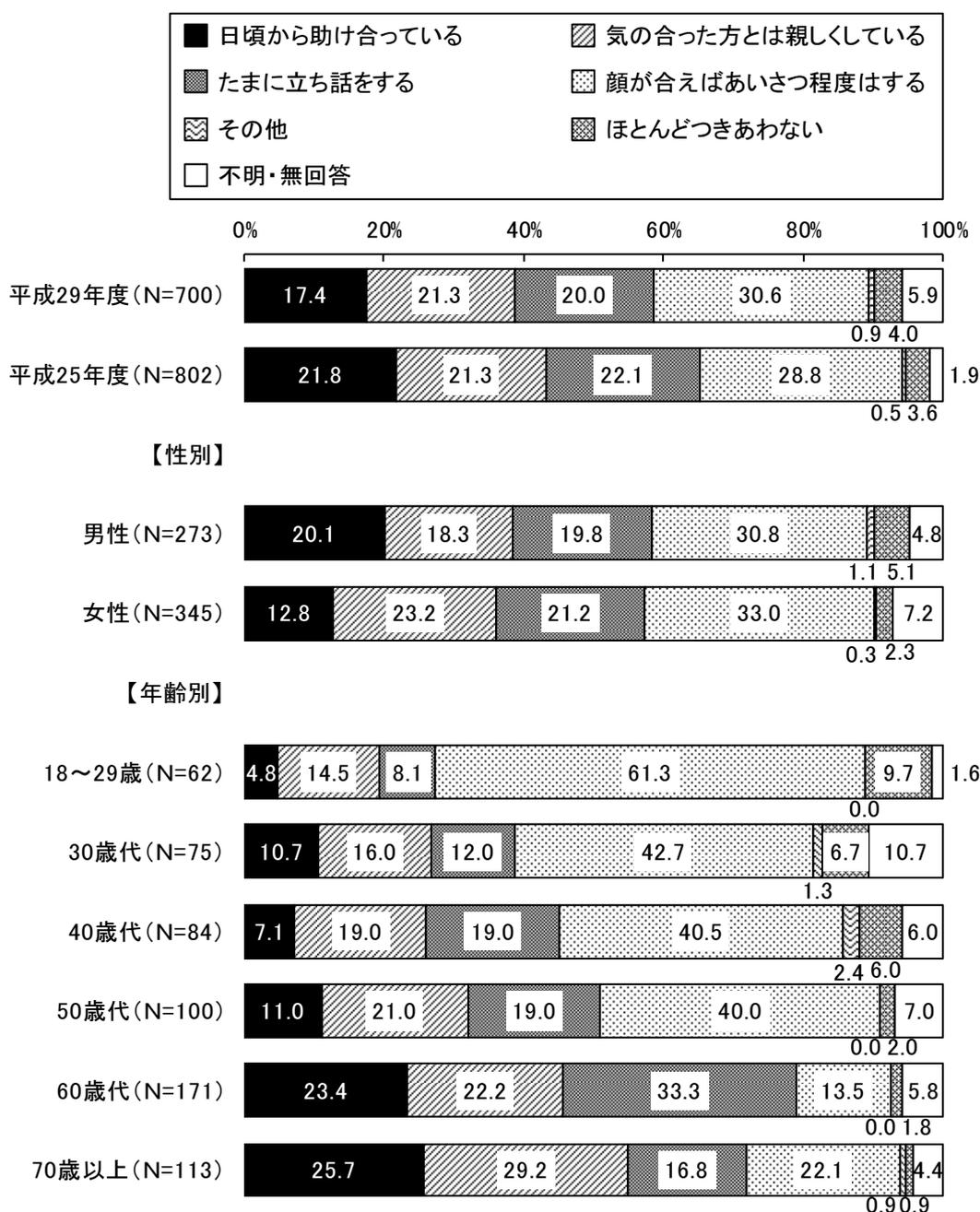
### 問1 あなたは、普段ご近所の方と、どの程度のおつきあいをしていますか。

普段ご近所の方と、どの程度のおつきあいをしているかについては、「顔が合えばあいさつ程度はする」が30.6%と最も高く、次いで「気の合った方とは親しくしている」が21.3%となっています。前回と比較すると、「日頃から助け合っている」が4.4ポイント減少しています。

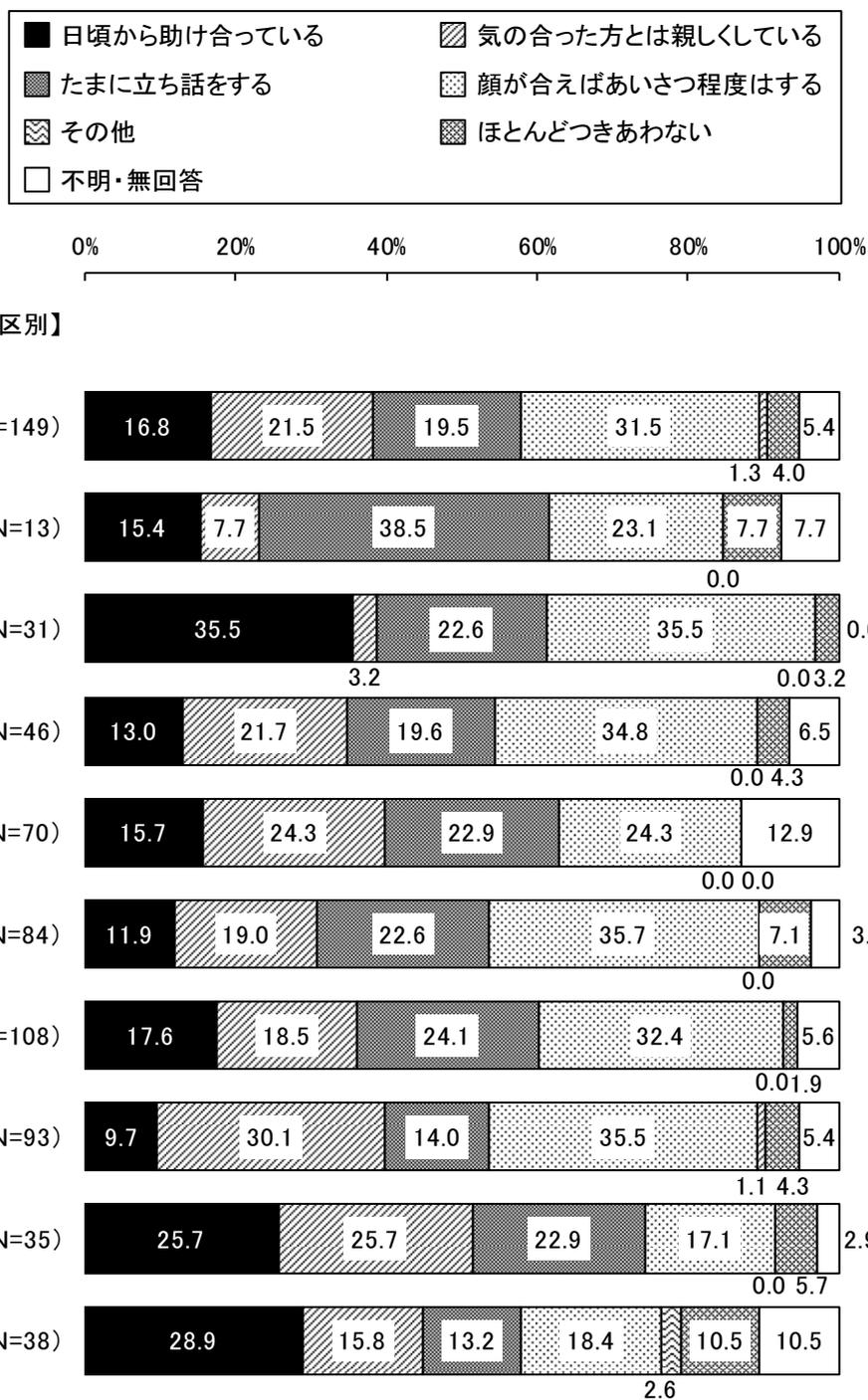
性別では、男性で「日頃から助け合っている」が女性より7.3ポイント高くなっています。

年齢別では、18～29歳で「顔が合えばあいさつ程度はする」が61.3%と最も高く、年齢が上がるにつれて「日頃から助け合っている」「気の合った方とは親しくしている」が高くなる傾向にあります。

(単数回答)



居住地区別では、菅山で「日頃から助け合っている」が35.5%と高くなっています。



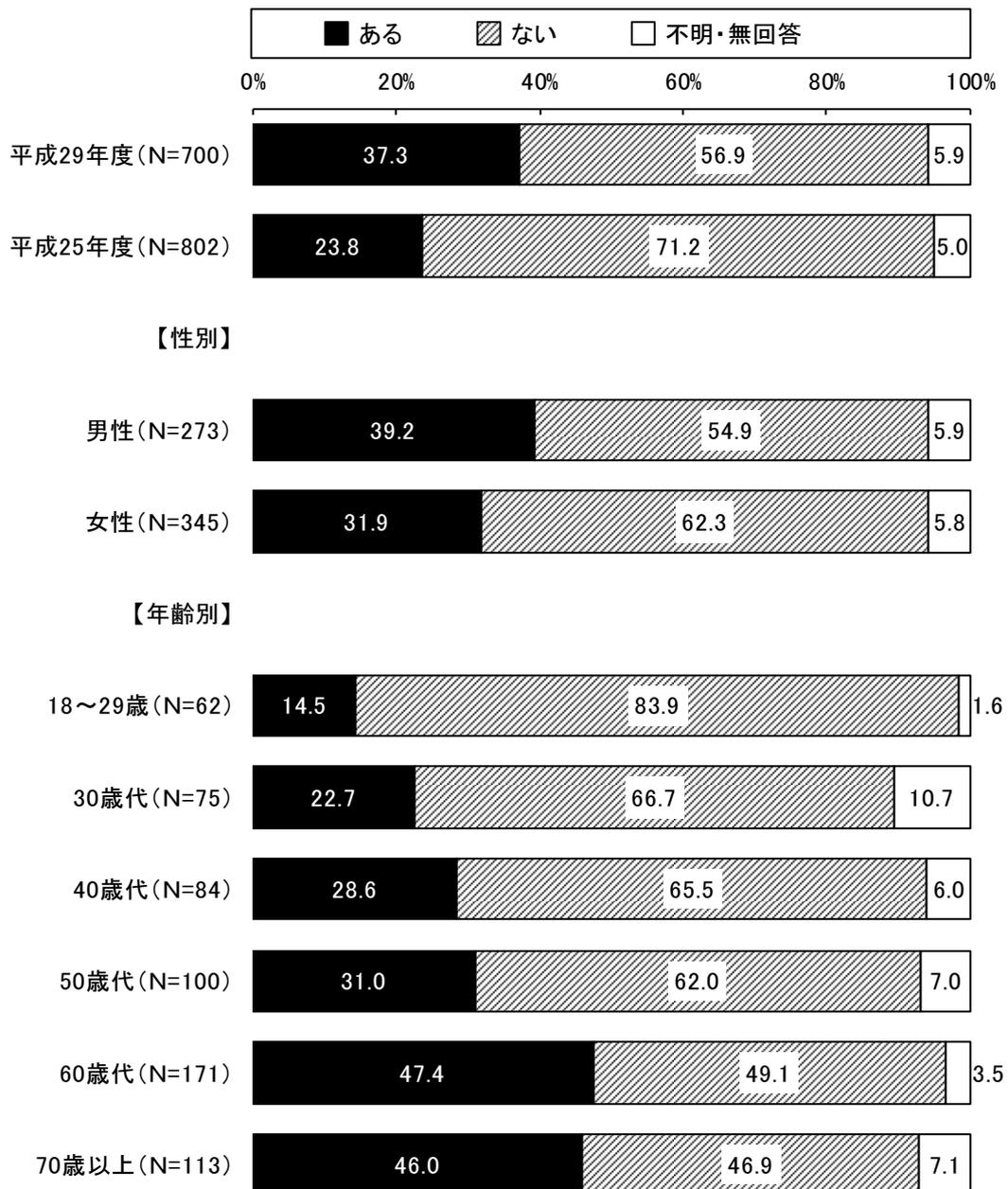
**問2 あなたは、ご近所の方からちょっとしたことを頼まれ、何かお手伝いをしたことがありますか。**

ご近所の方からちょっとしたことを頼まれ、何かお手伝いをしたことがあるかについては、「ない」が56.9%と高くなっています。前回と比較すると、「ある」が13.5ポイント増加しています。

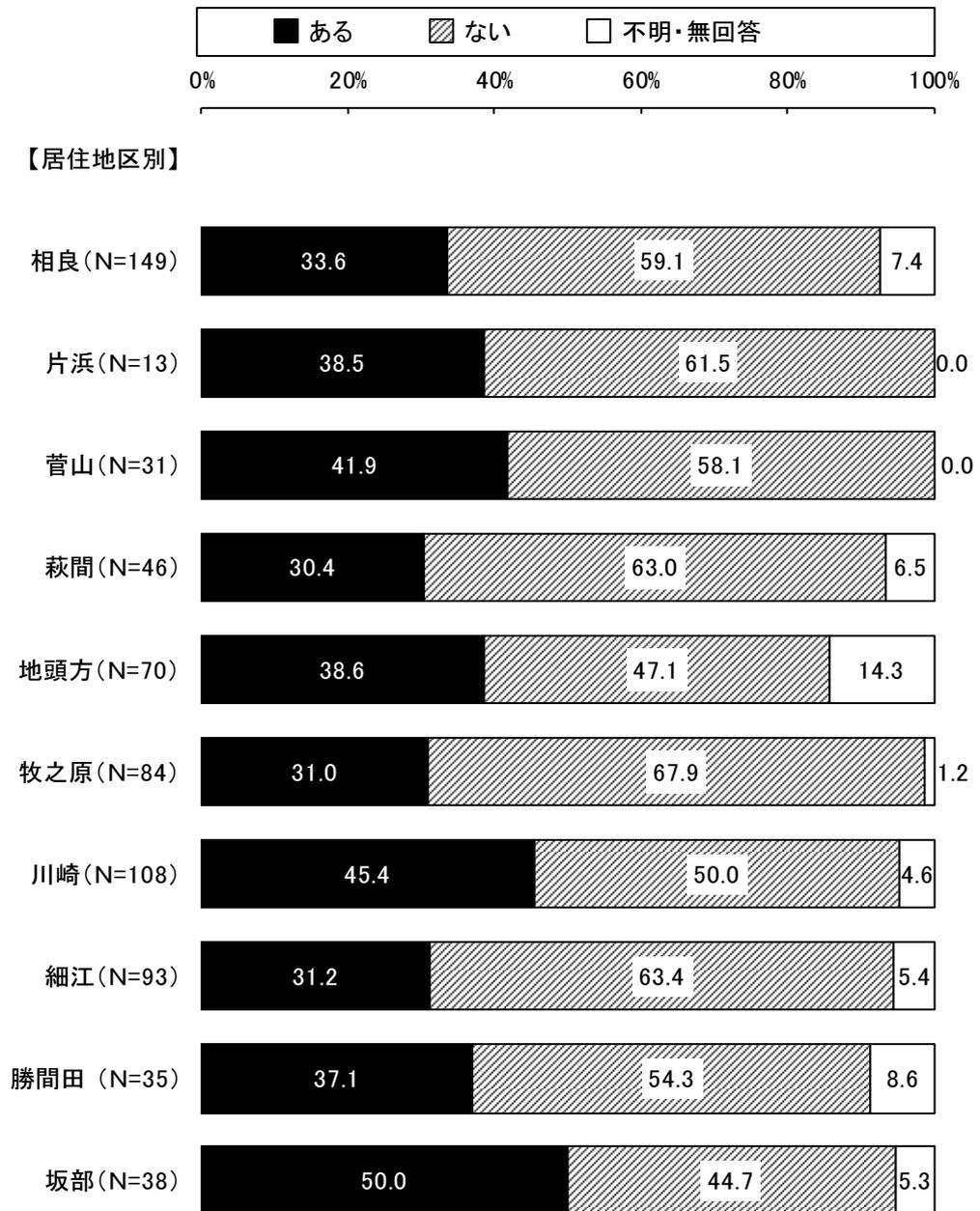
性別では、男性で「ある」が女性より7.3ポイント高くなっています。

年齢別では、60歳代で「ある」が47.4%と最も高く、年齢が下がるにつれて低くなる傾向にあります。

(単数回答)



居住地区別では、坂部で「ある」が50.0%と高くなっています。一方で、牧之原で「ない」が67.9%と高くなっています。



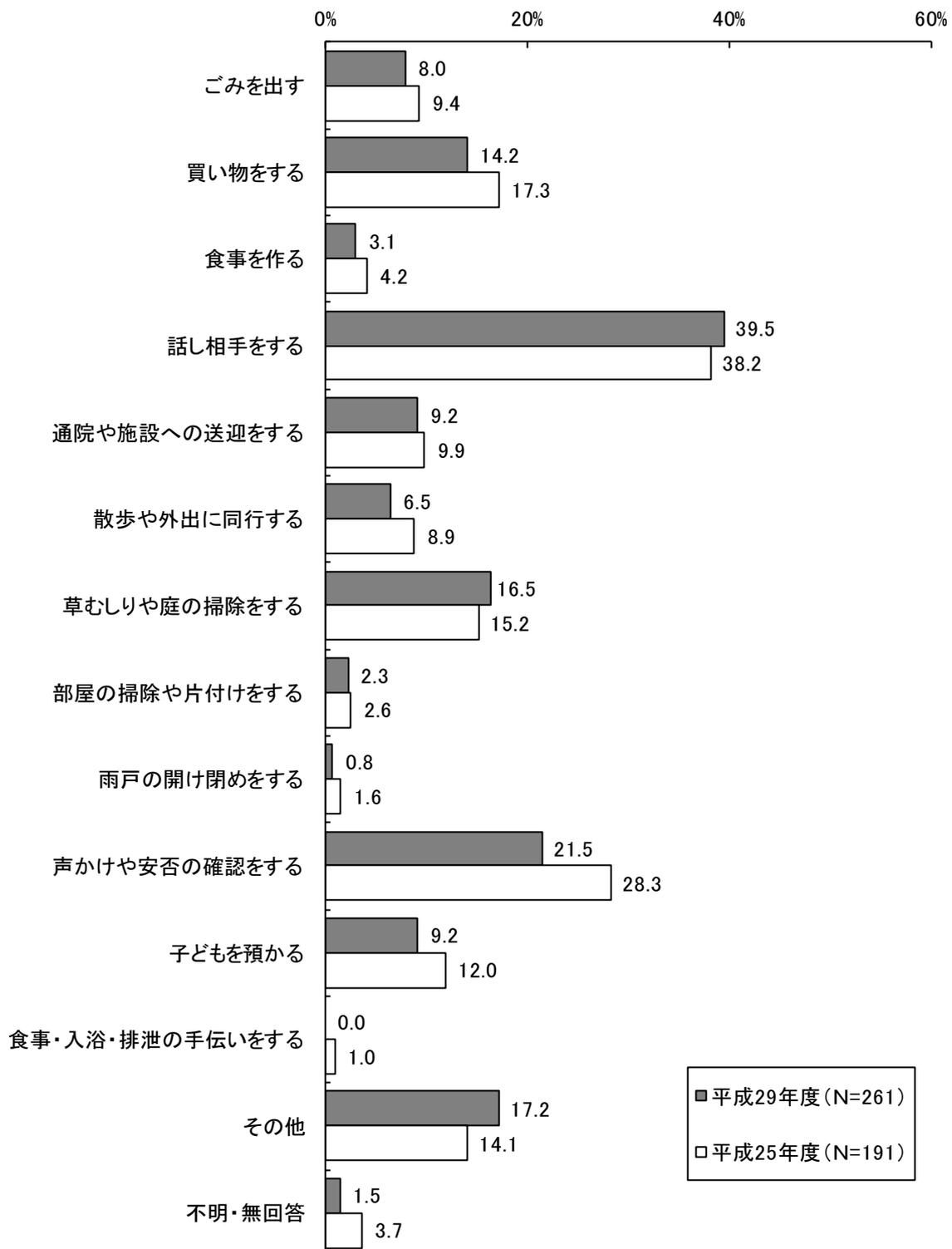
## 問2-1 それは、どんなお手伝いですか。

\*問2で「1 ある」と答えた方のみへの質問

どんなお手伝いかについては、「話し相手をする」が39.5%と最も高く、次いで「声かけや安否の確認をする」が21.5%となっています。

前回と比較すると、「声かけや安否の確認をする」が6.8ポイント減少しています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「話し相手をする」が高くなっています。

	ごみを出す	買い物をする	食事を作る	話し相手をする	通院や施設への送迎をする	散歩や外出に同行する	草むしりや庭の掃除をする	部屋の掃除や片付けをする	雨戸の開け閉めをする	声かけや安否の確認をする	子どもを預かる	食事・入浴・排泄の手伝いをする	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>														
男性 (N=107)	10.3	6.5	1.9	44.9	8.4	6.5	21.5	4.7	1.9	20.6	4.7	0.0	18.7	0.0
女性 (N=110)	5.5	20.9	5.5	37.3	10.9	6.4	12.7	0.9	0.0	23.6	12.7	0.0	18.2	2.7
<b>【年齢別】</b>														
18～29 歳 (N=9)	0.0	22.2	0.0	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	33.3	0.0	33.3	0.0
30 歳代 (N=17)	0.0	5.9	5.9	29.4	0.0	11.8	23.5	5.9	0.0	5.9	17.6	0.0	23.5	0.0
40 歳代 (N=24)	4.2	4.2	0.0	29.2	8.3	4.2	8.3	4.2	0.0	0.0	20.8	0.0	20.8	0.0
50 歳代 (N=31)	9.7	12.9	3.2	25.8	12.9	3.2	9.7	0.0	0.0	19.4	9.7	0.0	25.8	6.5
60 歳代 (N=81)	8.6	12.3	3.7	45.7	8.6	11.1	19.8	0.0	1.2	29.6	2.5	0.0	17.3	1.2
70 歳以上 (N=52)	9.6	23.1	5.8	51.9	15.4	1.9	19.2	5.8	0.0	28.8	3.8	0.0	9.6	0.0
<b>【居住地区別】</b>														
相良 (N=50)	8.0	22.0	4.0	36.0	12.0	12.0	20.0	0.0	0.0	18.0	8.0	0.0	16.0	0.0
片浜 (N=5)	0.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
菅山 (N=13)	15.4	30.8	7.7	46.2	15.4	7.7	15.4	0.0	0.0	38.5	0.0	0.0	7.7	0.0
萩間 (N=14)	0.0	21.4	0.0	50.0	14.3	0.0	14.3	7.1	0.0	21.4	7.1	0.0	21.4	0.0
地頭方 (N=27)	3.7	3.7	0.0	48.1	11.1	0.0	18.5	0.0	0.0	25.9	7.4	0.0	18.5	0.0
牧之原 (N=26)	3.8	11.5	7.7	34.6	3.8	0.0	23.1	0.0	0.0	15.4	7.7	0.0	23.1	3.8
川崎 (N=49)	12.2	10.2	0.0	36.7	6.1	10.2	16.3	4.1	4.1	22.4	6.1	0.0	22.4	4.1
細江 (N=29)	3.4	6.9	0.0	41.4	10.3	3.4	13.8	3.4	0.0	13.8	24.1	0.0	13.8	3.4
勝間田 (N=13)	23.1	15.4	15.4	61.5	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0
坂部 (N=19)	5.3	10.5	5.3	31.6	5.3	15.8	10.5	5.3	0.0	15.8	21.1	0.0	21.1	0.0

単位：%

### 問3 あなたは、今の近所づきあいに満足していますか。

問3の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

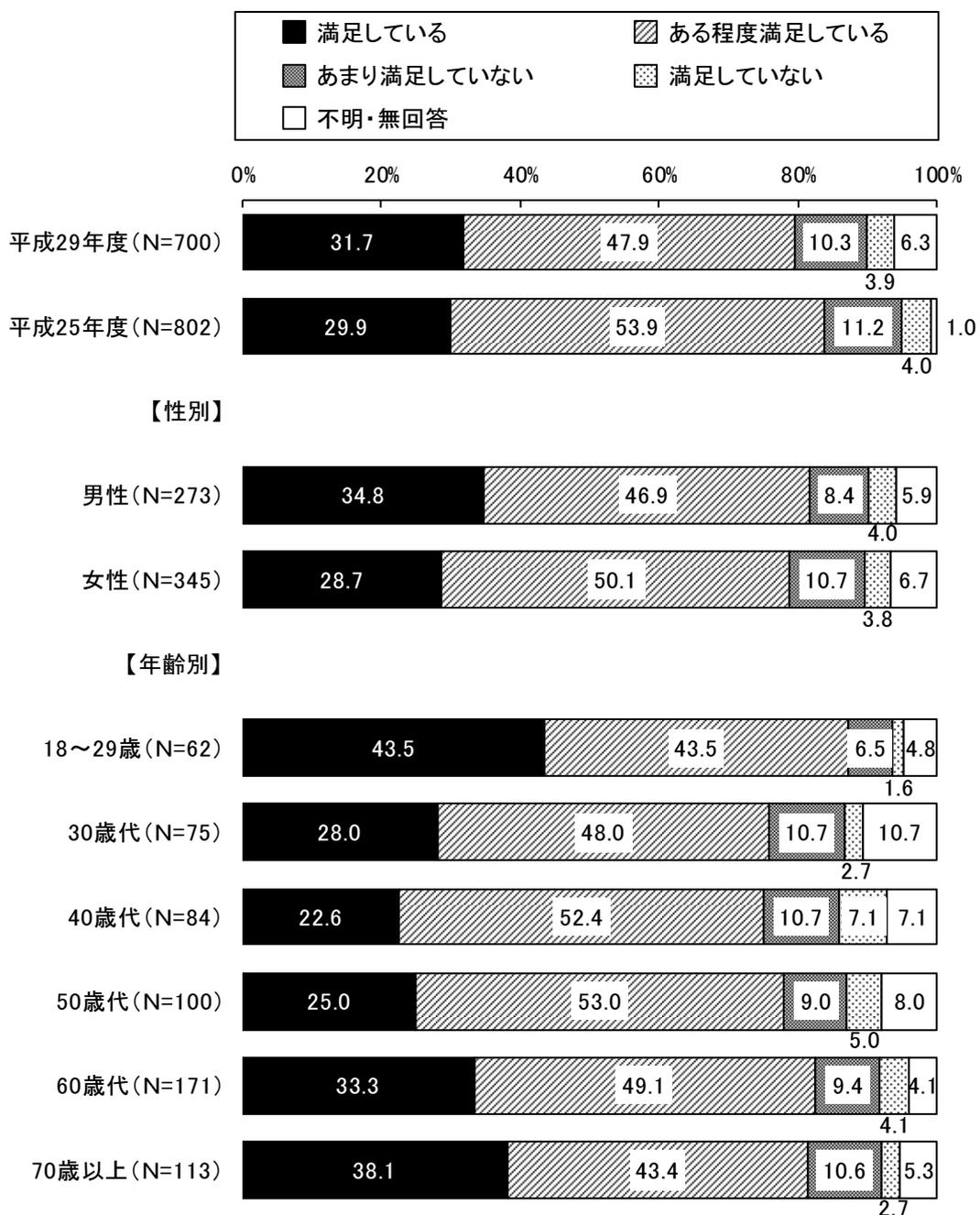
- 『満足』 … 「満足している」と「ある程度満足している」を合わせたもの
- 『不満足』 … 「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせたもの

今の近所づきあいの満足度については、『満足』が79.6%と高くなっています。前回と比較すると、『満足』が4.2ポイント減少しています。

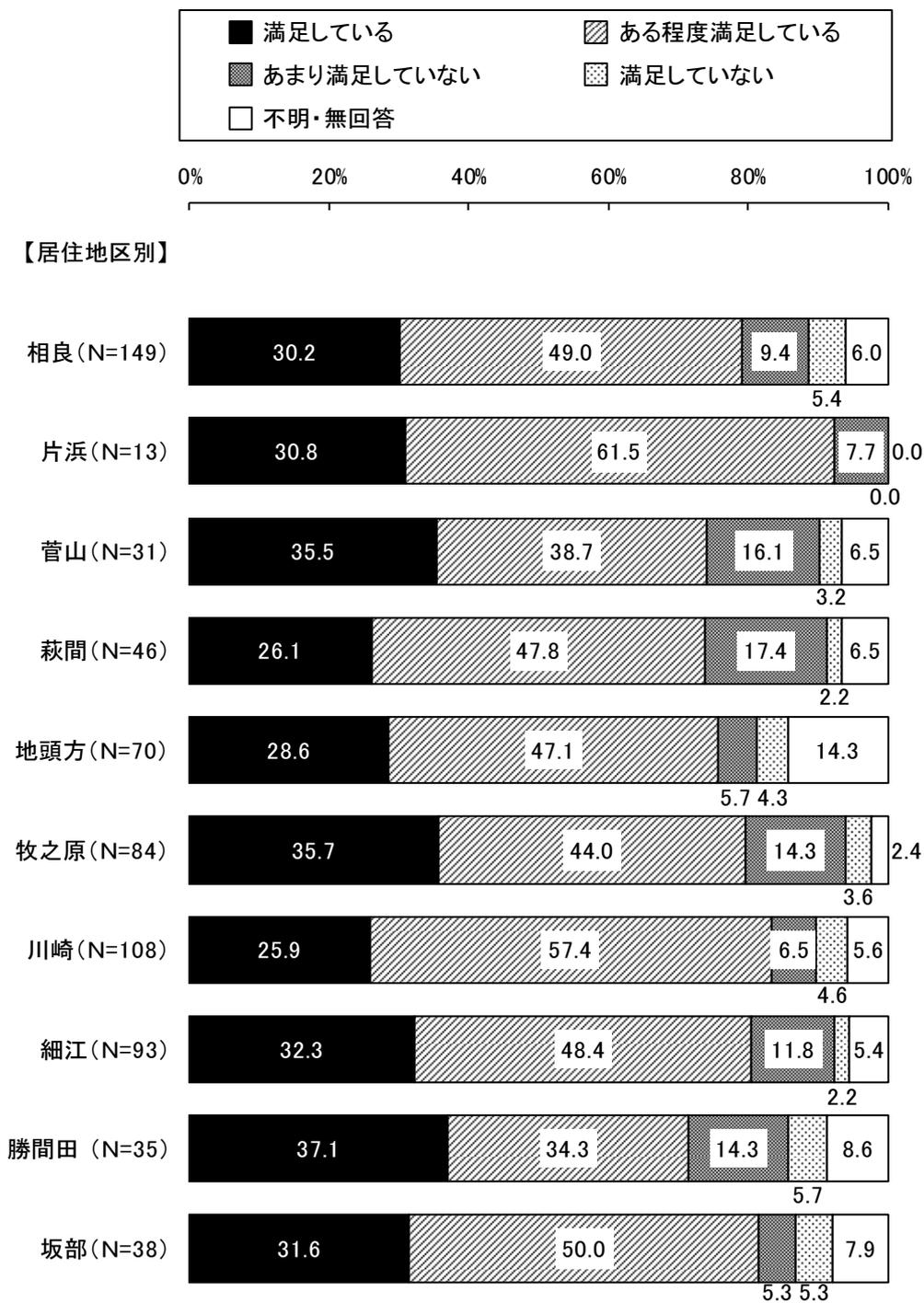
性別では、男性で『満足』が女性より2.9ポイント高くなっています。

年齢別では、『満足』がいずれも8割前後となっており、18～29歳では87.0%と最も高くなっています。

(単数回答)



居住地区別では、片浜で『満足』が92.3%と最も高くなっています。

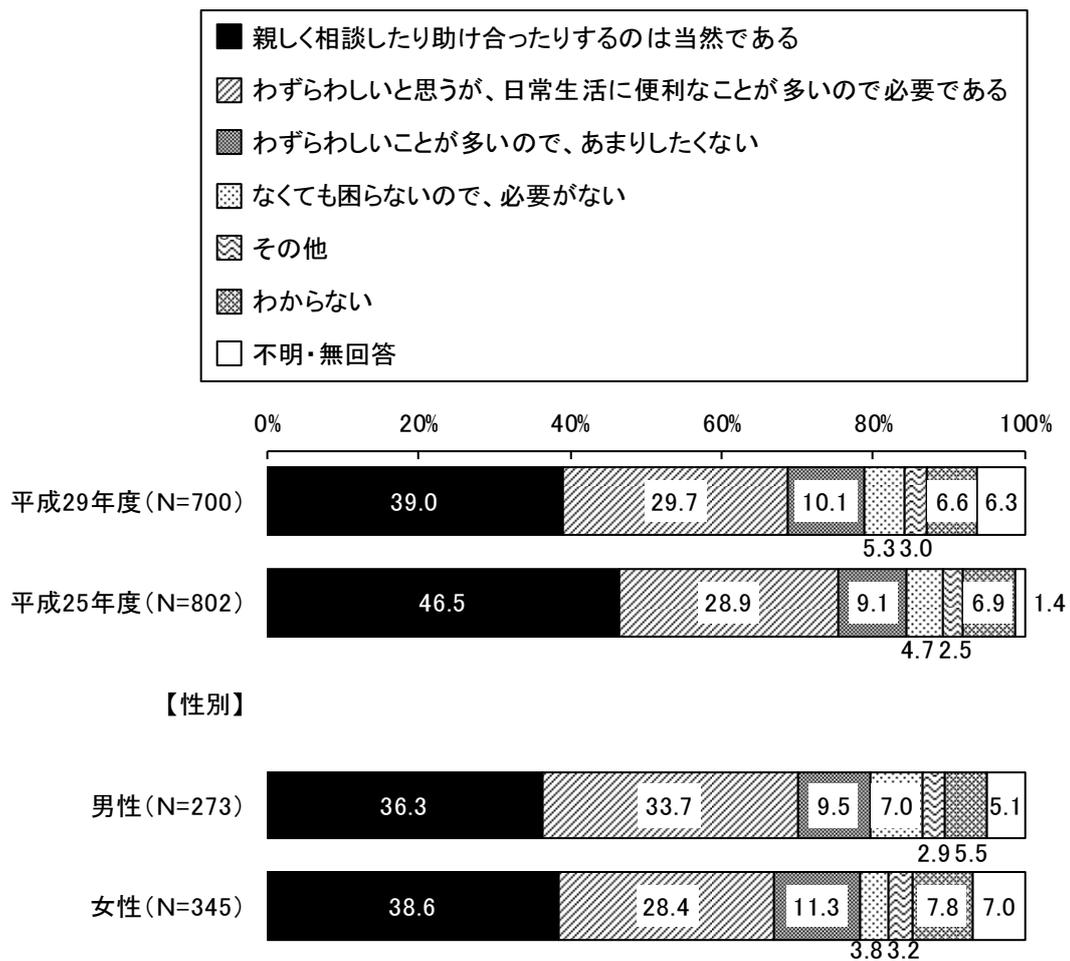


#### 問4 あなたの近所づきあいの考え方は、次のどれに近いですか。

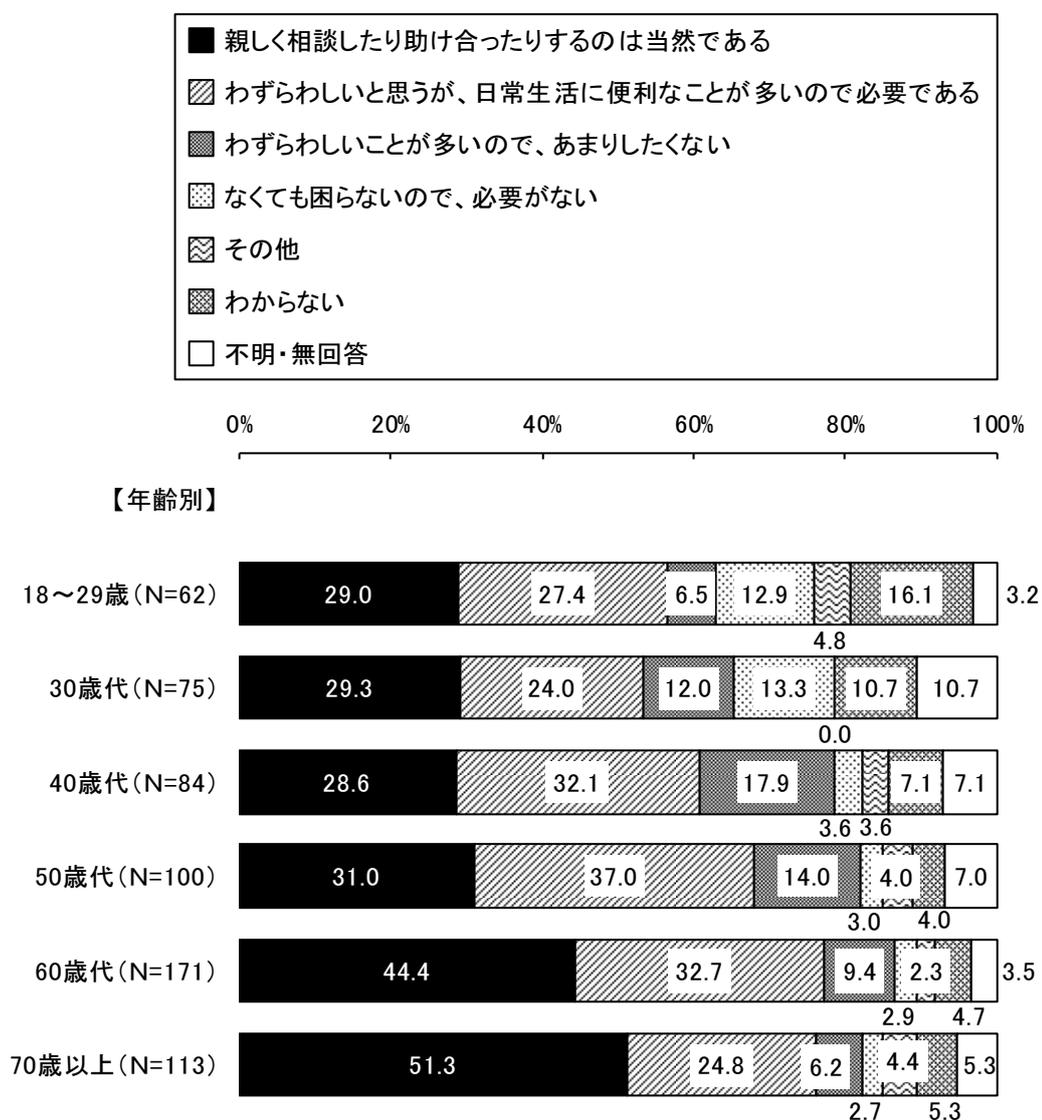
近所づきあいの考え方については、「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」が39.0%と最も高く、次いで「わずらわしいと思うが、日常生活に便利なことが多いので必要である」が29.7%となっています。前回と比較すると、「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」が7.5ポイント減少しています。

性別では、男性で「わずらわしいと思うが、日常生活に便利なことが多いので必要である」が女性より5.3ポイント高くなっています。

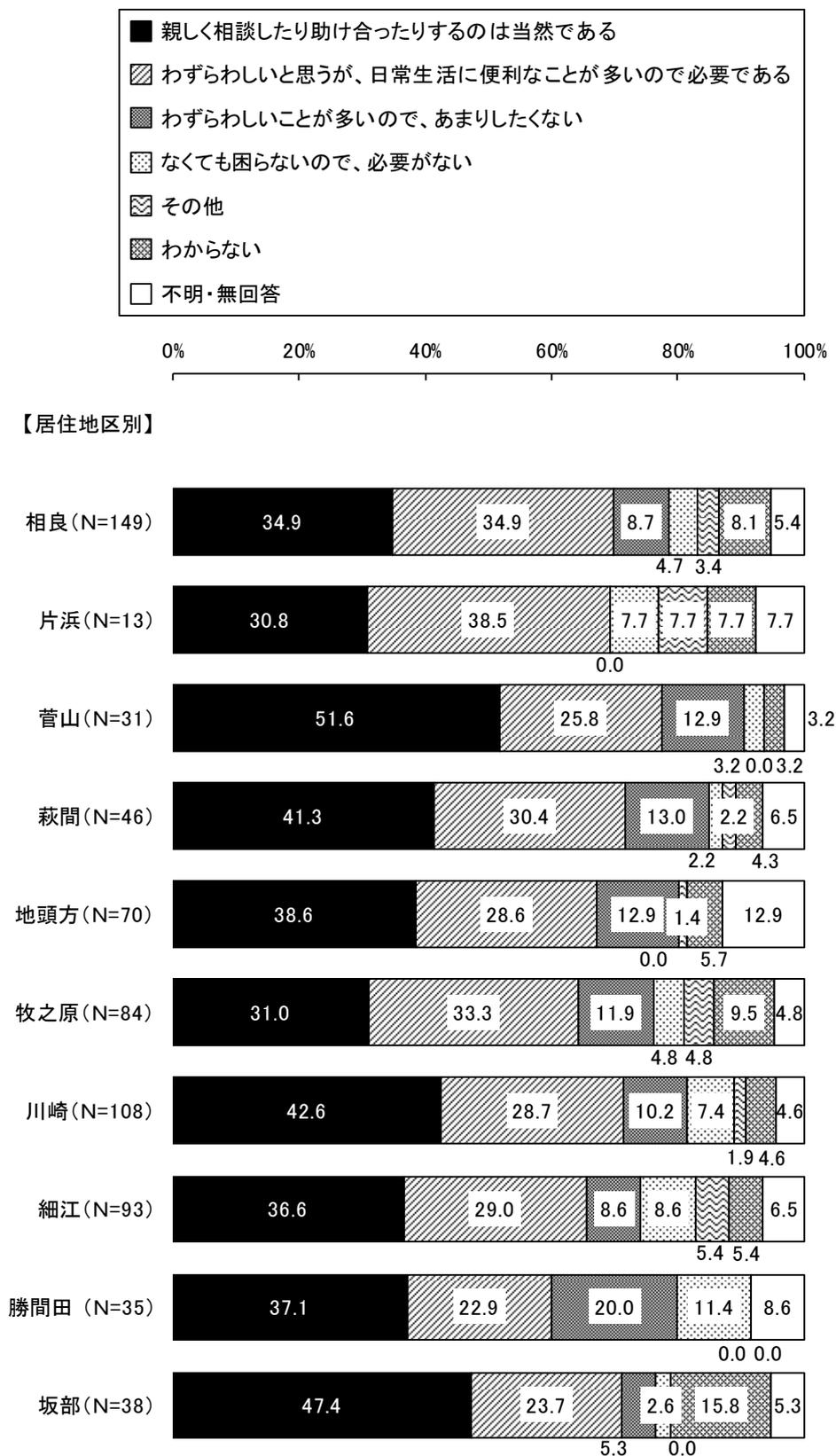
(単数回答)



年齢別では、年齢が上がるにつれて「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」が高くなる傾向にあります。



居住地区別では、菅山で「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」が51.6%と高くなっています。一方で、片浜では「わずらわしいと思うが、日常生活に便利なことが多いので必要である」が38.5%と高くなっています。



## 問5 あなたは現在、地域内の行事や町内会活動に参加・協力していますか。

問5の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

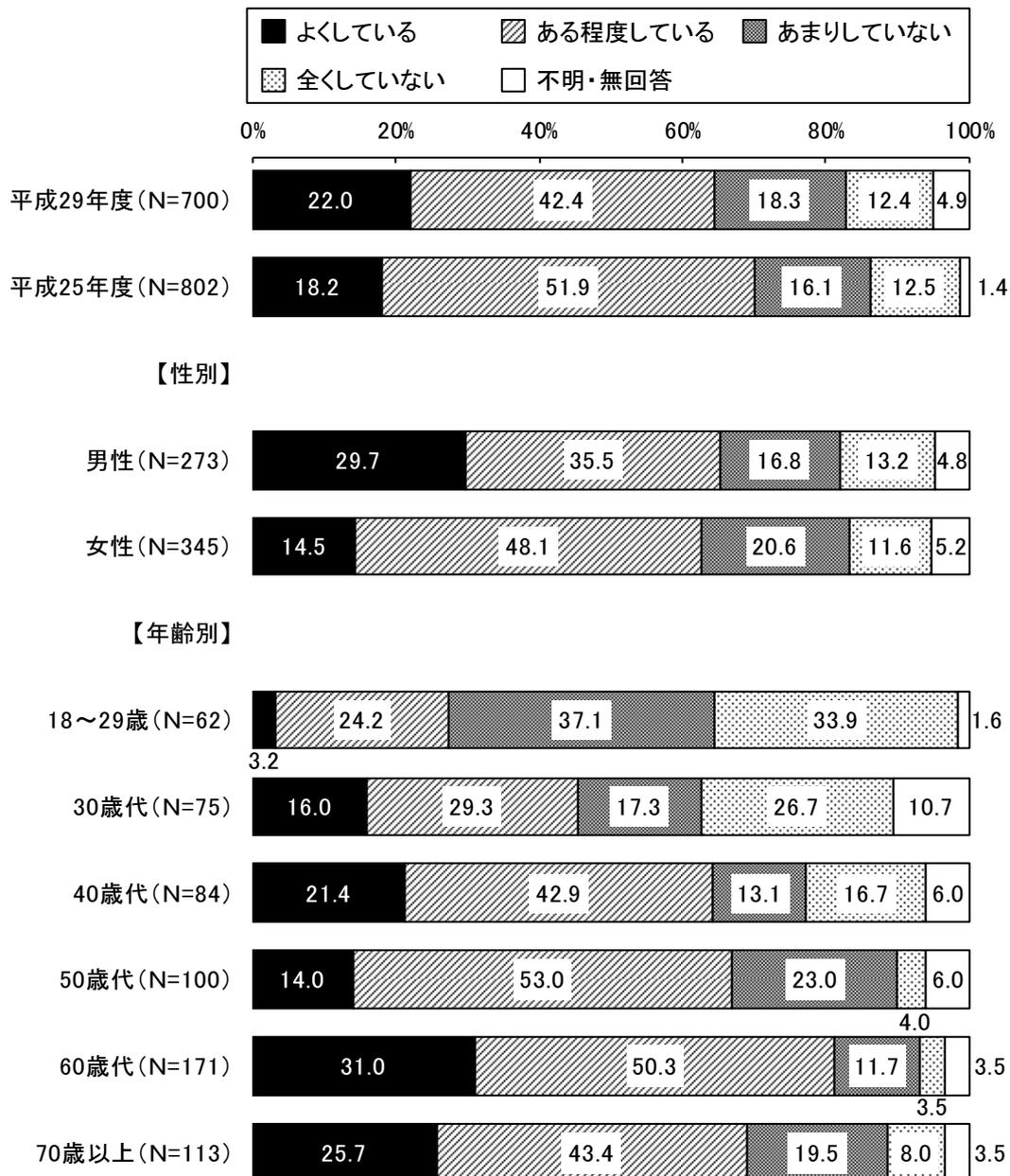
- 『している』 …「よくしている」と「ある程度している」を合わせたもの
- 『していない』 …「あまりしていない」と「全くしていない」を合わせたもの

地域内の行事や町内会活動に参加・協力については、『している』が64.4%と高くなっています。前回と比較すると、『している』が5.7ポイント減少しています。

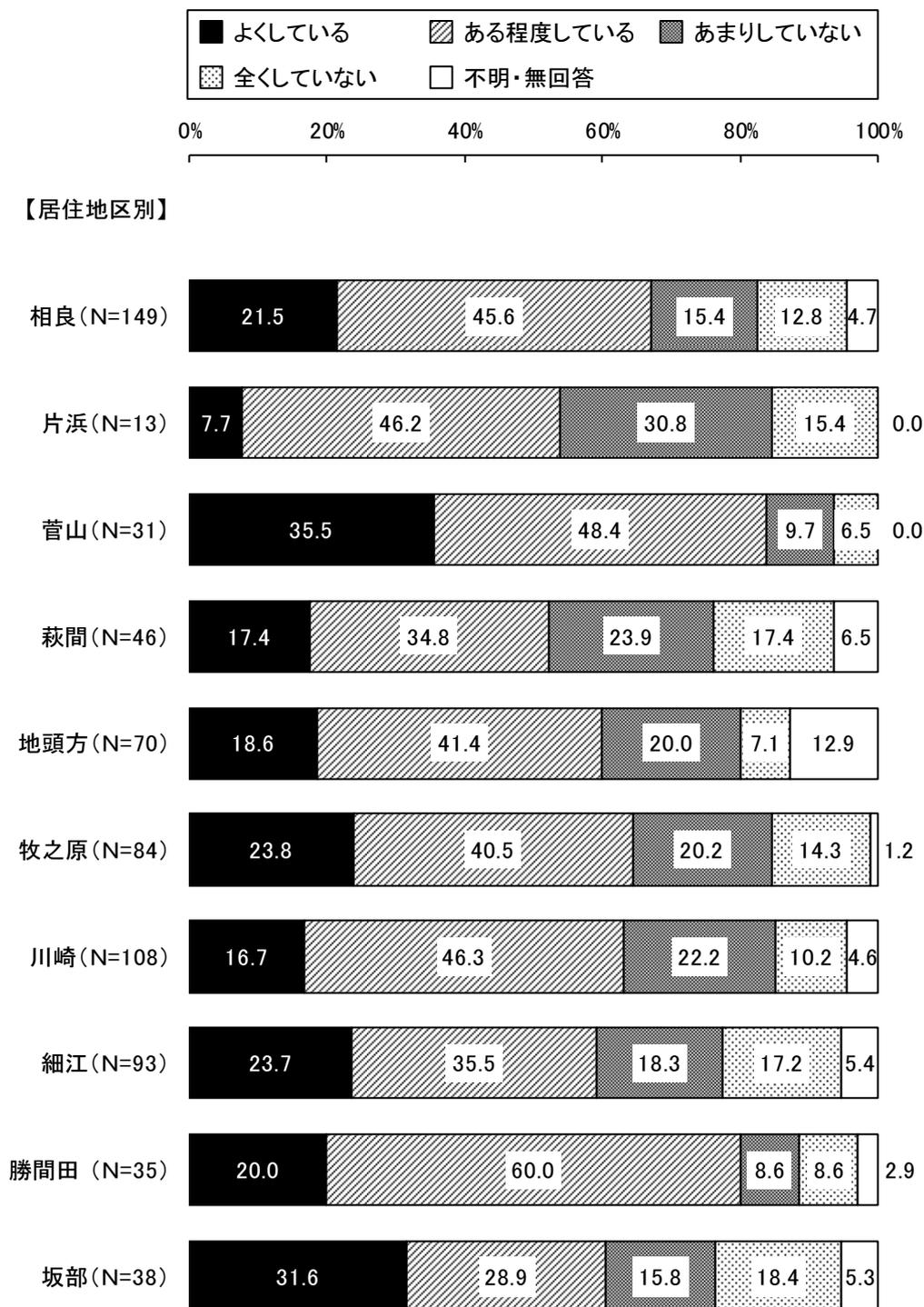
性別では、男性で『している』が女性より2.6ポイント高くなっています。

年齢別では、18～29歳で『していない』が71.0%と最も高く、60歳代まで年齢が上がるにつれて『している』が高くなる傾向にあります。

(単数回答)



居住地区別では、菅山で『している』が83.9%と高くなっています。一方で、片浜では『していない』が46.2%と高くなっています。

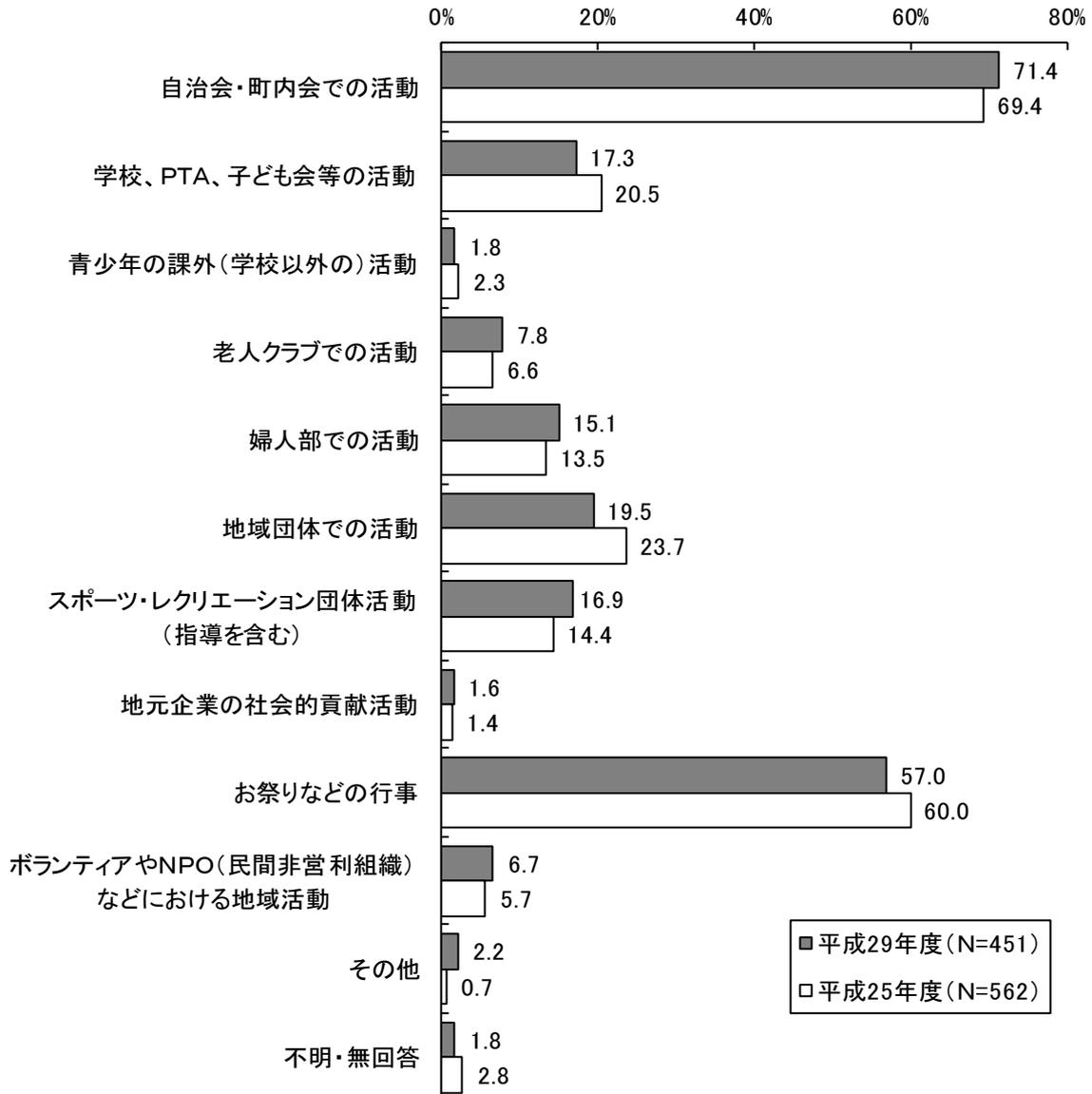


### 問5-1 あなたが、地域で参加している活動はどれですか。

\*問5で『している』と答えた方のみへの質問

地域で参加している活動については、「自治会・町内会での活動」が71.4%と最も高く、次いで「お祭りなどの行事」が57.0%となっています。前回と比較すると、「お祭りなどの行事」が3.0ポイント減少しています。

(複数回答)



性別では、男性で「自治会・町内会での活動」が女性より 11.0 ポイント高くなっています。  
 年齢別では、年齢が上がるにつれて「自治会・町内会での活動」が高くなる傾向にあります。  
 一方で、「お祭りなどの行事」が低くなる傾向にあります。  
 居住地区別では、片浜、萩間で「お祭りなどの行事」が高くなっています。

	自治会・町内会での活動	学校、PTA、子ども会等の活動	青少年の課外（学校以外の）活動	老人クラブでの活動	婦人部での活動	地域団体での活動	スポーツ・レクリエーション団体活動（指導を含む）	地元企業の社会的貢献活動	お祭りなどの行事	ボランティアやNPO（民間非営利組織）などにおける地域活動	その他	不明・無回答
【性別】												
男性（N=178）	78.1	15.7	2.2	5.1	2.2	21.9	17.4	2.2	60.1	4.5	2.2	1.7
女性（N=216）	67.1	21.8	1.4	9.7	26.4	15.3	15.7	0.9	57.9	9.3	1.4	0.9
【年齢別】												
18～29 歳（N=17）	29.4	5.9	0.0	5.9	11.8	11.8	0.0	0.0	88.2	5.9	0.0	5.9
30 歳代（N=34）	64.7	55.9	2.9	0.0	2.9	17.6	20.6	2.9	76.5	5.9	0.0	2.9
40 歳代（N=54）	75.9	55.6	3.7	0.0	20.4	5.6	18.5	1.9	72.2	0.0	1.9	1.9
50 歳代（N=67）	79.1	17.9	3.0	0.0	17.9	17.9	6.0	1.5	55.2	4.5	1.5	0.0
60 歳代（N=139）	80.6	3.6	0.7	3.6	18.0	21.6	15.8	1.4	56.8	8.6	0.7	0.7
70 歳以上（N=78）	56.4	6.4	1.3	32.1	11.5	23.1	26.9	1.3	41.0	11.5	5.1	1.3
【居住地区別】												
相良（N=100）	72.0	18.0	3.0	7.0	13.0	15.0	15.0	3.0	45.0	7.0	2.0	3.0
片浜（N=7）	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	85.7	0.0	0.0	0.0
菅山（N=26）	69.2	26.9	0.0	0.0	11.5	34.6	34.6	3.8	65.4	7.7	3.8	0.0
萩間（N=24）	54.2	16.7	4.2	4.2	25.0	37.5	29.2	0.0	66.7	4.2	8.3	0.0
地頭方（N=42）	64.3	14.3	0.0	11.9	16.7	28.6	7.1	0.0	50.0	4.8	2.4	0.0
牧之原（N=54）	75.9	16.7	0.0	7.4	24.1	11.1	13.0	0.0	64.8	5.6	3.7	1.9
川崎（N=68）	76.5	14.7	0.0	10.3	7.4	10.3	16.2	0.0	63.2	7.4	1.5	1.5
細江（N=55）	72.7	20.0	1.8	12.7	9.1	16.4	16.4	3.6	58.2	3.6	0.0	1.8
勝間田（N=28）	64.3	17.9	3.6	10.7	10.7	21.4	10.7	3.6	42.9	17.9	0.0	7.1
坂部（N=23）	65.2	21.7	8.7	4.3	26.1	30.4	39.1	0.0	65.2	8.7	4.3	0.0

単位：%

問5-2 あなたが、地域活動を行う場として利用している場所はどこですか。

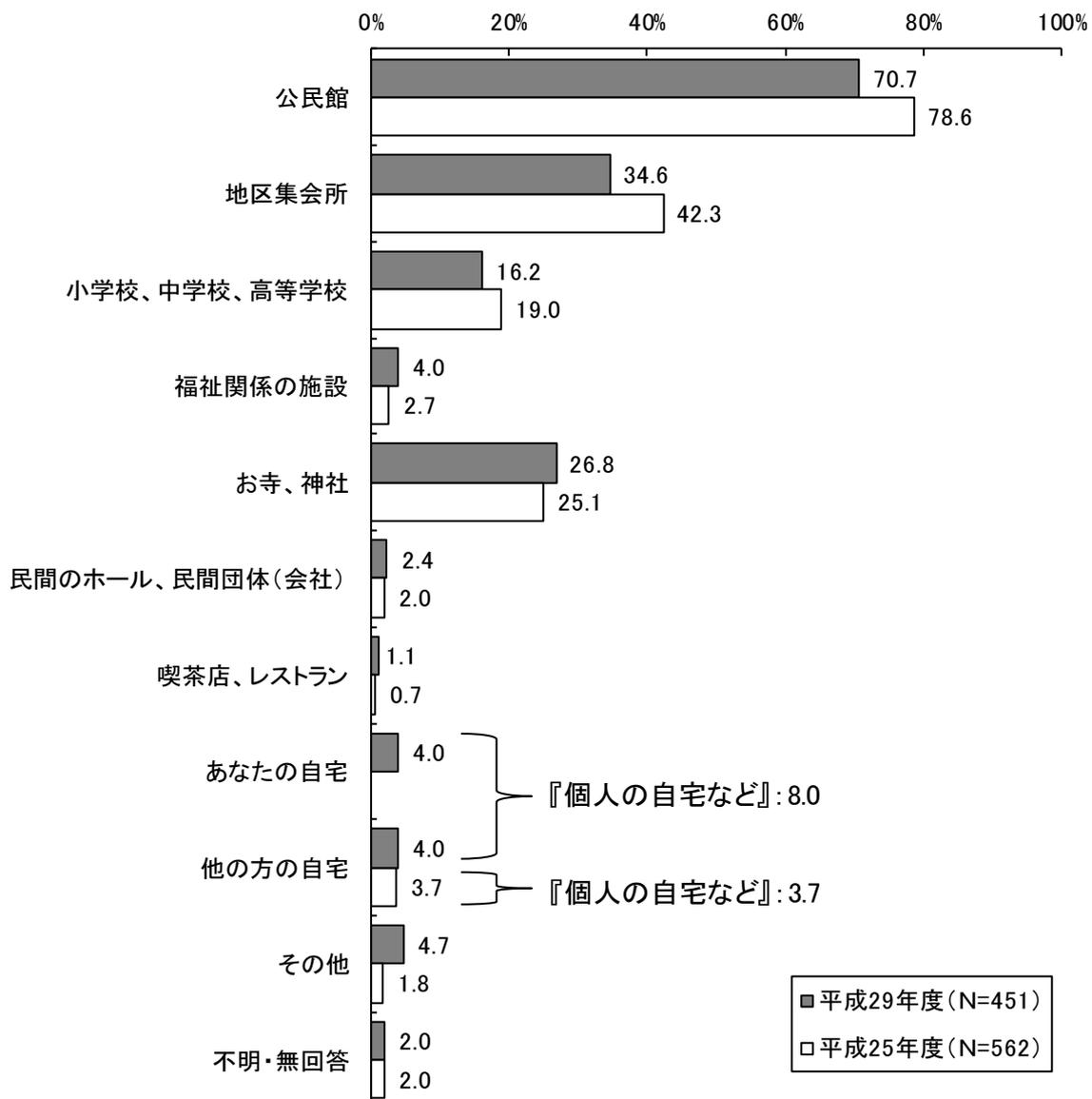
\* 問5で『している』と答えた方のみへの質問

平成29年度と平成25年度を比較するため、以下のように区分しています。

○平成25年度の『個人の自宅など』…平成29年度の「あなたの自宅」と「他の方の自宅」を合わせたもの

地域活動を行う場として利用している場所については、「公民館」が70.7%と最も高く、次いで「地区集会所」が34.6%となっています。前回と比較すると、「あなたの自宅」と「他の方の自宅」を合わせた『個人の自宅など』は8.0%と、4.3ポイント高くなっています。

(複数回答)



性別、年齢別では、いずれも「公民館」が高くなっています。

居住地区別では、片浜、菅山、坂部で「地区集会所」が高くなっています。

	公民館	地区集会所	小学校、中学校、高等学校	福祉関係の施設	お寺、神社	民間のホール、民間団体(会社)	喫茶店、レストラン	あなたの自宅	他の方の自宅	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>											
男性 (N=178)	75.3	34.8	15.2	2.2	32.6	2.2	0.6	4.5	3.4	3.9	2.2
女性 (N=216)	69.9	31.9	19.9	5.1	23.1	2.3	1.4	4.2	4.6	4.6	1.4
<b>【年齢別】</b>											
18～29 歳 (N=17)	76.5	29.4	5.9	0.0	41.2	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0
30 歳代 (N=34)	70.6	29.4	61.8	0.0	32.4	0.0	2.9	0.0	5.9	2.9	0.0
40 歳代 (N=54)	74.1	33.3	50.0	0.0	11.1	1.9	0.0	3.7	5.6	0.0	1.9
50 歳代 (N=67)	68.7	37.3	11.9	3.0	22.4	0.0	1.5	6.0	4.5	4.5	1.5
60 歳代 (N=139)	78.4	32.4	4.3	2.9	28.1	0.7	0.7	3.6	2.9	5.8	1.4
70 歳以上 (N=78)	61.5	34.6	6.4	10.3	33.3	6.4	0.0	7.7	5.1	5.1	3.8
<b>【居住地区別】</b>											
相良 (N=100)	53.0	36.0	17.0	5.0	28.0	2.0	2.0	5.0	4.0	6.0	5.0
片浜 (N=7)	57.1	85.7	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0
菅山 (N=26)	57.7	73.1	30.8	11.5	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
萩間 (N=24)	79.2	54.2	12.5	0.0	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
地頭方 (N=42)	88.1	21.4	19.0	0.0	21.4	0.0	0.0	2.4	0.0	2.4	2.4
牧之原 (N=54)	66.7	44.4	11.1	1.9	20.4	5.6	0.0	3.7	1.9	9.3	1.9
川崎 (N=68)	85.3	17.6	10.3	2.9	25.0	1.5	1.5	5.9	5.9	1.5	0.0
細江 (N=55)	87.3	7.3	12.7	1.8	20.0	1.8	0.0	3.6	5.5	1.8	1.8
勝間田 (N=28)	75.0	39.3	21.4	7.1	25.0	3.6	3.6	0.0	0.0	10.7	0.0
坂部 (N=23)	52.2	56.5	39.1	8.7	56.5	13.0	0.0	8.7	8.7	4.3	4.3

単位：%

### 問5-3 あなたは、地域活動に対して、満足していますか。

\* 問5で『している』と答えた方のみへの質問

問5-3の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

○『満足』 … 「満足」と「まあ満足」を合わせたもの

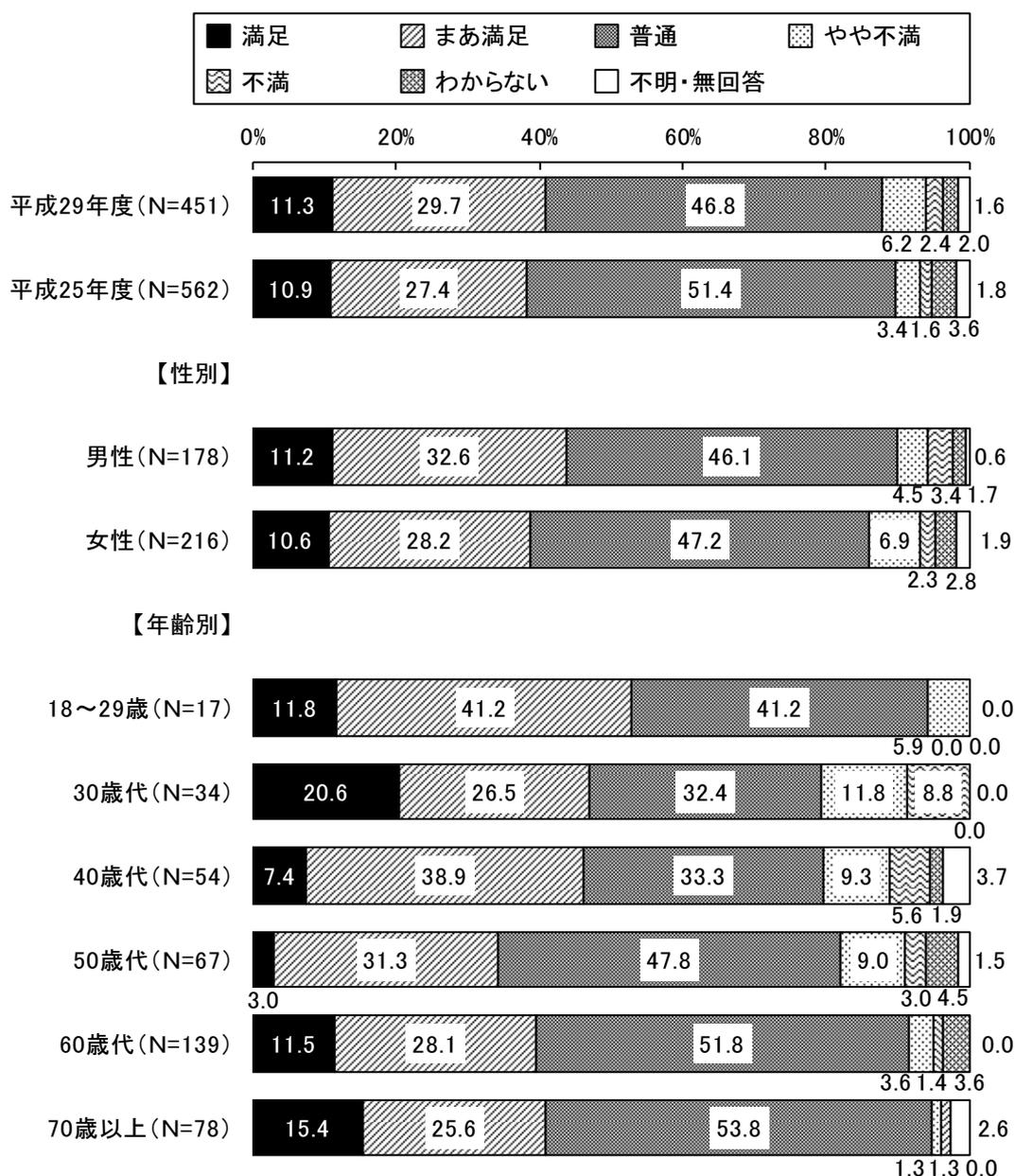
○『不満足』 … 「やや不満」と「不満」を合わせたもの

地域活動に対する満足度については、「普通」が46.8%と最も高く、次いで『満足』が41.0%となっています。前回と比較すると、『満足』が2.7ポイント増加しています。一方で、『不満足』も同様に3.6ポイント増加しています。

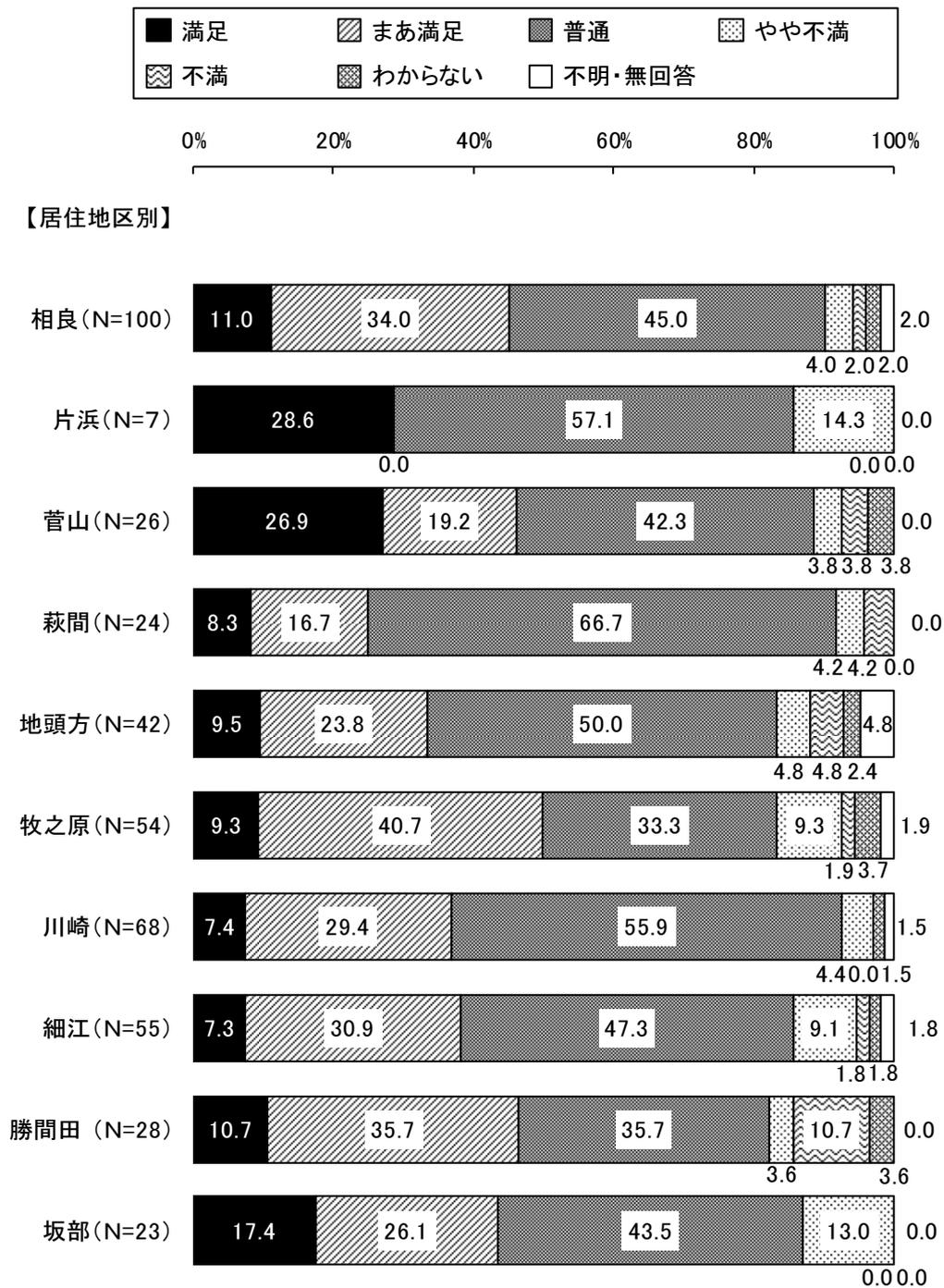
性別では、男性で『満足』が女性より5.0ポイント高くなっています。

年齢別では、30歳代で『不満足』が20.6%と高くなっています。

(単数回答)



居住地区別では、牧之原で『満足』が50.0%と高くなっています。



### 問5-4 していない理由をお聞かせください。

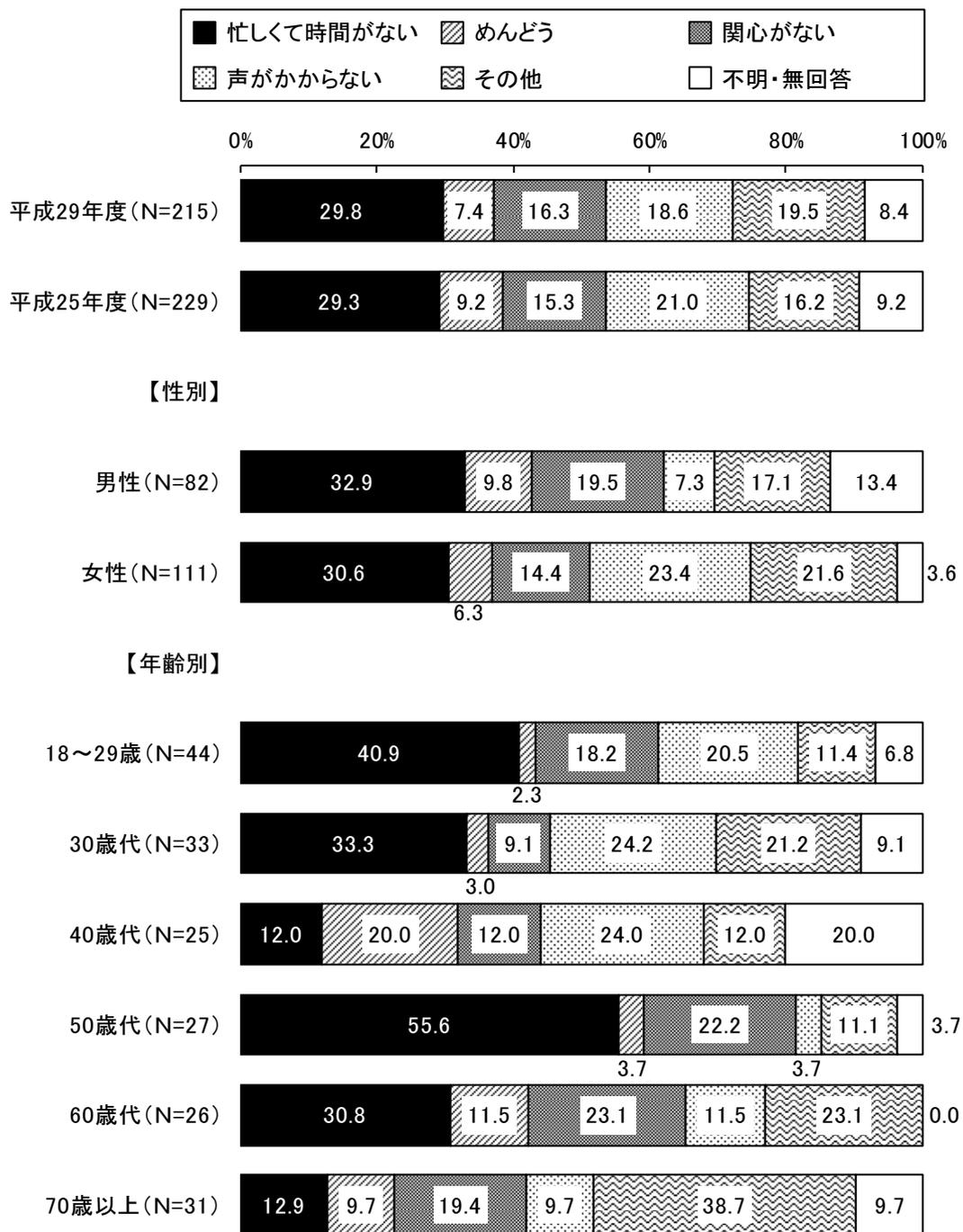
\*問5で『していない』と答えた方のみへの質問

していない理由については、「忙しくて時間がない」が29.8%と最も高く、次いで「その他」が19.5%となっています。前回と比較すると、「声がかからない」が2.4ポイント減少しています。

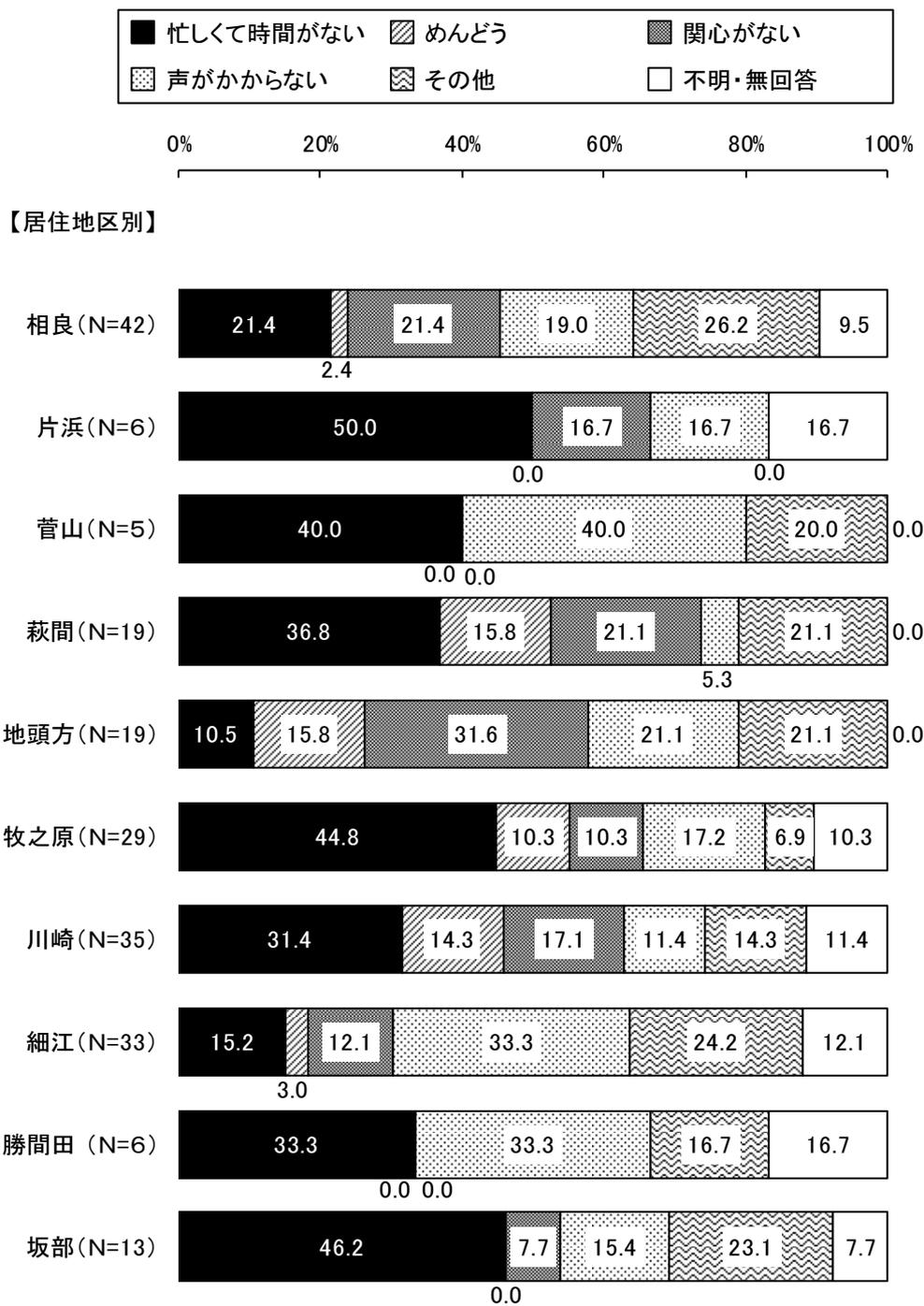
性別では、女性で「声がかからない」が男性より16.1ポイント高くなっています。

年齢別では、50歳代で「忙しくて時間がない」が55.6%と高くなっています。

(単数回答)



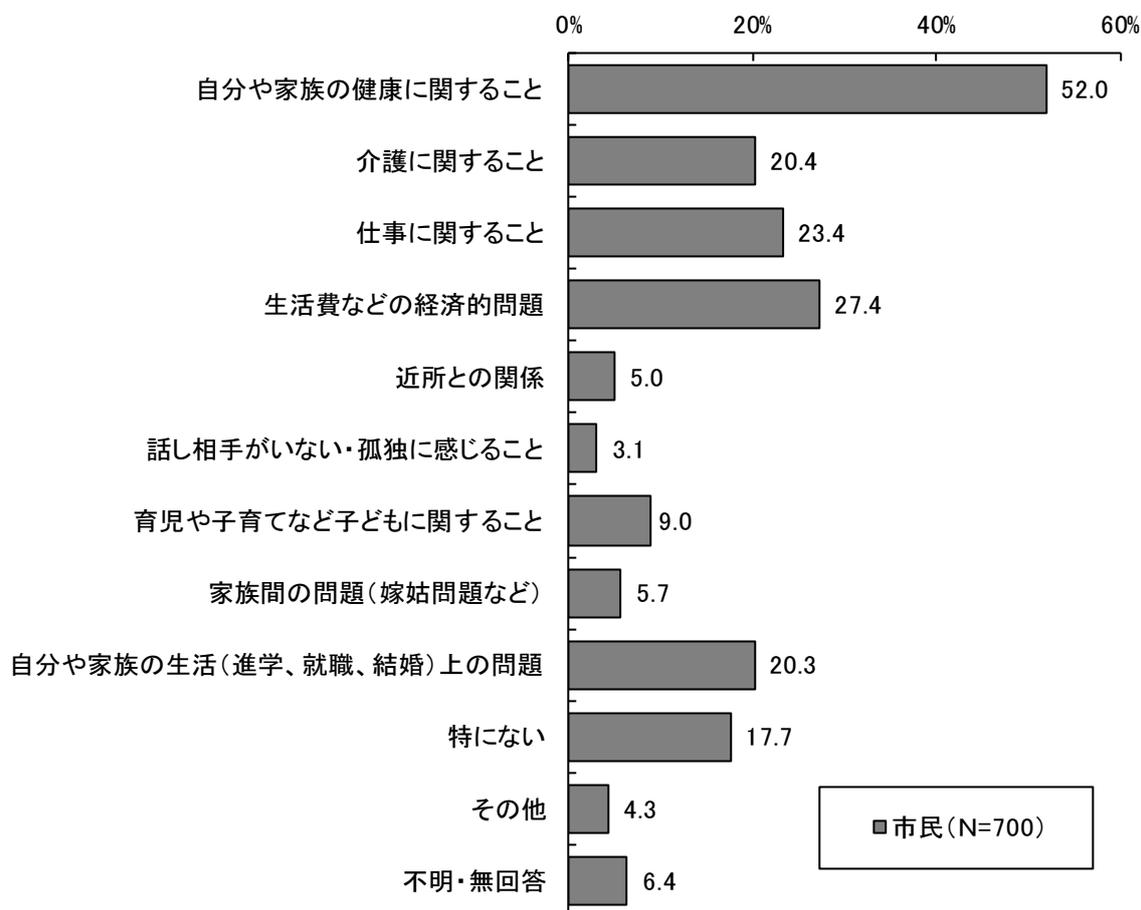
居住地区別では、片浜で「忙しくて時間がない」が 50.0%、菅山で「声がかからない」が 40.0%、地頭方で「関心がない」が 31.6%と高くなっています。



問6 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。

日頃、どのようなことに悩みや不安を感じているかについては、「自分や家族の健康に関すること」が52.0%と最も高く、次いで「生活費などの経済的問題」が27.4%となっています。

(複数回答)



性別、居住地区別では、いずれも「自分や家族の健康に関すること」が高くなっています。  
 年齢別では、18～29歳で「仕事に関すること」が38.7%と高くなっています。

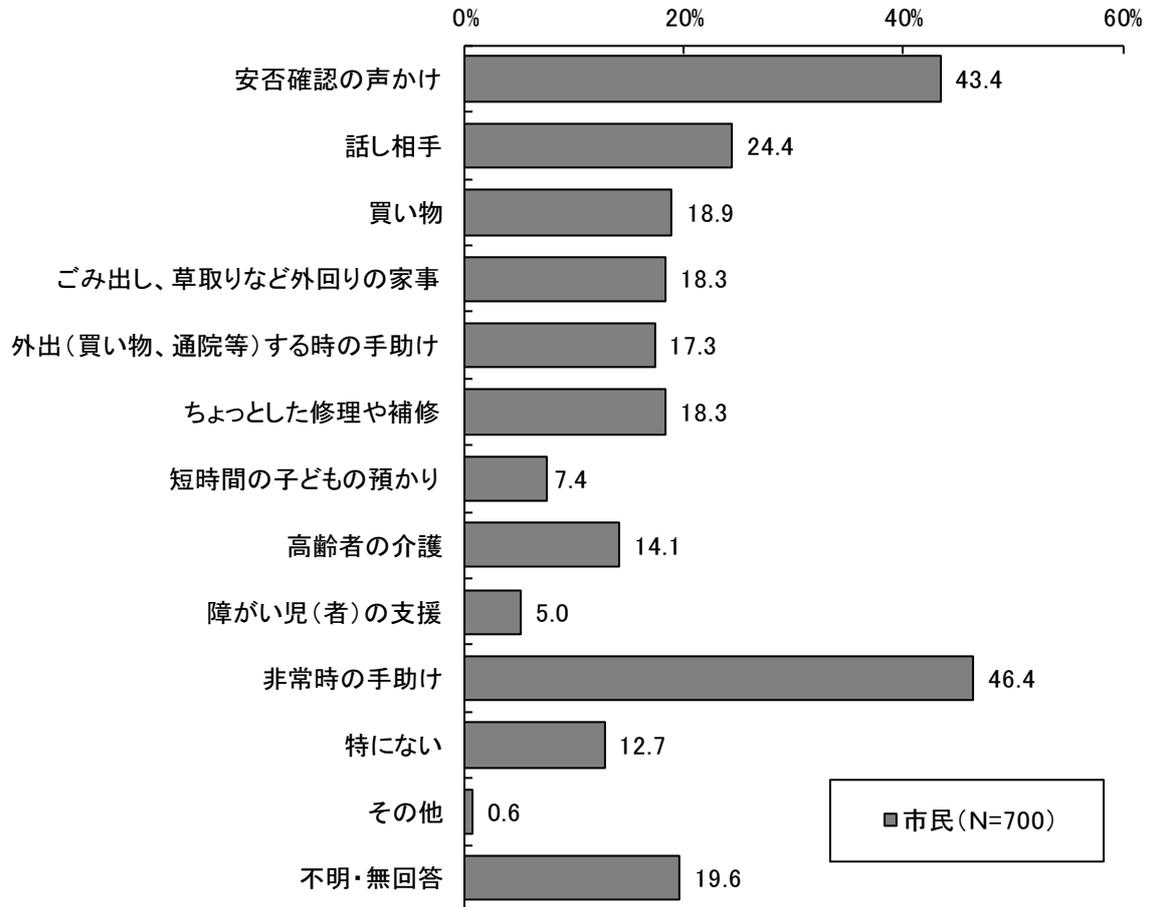
	自分や家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	生活費などの経済的問題	近所との関係	話し相手がいない・孤独に感じる事	育児や子育てなど子どもに関する事	家族間の問題（嫁姑問題など）	自分や家族の生活（進学、就職、結婚）上の問題	特にない	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>												
男性（N=273）	49.5	17.6	28.6	28.6	4.4	3.3	7.3	5.9	18.7	18.7	4.0	8.1
女性（N=345）	53.9	20.6	20.3	26.1	5.8	3.2	12.5	6.4	22.6	16.8	4.6	4.1
<b>【年齢別】</b>												
18～29歳（N=62）	35.5	8.1	38.7	32.3	3.2	6.5	11.3	6.5	33.9	17.7	1.6	6.5
30歳代（N=75）	48.0	9.3	32.0	42.7	12.0	6.7	33.3	6.7	20.0	13.3	5.3	4.0
40歳代（N=84）	50.0	14.3	36.9	31.0	2.4	6.0	17.9	4.8	34.5	10.7	7.1	6.0
50歳代（N=100）	58.0	27.0	29.0	28.0	3.0	1.0	7.0	8.0	25.0	13.0	6.0	3.0
60歳代（N=171）	50.9	24.0	15.2	21.1	5.8	2.3	4.1	4.7	12.3	21.6	4.7	7.6
70歳以上（N=113）	63.7	23.0	8.8	17.7	3.5	0.9	0.9	5.3	13.3	23.0	1.8	6.2
<b>【居住地区別】</b>												
相良（N=149）	49.0	18.8	21.5	22.8	3.4	3.4	8.7	7.4	20.8	22.8	5.4	6.0
片浜（N=13）	46.2	7.7	23.1	38.5	0.0	0.0	0.0	7.7	23.1	15.4	15.4	0.0
菅山（N=31）	45.2	25.8	16.1	29.0	9.7	3.2	12.9	9.7	19.4	9.7	3.2	12.9
萩間（N=46）	58.7	17.4	30.4	23.9	2.2	8.7	4.3	4.3	15.2	19.6	13.0	10.9
地頭方（N=70）	50.0	27.1	21.4	21.4	8.6	1.4	11.4	7.1	14.3	15.7	1.4	7.1
牧之原（N=84）	59.5	20.2	28.6	33.3	7.1	4.8	15.5	7.1	27.4	16.7	1.2	1.2
川崎（N=108）	49.1	17.6	22.2	23.1	4.6	0.0	7.4	3.7	22.2	19.4	3.7	5.6
細江（N=93）	47.3	17.2	25.8	31.2	4.3	3.2	9.7	4.3	18.3	20.4	5.4	7.5
勝間田（N=35）	62.9	20.0	20.0	34.3	2.9	5.7	8.6	2.9	17.1	5.7	0.0	5.7
坂部（N=38）	65.8	26.3	21.1	31.6	2.6	5.3	5.3	2.6	18.4	13.2	0.0	2.6

単位：%

問7①あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域の方にどのような手助けをしてほしいですか。

地域の方にどのような手助けをしてほしいかについては、「非常時の手助け」が46.4%と最も高く、次いで「安否確認の声かけ」が43.4%となっています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「安否確認の声かけ」「非常時の手助け」が高くなっています。

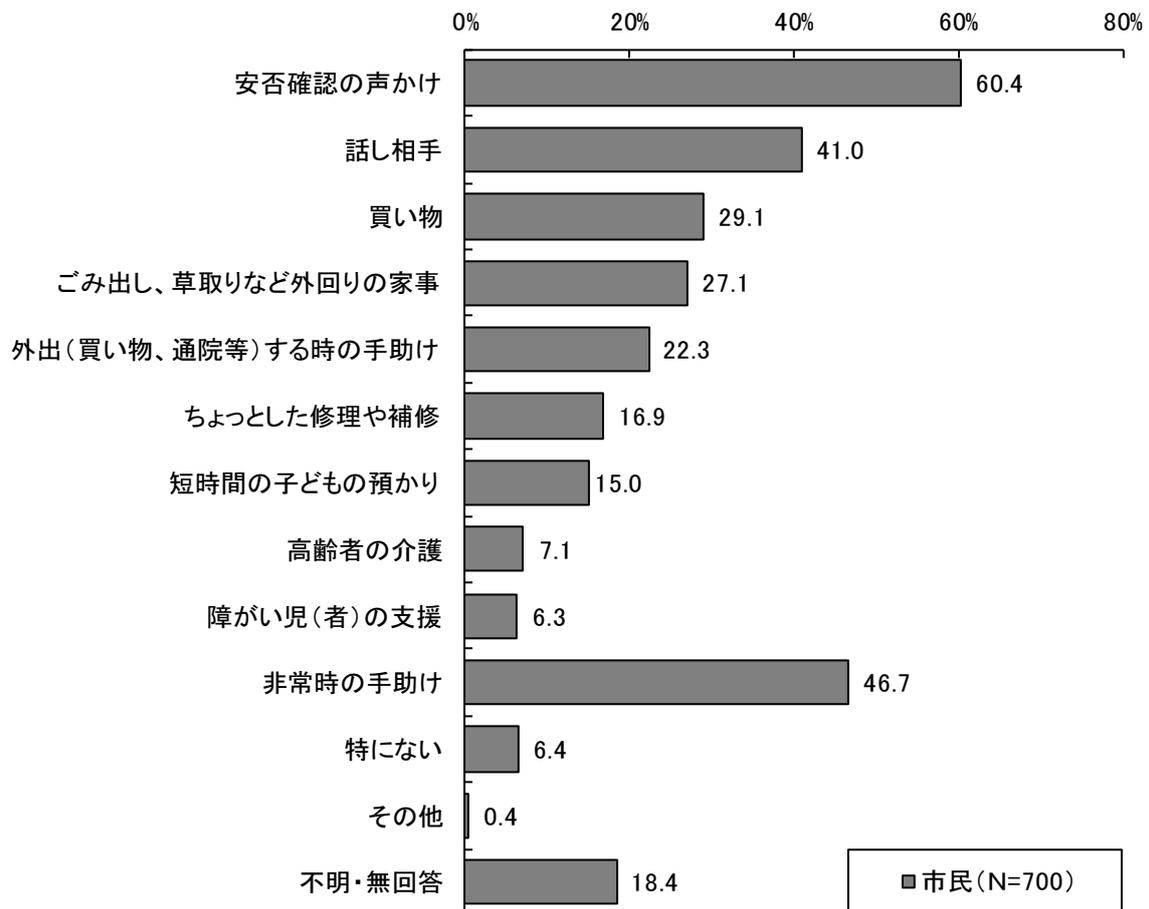
	安否確認の声かけ	話し相手	買い物	ごみ出し、草取りなど外回りの家事	外出（買い物、通院等）する時の手助け	ちよつとした修理や補修	短時間の子どもの預かり	高齢者の介護	障がい児（者）の支援	非常時の手助け	特にない	その他	不明・無回答
【性別】													
男性（N=273）	39.2	23.1	15.0	17.6	13.6	16.5	5.9	13.2	4.4	43.6	16.1	0.7	21.2
女性（N=345）	47.8	26.4	22.0	18.6	20.6	20.6	9.9	14.5	5.5	50.4	10.1	0.6	16.5
【年齢別】													
18～29歳（N=62）	62.9	33.9	12.9	21.0	14.5	16.1	19.4	14.5	9.7	64.5	6.5	0.0	8.1
30歳代（N=75）	54.7	32.0	26.7	20.0	20.0	32.0	26.7	25.3	12.0	52.0	18.7	2.7	6.7
40歳代（N=84）	42.9	27.4	22.6	17.9	16.7	20.2	11.9	15.5	9.5	58.3	13.1	1.2	15.5
50歳代（N=100）	46.0	26.0	19.0	22.0	18.0	19.0	3.0	18.0	2.0	55.0	13.0	0.0	9.0
60歳代（N=171）	41.5	19.9	18.1	16.4	17.5	12.3	2.3	11.1	0.6	39.2	16.4	0.0	21.6
70歳以上（N=113）	29.2	19.5	17.7	15.9	18.6	21.2	1.8	7.1	3.5	33.6	7.1	0.0	36.3
【居住地区別】													
相良（N=149）	44.3	24.8	19.5	19.5	16.8	19.5	8.7	12.8	2.0	43.6	13.4	0.7	18.1
片浜（N=13）	53.8	23.1	23.1	23.1	7.7	23.1	7.7	15.4	7.7	61.5	15.4	0.0	15.4
菅山（N=31）	45.2	19.4	35.5	6.5	16.1	19.4	6.5	19.4	3.2	51.6	9.7	0.0	16.1
萩間（N=46）	39.1	26.1	10.9	15.2	15.2	8.7	6.5	6.5	6.5	50.0	10.9	0.0	19.6
地頭方（N=70）	50.0	22.9	21.4	18.6	22.9	21.4	7.1	18.6	2.9	45.7	8.6	0.0	27.1
牧之原（N=84）	41.7	26.2	21.4	19.0	19.0	19.0	10.7	17.9	6.0	44.0	15.5	1.2	16.7
川崎（N=108）	44.4	22.2	13.9	16.7	13.0	19.4	6.5	12.0	8.3	43.5	13.9	0.9	21.3
細江（N=93）	39.8	20.4	22.6	22.6	20.4	19.4	7.5	14.0	5.4	48.4	14.0	1.1	18.3
勝間田（N=35）	37.1	22.9	11.4	14.3	11.4	8.6	5.7	11.4	8.6	51.4	14.3	0.0	17.1
坂部（N=38）	39.5	34.2	10.5	10.5	18.4	10.5	5.3	15.8	5.3	44.7	13.2	0.0	21.1

単位：%

問7②隣近所で、同様の理由等で困っている家庭があったら、どのような手助けができると思いますか。

どのような手助けができるかについては、「安否確認の声かけ」が60.4%と最も高く、次いで「非常時の手助け」が46.7%となっています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「安否確認の声かけ」が高くなっています。

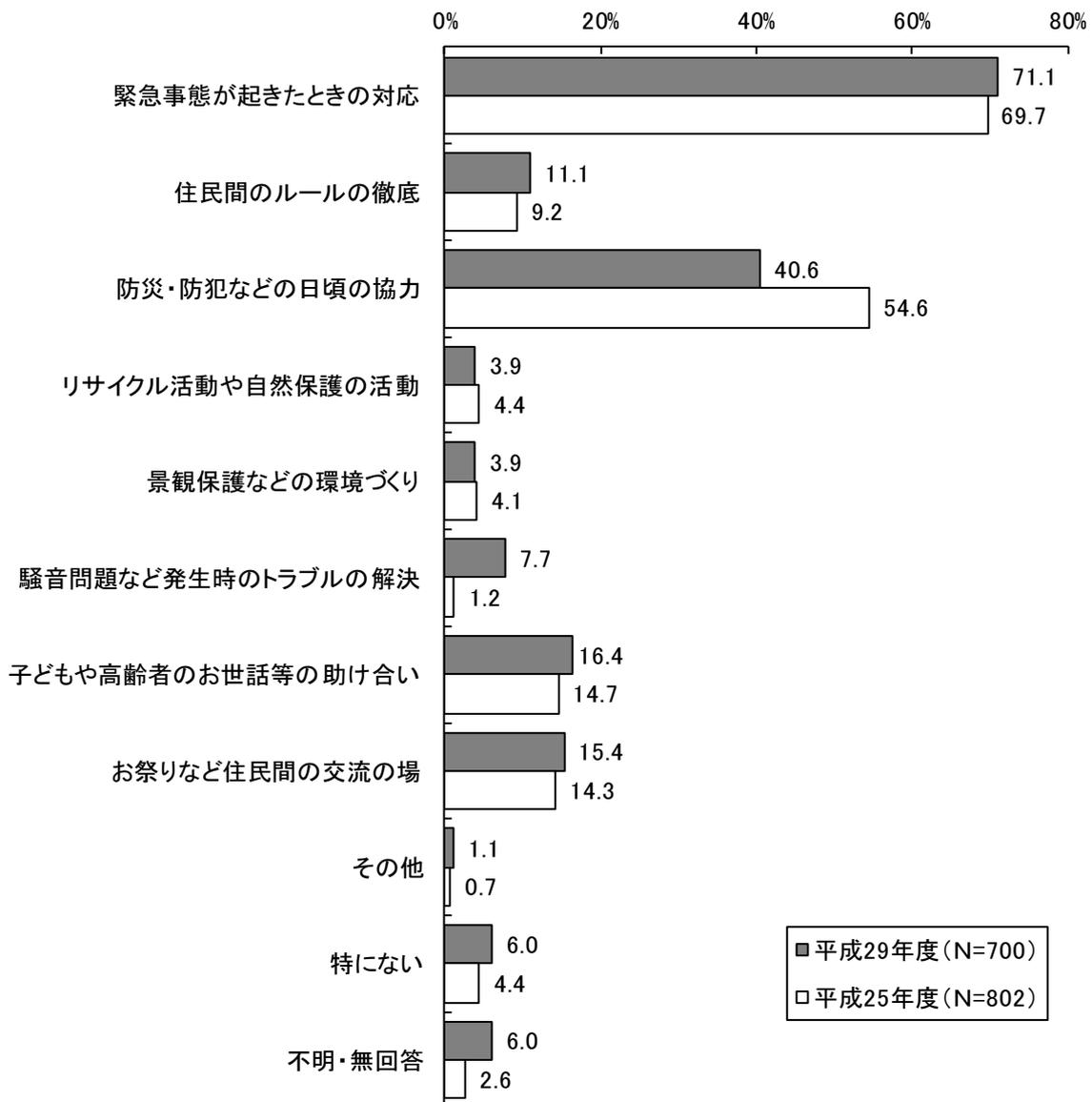
	安否確認の声かけ	話し相手	買い物	ごみ出し、草取りなど外回りの家事	外出（買い物、通院等）する時の手助け	ちょっとした修理や補修	短時間の子どもの預かり	高齢者の介護	障がい児（者）の支援	非常時の手助け	特にない	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>													
男性（N=273）	56.4	30.0	21.6	27.8	16.5	26.4	10.3	5.5	5.5	49.8	9.5	0.4	16.5
女性（N=345）	65.8	51.6	35.7	26.7	28.1	7.5	20.3	9.3	7.2	45.5	4.9	0.6	16.8
<b>【年齢別】</b>													
18～29歳（N=62）	71.0	46.8	21.0	27.4	16.1	14.5	29.0	8.1	8.1	66.1	9.7	0.0	6.5
30歳代（N=75）	69.3	54.7	45.3	28.0	28.0	17.3	28.0	14.7	9.3	46.7	9.3	0.0	8.0
40歳代（N=84）	65.5	36.9	28.6	20.2	25.0	15.5	19.0	7.1	8.3	52.4	9.5	1.2	13.1
50歳代（N=100）	63.0	40.0	26.0	29.0	22.0	21.0	13.0	5.0	6.0	55.0	7.0	0.0	14.0
60歳代（N=171）	60.2	41.5	38.0	37.4	28.7	18.7	12.9	9.4	5.8	48.0	5.8	0.6	15.8
70歳以上（N=113）	49.6	38.1	16.8	16.8	15.9	9.7	6.2	2.7	3.5	26.5	2.7	0.0	33.6
<b>【居住地区別】</b>													
相良（N=149）	61.7	42.3	28.9	29.5	24.8	14.8	16.1	7.4	8.1	44.3	4.0	0.0	18.8
片浜（N=13）	53.8	38.5	53.8	23.1	30.8	30.8	15.4	7.7	0.0	38.5	0.0	0.0	15.4
菅山（N=31）	61.3	45.2	29.0	16.1	12.9	9.7	19.4	6.5	6.5	54.8	9.7	0.0	16.1
萩間（N=46）	65.2	28.3	17.4	17.4	19.6	15.2	15.2	4.3	4.3	43.5	8.7	0.0	17.4
地頭方（N=70）	62.9	38.6	27.1	28.6	20.0	14.3	14.3	7.1	5.7	47.1	4.3	0.0	17.1
牧之原（N=84）	57.1	45.2	29.8	25.0	15.5	13.1	16.7	9.5	7.1	42.9	11.9	1.2	20.2
川崎（N=108）	60.2	47.2	32.4	32.4	29.6	21.3	14.8	6.5	5.6	48.1	6.5	0.0	17.6
細江（N=93）	58.1	35.5	26.9	24.7	20.4	14.0	8.6	4.3	1.1	45.2	6.5	2.2	19.4
勝間田（N=35）	60.0	37.1	31.4	34.3	25.7	17.1	11.4	11.4	8.6	54.3	8.6	0.0	17.1
坂部（N=38）	44.7	39.5	23.7	21.1	18.4	23.7	21.1	7.9	13.2	44.7	7.9	0.0	23.7

単位：%

## 問8 あなたは、地域社会の役割についてどのようなことを期待しますか。

地域社会の役割についてどのようなことを期待するかについては、「緊急事態が起きたときの対応」が71.1%と最も高く、次いで「防災・防犯などの日頃の協力」が40.6%となっています。前回と比較すると、「防災・防犯などの日頃の協力」が14.0ポイント減少しています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「緊急事態が起きたときの対応」が高くなっています。

	緊急事態が起きたときの対応	住民間のルールの徹底	防災・防犯などの日頃の協力	リサイクル活動や自然保護の活動	景観保護などの環境づくり	騒音問題など発生時のトラブルの解決	子どもや高齢者のお世話等の助け合い	お祭りなど住民間の交流の場	その他	特にない	不明・無回答
<b>【性別】</b>											
男性（N=273）	67.8	10.3	42.9	4.8	4.8	9.2	12.8	19.8	0.4	7.0	4.4
女性（N=345）	75.7	12.2	40.0	3.2	3.5	7.0	20.6	13.3	1.4	4.9	5.8
<b>【年齢別】</b>											
18～29歳（N=62）	72.6	8.1	38.7	6.5	3.2	9.7	21.0	27.4	0.0	8.1	4.8
30歳代（N=75）	64.0	14.7	46.7	4.0	5.3	17.3	25.3	26.7	1.3	5.3	2.7
40歳代（N=84）	70.2	13.1	44.0	2.4	3.6	9.5	20.2	15.5	1.2	3.6	6.0
50歳代（N=100）	79.0	15.0	41.0	2.0	3.0	10.0	15.0	16.0	1.0	4.0	3.0
60歳代（N=171）	71.9	11.7	38.0	4.1	4.1	4.1	15.8	14.0	1.2	3.5	4.7
70歳以上（N=113）	72.6	7.1	43.4	2.7	4.4	2.7	13.3	8.8	0.9	11.5	8.8
<b>【居住地区別】</b>											
相良（N=149）	72.5	15.4	43.6	0.7	1.3	4.7	13.4	20.1	2.0	4.0	5.4
片浜（N=13）	69.2	7.7	38.5	0.0	0.0	7.7	15.4	7.7	0.0	15.4	7.7
菅山（N=31）	61.3	22.6	38.7	16.1	3.2	9.7	16.1	9.7	0.0	9.7	9.7
萩間（N=46）	63.0	15.2	37.0	2.2	2.2	15.2	8.7	4.3	0.0	2.2	10.9
地頭方（N=70）	75.7	7.1	40.0	4.3	5.7	4.3	20.0	8.6	0.0	7.1	4.3
牧之原（N=84）	67.9	9.5	38.1	4.8	4.8	13.1	15.5	15.5	1.2	9.5	3.6
川崎（N=108）	74.1	9.3	36.1	3.7	4.6	7.4	20.4	22.2	0.9	8.3	1.9
細江（N=93）	66.7	8.6	44.1	6.5	5.4	9.7	17.2	9.7	1.1	5.4	9.7
勝間田（N=35）	77.1	8.6	51.4	2.9	2.9	8.6	17.1	14.3	0.0	5.7	2.9
坂部（N=38）	78.9	5.3	34.2	2.6	7.9	2.6	21.1	26.3	0.0	2.6	7.9

単位：%

### 3. あなたの福祉への関心、意識についてお聞きします。

問9 あなたは、「福祉」に関心がありますか。

問9の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

○『関心がある』 … 「とても関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせたもの

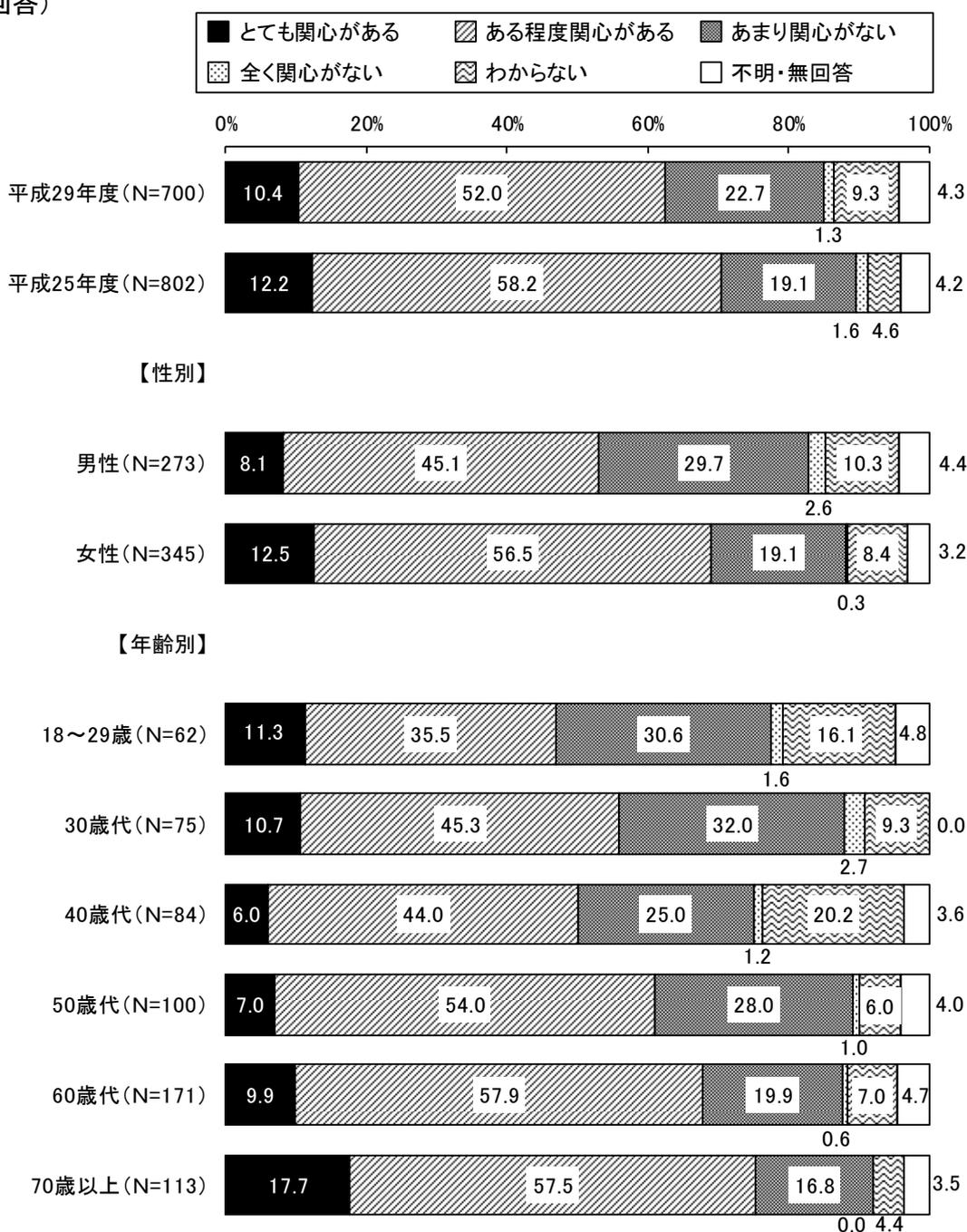
○『関心がない』 … 「あまり関心がない」と「全く関心がない」を合わせたもの

福祉に関心があるかについては、『関心がある』が62.4%と高くなっています。前回と比較すると、『関心がある』が8.0ポイント減少しています。

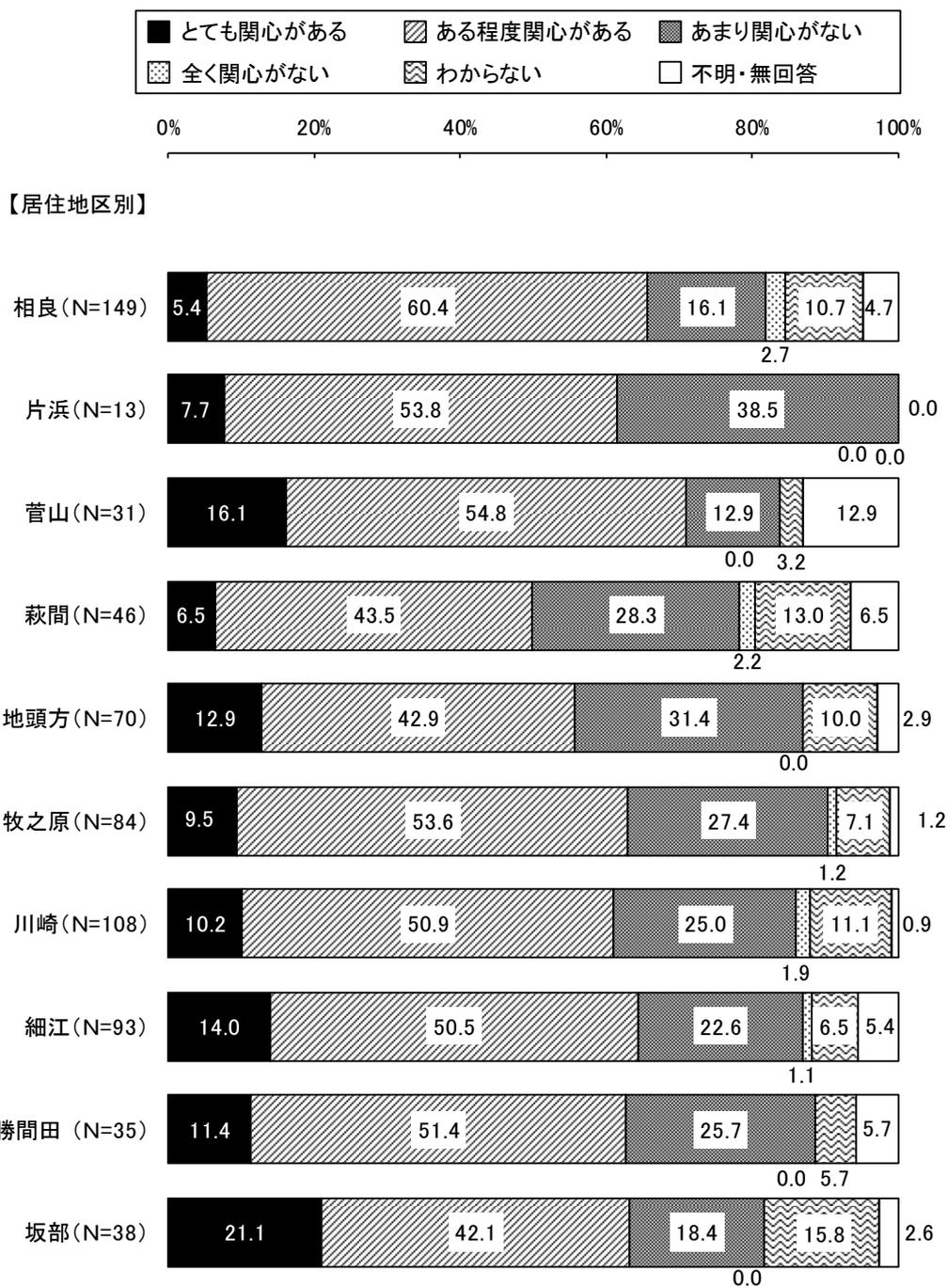
性別では、女性で『関心がある』が男性より15.8ポイント高くなっています。

年齢別では、18～29歳で『関心がある』が46.8%と最も低く、年齢が上がるにつれて『関心がある』が高くなる傾向にあります。

(単数回答)



居住地区別では、いずれも『関心がある』が高くなっています。

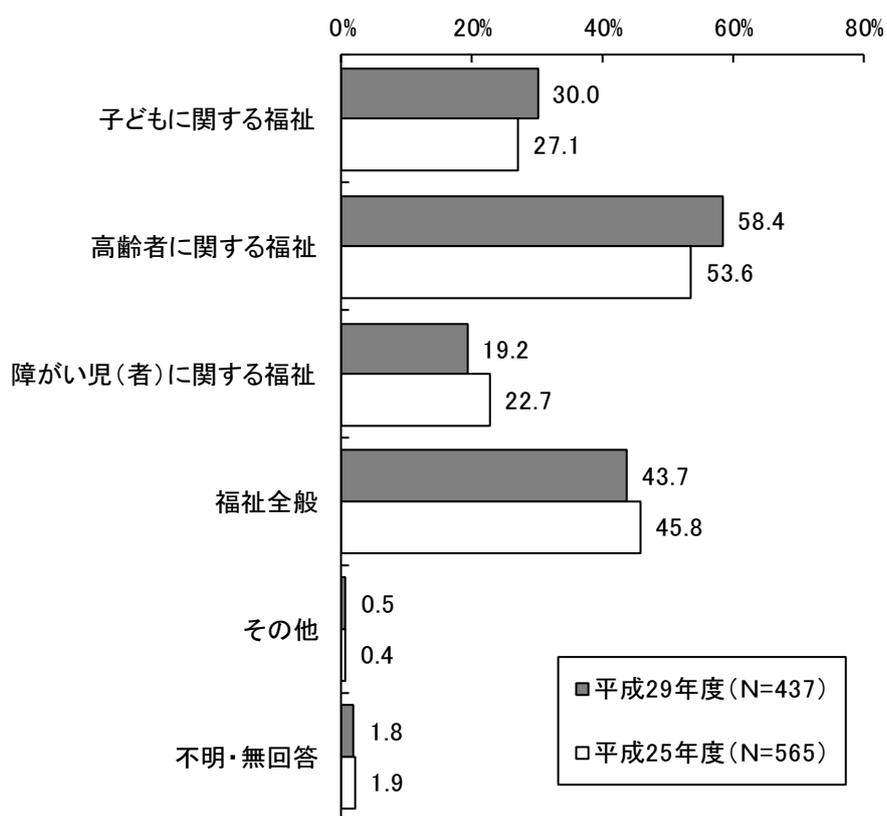


### 問9-1 関心がある福祉はどのような分野ですか。

\*問9で『関心がある』と答えた方のみへの質問

関心がある福祉の分野については、「高齢者に関する福祉」が58.4%と最も高く、次いで「福祉全般」が43.7%となっています。前回と比較すると、「高齢者に関する福祉」が4.8ポイント増加しています。

(複数回答)



性別では、女性で「子どもに関する福祉」が男性より 15.7 ポイント高くなっています。  
 年齢別では、50 歳代、60 歳代で「福祉全般」が他の年代と比べて高くなっています。  
 居住地区別では、菅山で「子どもに関する福祉」が他の居住地区と比べて高くなっています。

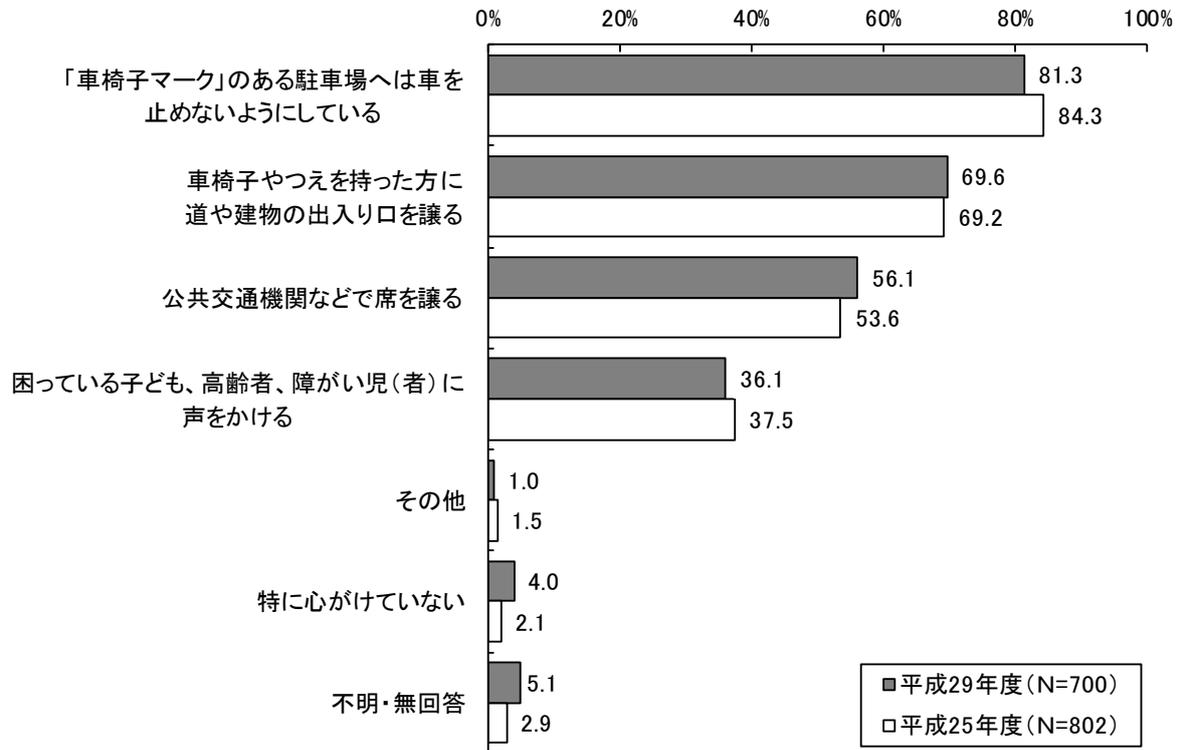
	子どもに関する福祉	高齢者に関する福祉	障がい児(者)に関する福祉	福祉全般	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>						
男性 (N=145)	22.1	56.6	16.6	49.7	0.0	2.8
女性 (N=238)	37.8	58.8	21.4	39.5	0.0	1.7
<b>【年齢別】</b>						
18～29 歳 (N=29)	69.0	69.0	31.0	27.6	0.0	0.0
30 歳代 (N=42)	64.3	40.5	23.8	33.3	0.0	7.1
40 歳代 (N=42)	40.5	54.8	11.9	38.1	0.0	0.0
50 歳代 (N=61)	27.9	54.1	21.3	54.1	0.0	1.6
60 歳代 (N=116)	22.4	56.9	13.8	52.6	0.0	0.0
70 歳以上 (N=85)	12.9	68.2	21.2	38.8	0.0	3.5
<b>【居住地区別】</b>						
相良 (N=98)	25.5	66.3	17.3	34.7	0.0	2.0
片浜 (N=8)	25.0	50.0	0.0	75.0	0.0	0.0
菅山 (N=22)	45.5	63.6	13.6	45.5	0.0	0.0
萩間 (N=23)	26.1	34.8	8.7	47.8	0.0	0.0
地頭方 (N=39)	28.2	61.5	17.9	33.3	0.0	5.1
牧之原 (N=53)	32.1	62.3	15.1	41.5	1.9	0.0
川崎 (N=66)	25.8	59.1	21.2	48.5	0.0	3.0
細江 (N=60)	36.7	51.7	31.7	53.3	1.7	1.7
勝間田 (N=22)	18.2	50.0	13.6	45.5	0.0	4.5
坂部 (N=24)	33.3	58.3	29.2	41.7	0.0	0.0

単位：%

## 問10 あなたは、街中でどのようなことに心がけていますか。

街中で心がけていることについては、「車椅子マーク」のある駐車場へは車を止めないようにしている」が81.3%と最も高く、次いで「車椅子やつえを持った方に道や建物の出入り口を譲る」が69.6%となっています。前回と比較すると、「車椅子マーク」のある駐車場へは車を止めないようにしている」が3.0ポイント減少しています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「車椅子マーク」のある駐車場へは車を止めないようになっている」が高くなっています。

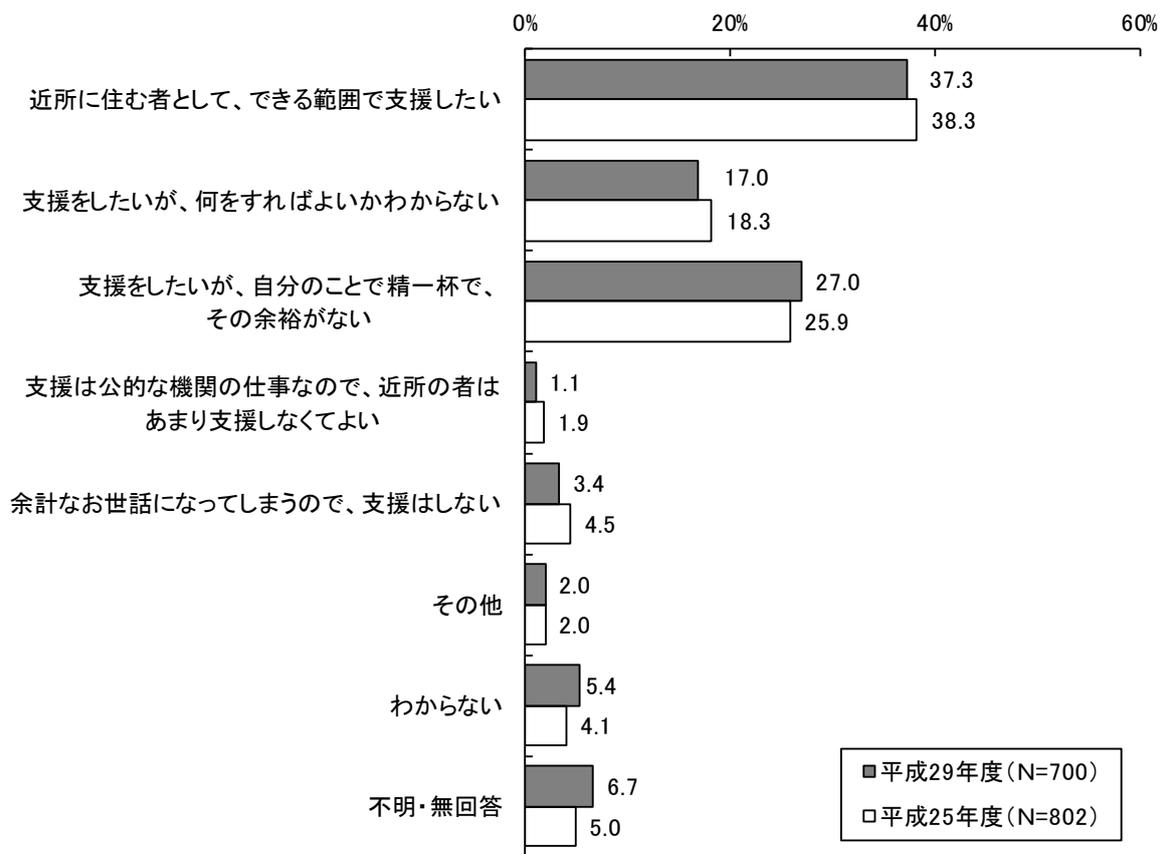
	「車椅子マーク」のある駐車場へは車を止めないようになっている	車椅子やつえを持った方 や建物の出入り口を譲る	公共交通機関などで席を譲る	困っている子ども、高齢者、障がい児（者）に声をかける	その他	特に心がけていない	不明・無回答
<b>【性別】</b>							
男性（N=273）	79.5	66.3	53.1	27.8	0.7	5.1	5.5
女性（N=345）	85.2	71.6	59.7	41.7	1.2	2.9	4.1
<b>【年齢別】</b>							
18～29歳（N=62）	77.4	71.0	58.1	27.4	0.0	8.1	3.2
30歳代（N=75）	93.3	69.3	62.7	29.3	1.3	1.3	0.0
40歳代（N=84）	82.1	66.7	57.1	32.1	0.0	4.8	6.0
50歳代（N=100）	85.0	74.0	69.0	36.0	1.0	4.0	6.0
60歳代（N=171）	86.0	72.5	55.6	40.4	1.2	3.5	3.5
70歳以上（N=113）	70.8	59.3	42.5	38.9	1.8	2.7	8.0
<b>【居住地区別】</b>							
相良（N=149）	77.2	67.8	51.7	34.2	2.0	5.4	5.4
片浜（N=13）	92.3	69.2	53.8	38.5	0.0	0.0	0.0
菅山（N=31）	80.6	74.2	61.3	48.4	3.2	0.0	9.7
萩間（N=46）	71.7	58.7	47.8	26.1	2.2	6.5	6.5
地頭方（N=70）	85.7	67.1	47.1	31.4	0.0	2.9	2.9
牧之原（N=84）	82.1	67.9	52.4	40.5	0.0	7.1	2.4
川崎（N=108）	89.8	75.9	64.8	41.7	0.0	0.9	2.8
細江（N=93）	82.8	73.1	68.8	30.1	1.1	2.2	7.5
勝間田（N=35）	68.6	68.6	51.4	42.9	0.0	5.7	8.6
坂部（N=38）	86.8	68.4	60.5	34.2	0.0	5.3	2.6

単位：%

問 11 近所に住む「ひとり暮らしの高齢者」「ねたきりの高齢者や障がい児（者）のいる家族」「子育てをしている家族」「災害の時に自力で非難できない方」などに対する支援（日常生活上のお手伝いなど）について、あなたの考え方に最も近いものをお選びください。

近所に住む方への支援については、「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」が37.3%と最も高く、次いで「支援をしたいが、自分のことで精一杯で、その余裕がない」が27.0%となっています。前回と比較すると、「支援をしたいが、自分のことで精一杯で、その余裕がない」が1.1ポイント増加しています。

(単数回答)



性別では、女性で「支援をしたいが、自分のことで精一杯で、その余裕がない」が男性より4.8ポイント高くなっています。

年齢別では、60歳代以上で「近所に住むものとして、できる範囲で支援したい」が4割を超えて高くなっています。

居住地区別では、坂部、片浜、勝間田で「近所に住むものとして、できる範囲で支援したい」が4割を超えて高くなっています。

	近所に住む者として、 範囲で支援したい	支援をしたいが、何をすれば よいかわからない	支援をしたいが、自分のことで 精一杯で、その余裕がない	支援は公的な機関の仕事な で、近所の者はあまり支援しな くてよい	余計なお世話になってしま うので、支援はしない	その他	わからない	不明・無回答
<b>【性別】</b>								
男性 (N=273)	38.5	15.8	24.2	1.5	4.0	0.7	7.0	8.4
女性 (N=345)	36.5	19.4	29.0	1.2	2.6	2.6	4.3	4.3
<b>【年齢別】</b>								
18～29歳 (N=62)	21.0	35.5	24.2	3.2	1.6	0.0	9.7	4.8
30歳代 (N=75)	33.3	17.3	33.3	1.3	4.0	0.0	8.0	2.7
40歳代 (N=84)	25.0	22.6	22.6	2.4	7.1	2.4	9.5	8.3
50歳代 (N=100)	30.0	21.0	34.0	0.0	4.0	5.0	0.0	6.0
60歳代 (N=171)	49.7	15.2	17.5	1.2	2.9	0.6	7.0	5.8
70歳以上 (N=113)	46.9	6.2	32.7	0.9	1.8	2.7	1.8	7.1
<b>【居住地区別】</b>								
相良 (N=149)	39.6	13.4	32.2	0.7	3.4	1.3	2.7	6.7
片浜 (N=13)	46.2	23.1	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
菅山 (N=31)	38.7	22.6	9.7	3.2	0.0	6.5	3.2	16.1
萩間 (N=46)	28.3	19.6	26.1	0.0	4.3	2.2	8.7	10.9
地頭方 (N=70)	32.9	20.0	35.7	0.0	2.9	0.0	5.7	2.9
牧之原 (N=84)	35.7	14.3	33.3	1.2	6.0	2.4	6.0	1.2
川崎 (N=108)	39.8	20.4	21.3	0.0	6.5	0.9	5.6	5.6
細江 (N=93)	35.5	18.3	24.7	4.3	1.1	4.3	3.2	8.6
勝間田 (N=35)	45.7	5.7	25.7	2.9	5.7	0.0	5.7	8.6
坂部 (N=38)	50.0	13.2	18.4	0.0	0.0	2.6	13.2	2.6

単位：%

## 4. 民生委員・児童委員について

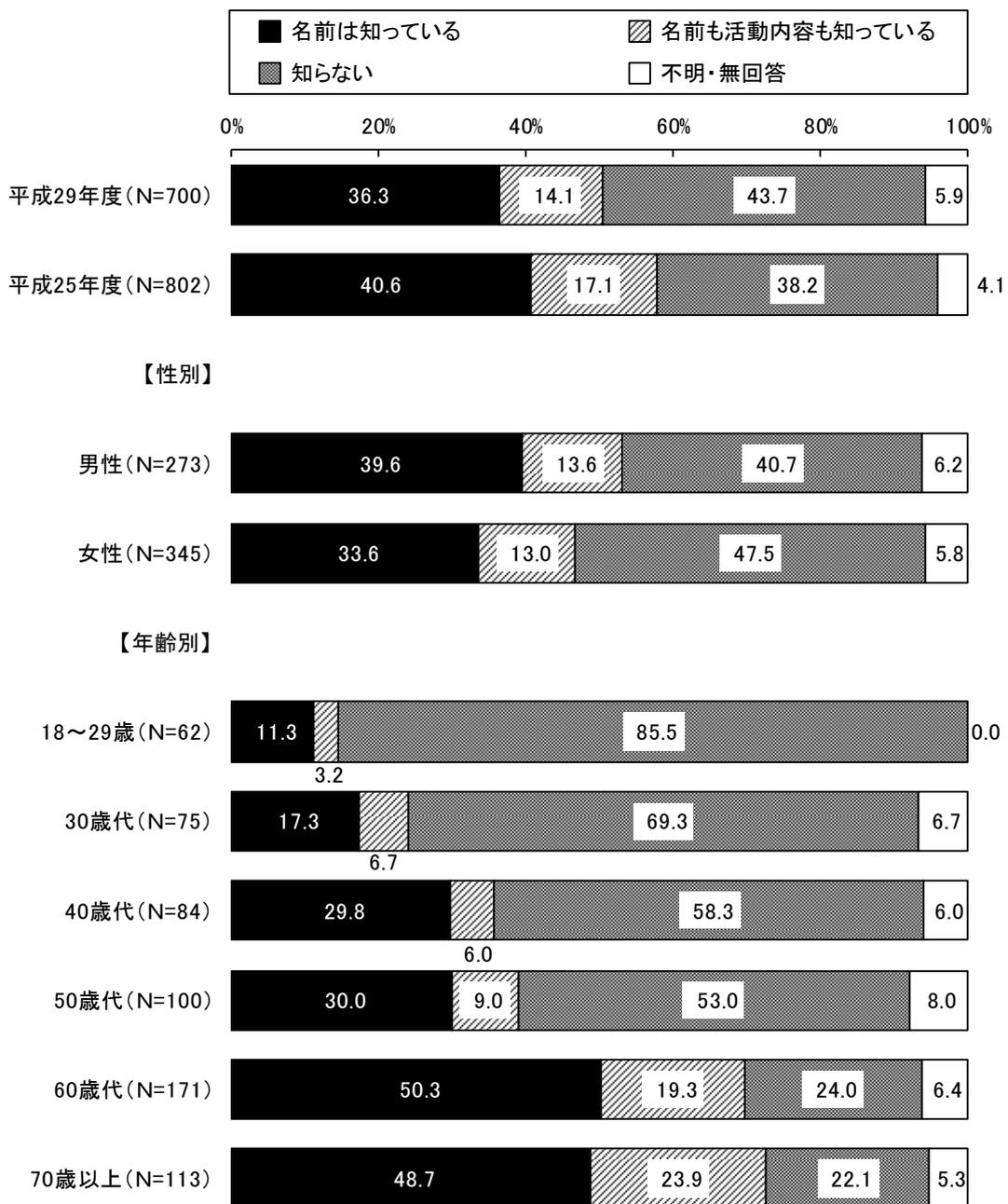
### 問12 あなたは、お住まいの地域の民生委員・児童委員を知っていますか。

民生委員・児童委員の認知度については、「知らない」が43.7%と最も高く、次いで「名前は知っている」が36.3%となっています。前回と比較すると、「知らない」が5.5ポイント増加しています。

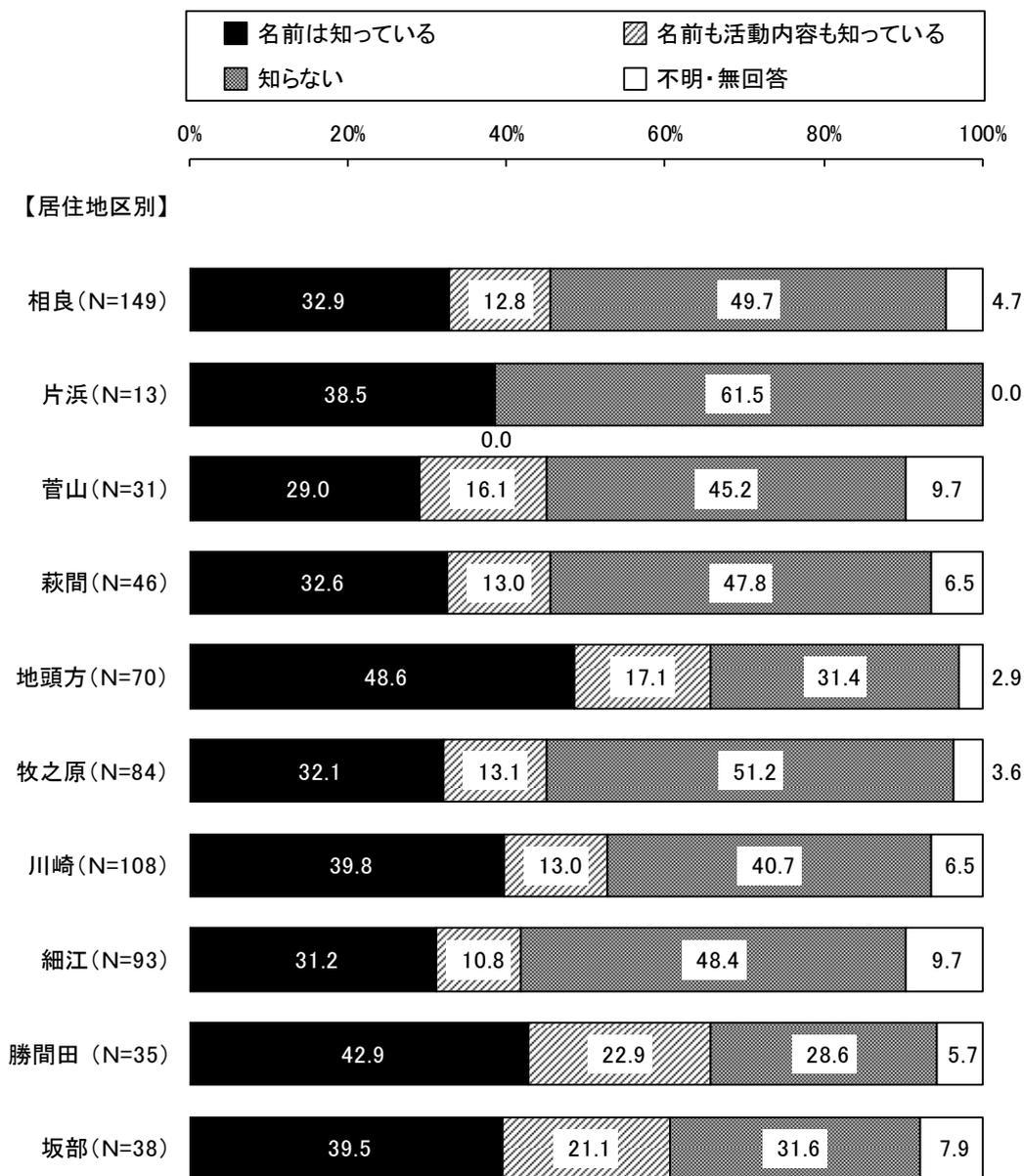
性別では、男性で「名前は知っている」が女性より6.0ポイント高くなっています。

年齢別では、年齢が上がるにつれて「名前は知っている」「名前も活動内容も知っている」が高くなる傾向にあります。

(単数回答)



居住地区別では、地頭方で「名前は知っている」が高くなっています。

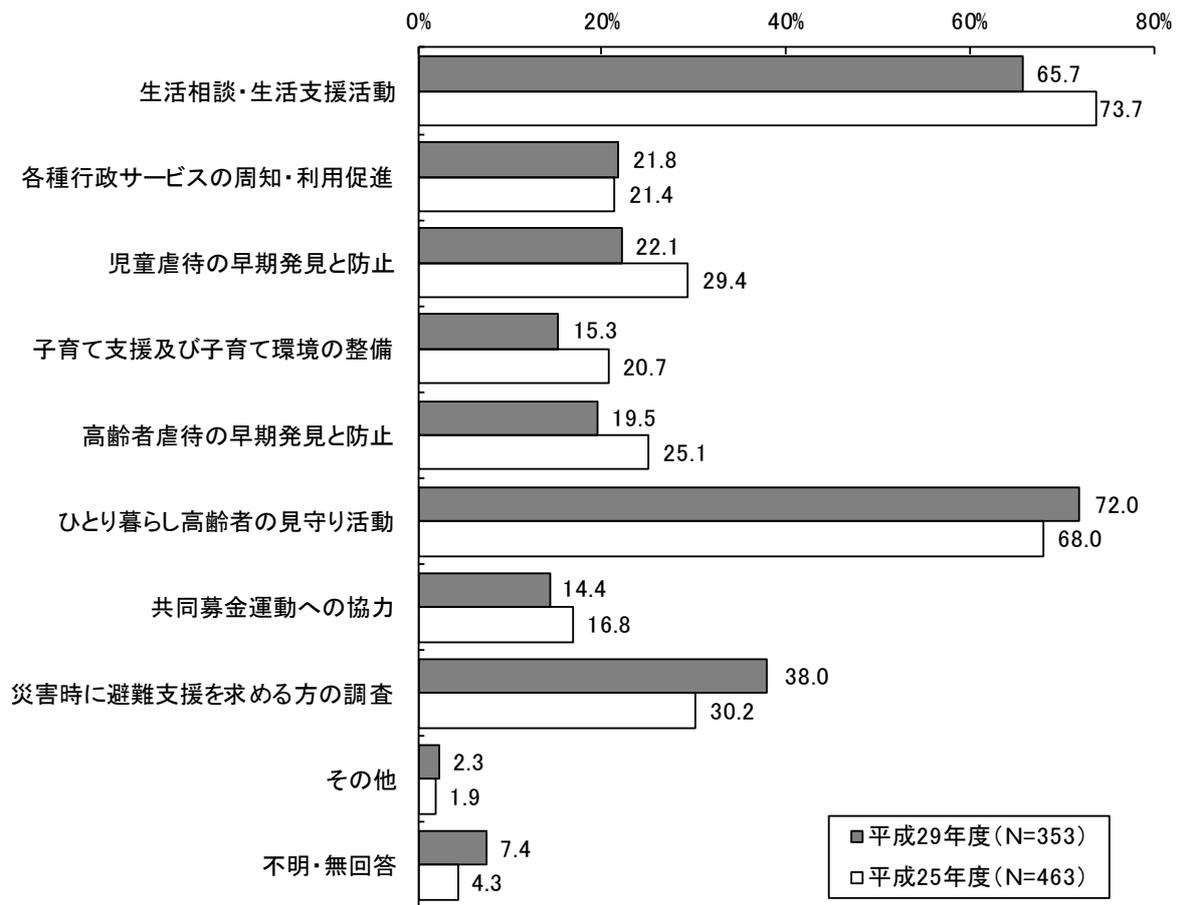


問 12-1 あなたは、お住まいの地域の民生委員・児童委員が行っている活動を知っていますか。知っている活動をお聞かせください。

\*問 12 で「1 名前は知っている」「2 名前も活動内容も知っている」と答えた方のみへの質問

知っている活動については、「ひとり暮らし高齢者の見守り活動」が 72.0%と最も高く、次いで「生活相談・生活支援活動」が 65.7%となっています。前回と比較すると、「ひとり暮らし高齢者の見守り活動」が 4.0 ポイント増加しています。

(複数回答)



性別では、男性で「ひとり暮らし高齢者の見守り活動」が女性より3.6ポイント高くなっています。

年齢別では、40歳代以外のすべての年代で「ひとり暮らし高齢者の見守り活動」が高くなっています。

居住地区別では、片浜、菅山で「生活相談・生活支援活動」が高くなっています。

	生活相談・生活支援活動	各種行政サービスの周知・利用促進	児童虐待の早期発見と防止	子育て支援及び子育て環境の整備	高齢者虐待の早期発見と防止	ひとり暮らし高齢者の見守り活動	共同募金運動への協力	災害時に避難支援を求める方の調査	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>										
男性（N=145）	66.9	23.4	17.9	15.2	15.9	73.8	15.2	44.8	2.1	7.6
女性（N=161）	60.2	19.9	24.8	16.8	22.4	70.2	14.3	29.2	2.5	7.5
<b>【年齢別】</b>										
18～29歳（N=9）	22.2	22.2	22.2	22.2	33.3	66.7	0.0	22.2	0.0	22.2
30歳代（N=18）	61.1	22.2	61.1	38.9	27.8	66.7	16.7	16.7	5.6	5.6
40歳代（N=30）	56.7	16.7	13.3	6.7	10.0	46.7	13.3	16.7	3.3	20.0
50歳代（N=39）	64.1	20.5	10.3	17.9	17.9	64.1	12.8	38.5	2.6	7.7
60歳代（N=119）	68.9	25.2	21.8	15.1	17.6	79.0	16.0	42.9	1.7	3.4
70歳以上（N=82）	64.6	18.3	22.0	13.4	23.2	75.6	15.9	37.8	1.2	7.3
<b>【居住地区別】</b>										
相良（N=68）	57.4	22.1	23.5	14.7	23.5	69.1	14.7	38.2	2.9	8.8
片浜（N=5）	100.0	40.0	40.0	0.0	40.0	80.0	20.0	40.0	0.0	0.0
菅山（N=14）	85.7	42.9	35.7	21.4	42.9	78.6	21.4	35.7	0.0	0.0
萩間（N=21）	66.7	9.5	14.3	9.5	19.0	76.2	9.5	33.3	0.0	14.3
地頭方（N=46）	58.7	13.0	17.4	6.5	4.3	58.7	10.9	32.6	4.3	4.3
牧之原（N=38）	60.5	21.1	23.7	13.2	23.7	63.2	15.8	34.2	0.0	10.5
川崎（N=57）	63.2	19.3	17.5	19.3	12.3	77.2	15.8	38.6	3.5	7.0
細江（N=39）	64.1	25.6	25.6	15.4	23.1	82.1	10.3	33.3	2.6	2.6
勝間田（N=23）	73.9	21.7	21.7	17.4	17.4	73.9	8.7	39.1	0.0	13.0
坂部（N=23）	78.3	30.4	26.1	21.7	26.1	82.6	21.7	43.5	0.0	8.7

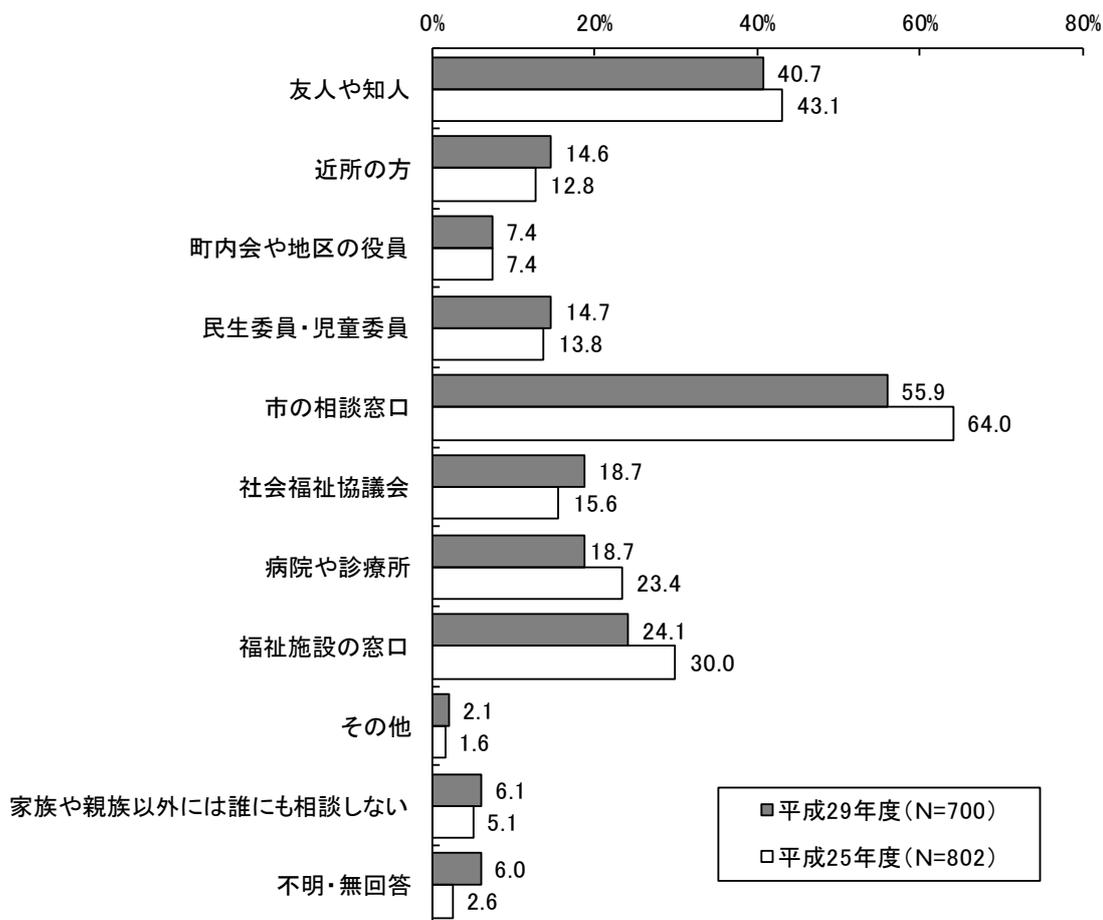
単位：%

## 5. 福祉サービスに対する意識について

問 13 あなたが、生活上で困ったり、福祉サービスが必要になったりしたとき、家族や親族以外に誰（どこ）に相談しますか。

生活上で困ったりしたときの相談先については、「市の相談窓口」が 55.9%と最も高く、次いで「友人や知人」が 40.7%となっています。前回と比較すると、「市の相談窓口」が 8.1 ポイント減少しています。

(複数回答)



性別では、男性で「町内会や地区の役員」が女性より 8.5 ポイント、女性で「友人や知人」が男性より 10.9 ポイント、それぞれ高くなっています。

年齢別では、40 歳代以上で「市の相談窓口」が高くなっています。また、60 歳代以上で「民生委員・児童委員」が他の年代に比べて高くなっています。

居住地区別では、片浜地区で「近所の方」「病院や診療所」が他の地区と比べて高くなっています。

	友人や知人	近所の方	町内会や地区の役員	民生委員・児童委員	市の相談窓口	社会福祉協議会	病院や診療所	福祉施設の窓口	その他	家族や親族以外には誰にも相談しない	不明・無回答
【性別】											
男性 (N=273)	36.6	15.4	11.7	14.7	56.0	16.8	15.0	21.2	1.8	7.7	6.2
女性 (N=345)	47.5	11.6	3.2	12.2	55.4	18.8	21.2	25.8	2.3	4.6	6.1
【年齢別】											
18～29 歳 (N=62)	66.1	11.3	6.5	3.2	32.3	4.8	27.4	22.6	4.8	11.3	1.6
30 歳代 (N=75)	57.3	10.7	5.3	0.0	48.0	17.3	26.7	16.0	1.3	4.0	9.3
40 歳代 (N=84)	46.4	9.5	2.4	4.8	61.9	13.1	14.3	17.9	2.4	3.6	7.1
50 歳代 (N=100)	48.0	15.0	7.0	5.0	63.0	16.0	19.0	28.0	4.0	5.0	6.0
60 歳代 (N=171)	36.8	17.5	8.2	20.5	59.6	25.1	14.6	23.4	0.6	5.3	6.4
70 歳以上 (N=113)	23.0	13.3	10.6	31.9	54.9	23.0	16.8	31.0	1.8	7.1	5.3
【居住地区別】											
相良 (N=149)	39.6	12.1	8.7	15.4	61.1	21.5	17.4	20.1	4.0	2.7	6.7
片浜 (N=13)	38.5	30.8	-	-	84.6	7.7	38.5	30.8	7.7	-	-
菅山 (N=31)	25.8	9.7	6.5	9.7	51.6	29.0	16.1	29.0	-	6.5	9.7
萩間 (N=46)	47.8	15.2	6.5	15.2	47.8	19.6	19.6	19.6	-	8.7	6.5
地頭方 (N=70)	45.7	15.7	7.1	15.7	51.4	18.6	15.7	21.4	1.4	7.1	2.9
牧之原 (N=84)	34.5	13.1	8.3	15.5	52.4	13.1	25.0	32.1	1.2	8.3	3.6
川崎 (N=108)	43.5	13.9	7.4	12.0	53.7	13.9	19.4	25.9	2.8	8.3	6.5
細江 (N=93)	40.9	10.8	3.2	12.9	58.1	15.1	22.6	30.1	1.1	4.3	9.7
勝間田 (N=35)	37.1	22.9	11.4	20.0	60.0	17.1	5.7	22.9	2.9	14.3	2.9
坂部 (N=38)	50.0	18.4	7.9	15.8	44.7	26.3	13.2	13.2	2.6	2.6	7.9

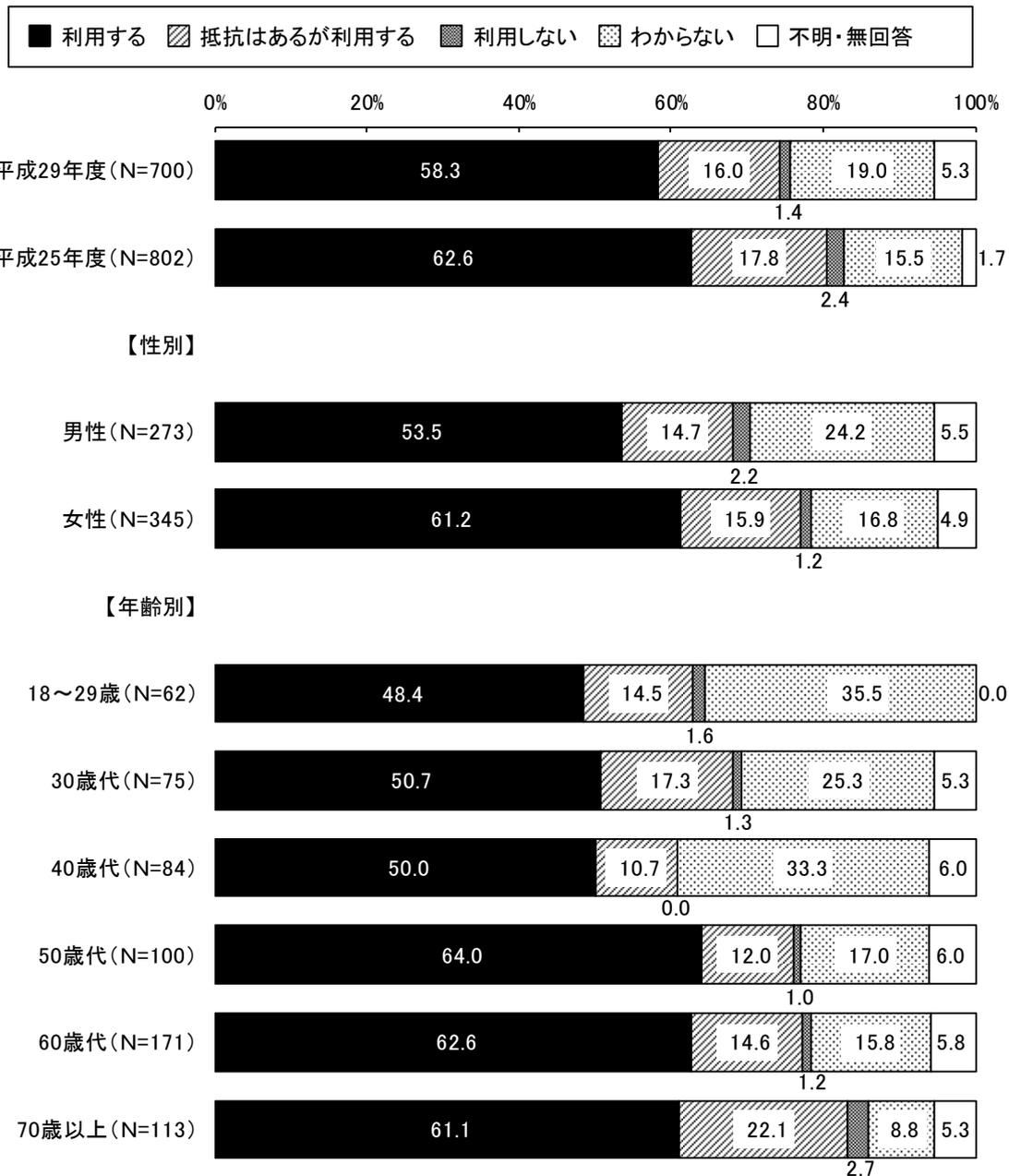
単位：%

問 14 あなた自身やあなたの家族に、福祉サービスが必要になったとき、すぐにサービスを利用しますか。

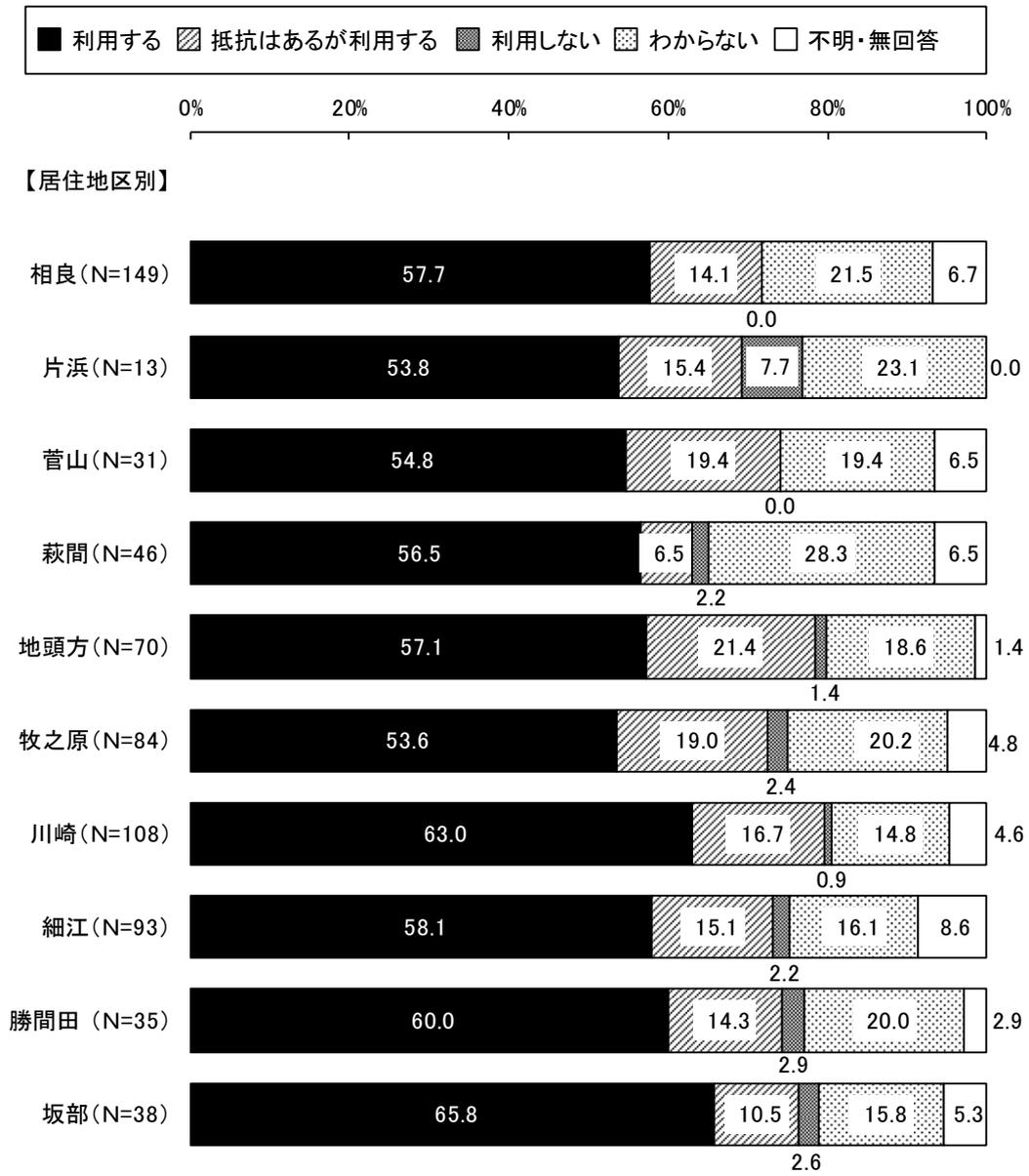
福祉サービスを利用するかについては、「利用する」が 58.3%と高くなっています。前回と比較すると、「利用する」が 4.3 ポイント減少しています。

性別、年齢別では、いずれも「利用する」が高くなっています。

(単数回答)



居住地区別では、いずれも「利用する」が高くなっています。

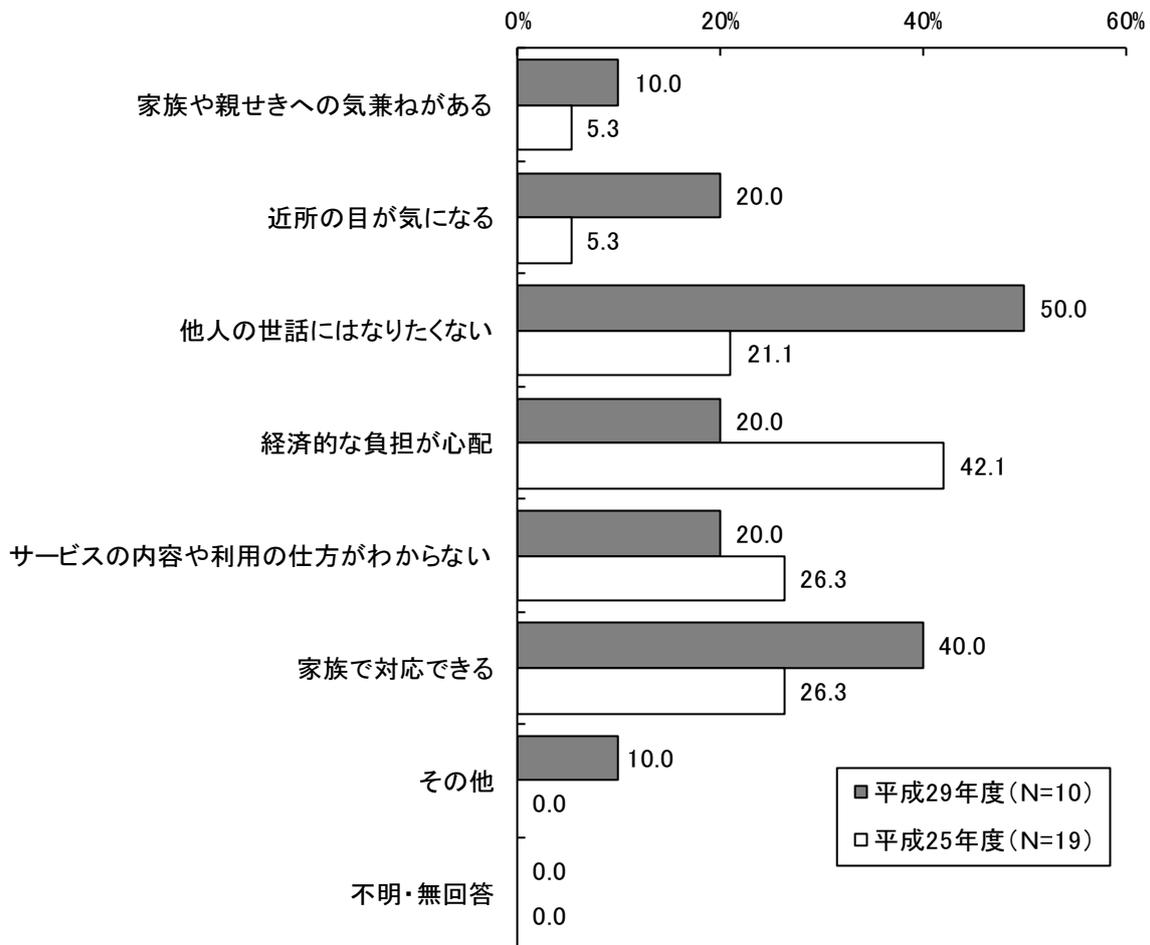


### 問 14-1 すぐにサービスを利用しない理由をお聞かせください。

\* 問 14 で「3 利用しない」と答えた方のみへの質問

すぐにサービスを利用しない理由については、「他人の世話にはなりたくない」が 50.0%と最も高く、次いで「家族で対応できる」が 40.0%となっています。前回と比較すると、「他人の世話にはなりたくない」が 28.9 ポイント増加しています。

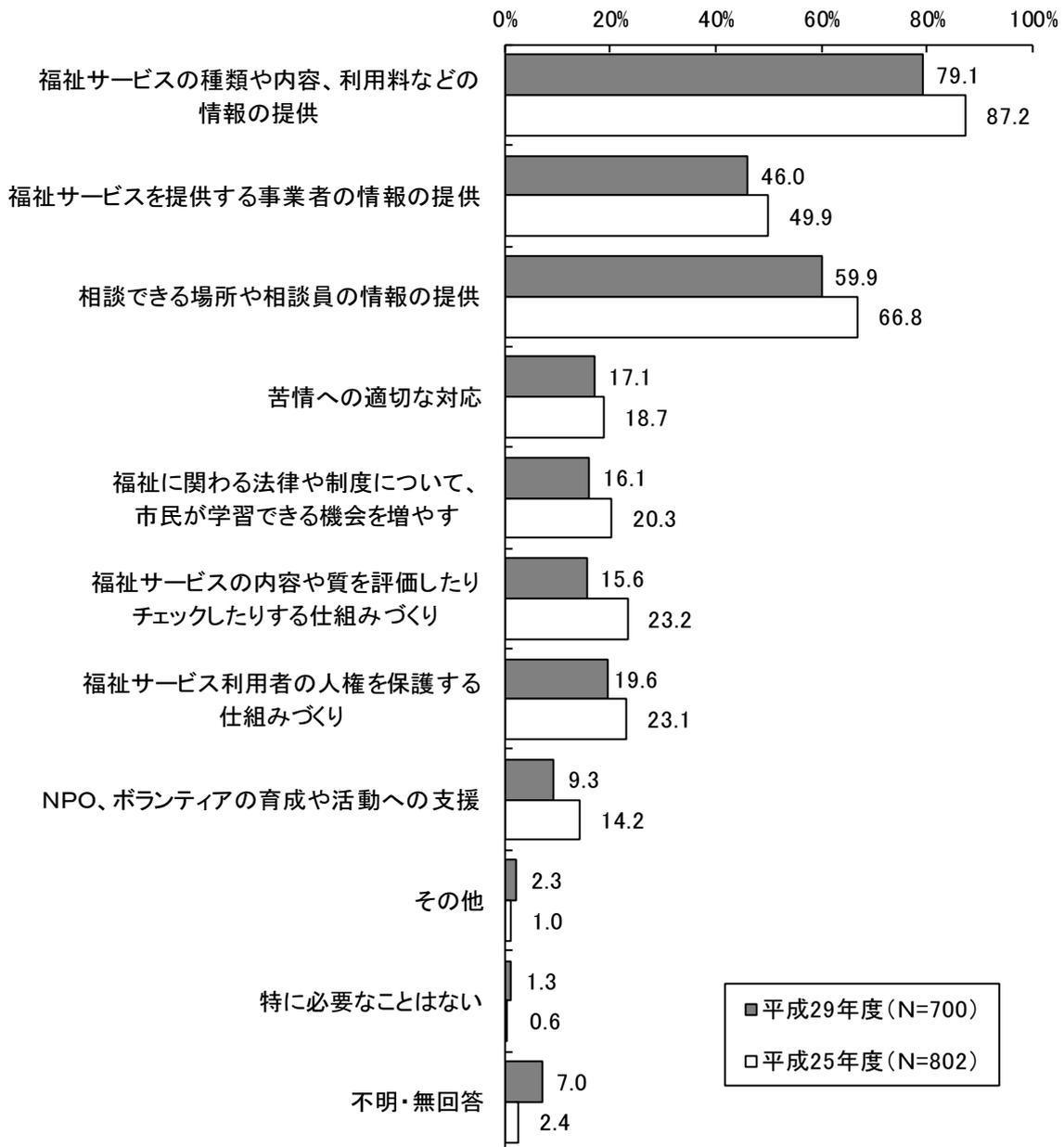
(複数回答)



問 15 あなたは、福祉サービスを安心して利用できる状況をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか。

福祉サービスを安心して利用できる状況をつくるために、どのようなことが必要だと思うかについては、「福祉サービスの種類や内容、利用料などの情報の提供」が79.1%と最も高く、次いで「相談できる場所や相談員の情報の提供」が59.9%となっています。前回と比較すると、「福祉サービスの種類や内容、利用料などの情報の提供」が8.1ポイント減少しています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「福祉サービスの種類や内容、利用料などの情報の提供」が高くなっています。

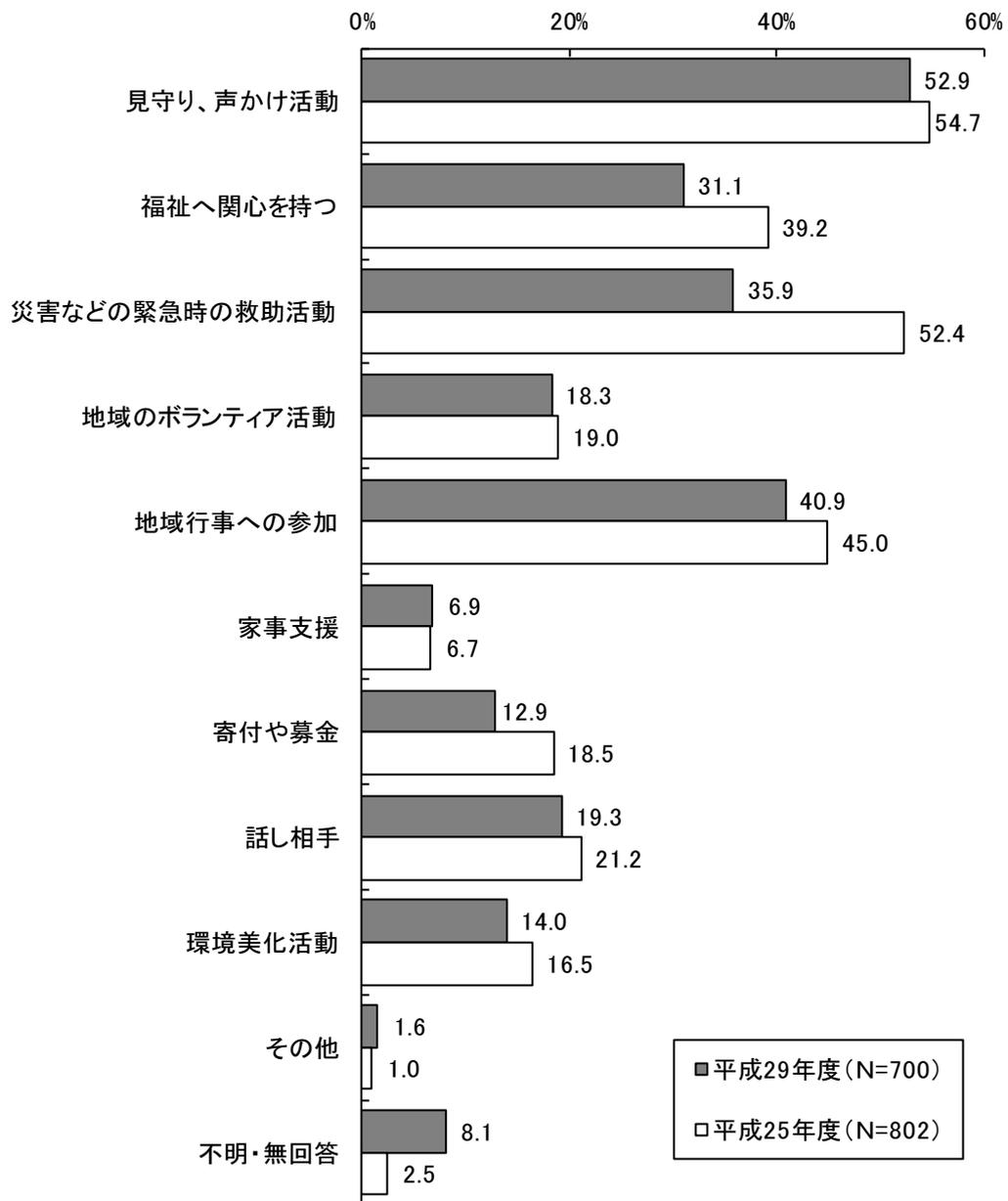
	福祉サービスの種類や内容、 利用料などの情報の提供	福祉サービスを提供する事業者の 情報の提供	相談できる場所や相談員の情報の提 供	苦情への適切な対応	福祉に関わる法律や制度について、 市民が学習できる機会を増やす	福祉サービスの内容や質を評価した りチェックしたりする仕組みづくり	福祉サービス利用者の人権を 保護する仕組みづくり	NPO、ボランティアの育成や 活動への支援	その他	特に必要なことはない	不明・無回答
<b>【性別】</b>											
男性（N=273）	76.6	42.1	55.7	15.8	15.8	12.1	15.0	10.3	2.9	1.5	7.3
女性（N=345）	82.9	49.6	62.6	17.1	15.9	17.4	23.8	9.9	2.0	0.9	6.7
<b>【年齢別】</b>											
18～29歳（N=62）	82.3	41.9	59.7	17.7	21.0	27.4	24.2	11.3	0.0	1.6	3.2
30歳代（N=75）	82.7	46.7	60.0	24.0	14.7	14.7	14.7	14.7	2.7	1.3	9.3
40歳代（N=84）	82.1	44.0	57.1	17.9	8.3	13.1	10.7	8.3	3.6	0.0	7.1
50歳代（N=100）	85.0	45.0	67.0	14.0	15.0	10.0	22.0	9.0	2.0	0.0	6.0
60歳代（N=171）	80.1	54.4	64.3	11.7	17.0	14.0	19.9	8.8	2.3	1.8	6.4
70歳以上（N=113）	71.7	40.7	49.6	19.5	18.6	15.9	23.9	10.6	2.7	1.8	8.8
<b>【居住地区別】</b>											
相良（N=149）	77.2	47.7	60.4	16.8	15.4	14.1	18.1	10.7	2.0	1.3	6.7
片浜（N=13）	100.0	69.2	76.9	23.1	15.4	15.4	23.1	15.4	0.0	0.0	0.0
菅山（N=31）	77.4	35.5	54.8	16.1	22.6	25.8	32.3	12.9	0.0	0.0	9.7
萩間（N=46）	78.3	34.8	52.2	13.0	4.3	17.4	19.6	4.3	4.3	2.2	8.7
地頭方（N=70）	87.1	52.9	70.0	15.7	14.3	12.9	20.0	8.6	0.0	1.4	4.3
牧之原（N=84）	78.6	53.6	57.1	19.0	16.7	16.7	21.4	8.3	0.0	3.6	7.1
川崎（N=108）	78.7	42.6	62.0	12.0	22.2	14.8	17.6	10.2	3.7	0.0	5.6
細江（N=93）	77.4	44.1	50.5	22.6	14.0	14.0	19.4	6.5	3.2	0.0	10.8
勝間田（N=35）	88.6	48.6	62.9	11.4	20.0	11.4	14.3	8.6	5.7	2.9	2.9
坂部（N=38）	71.1	31.6	57.9	21.1	13.2	13.2	18.4	13.2	2.6	0.0	10.5

単位：%

問 16 地域の住民が安心して暮らせるために、あなたができることは何ですか。

地域の住民が安心して暮らせるために、あなたができることについては、「見守り、声かけ活動」が 52.9%と最も高く、次いで「地域行事への参加」が 40.9%となっています。前回と比較すると、「災害などの緊急時の救助活動」が 16.5 ポイント減少しています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、勝間田以外ではいずれも「見守り、声かけ活動」が高くなっています。

	見守り、 声かけ活動	福祉へ 関心を持つ	災害などの 緊急時の救助活動	地域のボラン ティア活動	地域行事への 参加	家事支援	寄付や募金	話し相手	環境美化活動	その他	不明・無回答
【性別】											
男性（N=273）	48.7	30.4	46.5	21.2	47.6	5.1	9.9	13.2	16.5	1.8	8.1
女性（N=345）	54.8	31.0	28.7	15.4	35.9	7.8	15.9	22.3	12.2	1.4	8.1
【年齢別】											
18～29歳（N=62）	50.0	19.4	40.3	17.7	33.9	6.5	19.4	27.4	16.1	0.0	4.8
30歳代（N=75）	48.0	33.3	41.3	22.7	38.7	10.7	14.7	18.7	10.7	4.0	6.7
40歳代（N=84）	48.8	27.4	32.1	10.7	42.9	3.6	13.1	13.1	10.7	2.4	8.3
50歳代（N=100）	47.0	29.0	42.0	14.0	47.0	4.0	8.0	8.0	12.0	2.0	8.0
60歳代（N=171）	60.2	31.6	41.5	26.3	47.4	5.3	16.4	19.3	17.5	0.0	7.0
70歳以上（N=113）	52.2	38.1	21.2	9.7	31.9	11.5	8.8	25.7	15.9	2.7	11.5
【居住地区別】											
相良（N=149）	51.7	31.5	38.3	22.1	40.9	9.4	12.8	19.5	17.4	3.4	8.1
片浜（N=13）	53.8	23.1	30.8	7.7	38.5	15.4	30.8	23.1	7.7	0.0	7.7
菅山（N=31）	61.3	38.7	32.3	29.0	45.2	16.1	6.5	19.4	22.6	0.0	9.7
萩間（N=46）	52.2	26.1	26.1	17.4	39.1	2.2	10.9	17.4	8.7	0.0	10.9
地頭方（N=70）	58.6	35.7	35.7	12.9	44.3	2.9	12.9	15.7	15.7	0.0	2.9
牧之原（N=84）	53.6	26.2	32.1	16.7	39.3	6.0	9.5	22.6	8.3	0.0	7.1
川崎（N=108）	51.9	32.4	40.7	18.5	38.9	2.8	22.2	20.4	12.0	2.8	5.6
細江（N=93）	45.2	35.5	26.9	11.8	36.6	10.8	15.1	14.0	10.8	2.2	14.0
勝間田（N=35）	48.6	31.4	51.4	14.3	45.7	5.7	0.0	17.1	20.0	0.0	8.6
坂部（N=38）	50.0	26.3	47.4	23.7	42.1	0.0	2.6	13.2	21.1	0.0	13.2

単位：%

## 6. 福祉サービスに対する意識について

### 問 17 あなたは、牧之原市がどのようなまちだと思いますか。

問 17 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

○『そう思う』 … 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせたもの

○『そう思わない』 … 「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせたもの

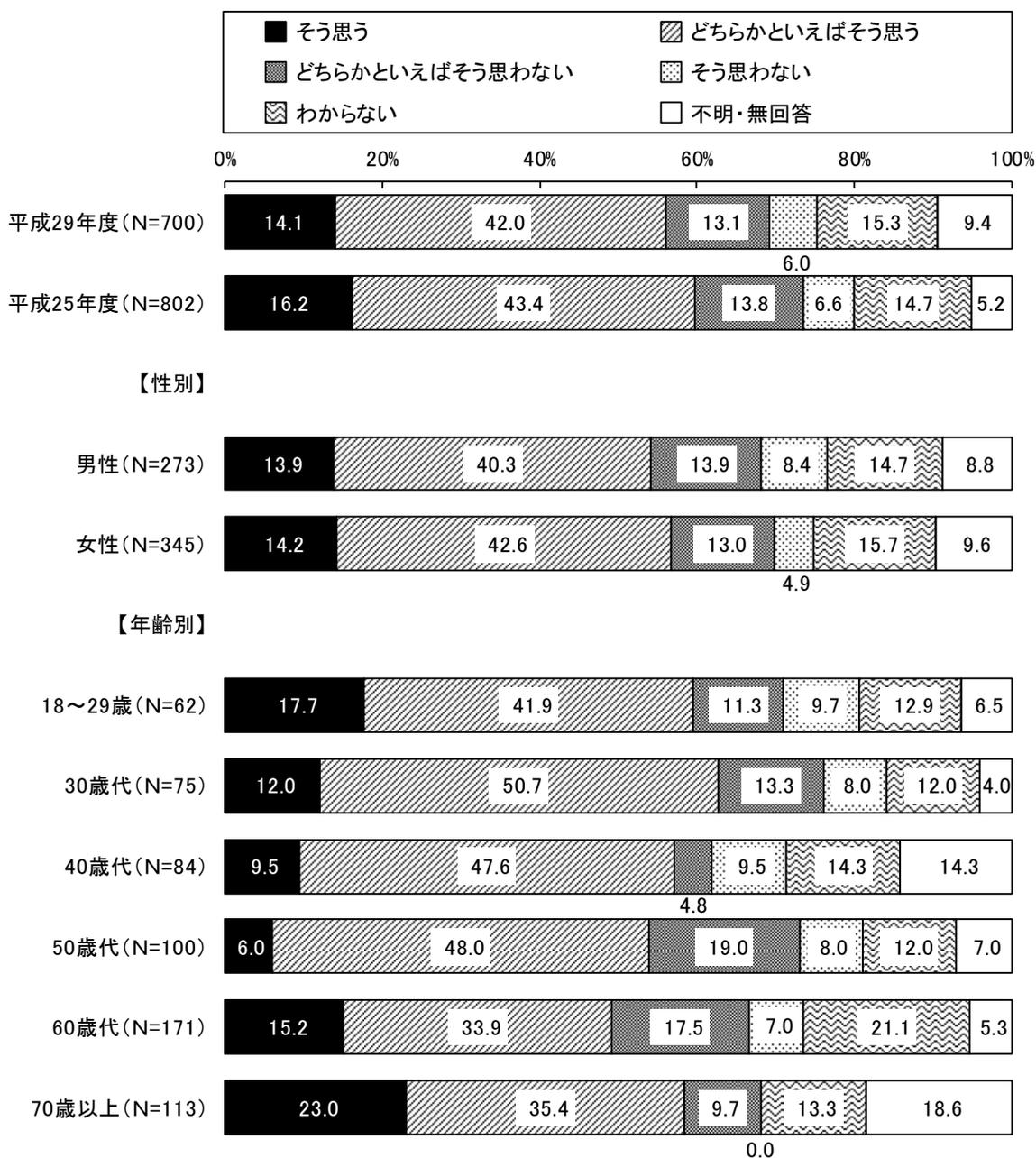
子どもがいきいきと育つまちだと思うかについては、『そう思う』が 56.1%、『そう思わない』が 19.1%となっています。前回と比較すると、『そう思う』が 3.5 ポイント減少しています。

性別では、男性で『そう思わない』が女性より 4.4 ポイント高くなっています。

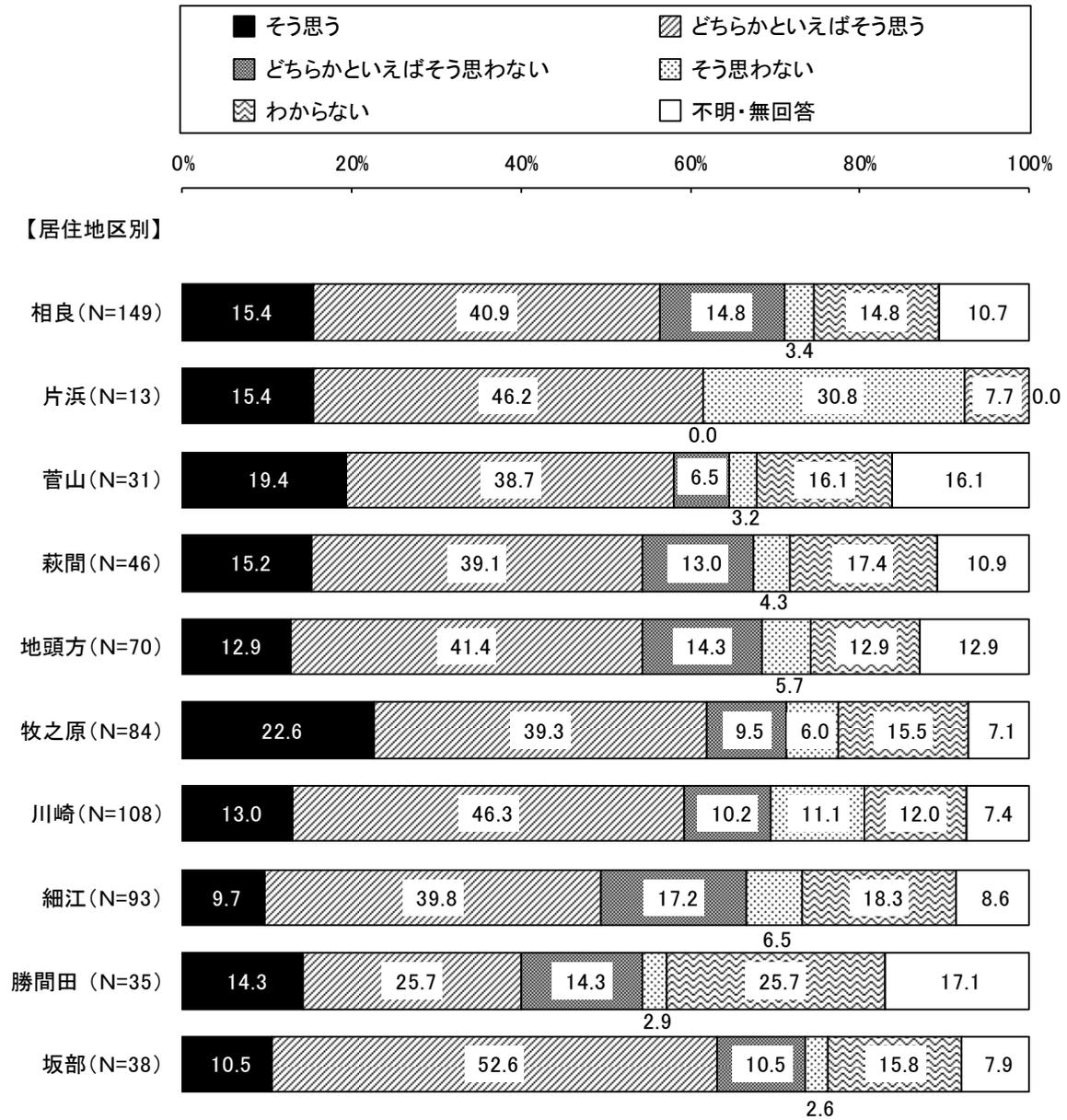
年齢別では、18～29 歳、30 歳代、40 歳代で『そう思う』が 6 割前後と高くなっています。

(単数回答)

#### 1 子どもがいきいきと育つまち



居住地区別では、片浜、牧之原、坂部で『そう思う』が高くなっています。



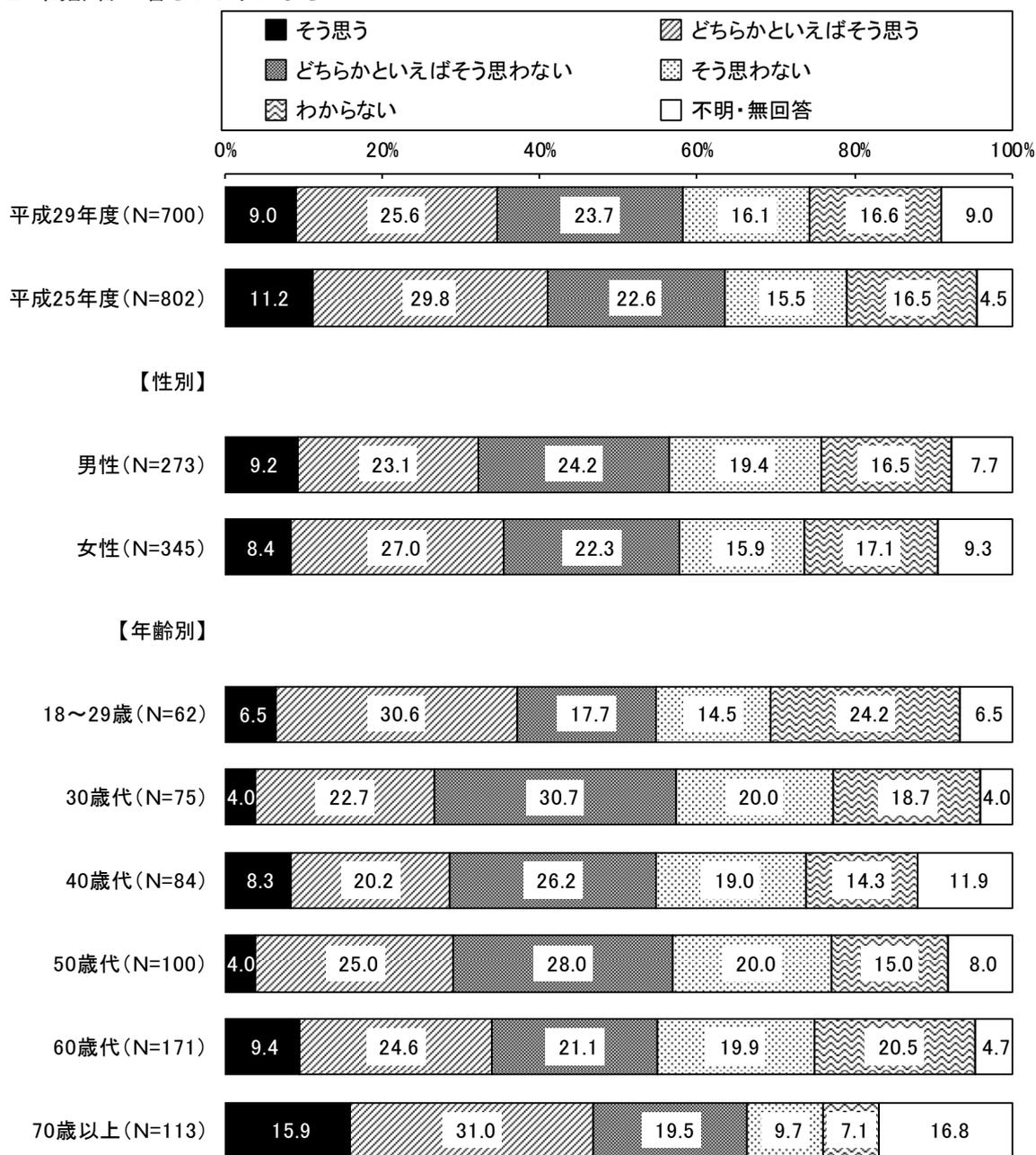
高齢者が暮らしやすいまちだと思うかについては、『そう思う』が34.6%、『そう思わない』が39.8%となっています。前回と比較すると、『そう思う』が6.4ポイント減少しています。

性別では、男性で『そう思わない』が女性より5.4ポイント高くなっています。

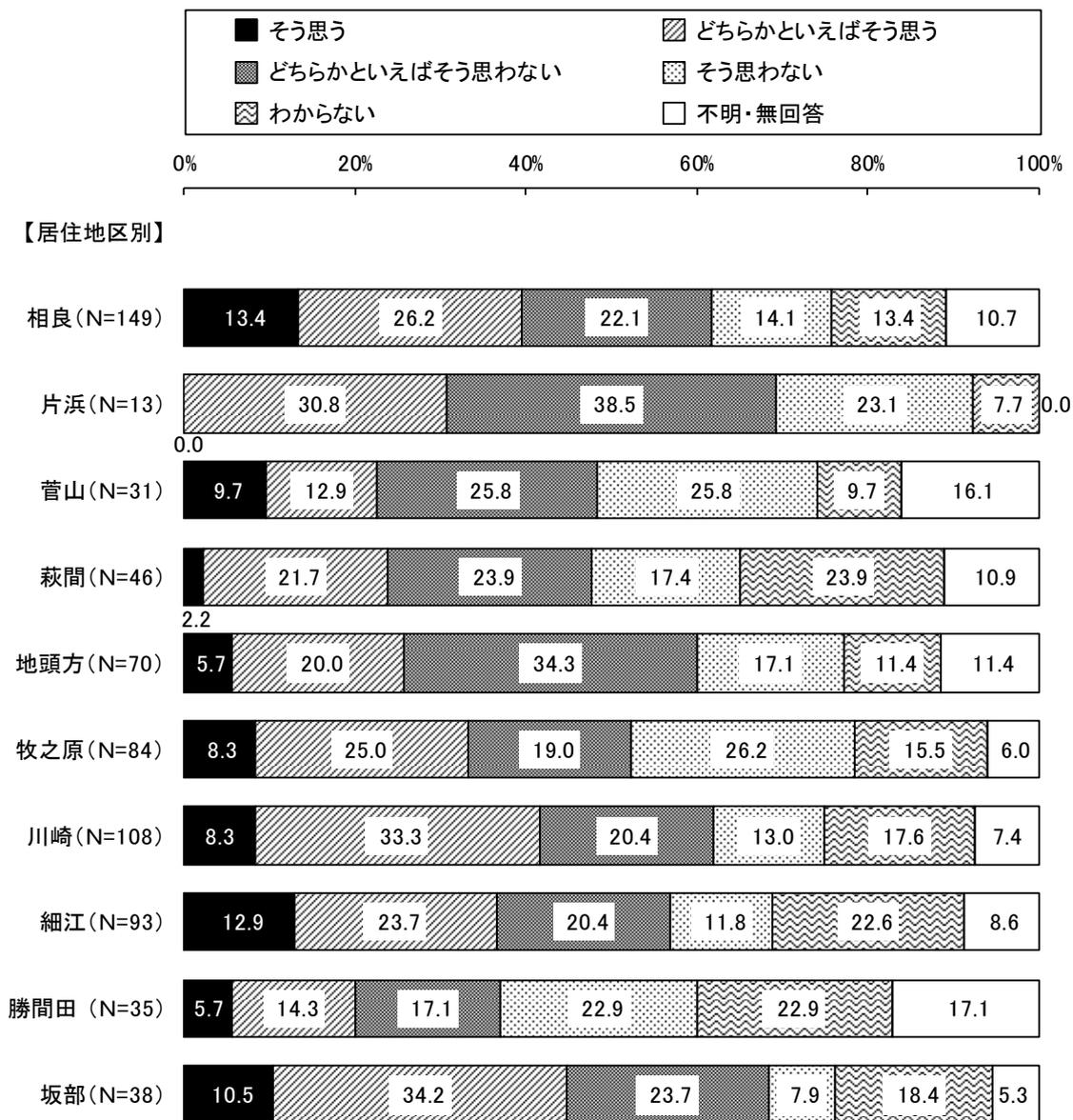
年齢別では、18～29歳、70歳以上で『そう思う』が4割前後と高くなっています。

(単数回答)

## 2 高齢者が暮らしやすいまち



居住地区別では、相良、川崎、坂部で『そう思う』が4割前後と高くなっています。



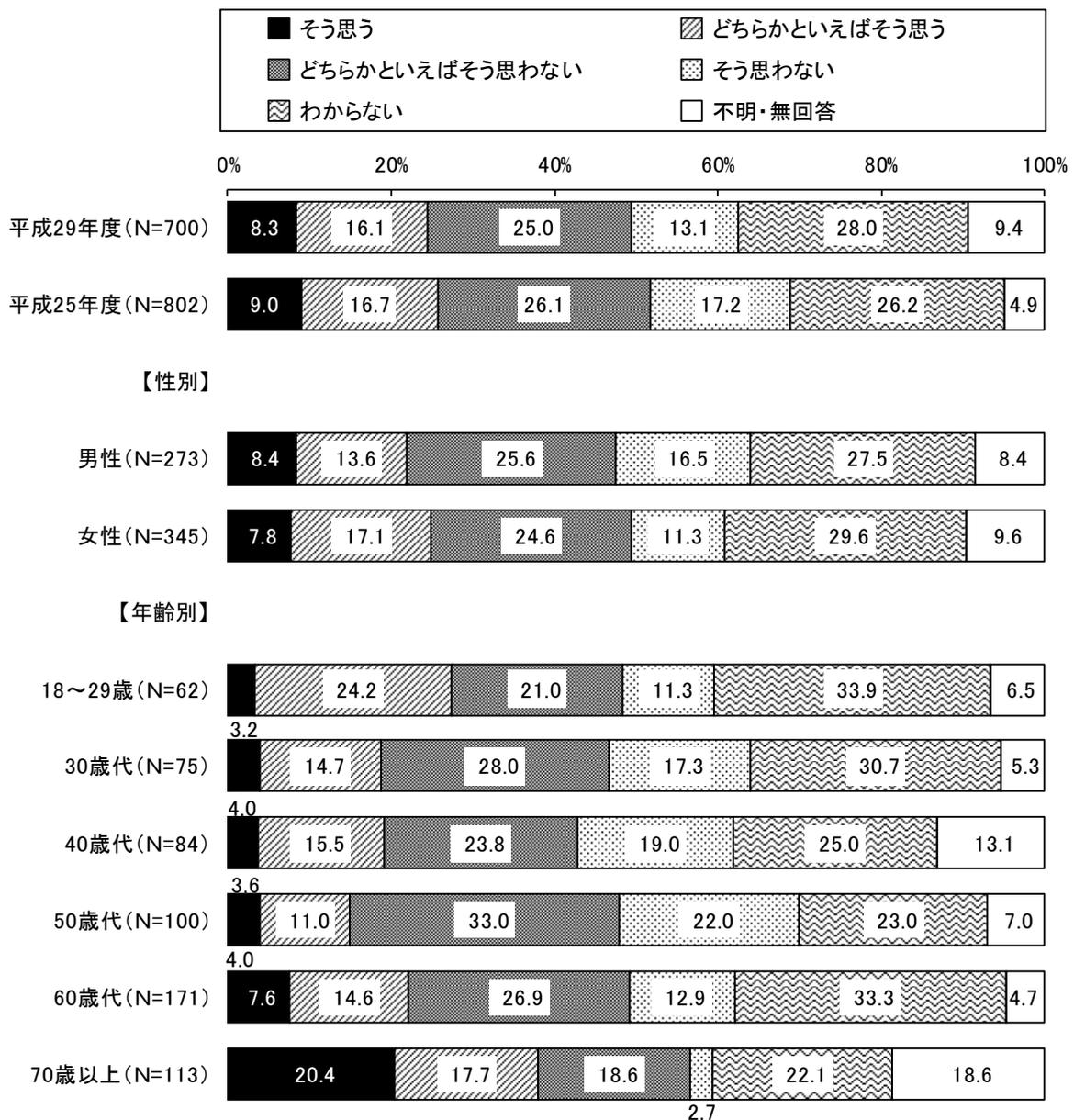
障がい児(者)が暮らしやすいまちだと思うかについては、『そう思う』が24.4%、『そう思わない』が38.1%となっています。前回と比較すると、『そう思う』が1.3ポイント減少しています。

性別では、男性で『そう思わない』が女性より6.2ポイント高くなっています。

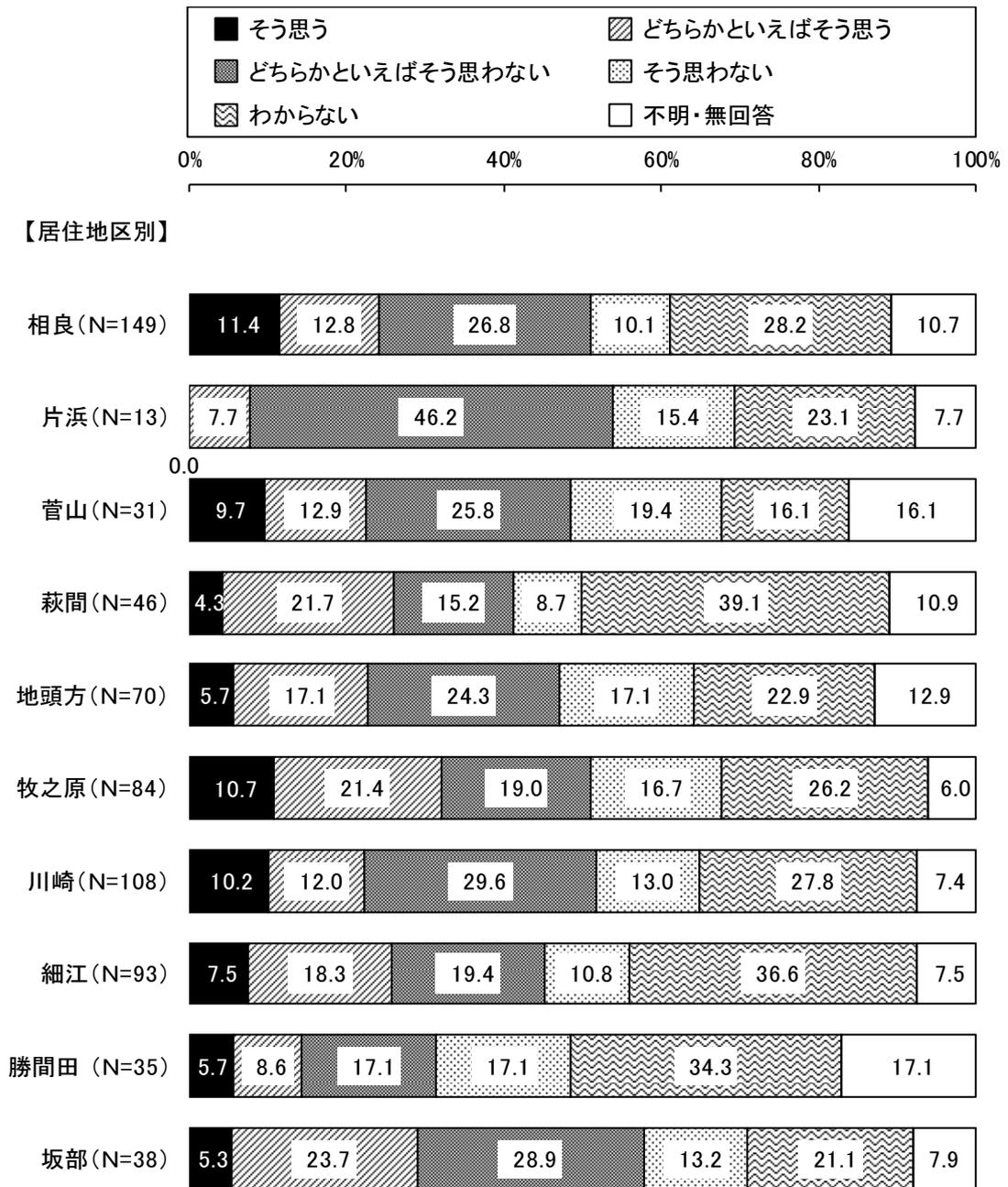
年齢別では、50歳代で『そう思わない』が55.0%と高くなっています。一方で、70歳以上で『そう思わない』が21.3%と低くなっています。

(単数回答)

### 3 障がい児(者)が暮らしやすいまち



居住地区別では、片浜で『そう思わない』が61.6%と高くなっています。



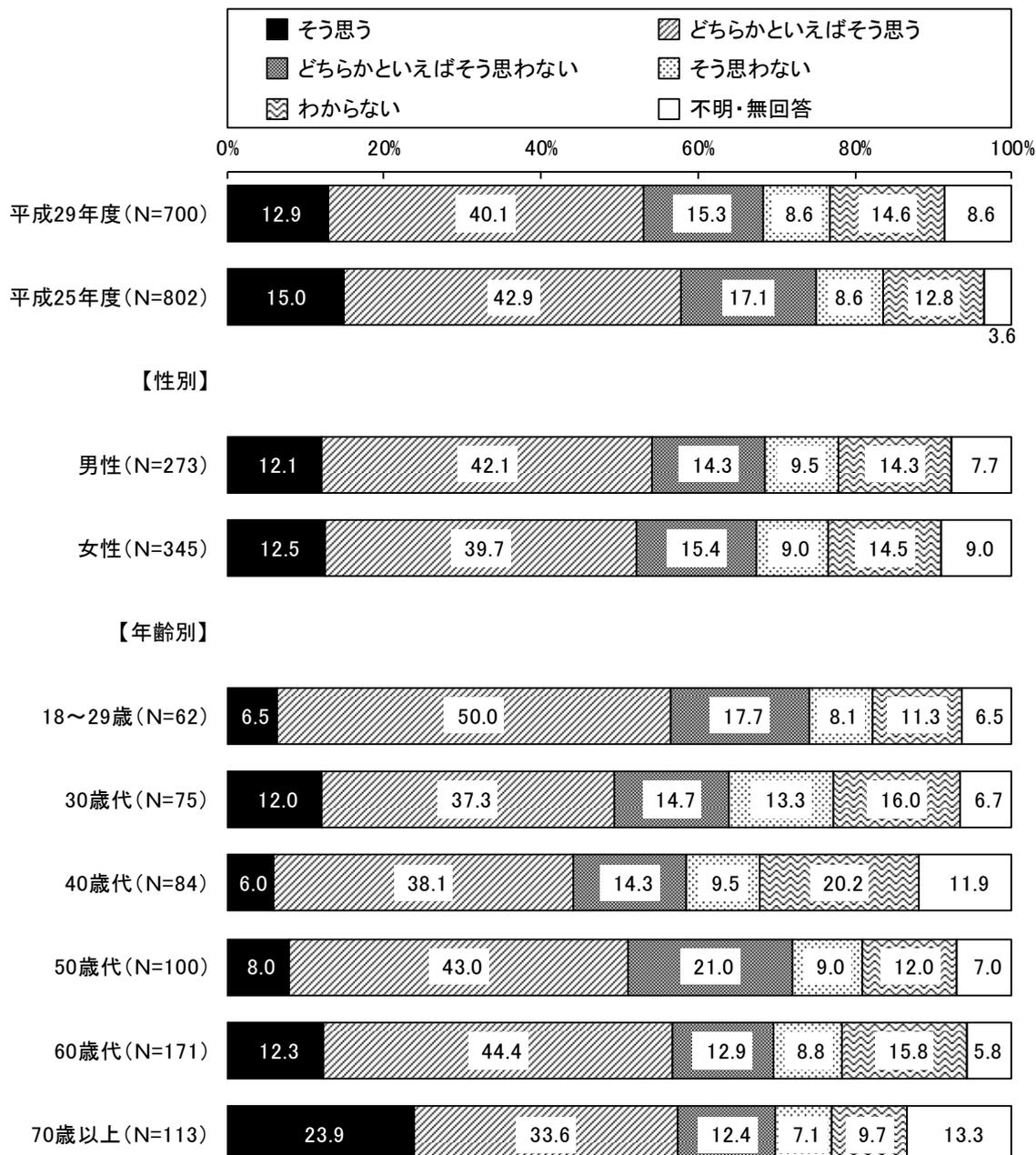
困った時に隣近所で助け合えるまちだと思うかについては、『そう思う』が53.0%、『そう思わない』が23.9%となっています。前回と比較すると、『そう思う』が4.9ポイント減少しています。

性別では、男性で『そう思う』が女性より2.0ポイント高くなっています。

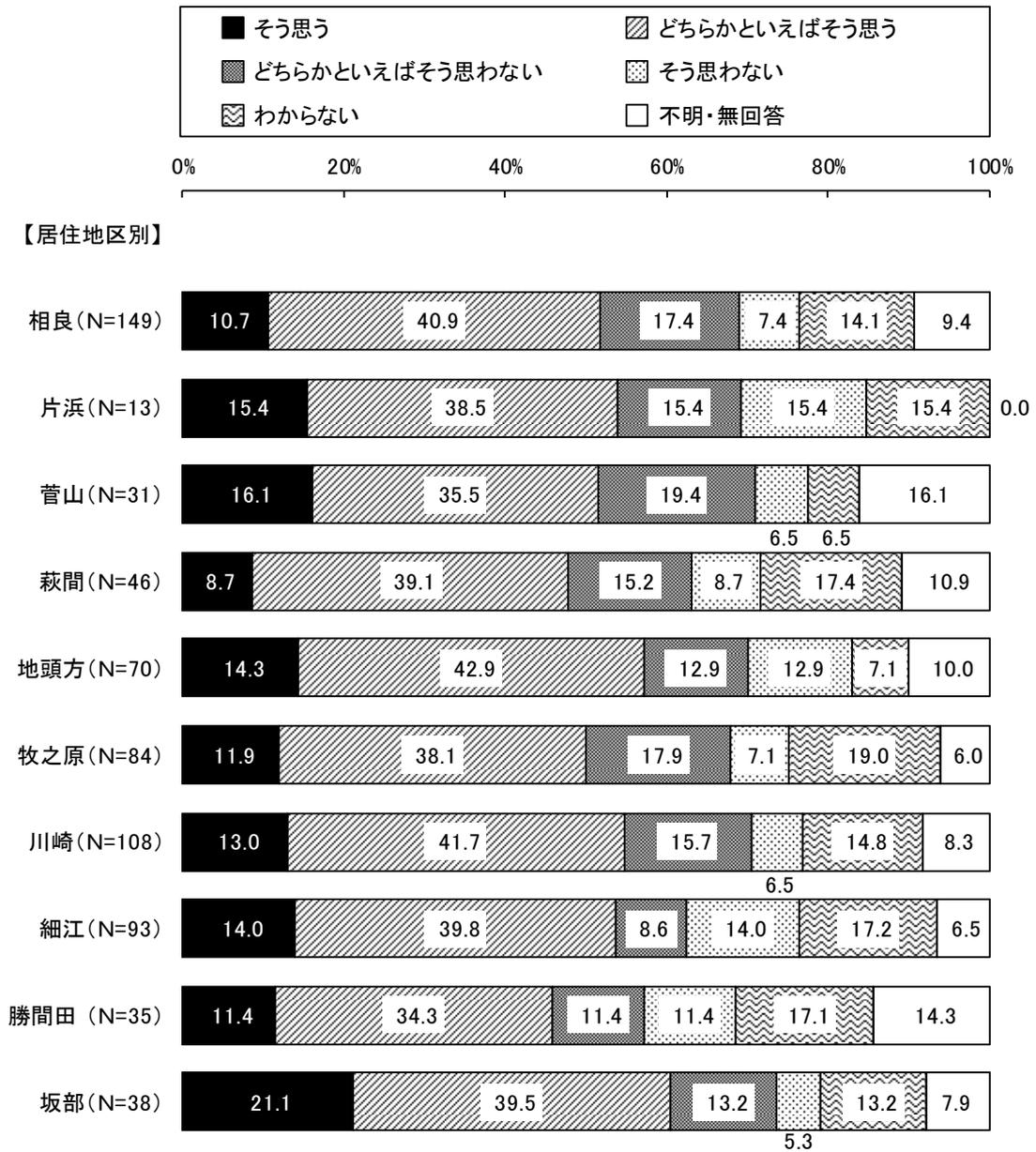
年齢別では、18～29歳、60歳代、70歳以上で『そう思う』が6割弱と高くなっています。

(単数回答)

#### 4 困った時に隣近所で助け合えるまち



居住地区別では、坂部で『そう思う』が60.6%と高くなっています。



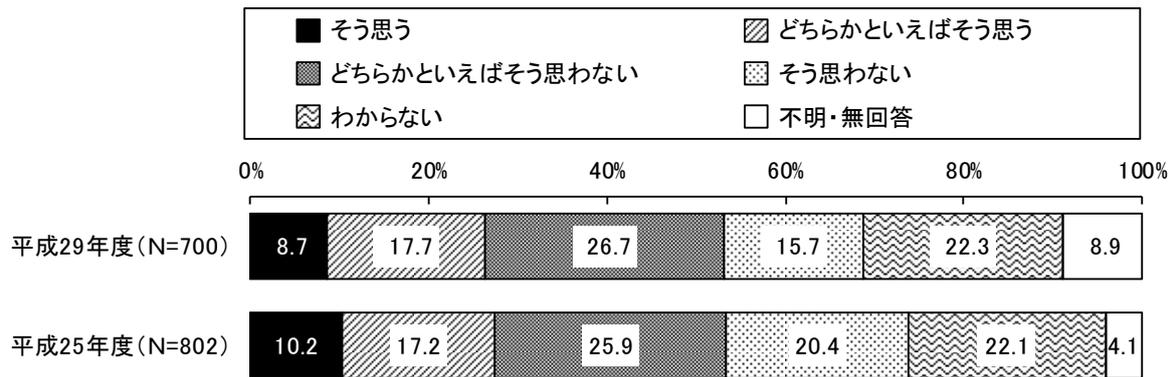
福祉施設が整備されているまちだと思うかについては、『そう思う』が26.4%、『そう思わない』が42.4%となっています。前回と比較すると、『そう思う』が1.0ポイント減少しています。

性別では、男性で『そう思う』が女性より1.7ポイント高くなっています。

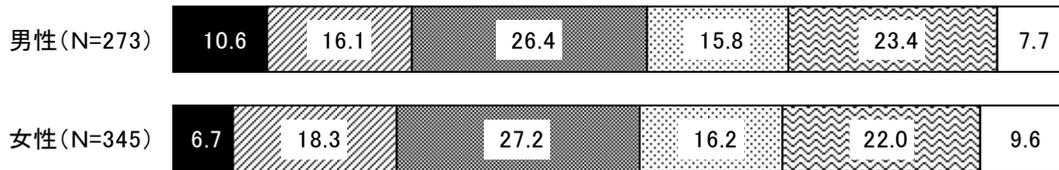
年齢別では、30歳代、50歳代で『そう思わない』が5割を超え、高くなっています。一方で、70歳以上で『そう思わない』が27.5%と低くなっています。

(単数回答)

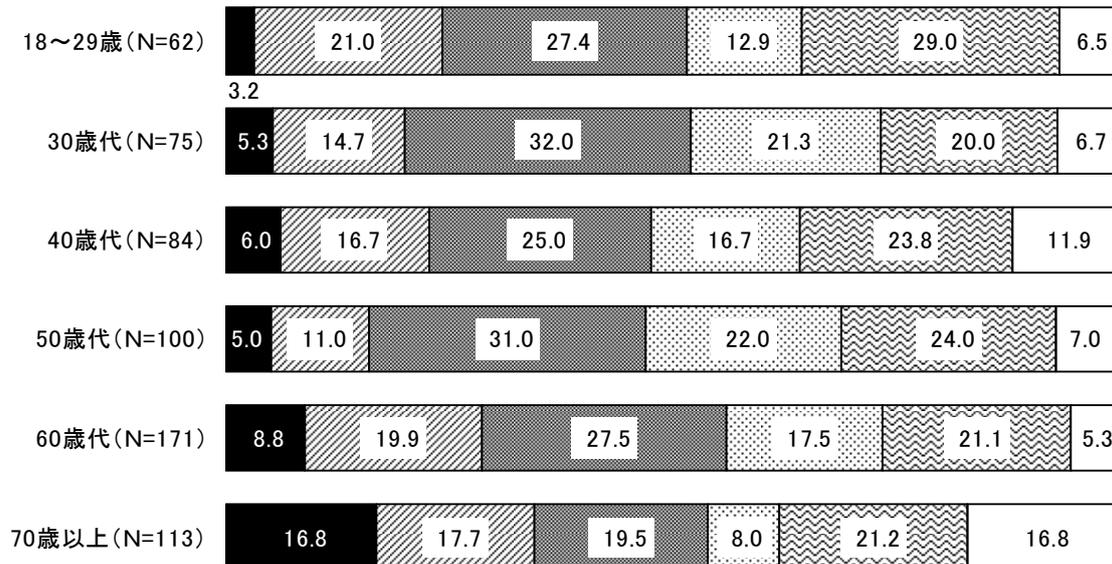
### 5 福祉施設が整備されているまち



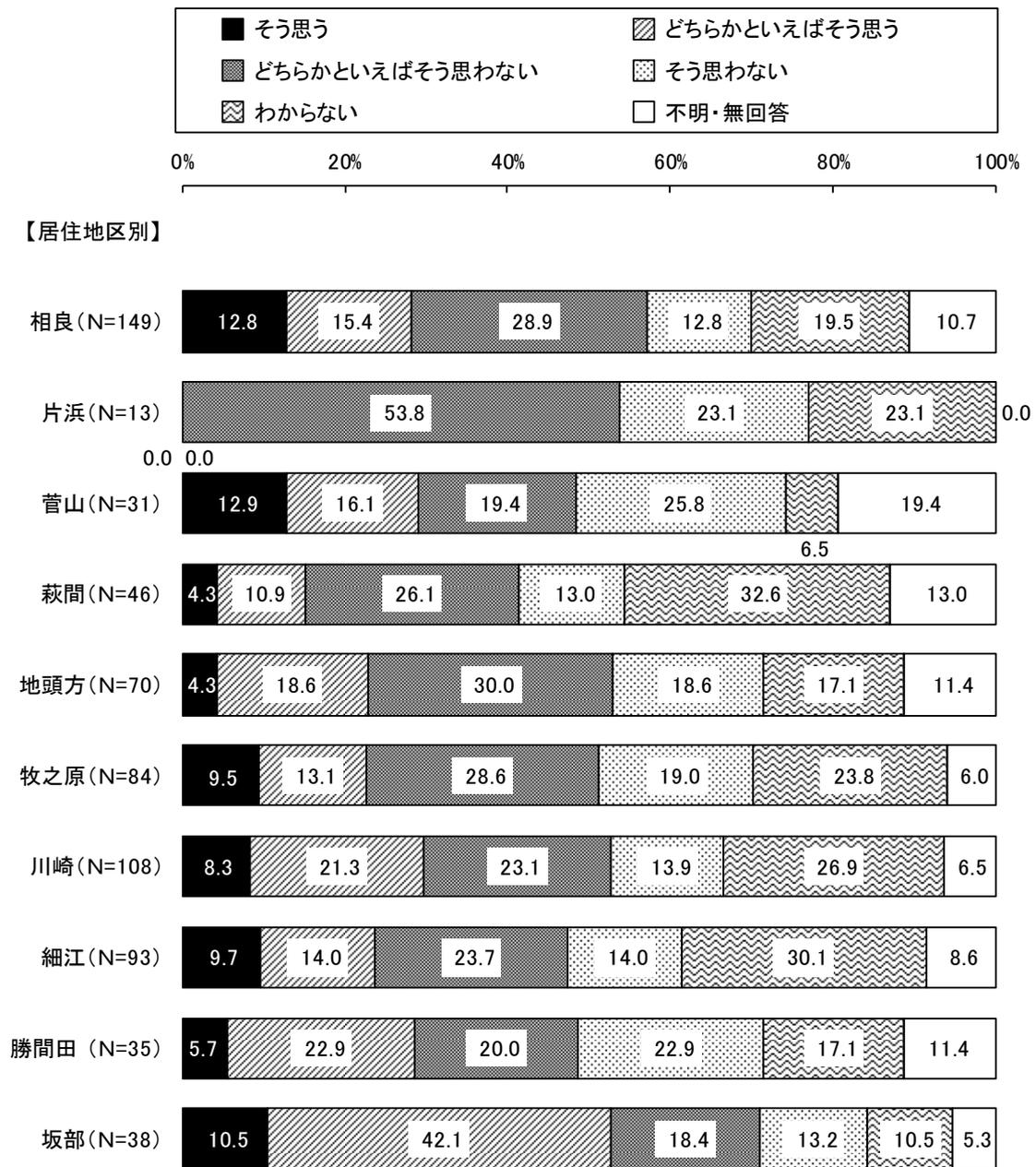
【性別】



【年齢別】



居住地区別では、坂部で『そう思う』が52.6%と高くなっています。一方で、片浜で『そう  
思わない』が76.9%と高くなっています。



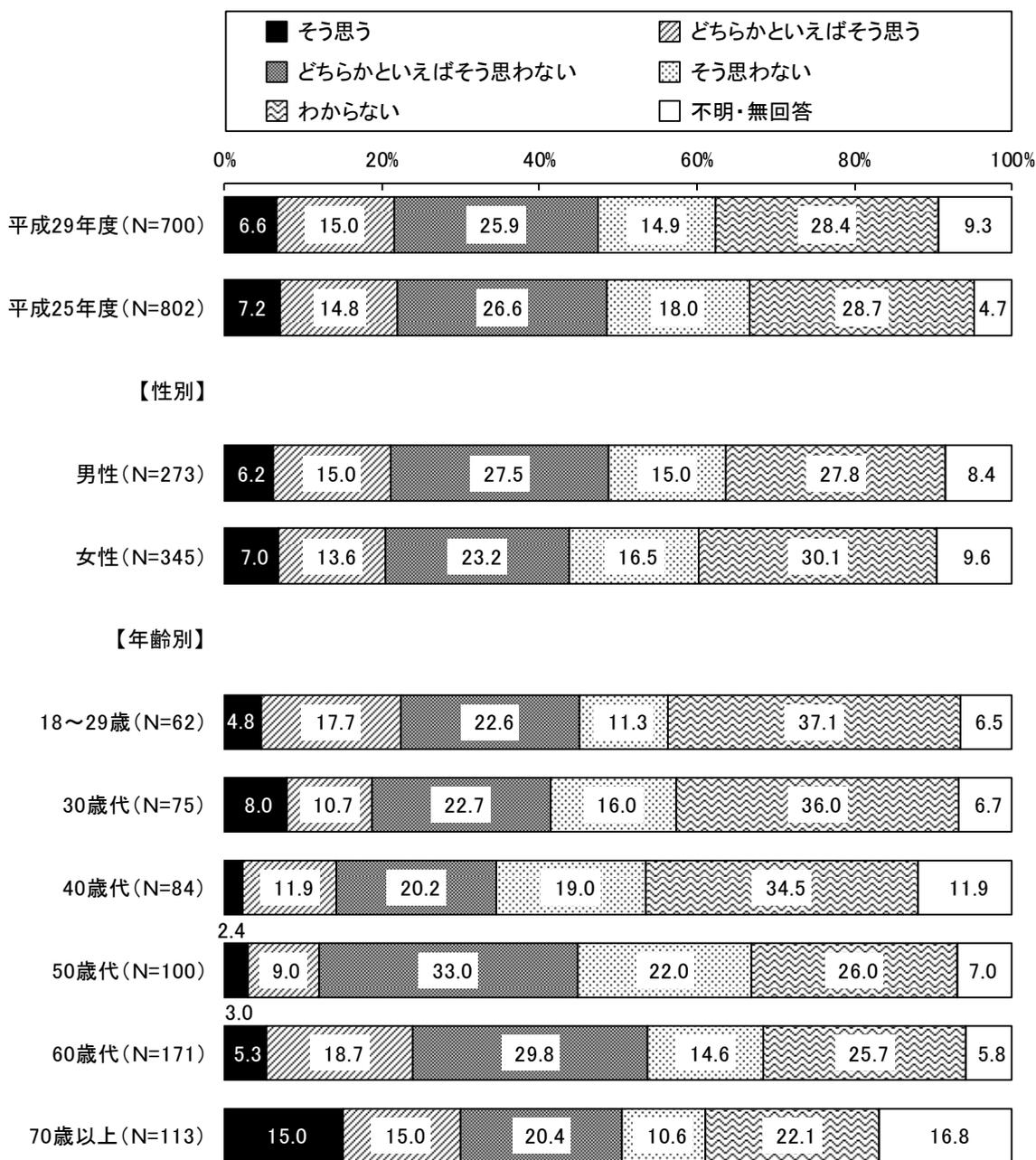
市民の福祉活動が活発に行われているまちだと思うかについては、『そう思う』が 21.6%、『そう思わない』が 40.8%となっています。前回と比較すると、『そう思わない』が 3.8 ポイント減少しています。

性別では、男性で『そう思わない』が女性より 2.8 ポイント高くなっています。

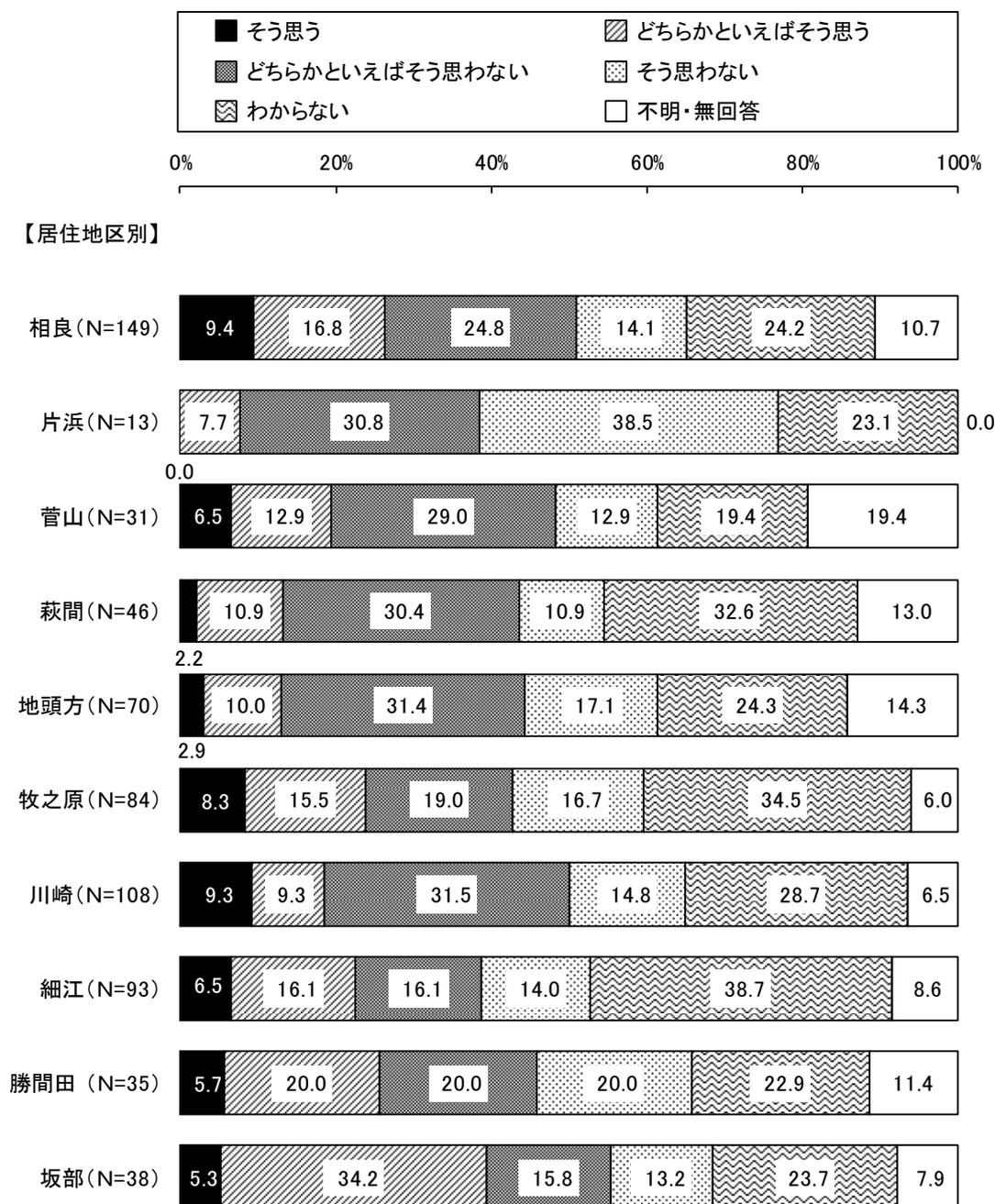
年齢別では、50 歳代で『そう思わない』が 55.0%と高くなっています。一方で、70 歳以上で『そう思わない』が 31.0%と低くなっています。

(単数回答)

## 6 市民の福祉活動が活発に行われているまち



居住地区別では、坂部で『そう思う』が39.5%と高くなっています。一方で、片浜で『そう  
思わない』が69.3%と高くなっています。



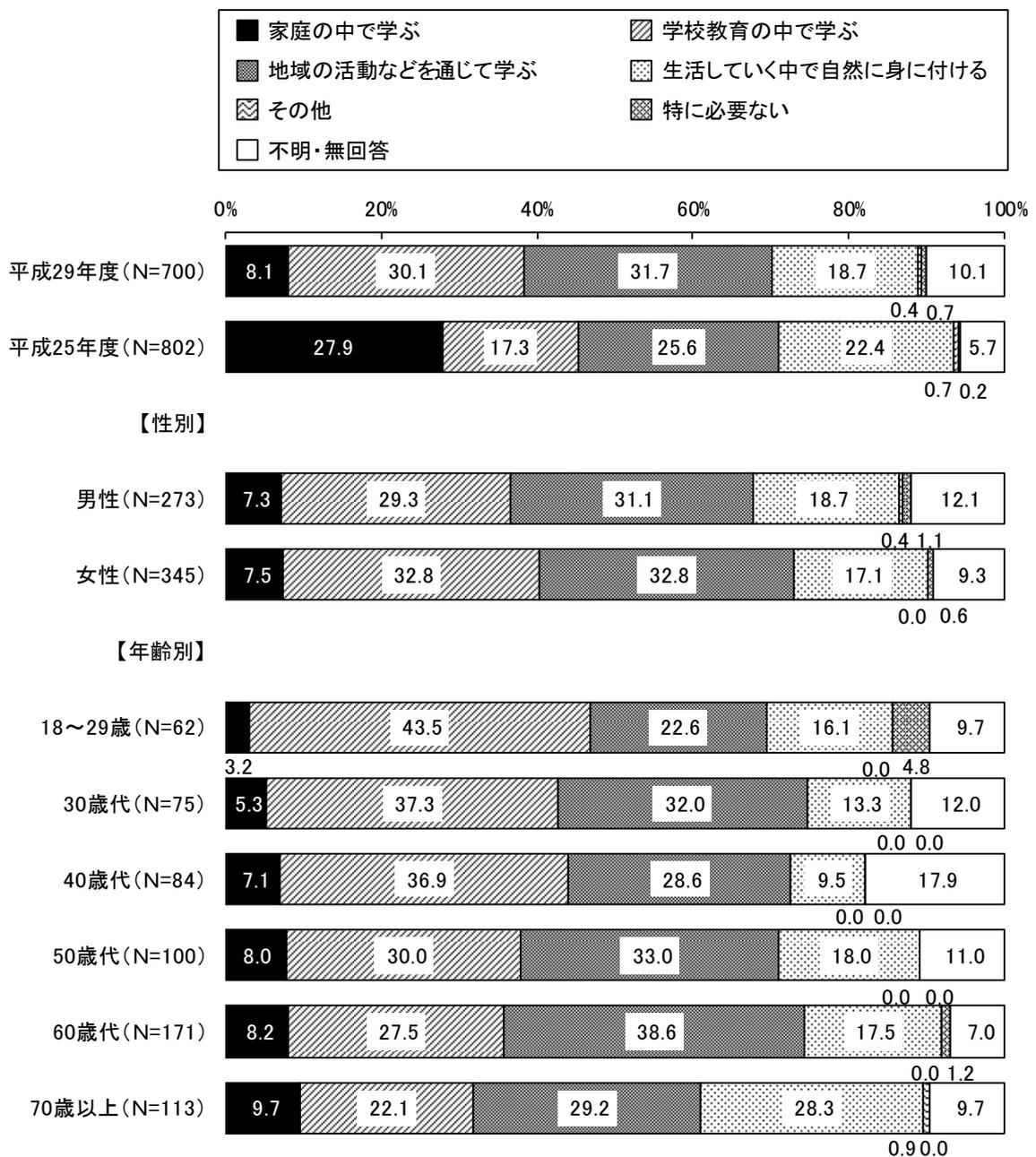
問 18 あなたは、子どもたちが福祉について学ぶ場として最もふさわしいと思うのはどの場面ですか。

子どもたちが福祉について学ぶ場として最もふさわしいと思う場面については、「地域の活動などを通じて学ぶ」が 31.7%と最も高く、次いで「学校教育の中で学ぶ」が 30.1%となっています。前回と比較すると、「家庭の中で学ぶ」が 19.8 ポイント減少しています。

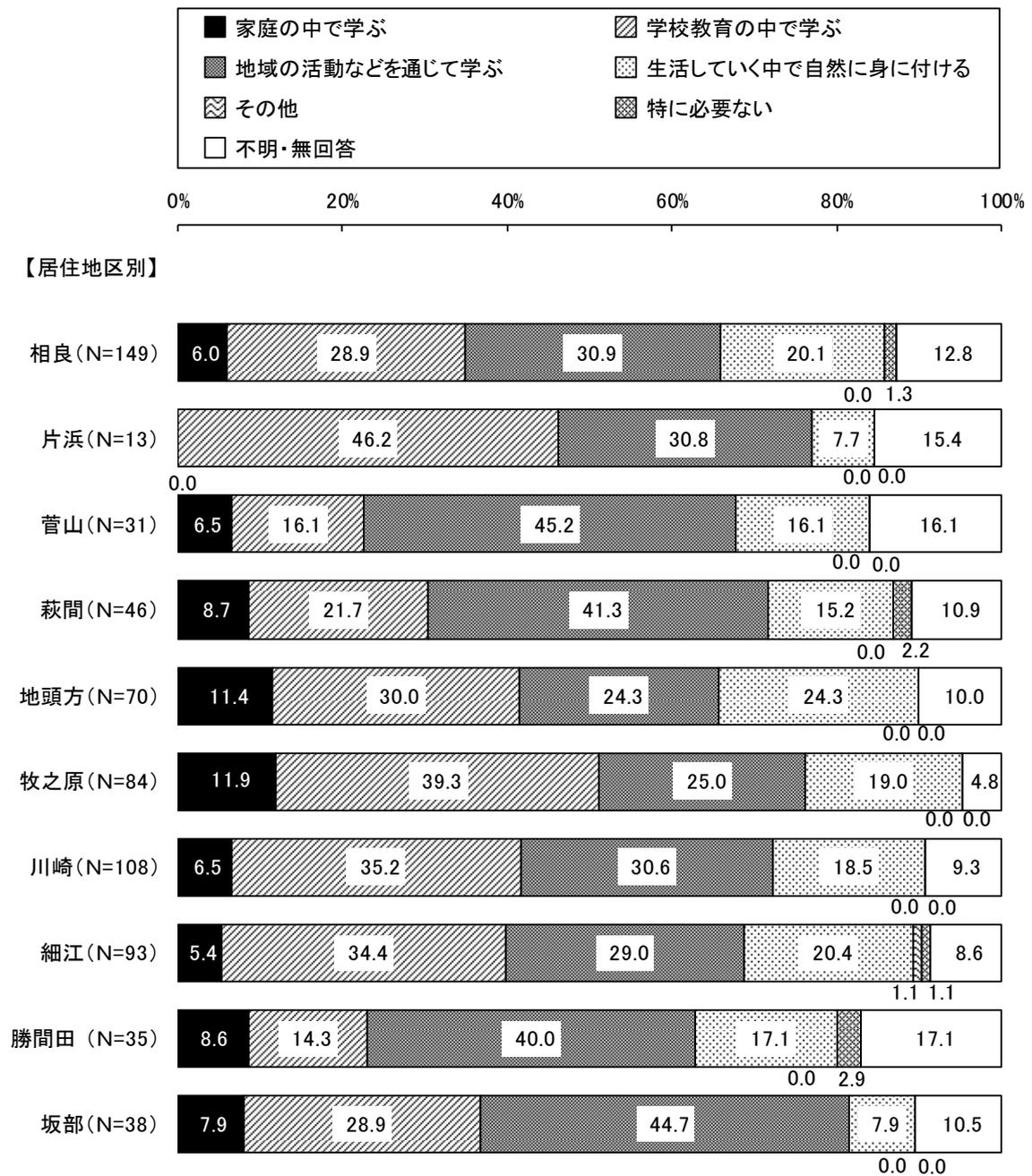
性別では、女性で「学校教育の中で学ぶ」が男性より 3.5 ポイント高くなっています。

年齢別では、18～29 歳、30 歳代、40 歳代で「学校教育の中で学ぶ」、50 歳代以上で「地域の活動などを通じて学ぶ」が高くなっています。

(単数回答)



居住地区別では、片浜で「学校教育の中で学ぶ」が46.2%と高くなっています。

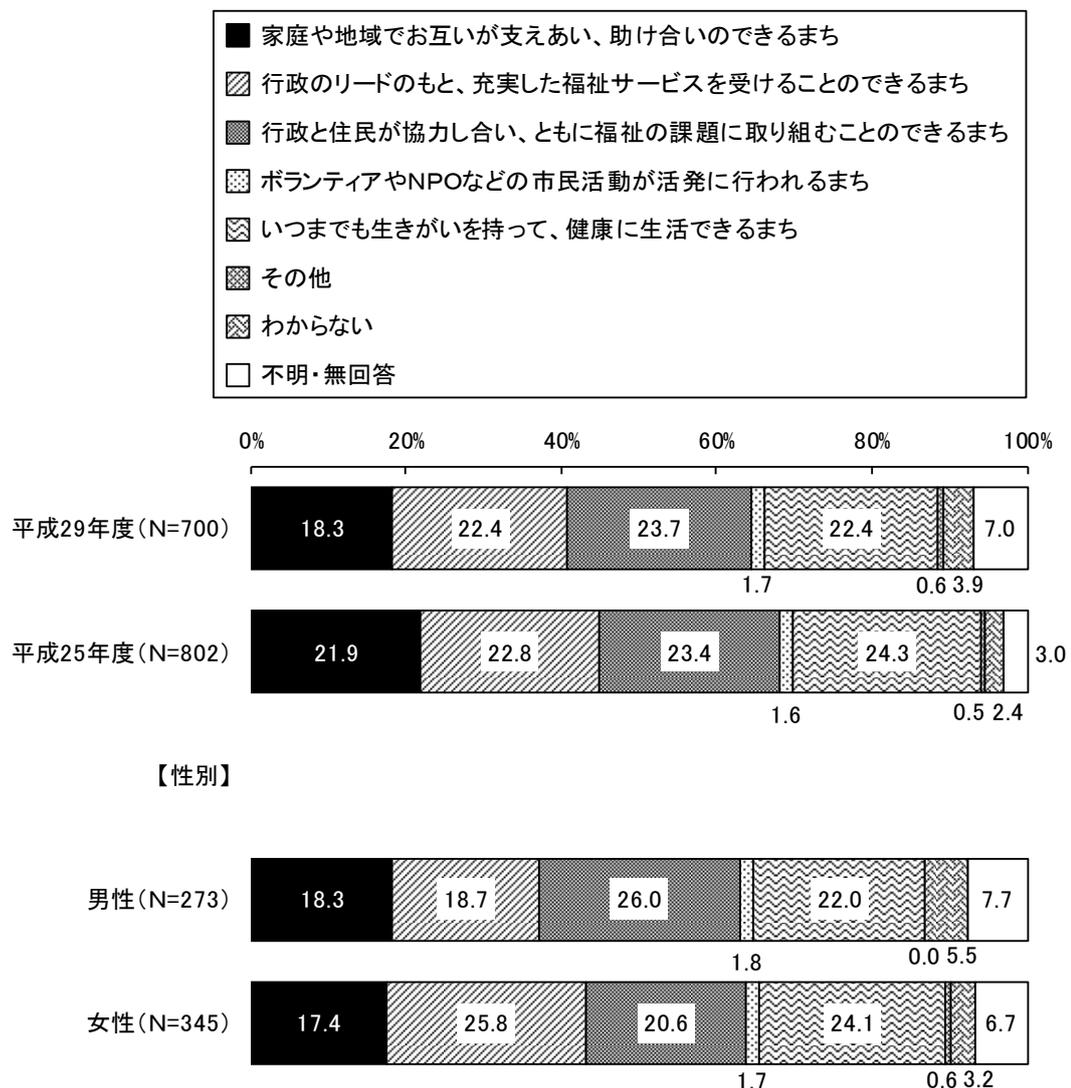


問 19 あなたは、牧之原市をどのような『福祉のまち』にしたいと思いますか。

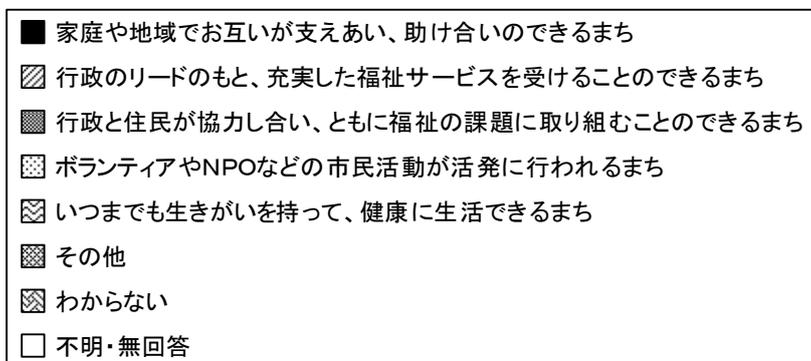
牧之原市をどのような『福祉のまち』にしたいと思うかについては、「行政と住民が協力し合い、ともに福祉の課題に取り組むことのできるまち」が23.7%と最も高く、次いで「行政のリードのもと、充実した福祉サービスを受けることのできるまち」「いつまでも生きがいを持って、健康に生活できるまち」が22.4%となっています。前回と比較すると、「家庭や地域でお互いが支えあい、助け合いのできるまち」が3.6ポイント減少しています。

性別では、女性で「行政のリードのもと、充実した福祉サービスを受けることのできるまち」が男性より7.1ポイント高くなっています。

(単数回答)

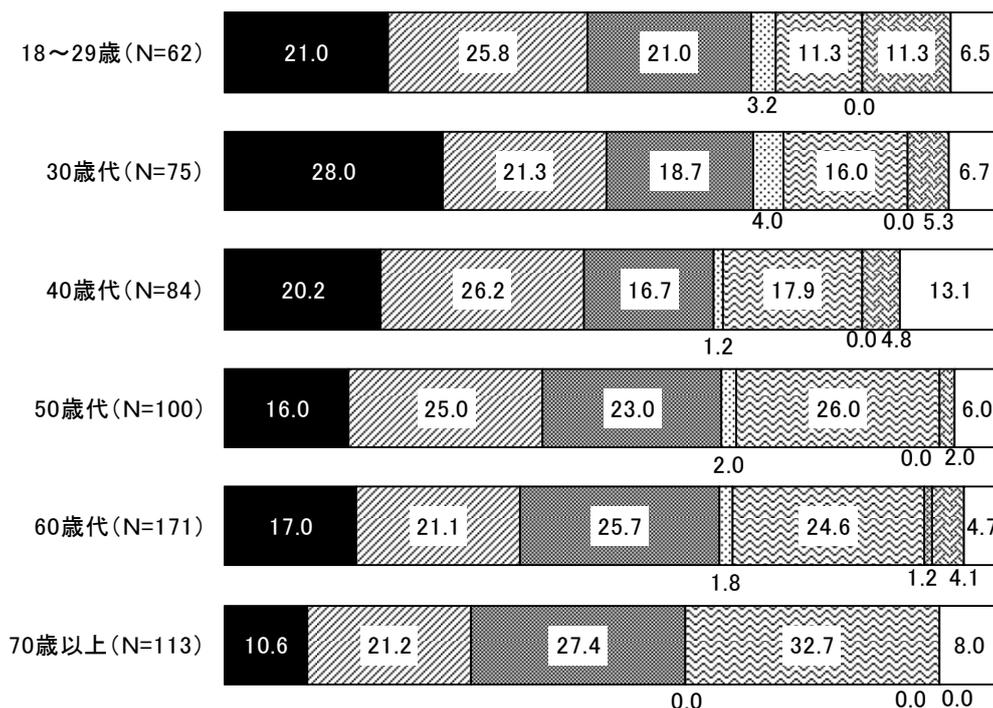


年齢別では、70歳以上で「いつまでも生きがいを持って、健康に生活できるまち」が32.7%と高くなっています。

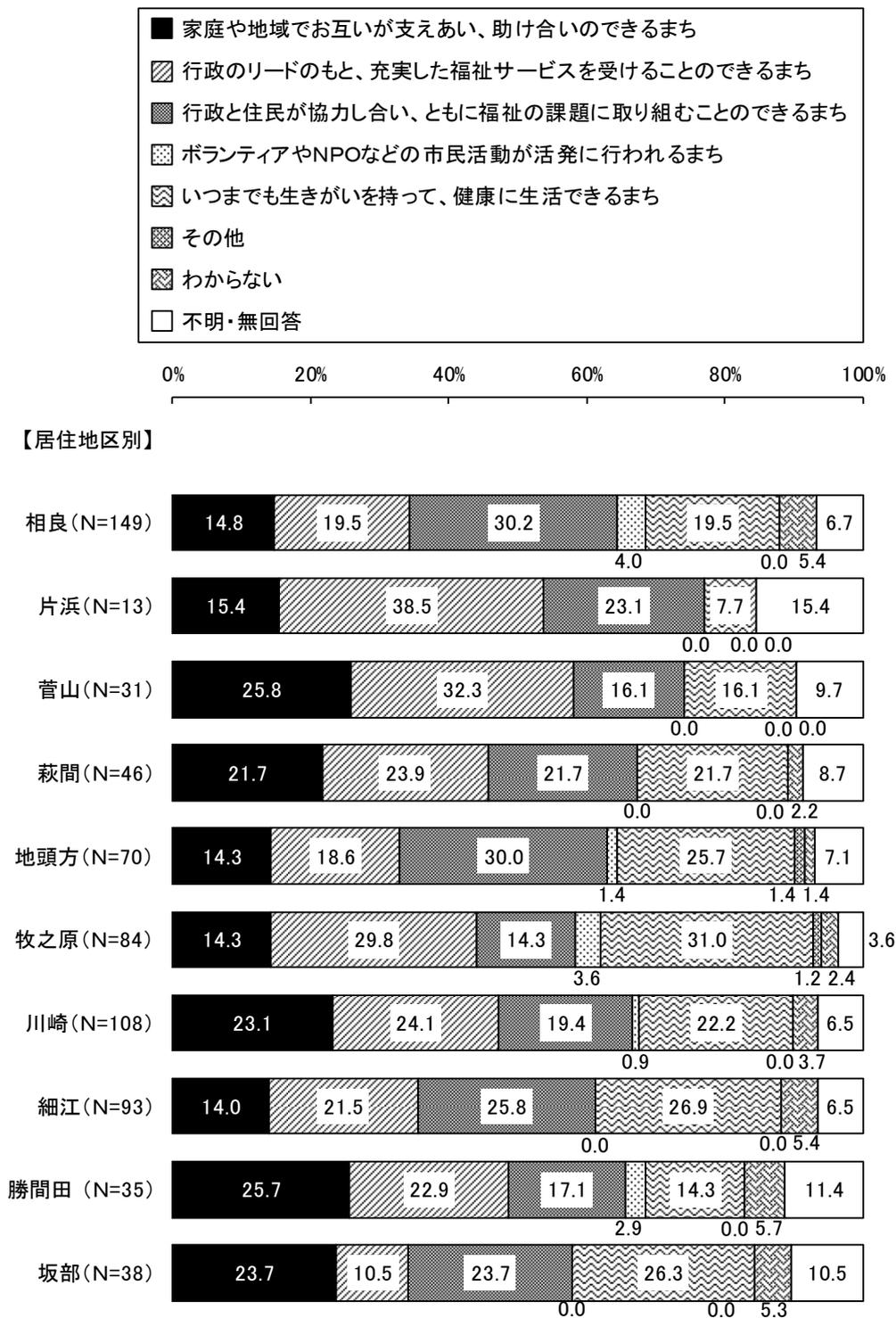


0% 20% 40% 60% 80% 100%

【年齢別】



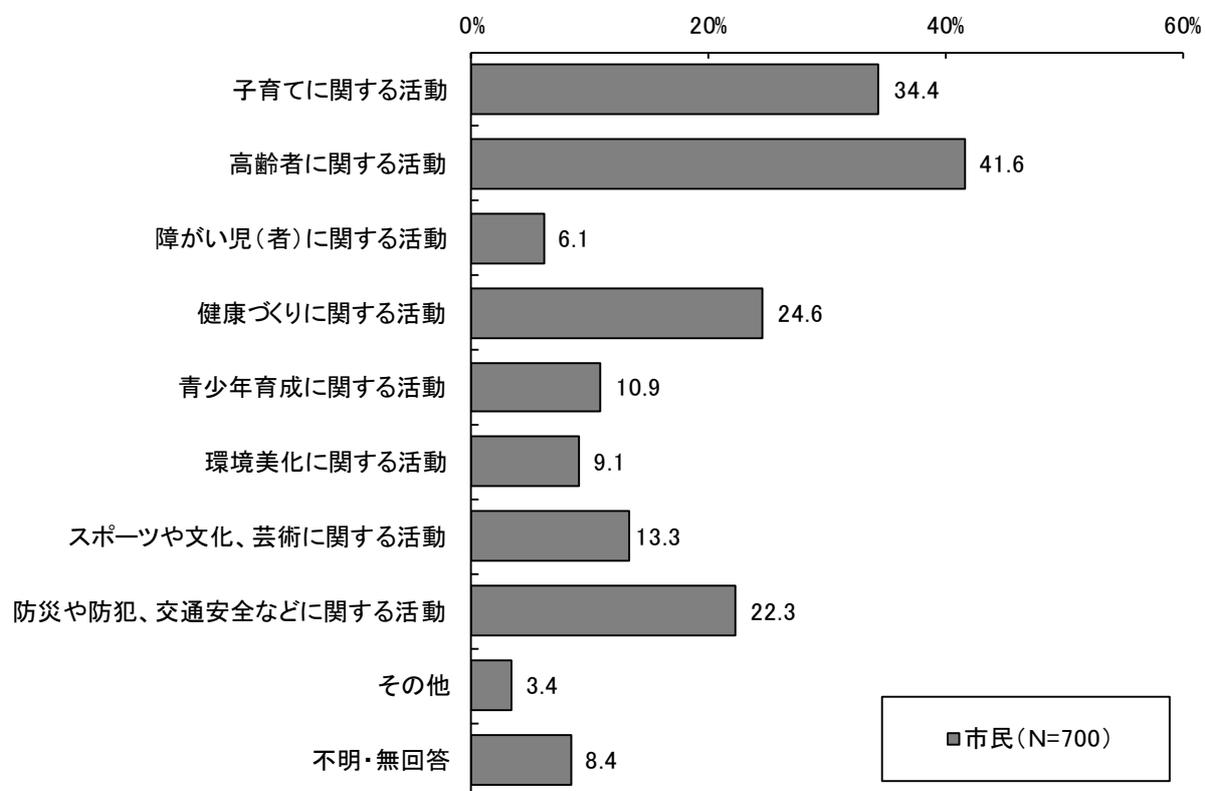
居住地区別では、片浜で「行政のリードのもと、充実した福祉サービスを受けることのできるまち」が38.5%と高くなっています。



問 20 あなたは、牧之原市に今後どのような活動が必要だと思いますか。

牧之原市に今後どのような活動が必要だと思うかについては、「高齢者に関する活動」が41.6%と最も高く、次いで「子育てに関する活動」が34.4%となっています。

(複数回答)



性別では、女性で「高齢者に関する活動」が男性より 6.9 ポイント高くなっています。

年齢別では、40 歳代以上で「高齢者に関する活動」が高くなっています。

居住地区別では、片浜で「青少年育成に関する活動」が 46.2%と高くなっています。

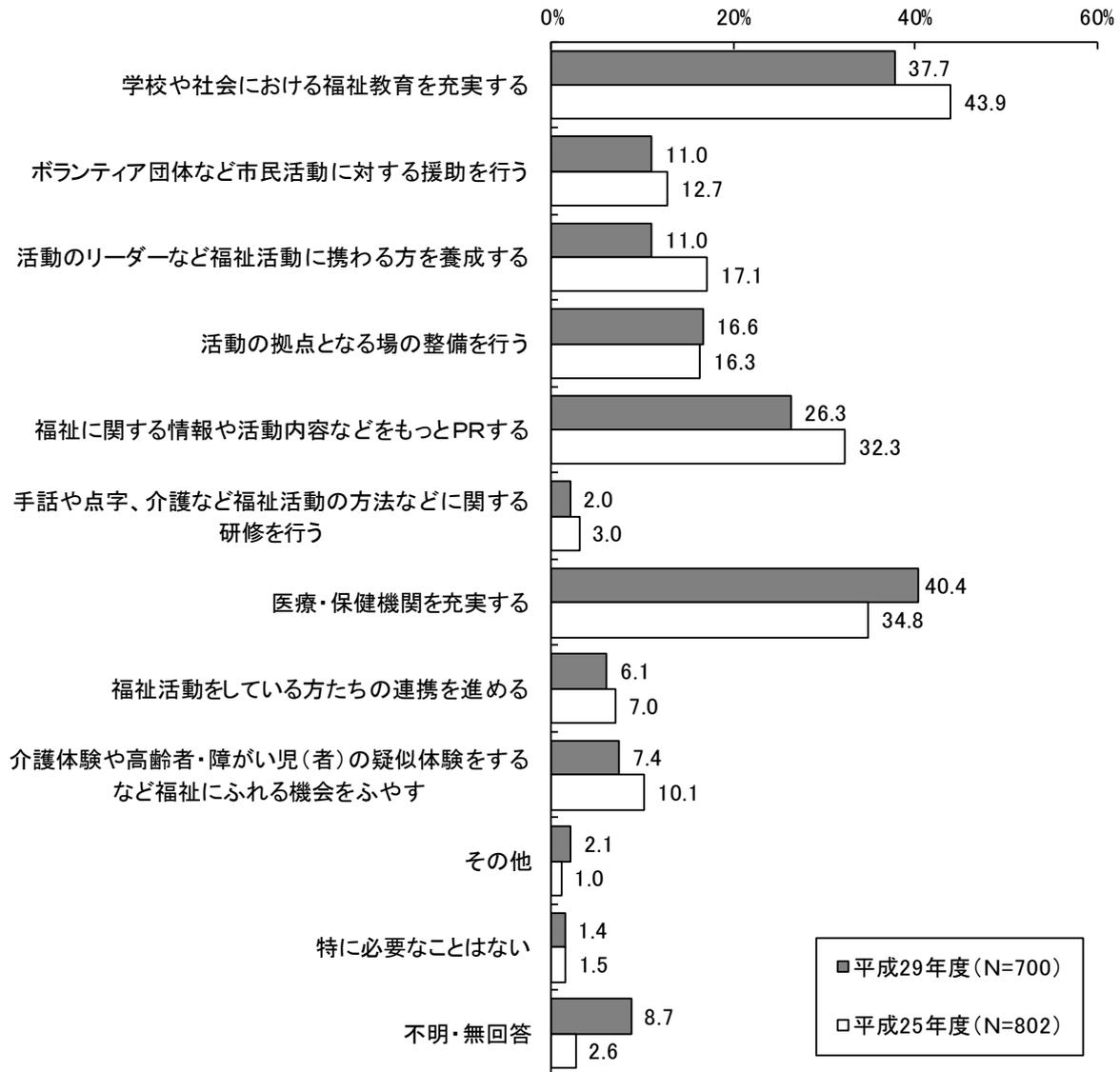
	子育てに関する活動	高齢者に関する活動	障がい児(者)に関する活動	健康づくりに関する活動	青少年育成に関する活動	環境美化に関する活動	スポーツや文化、芸術に関する活動	防災や防犯、交通安全などに関する活動	その他	不明・無回答
【性別】										
男性 (N=273)	35.5	36.6	5.1	19.4	14.7	9.5	15.4	22.3	3.7	7.7
女性 (N=345)	34.8	43.5	6.7	27.0	7.5	8.7	12.8	23.5	3.2	8.4
【年齢別】										
18～29 歳 (N=62)	46.8	30.6	3.2	14.5	6.5	8.1	8.1	24.2	11.3	12.9
30 歳代 (N=75)	62.7	28.0	6.7	13.3	6.7	6.7	21.3	24.0	2.7	6.7
40 歳代 (N=84)	28.6	32.1	3.6	16.7	9.5	7.1	15.5	21.4	7.1	15.5
50 歳代 (N=100)	41.0	46.0	11.0	25.0	9.0	6.0	15.0	21.0	3.0	5.0
60 歳代 (N=171)	30.4	47.4	5.8	26.9	12.3	14.0	12.3	20.5	1.2	4.1
70 歳以上 (N=113)	16.8	48.7	4.4	32.7	15.0	6.2	12.4	28.3	0.9	9.7
【居住地区別】										
相良 (N=149)	32.2	40.9	6.7	24.2	10.7	4.0	17.4	25.5	2.7	9.4
片浜 (N=13)	15.4	30.8	0.0	38.5	46.2	15.4	15.4	30.8	7.7	0.0
菅山 (N=31)	48.4	51.6	9.7	25.8	3.2	9.7	3.2	22.6	3.2	9.7
萩間 (N=46)	32.6	47.8	6.5	17.4	13.0	2.2	6.5	23.9	6.5	13.0
地頭方 (N=70)	38.6	47.1	4.3	22.9	5.7	11.4	10.0	22.9	0.0	11.4
牧之原 (N=84)	27.4	48.8	6.0	31.0	9.5	8.3	10.7	23.8	2.4	6.0
川崎 (N=108)	39.8	38.9	4.6	24.1	6.5	10.2	13.9	25.0	1.9	7.4
細江 (N=93)	32.3	36.6	7.5	23.7	11.8	12.9	12.9	21.5	5.4	5.4
勝間田 (N=35)	37.1	31.4	8.6	25.7	14.3	20.0	8.6	11.4	2.9	11.4
坂部 (N=38)	31.6	31.6	5.3	26.3	15.8	7.9	23.7	15.8	7.9	7.9

単位：%

問 21 あなたは、地域の助け合いや福祉活動を進めるために、どのようなことが必要だと思いますか。

地域の助け合いや福祉活動を進めるために、どのようなことが必要だと思うかについては、「医療・保健機関を充実する」が40.4%と最も高く、次いで「学校や社会における福祉教育を充実する」が37.7%となっています。前回と比較すると、「学校や社会における福祉教育を充実する」が6.2ポイント減少しています。

(複数回答)



性別では、女性で「医療・保健機関を充実する」が男性より 9.7 ポイント高くなっています。  
 年齢別では、40 歳代以上で「医療・保健機関を充実する」が高くなっています。

居住地区別では、片浜で「学校や社会における福祉教育を充実する」が 61.5%と高くなっています。

	学校や社会における福祉教育を充実する	ボランティア団体など市民活動に対する援助を行う	活動のリーダーなど福祉活動に携わる方を養成する	活動の拠点となる場の整備を行う	福祉に関する情報や活動内容などをもっとPRする	福祉に関する研修を行う	手話や点字、介護など福祉活動の方法などに関する研修を行う	医療・保健機関を充実する	福祉活動をしている方たちの連携を進める	介護体験や高齢者・障がい児（者）の疑似体験をするなど福祉にふれる機会をふやす	その他	特に必要なことはない	不明・無回答
【性別】													
男性（N=273）	34.8	11.7	10.6	21.2	24.5	1.8	35.5	5.5	6.6	2.9	1.8	9.5	
女性（N=345）	40.0	9.9	9.6	12.5	28.7	1.7	45.2	7.2	8.7	1.2	1.2	7.8	
【年齢別】													
18～29 歳（N=62）	48.4	8.1	3.2	17.7	17.7	3.2	40.3	6.5	6.5	1.6	3.2	9.7	
30 歳代（N=75）	49.3	9.3	5.3	22.7	17.3	0.0	46.7	6.7	8.0	0.0	2.7	8.0	
40 歳代（N=84）	40.5	11.9	9.5	14.3	16.7	1.2	41.7	7.1	6.0	2.4	0.0	15.5	
50 歳代（N=100）	41.0	7.0	9.0	13.0	36.0	2.0	49.0	6.0	4.0	1.0	0.0	5.0	
60 歳代（N=171）	28.1	15.2	14.6	18.1	35.1	3.5	36.8	5.3	7.0	1.2	1.2	6.4	
70 歳以上（N=113）	35.4	8.8	12.4	14.2	25.7	0.0	38.1	7.1	14.2	2.7	1.8	9.7	
【居住地区別】													
相良（N=149）	39.6	12.8	10.7	16.1	25.5	2.0	37.6	7.4	7.4	2.7	1.3	8.7	
片浜（N=13）	61.5	7.7	7.7	0.0	30.8	0.0	46.2	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	
菅山（N=31）	38.7	16.1	9.7	19.4	19.4	3.2	48.4	0.0	9.7	0.0	0.0	9.7	
萩間（N=46）	43.5	4.3	13.0	13.0	32.6	2.2	32.6	8.7	4.3	2.2	2.2	10.9	
地頭方（N=70）	31.4	11.4	10.0	25.7	31.4	2.9	37.1	5.7	5.7	0.0	0.0	7.1	
牧之原（N=84）	36.9	9.5	11.9	14.3	25.0	1.2	50.0	2.4	9.5	1.2	3.6	4.8	
川崎（N=108）	40.7	7.4	9.3	12.0	36.1	0.9	38.9	5.6	4.6	1.9	1.9	9.3	
細江（N=93）	40.9	8.6	5.4	21.5	22.6	2.2	39.8	6.5	12.9	2.2	1.1	8.6	
勝間田（N=35）	14.3	8.6	5.7	11.4	25.7	0.0	51.4	14.3	8.6	8.6	0.0	14.3	
坂部（N=38）	39.5	26.3	18.4	15.8	15.8	2.6	31.6	2.6	7.9	0.0	0.0	18.4	

単位：%

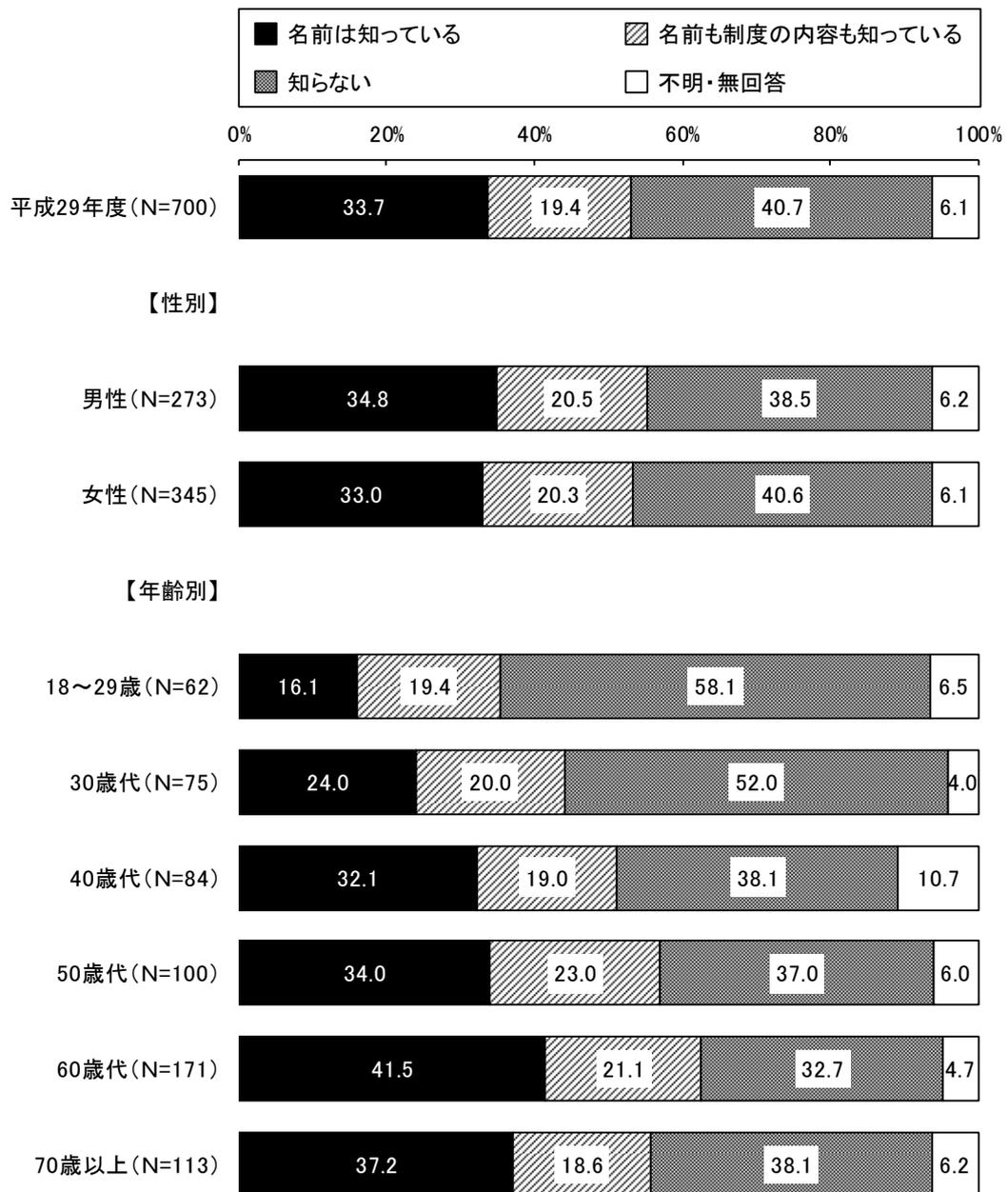
## 問 22 あなたは、成年後見制度を知っていますか。

成年後見制度については、「知らない」が 40.7%と最も高く、次いで「名前は知っている」が 33.7%となっています。

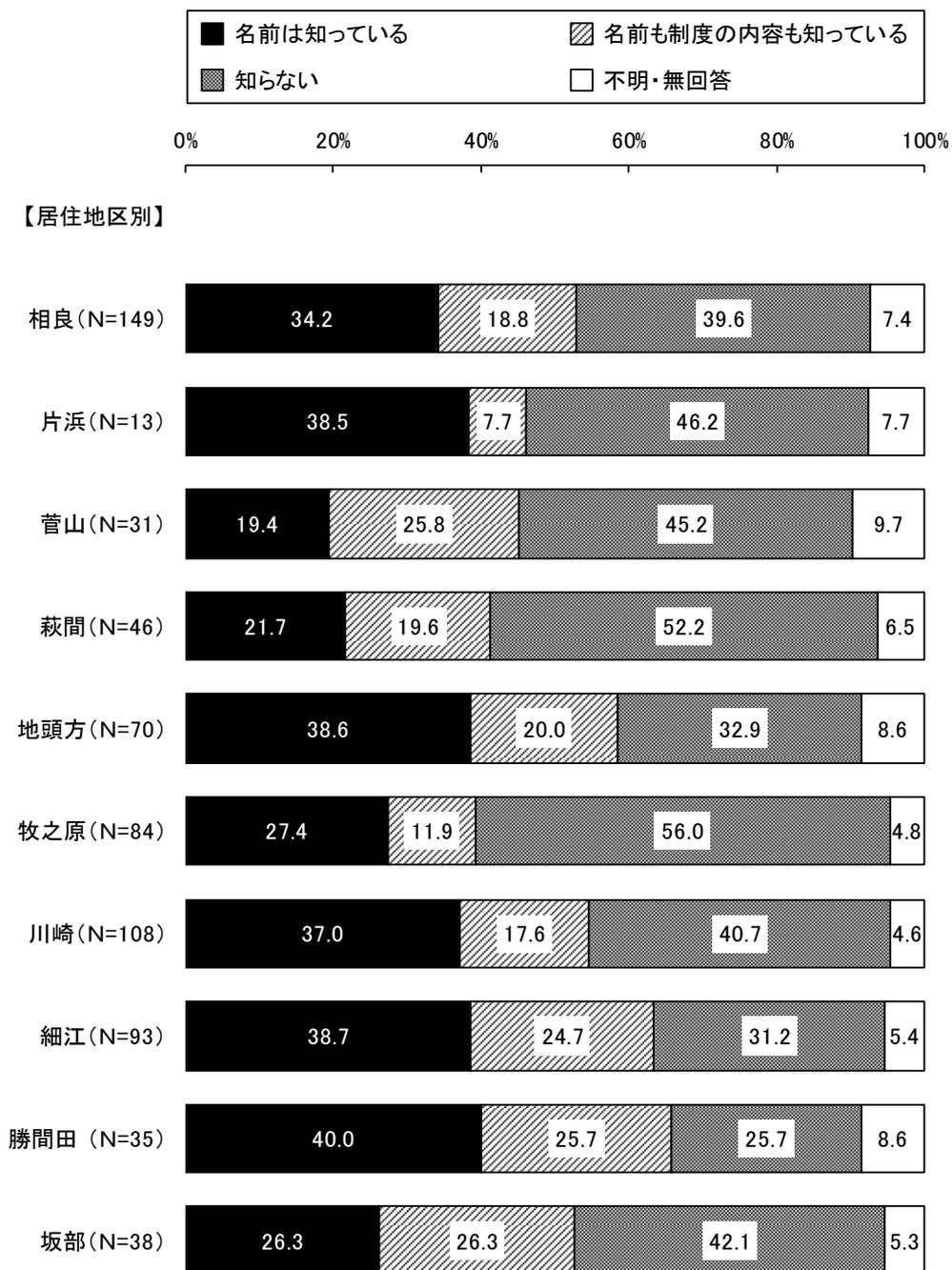
性別では、女性で「知らない」が男性より 2.1 ポイント高くなっています。

年齢別では、年齢が下がるにつれて「知らない」が高くなる傾向にあります。

(単数回答)



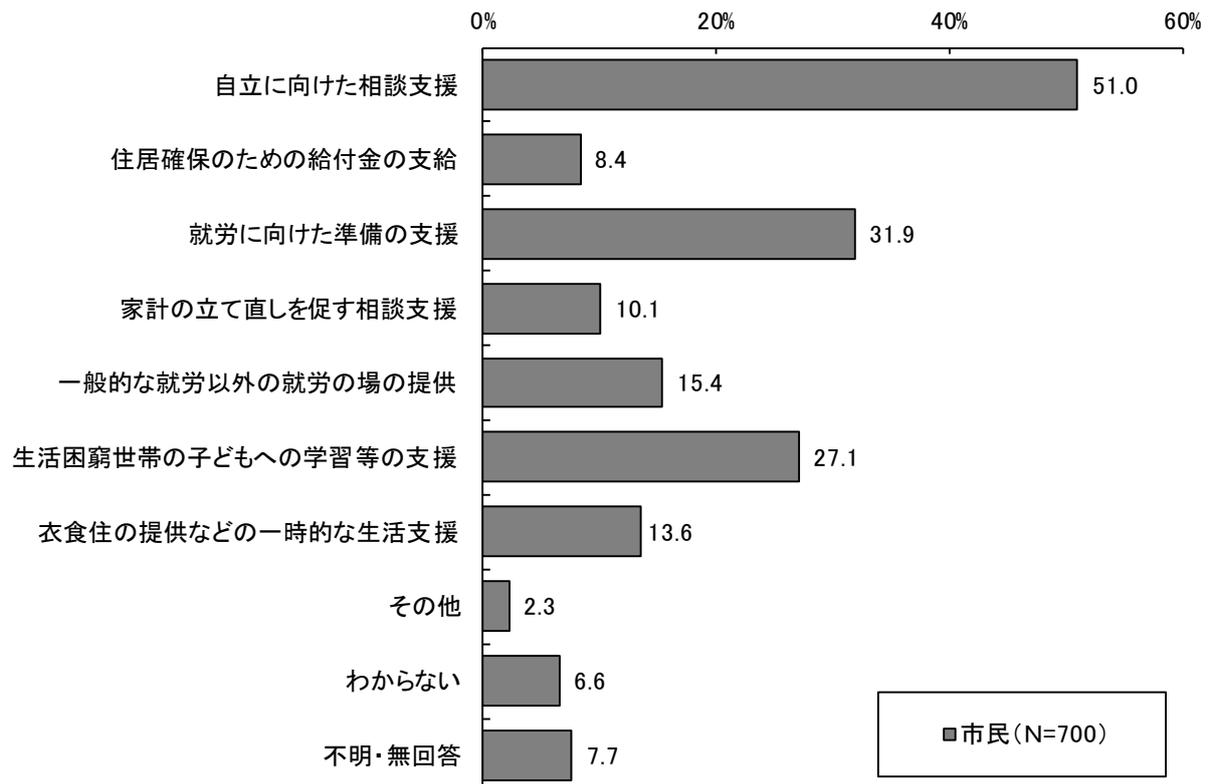
居住地区別では、牧之原で「知らない」が56.0%と高くなっています。



問 23 平成 27 年 4 月から「生活困窮者自立支援制度」が開始されています。生活困窮者（就労したくてもできない、住居がない方など）を支援するためどのような施策が重要だと思いますか。

生活困窮者（就労したくてもできない、住居がない方など）を支援するためどのような施策が重要だと思うかについては、「自立に向けた相談支援」が 51.0%と最も高く、次いで「就労に向けた準備の支援」が 31.9%となっています。

（複数回答）



性別では、女性で「自立に向けた相談支援」が男性より1.8ポイント高くなっています。  
 年齢別では、30歳代以上で「自立に向けた相談支援」が高くなっています。  
 居住地区別では、いずれも「自立に向けた相談支援」が高くなっています。

	自立に向けた相談支援	住居確保のための給付金の支給	就労に向けた準備の支援	家計の立て直しを促す相談支援	一般的な就労以外の就労の場の提供	生活困窮世帯の子どもへの学習等の支援	衣食住の提供などの一時的な生活支援	その他	わからない	不明・無回答
【性別】										
男性 (N=273)	49.5	9.9	29.7	11.4	14.3	28.2	13.9	2.6	4.8	8.4
女性 (N=345)	51.3	7.8	33.3	9.3	15.1	27.8	13.6	1.2	7.2	7.2
【年齢別】										
18～29歳 (N=62)	40.3	12.9	33.9	3.2	8.1	45.2	8.1	1.6	8.1	6.5
30歳代 (N=75)	50.7	12.0	34.7	10.7	20.0	30.7	10.7	1.3	5.3	5.3
40歳代 (N=84)	47.6	8.3	25.0	9.5	10.7	23.8	14.3	3.6	8.3	13.1
50歳代 (N=100)	51.0	11.0	46.0	9.0	15.0	30.0	15.0	1.0	0.0	6.0
60歳代 (N=171)	54.4	4.7	30.4	10.5	15.8	26.9	15.2	1.2	6.4	5.8
70歳以上 (N=113)	55.8	7.1	24.8	15.0	14.2	18.6	13.3	1.8	9.7	11.5
【居住地区別】										
相良 (N=149)	46.3	8.7	34.2	12.8	10.1	24.2	14.1	3.4	8.1	9.4
片浜 (N=13)	46.2	0.0	7.7	30.8	15.4	46.2	30.8	0.0	7.7	0.0
菅山 (N=31)	51.6	12.9	35.5	6.5	29.0	12.9	6.5	0.0	3.2	12.9
萩間 (N=46)	52.2	10.9	26.1	6.5	17.4	23.9	15.2	4.3	4.3	8.7
地頭方 (N=70)	50.0	4.3	37.1	5.7	21.4	30.0	15.7	1.4	4.3	10.0
牧之原 (N=84)	50.0	11.9	28.6	8.3	16.7	25.0	16.7	1.2	8.3	6.0
川崎 (N=108)	58.3	7.4	32.4	11.1	12.0	27.8	10.2	0.0	7.4	7.4
細江 (N=93)	49.5	7.5	35.5	6.5	10.8	32.3	12.9	2.2	5.4	8.6
勝間田 (N=35)	42.9	5.7	25.7	11.4	22.9	22.9	17.1	0.0	8.6	8.6
坂部 (N=38)	55.3	10.5	23.7	15.8	10.5	34.2	7.9	5.3	7.9	2.6

単位：%

## 7. ボランティア活動などに関することについて

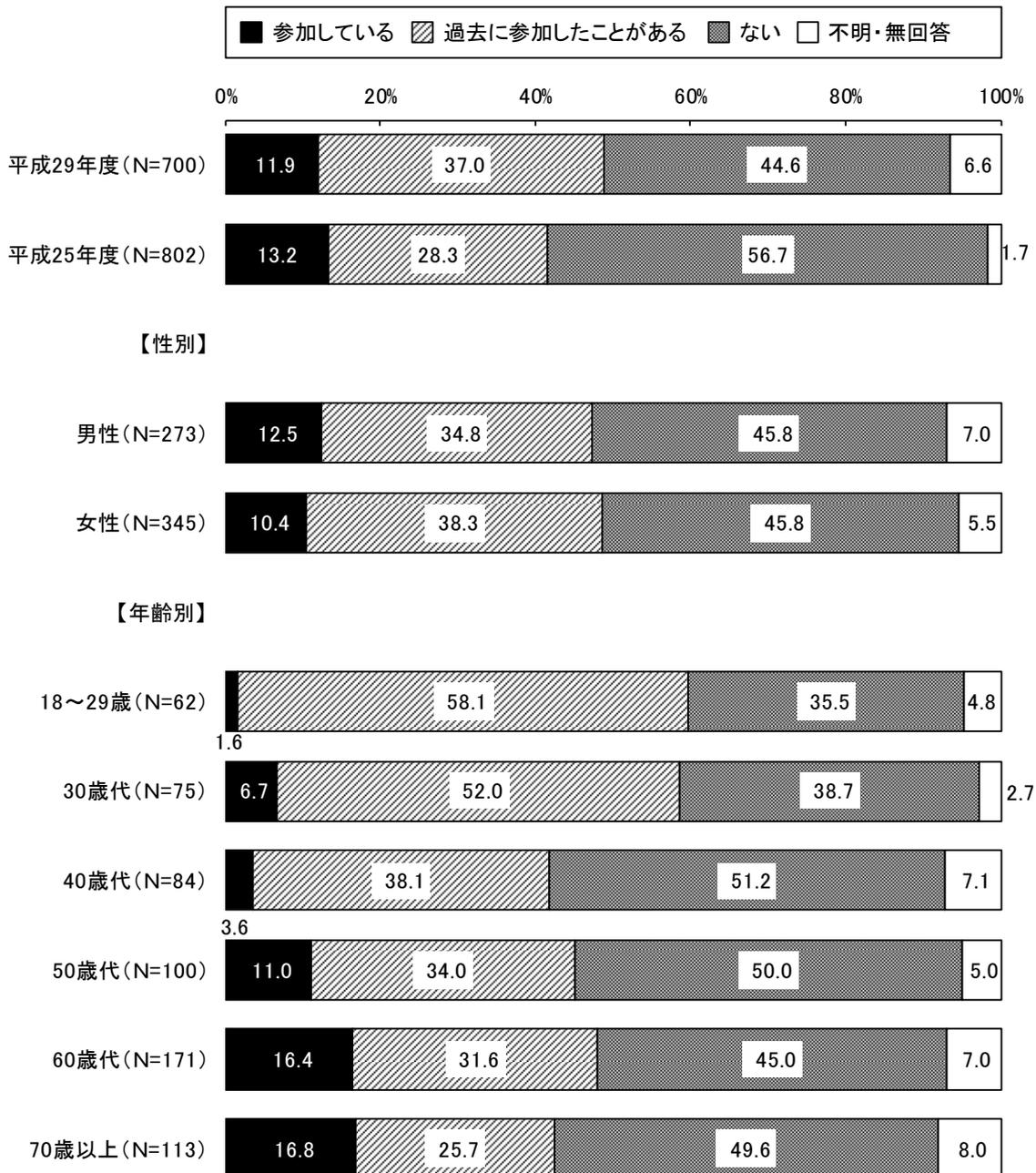
### 問 24 あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。

ボランティア活動に参加したことがあるかについては、「ない」が 44.6%と最も高く、次いで「過去に参加したことがある」が 37.0%となっています。前回と比較すると、「ない」が 12.1ポイント減少しています。

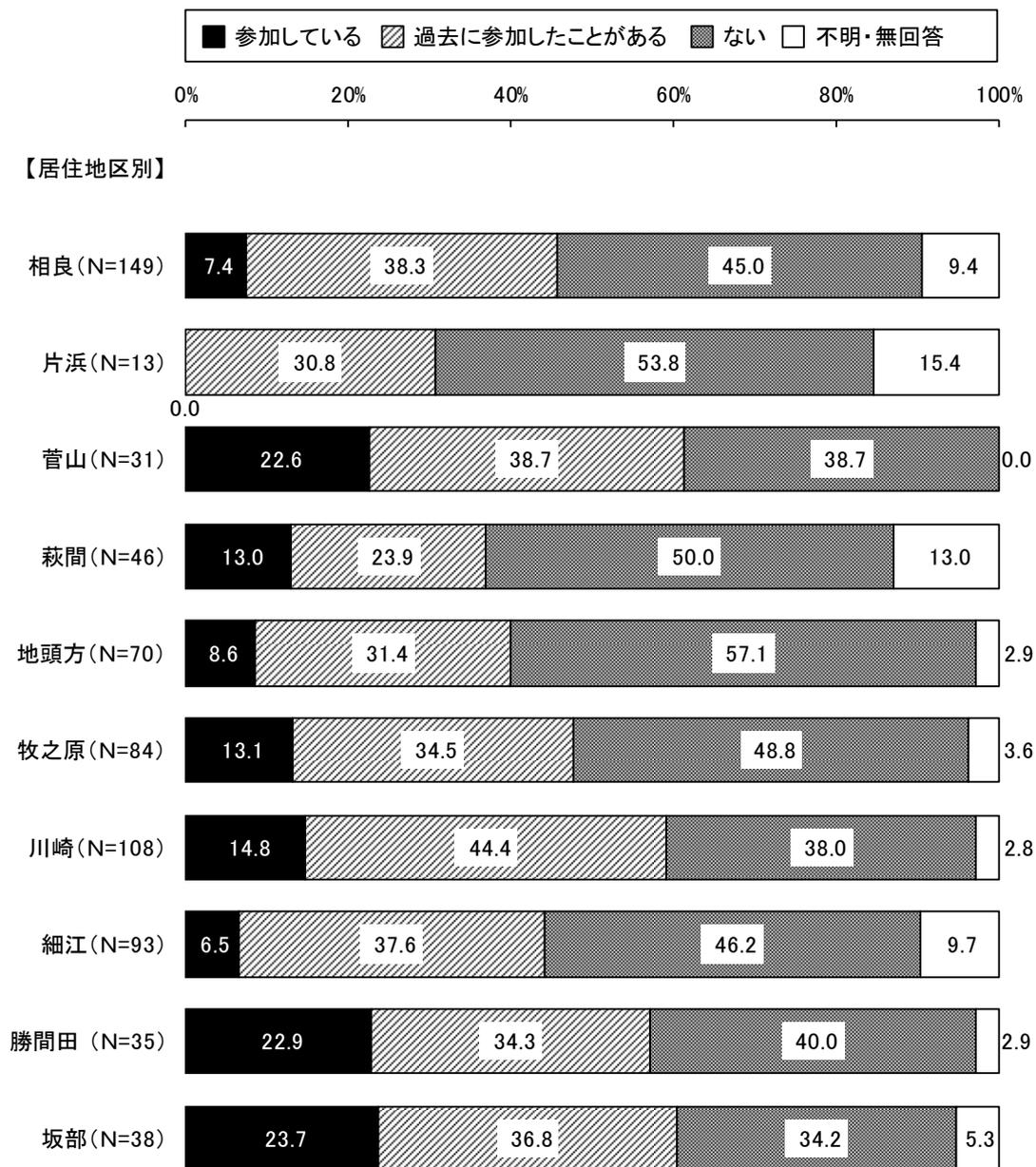
性別では、男性で「参加している」が女性より 2.1ポイント高くなっています。

年齢別では、18～29歳、30歳代で「過去に参加したことがある」が高い傾向にあります。

(単数回答)



居住地区別では、菅山、勝間田、坂部で「参加している」が高くなっています。

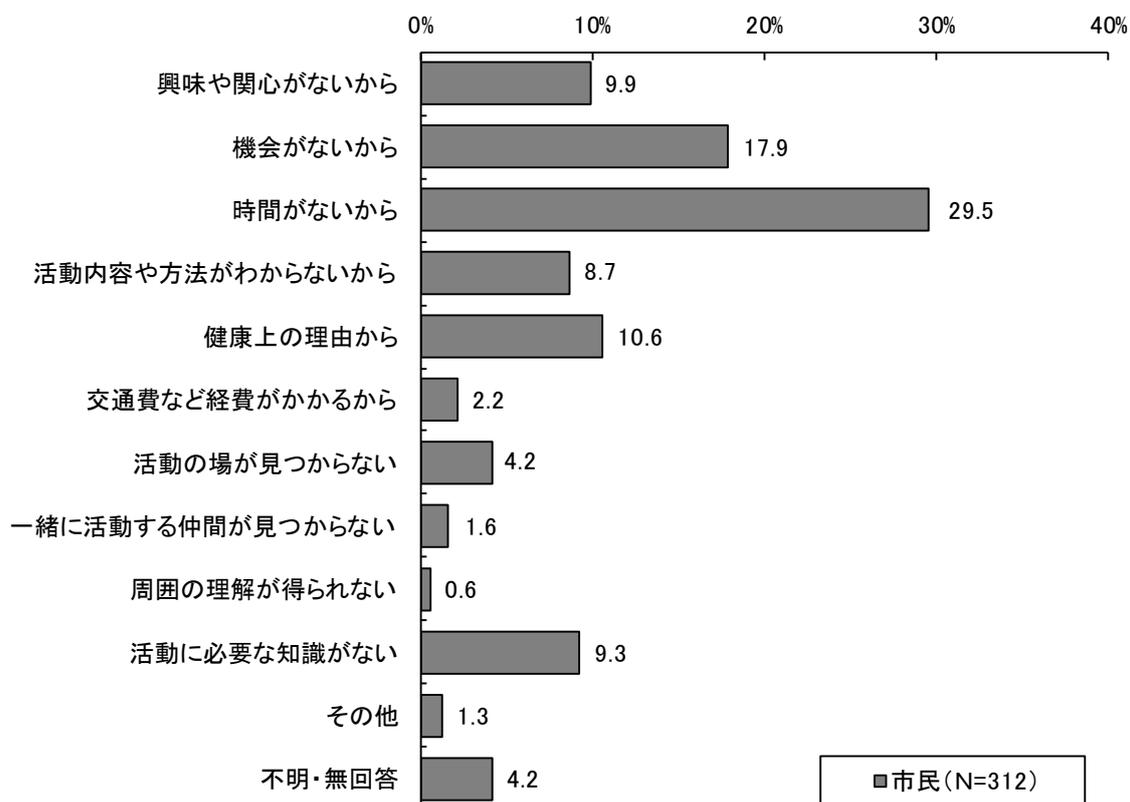


### 問 24-1 あなたが、参加したことがない主な理由は何ですか。

\*問 24 で「3 ない」と答えた方のみへの質問

参加したことがない理由については、「時間がないから」が 29.5%と最も高く、次いで「機会がないから」が 17.9%となっています。

(単数回答)



性別では、女性で「時間がないから」が男性より 2.2 ポイント高くなっています。  
 年齢別では、70 歳以上で「健康上の理由から」が 30.4%と高くなっています。  
 居住地区別では、片浜で「機会がないから」が 42.9%と高くなっています。

	興味や関心がないから	機会がないから	時間がないから	活動内容や方法がわからないから	健康上の理由から	交通費など経費がかかるから	活動の場が見つからない	一緒に活動する仲間が見つからない	周囲の理解が得られない	活動に必要な知識がない	その他	不明・無回答
【性別】												
男性 (N=125)	12.8	17.6	28.8	8.0	11.2	1.6	4.8	0.0	0.8	9.6	0.8	4.0
女性 (N=158)	9.5	17.1	31.0	7.0	8.9	3.2	3.8	2.5	0.6	10.1	1.9	4.4
【年齢別】												
18～29 歳 (N=22)	22.7	22.7	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	0.0	4.5
30 歳代 (N=29)	13.8	24.1	37.9	3.4	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	3.4
40 歳代 (N=43)	16.3	20.9	34.9	2.3	4.7	0.0	7.0	2.3	0.0	7.0	2.3	2.3
50 歳代 (N=50)	12.0	18.0	42.0	6.0	0.0	4.0	4.0	0.0	2.0	10.0	0.0	2.0
60 歳代 (N=77)	7.8	14.3	31.2	9.1	9.1	2.6	3.9	2.6	1.3	9.1	1.3	7.8
70 歳以上 (N=56)	1.8	14.3	12.5	12.5	30.4	1.8	7.1	1.8	0.0	10.7	3.6	3.6
【居住地区別】												
相良 (N=67)	9.0	22.4	29.9	9.0	11.9	3.0	6.0	1.5	1.5	4.5	0.0	1.5
片浜 (N=7)	14.3	42.9	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
菅山 (N=12)	0.0	33.3	41.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
萩間 (N=23)	8.7	21.7	26.1	0.0	8.7	4.3	4.3	0.0	0.0	17.4	0.0	8.7
地頭方 (N=40)	12.5	12.5	22.5	10.0	10.0	2.5	5.0	2.5	0.0	17.5	2.5	2.5
牧之原 (N=41)	7.3	17.1	31.7	9.8	9.8	7.3	4.9	0.0	0.0	7.3	4.9	0.0
川崎 (N=41)	14.6	14.6	34.1	14.6	2.4	0.0	7.3	0.0	2.4	7.3	0.0	2.4
細江 (N=43)	7.0	16.3	27.9	2.3	18.6	0.0	2.3	4.7	0.0	14.0	2.3	4.7
勝間田 (N=14)	14.3	0.0	50.0	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	14.3
坂部 (N=13)	23.1	7.7	15.4	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	7.7

単位：%

## 問 24-2 あなたが、現在参加していない主な理由は何ですか。

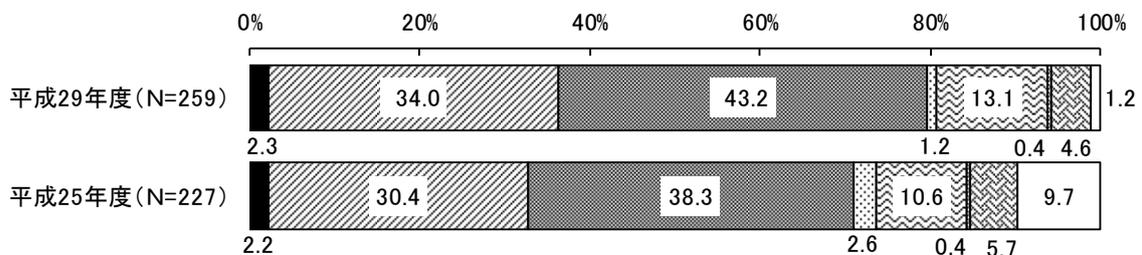
\* 問 24 で「2 過去に参加したことがある」と答えた方のみへの質問

現在参加していない理由については、「時間がないから」が 43.2%と最も高く、次いで「機会がないから」が 34.0%となっています。前回と比較すると、「時間がないから」が 4.9 ポイント増加しています。

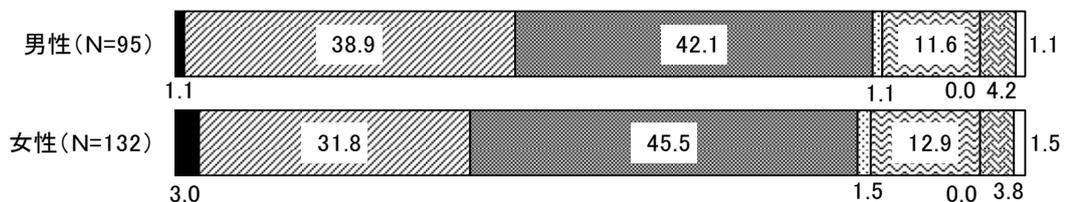
性別では、女性で「時間がないから」が男性より 3.4 ポイント高くなっています。

年齢別では、年齢が下がるにつれて「時間がないから」が高くなる傾向にあります。また、年齢が上がるにつれて「健康上の理由から」が高くなる傾向にあります。

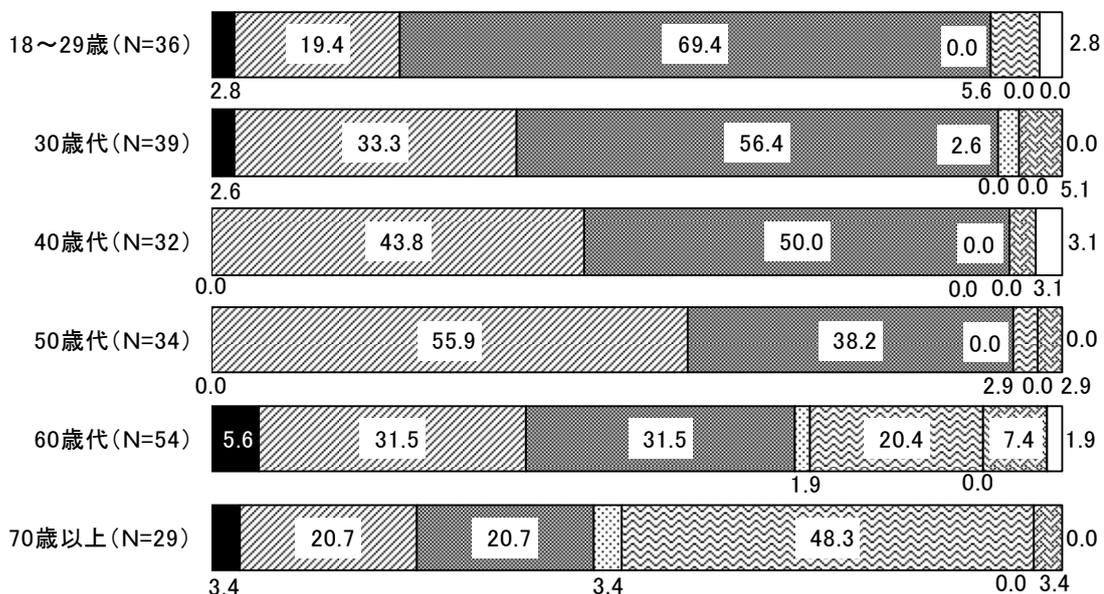
(単数回答)



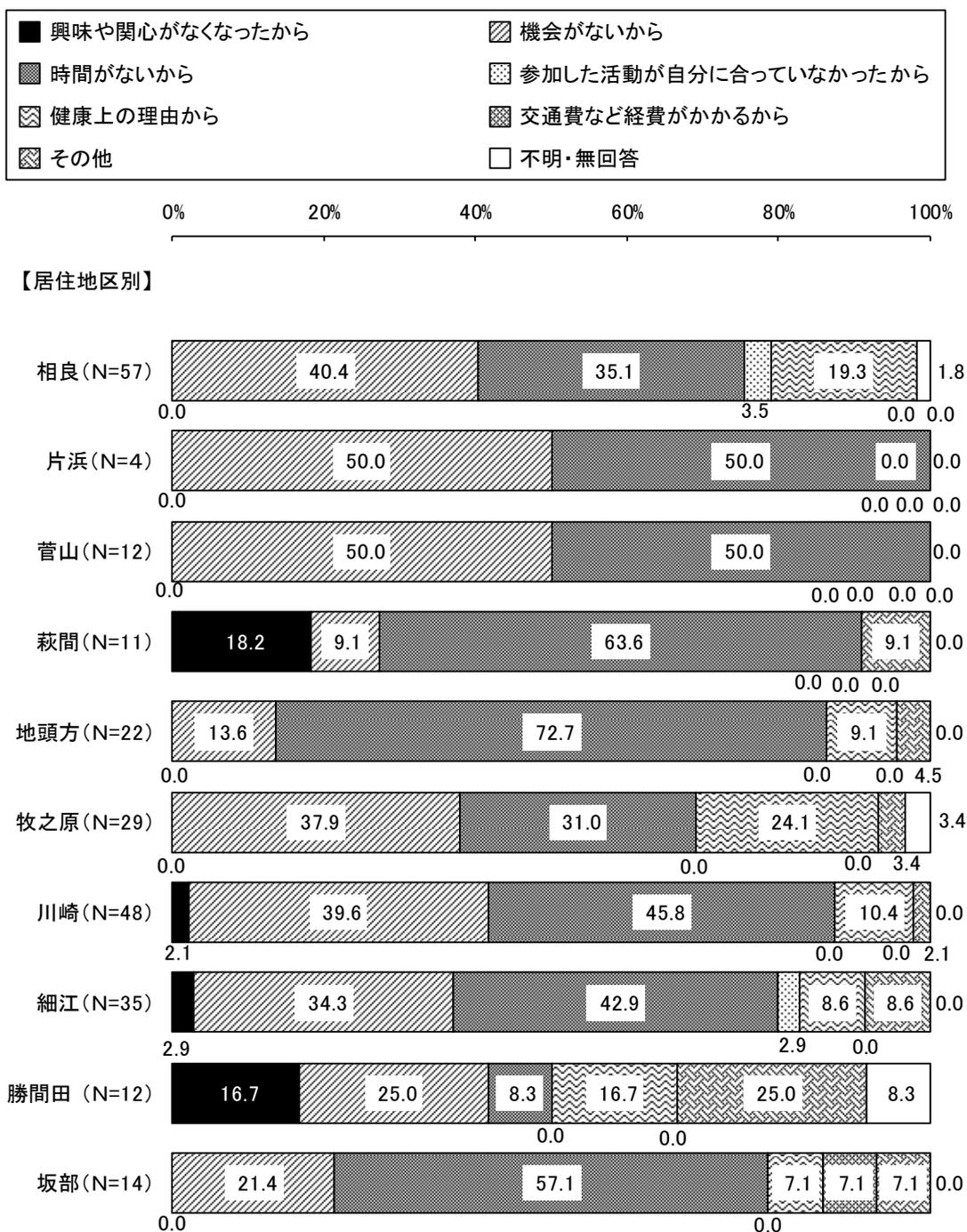
【性別】



【年齢別】



居住地区別では、地頭方で「時間がないから」が72.7%と高くなっています。

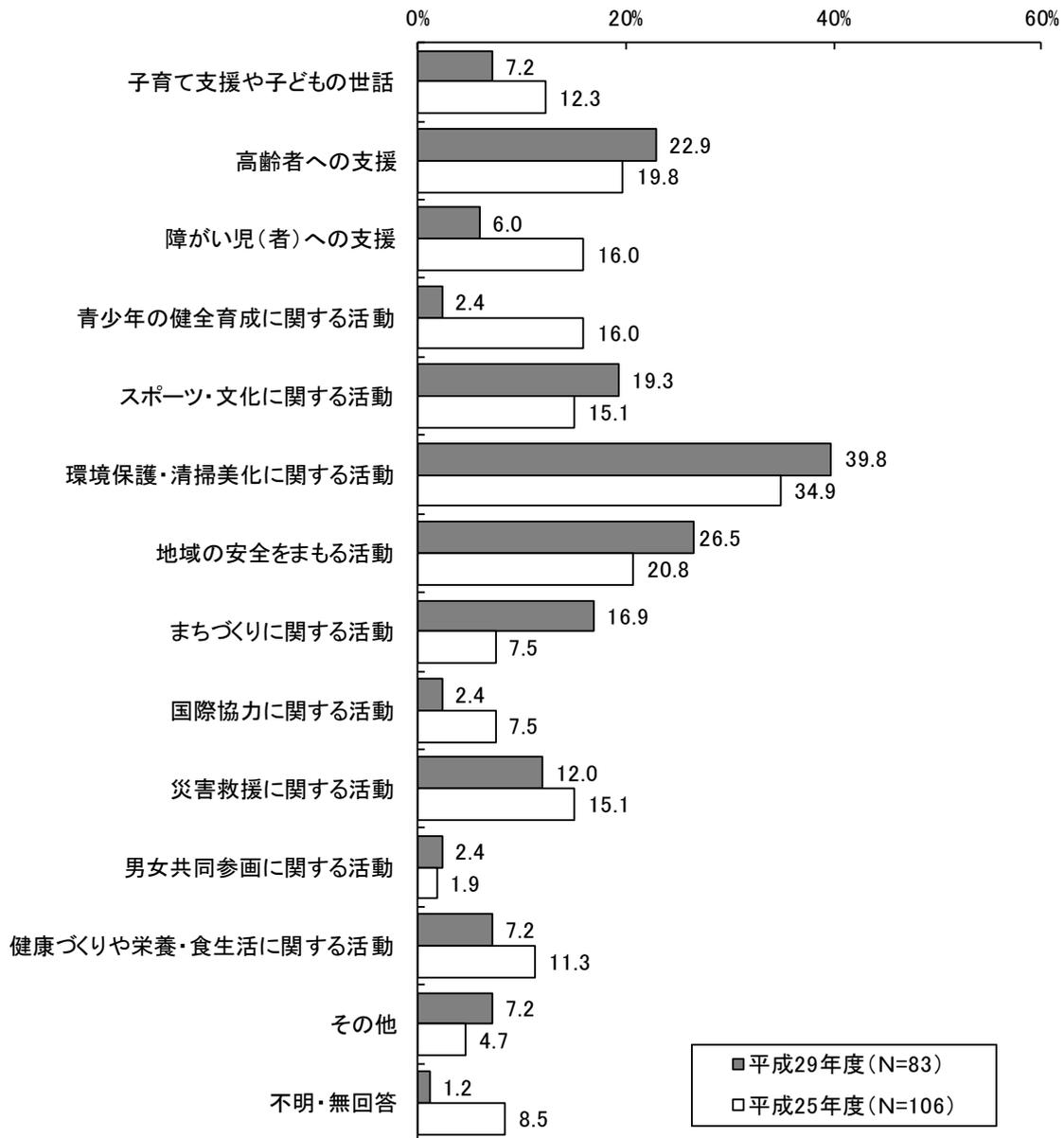


### 問 24-3 あなたが、参加している活動はどのような活動ですか。

\* 問 24 で「1 参加している」と答えた方のみへの質問

参加している活動内容については、「環境保護・清掃美化に関する活動」が 39.8%と最も高く、次いで「地域の安全をまもる活動」が 26.5%となっています。前回と比較すると、「まちづくりに関する活動」が9.4ポイント増加しています。一方、「障がい児（者）への支援」「青少年の健全育成に関する活動」が10.0ポイント以上減少しています。

(複数回答)



性別では、男性で「地域の安全をまもる活動」が女性より 24.5 ポイント高くなっています。一方、女性で「高齢者への支援」が男性より 15.7 ポイント高くなっています。

年齢別では、30 歳代で「スポーツ・文化に関する活動」が 60.0%と高くなっています。

居住地区別では、菅山、萩間、地頭方、細江で「環境保護・清掃美化に関する活動」が 5 割以上と高くなっています。

	子育て支援や子どもの世話	高齢者への支援	障がい児(者)への支援	青少年の健全育成に関する活動	スポーツ・文化に関する活動	環境保護・清掃美化に関する活動	地域の安全をまもる活動	まちづくりに関する活動	国際協力に関する活動	災害救援に関する活動	男女共同参画に関する活動	健康づくりや栄養・食生活に関する活動	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>														
男性 (N=34)	5.9	17.6	0.0	0.0	29.4	38.2	41.2	20.6	0.0	14.7	5.9	2.9	5.9	0.0
女性 (N=36)	8.3	33.3	13.9	5.6	11.1	33.3	16.7	11.1	5.6	8.3	0.0	13.9	8.3	2.8
<b>【年齢別】</b>														
18～29 歳 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30 歳代 (N=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
40 歳代 (N=3)	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50 歳代 (N=11)	9.1	9.1	18.2	9.1	45.5	36.4	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1
60 歳代 (N=28)	3.6	39.3	3.6	0.0	10.7	35.7	25.0	14.3	3.6	10.7	3.6	3.6	10.7	0.0
70 歳以上 (N=19)	10.5	21.1	10.5	0.0	10.5	47.4	31.6	21.1	5.3	15.8	0.0	26.3	5.3	0.0
<b>【居住地区別】</b>														
相良 (N=11)	18.2	9.1	0.0	9.1	36.4	27.3	18.2	18.2	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0
片浜 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
菅山 (N=7)	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
萩間 (N=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0
地頭方 (N=6)	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
牧之原 (N=11)	9.1	27.3	9.1	0.0	9.1	27.3	27.3	18.2	0.0	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0
川崎 (N=16)	0.0	31.3	12.5	0.0	12.5	31.3	31.3	18.8	0.0	18.8	0.0	12.5	6.3	0.0
細江 (N=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
勝間田 (N=8)	25.0	37.5	12.5	0.0	12.5	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0
坂部 (N=9)	0.0	44.4	0.0	0.0	33.3	33.3	55.6	33.3	0.0	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0

単位：%

問 24-4 あなたが、現在参加しているボランティア活動は、社会や地域に役立っていると思いますか。

\*問 24で「1 参加している」と答えた方のみへの質問

問 24-4の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

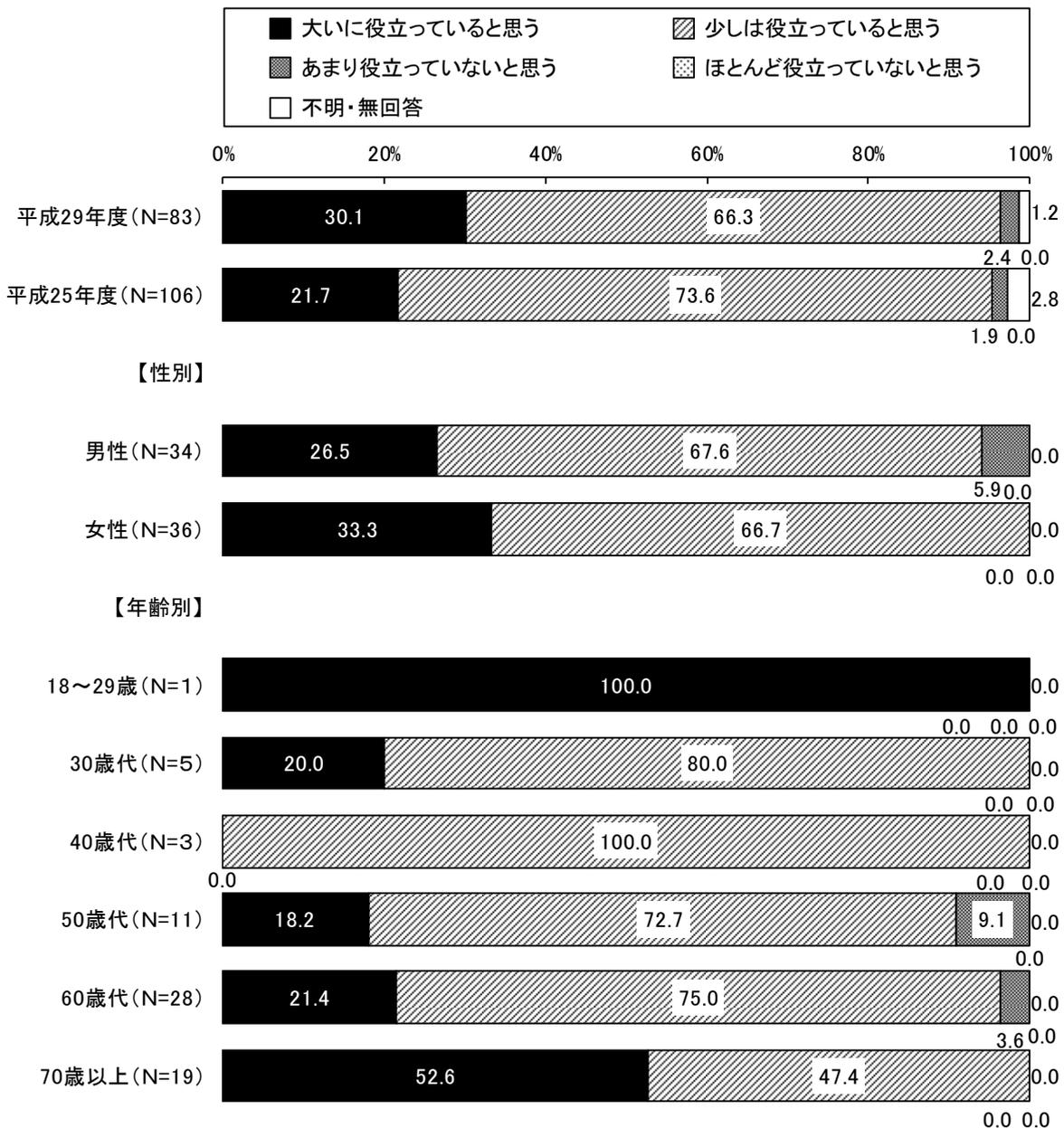
- 『役立っていると思う』 …「大いに役立っていると思う」と「少しは役立っていると思う」を合わせたもの
- 『役立っていないと思う』 …「あまり役立っていないと思う」と「ほとんど役立っていないと思う」を合わせたもの

ボランティア活動が役立っていると思うかについては、『役立っていると思う』が 96.4%、『役立っていないと思う』が 2.4%となっています。前回と比較すると、『役立っていると思う』が 1.1 ポイント増加しています。

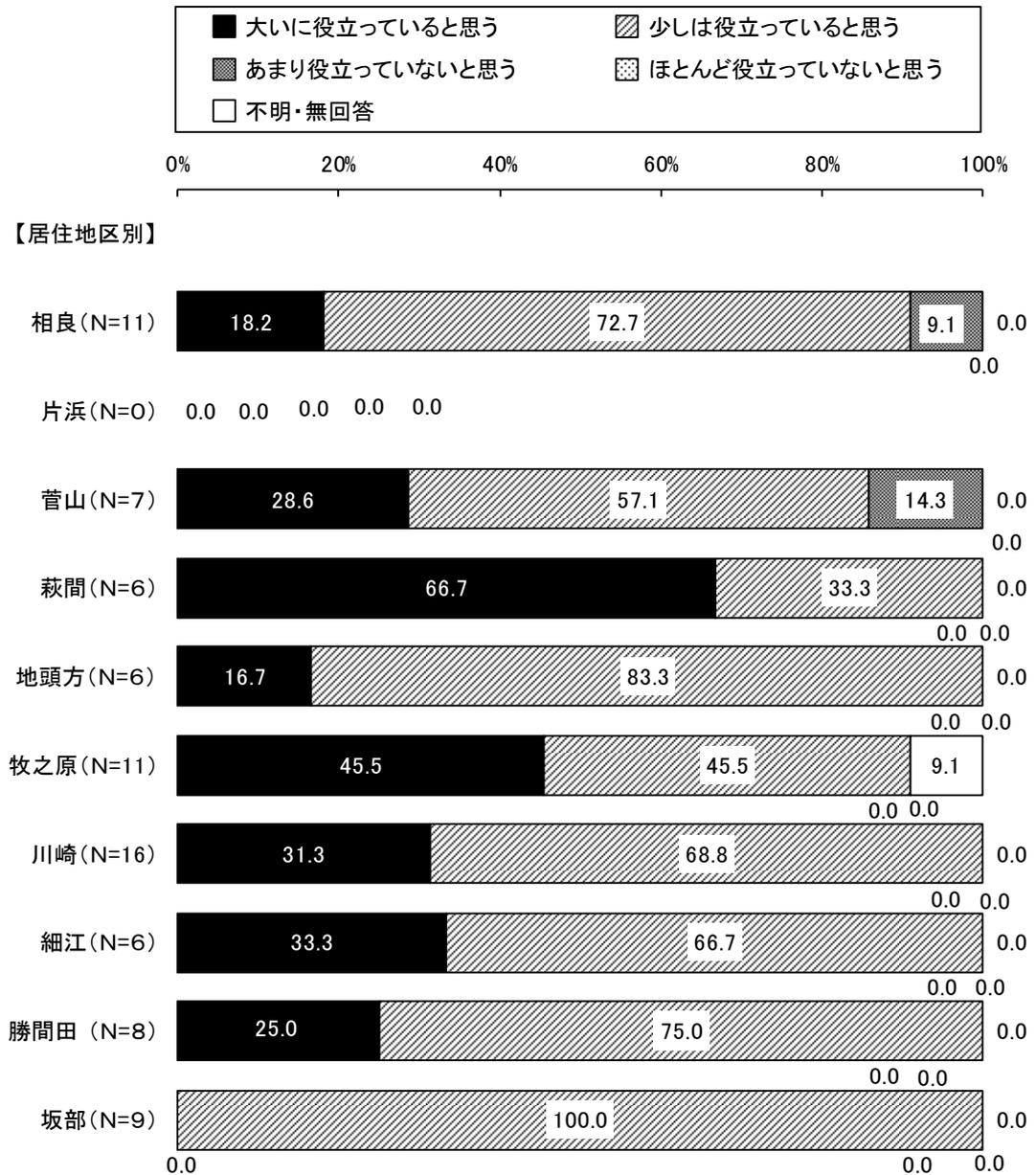
性別では、女性で『役立っていると思う』が男性より 5.9 ポイント高くなっています。

年齢別では、18～29 歳、30 歳代、40 歳代、70 歳以上で全員が『役立っていると思う』と回答しています。

(単数回答)



居住地区別では、菅山で『役立っていないと思う』が14.3%と高くなっています。

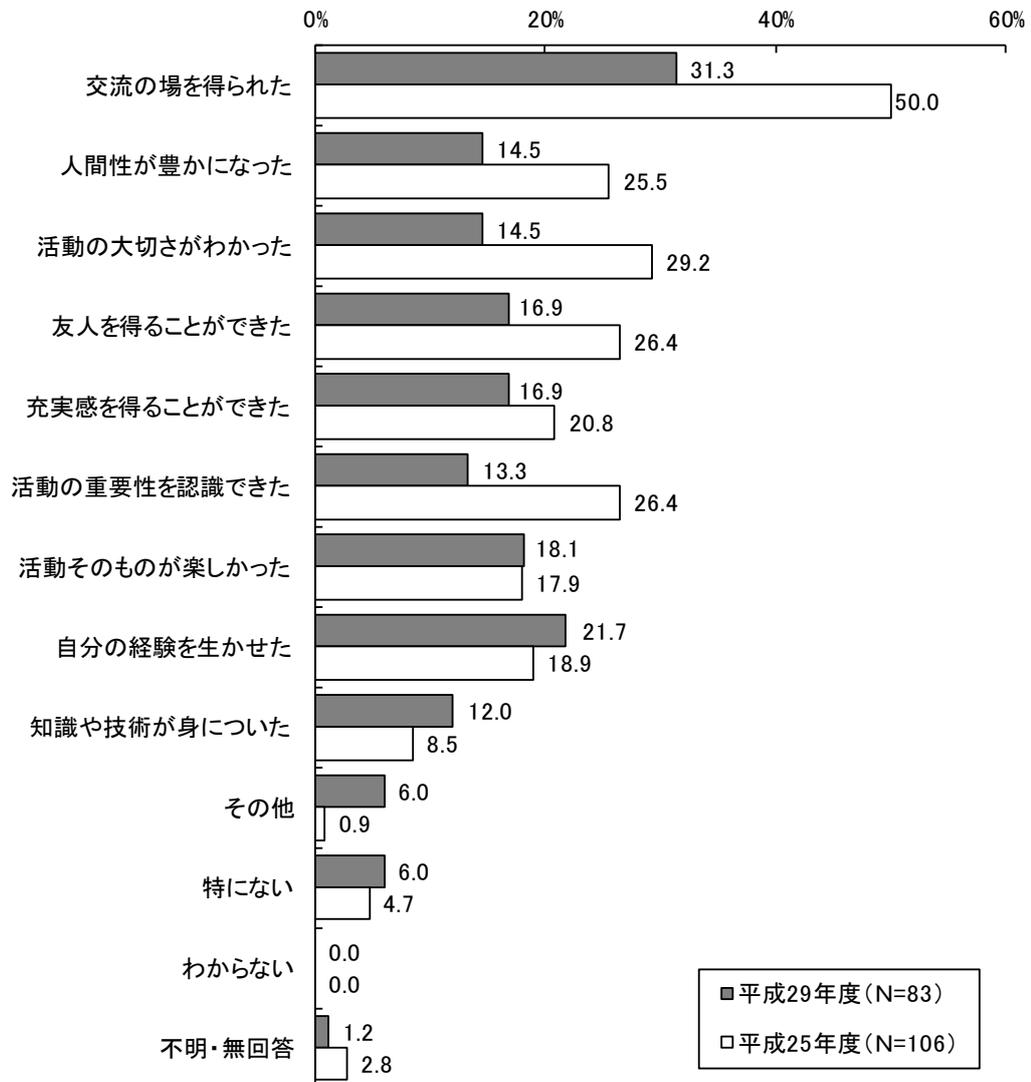


問 24-5 あなたが、ボランティア活動をしてよかったことは次のうちどれですか。

\*問 24で「1 参加している」と答えた方のみへの質問

ボランティア活動をしてよかったことについては、「交流の場を得られた」が 31.3%と最も高く、次いで「自分の経験を生かした」が 21.7%となっています。前回と比較すると、「交流の場を得られた」が 18.7ポイント減少しています。

(複数回答)



性別では、女性で「交流の場を得られた」が男性より 3.9 ポイント高くなっています。  
 年齢別では、60 歳代以上で「自分の経験を生かした」が 3 割を超え、高くなっています。  
 居住地区別では、菅山で「充実感を得ることができた」が 57.1%と高くなっています。

	交流の場を得られた	人間性が豊かになった	活動の大切さがわかった	友人を得ることができた	充実感を得ることができた	活動の重要性を認識できた	活動そのものが楽しかった	自分の経験を生かした	知識や技術が身についた	その他	特にない	わからない	不明・無回答
<b>【性別】</b>													
男性 (N=34)	29.4	8.8	11.8	20.6	23.5	8.8	14.7	20.6	14.7	5.9	8.8	0.0	2.9
女性 (N=36)	33.3	16.7	16.7	13.9	11.1	13.9	25.0	25.0	13.9	2.8	5.6	0.0	0.0
<b>【年齢別】</b>													
18～29 歳 (N=1)	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30 歳代 (N=5)	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
40 歳代 (N=3)	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
50 歳代 (N=11)	27.3	36.4	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	0.0	27.3	0.0	18.2	0.0	0.0
60 歳代 (N=28)	28.6	3.6	10.7	21.4	17.9	17.9	14.3	32.1	17.9	7.1	3.6	0.0	0.0
70 歳以上 (N=19)	21.1	5.3	26.3	21.1	15.8	5.3	21.1	36.8	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0
<b>【居住地区別】</b>													
相良 (N=11)	27.3	27.3	27.3	9.1	18.2	0.0	45.5	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0
片浜 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
菅山 (N=7)	0.0	14.3	14.3	0.0	57.1	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
萩間 (N=6)	50.0	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
地頭方 (N=6)	33.3	16.7	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
牧之原 (N=11)	18.2	9.1	27.3	27.3	0.0	18.2	18.2	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0
川崎 (N=16)	37.5	6.3	25.0	12.5	6.3	18.8	6.3	31.3	12.5	6.3	6.3	0.0	0.0
細江 (N=6)	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
勝間田 (N=8)	50.0	12.5	0.0	25.0	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0
坂部 (N=9)	22.2	22.2	0.0	33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1

単位：%

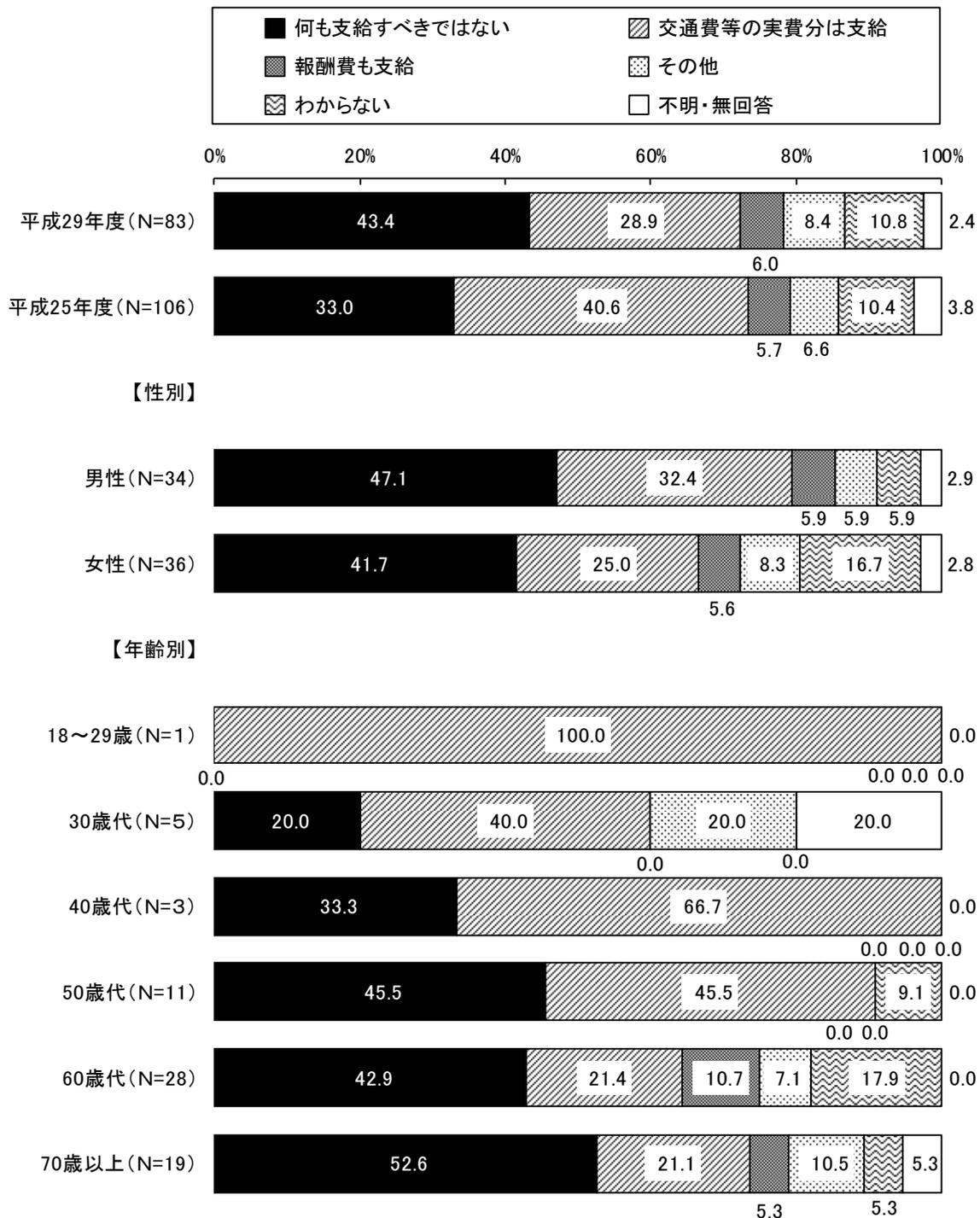
問 24-6 あなたは、ボランティア活動に対する交通費等の実費や報酬費の支給は必要だと思いますか。

\*問 24で「1 参加している」と答えた方のみへの質問

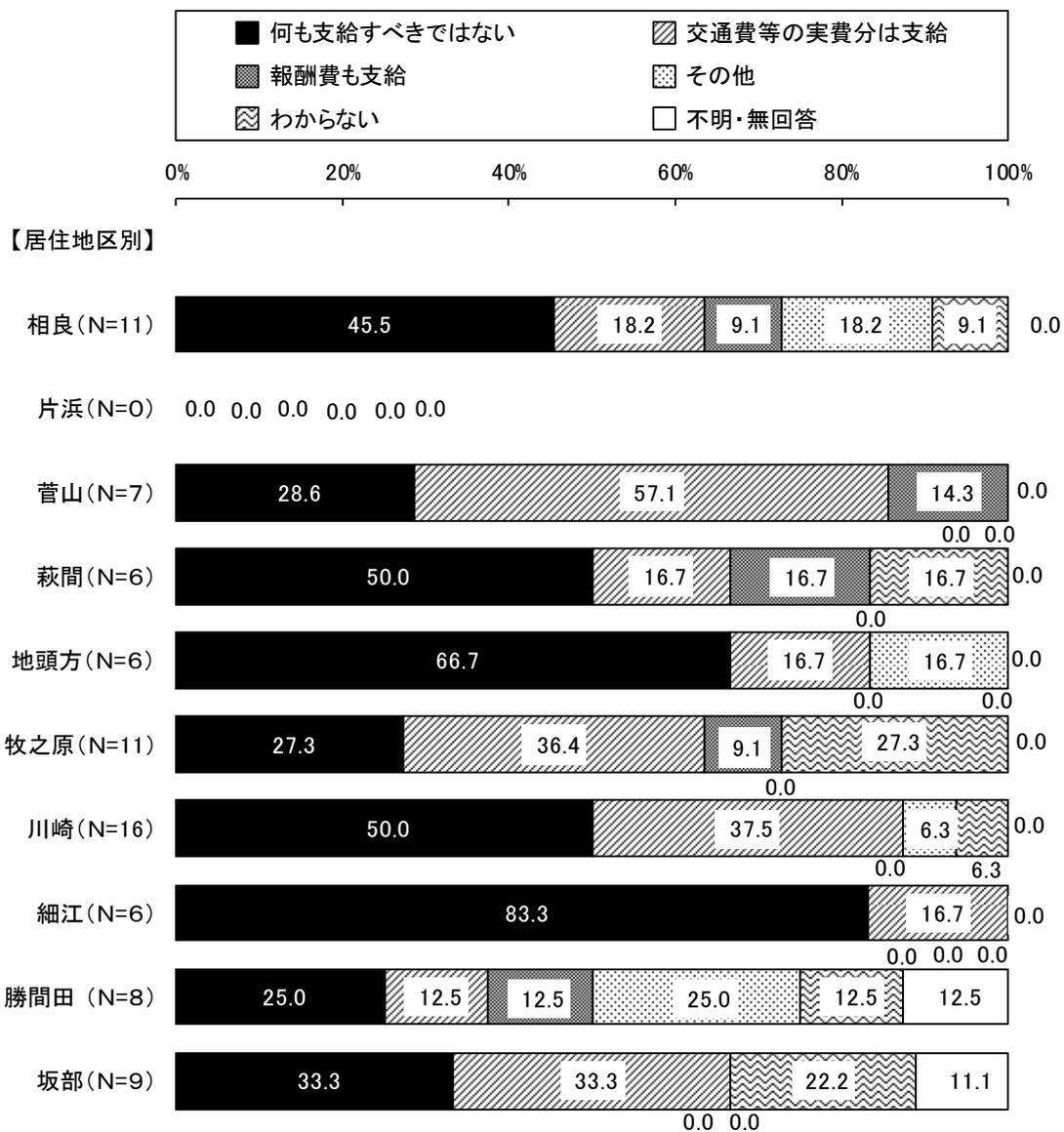
交通費等の実費や報酬費の支給は必要だと思うかについては、「何も支給すべきではない」が 43.4%と最も高く、次いで「交通費等の実費分は支給」が 28.9%となっています。前回と比較すると、「何も支給すべきではない」が 10.4 ポイント増加しています。

性別では、男性で「何も支給すべきではない」が女性より 5.4 ポイント高くなっています。年齢別では、年齢が上がるにつれて「何も支給すべきではない」が高くなる傾向にあります。

(単数回答)



居住地区別では、細江で「何も支給すべきではない」が83.3%と高くなっています。



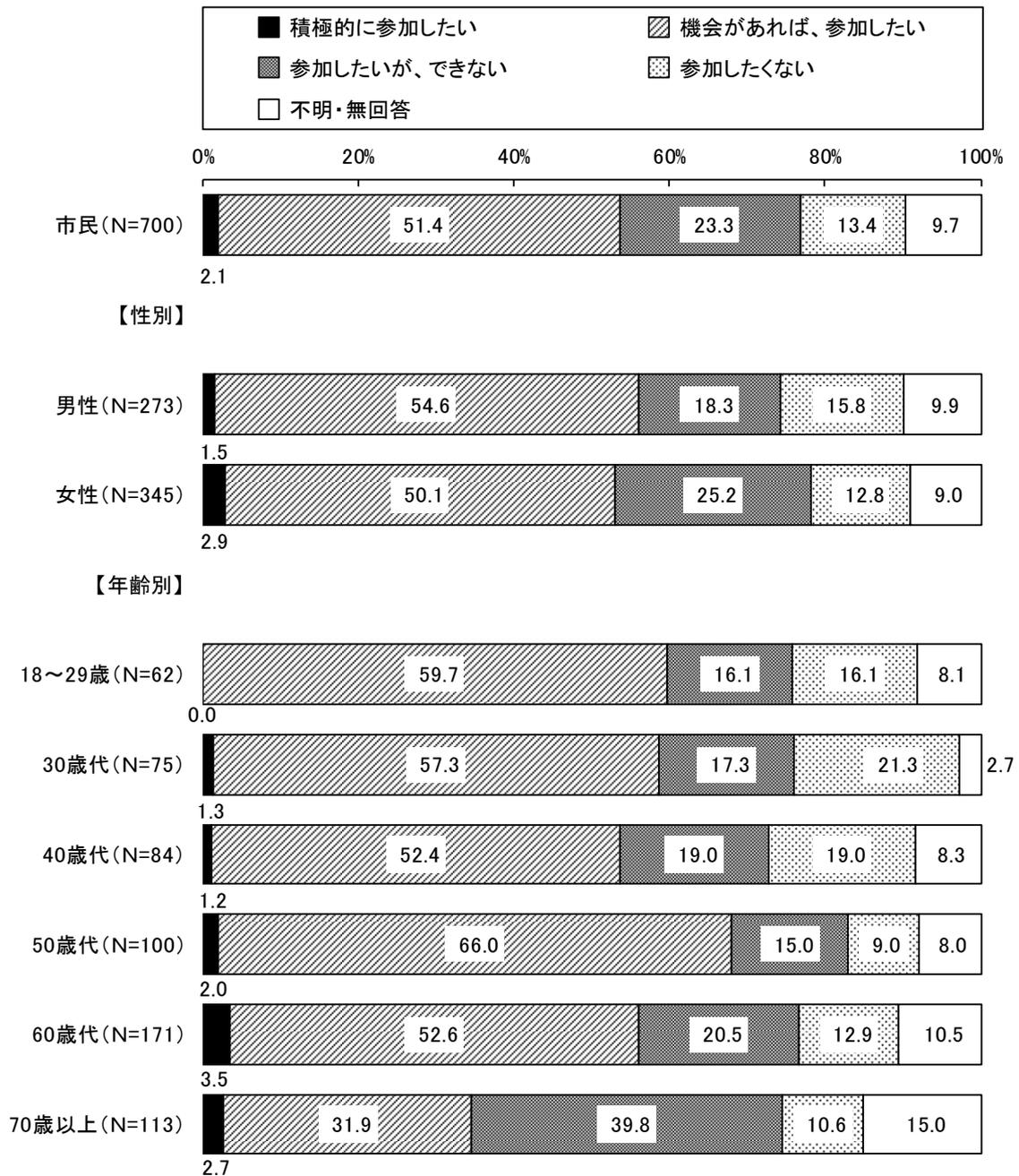
問 25 あなたは、今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。

今後ボランティア活動に参加したいと思うかについては、「機会があれば、参加したい」が51.4%と最も高く、次いで「参加したいが、できない」が23.3%となっています。

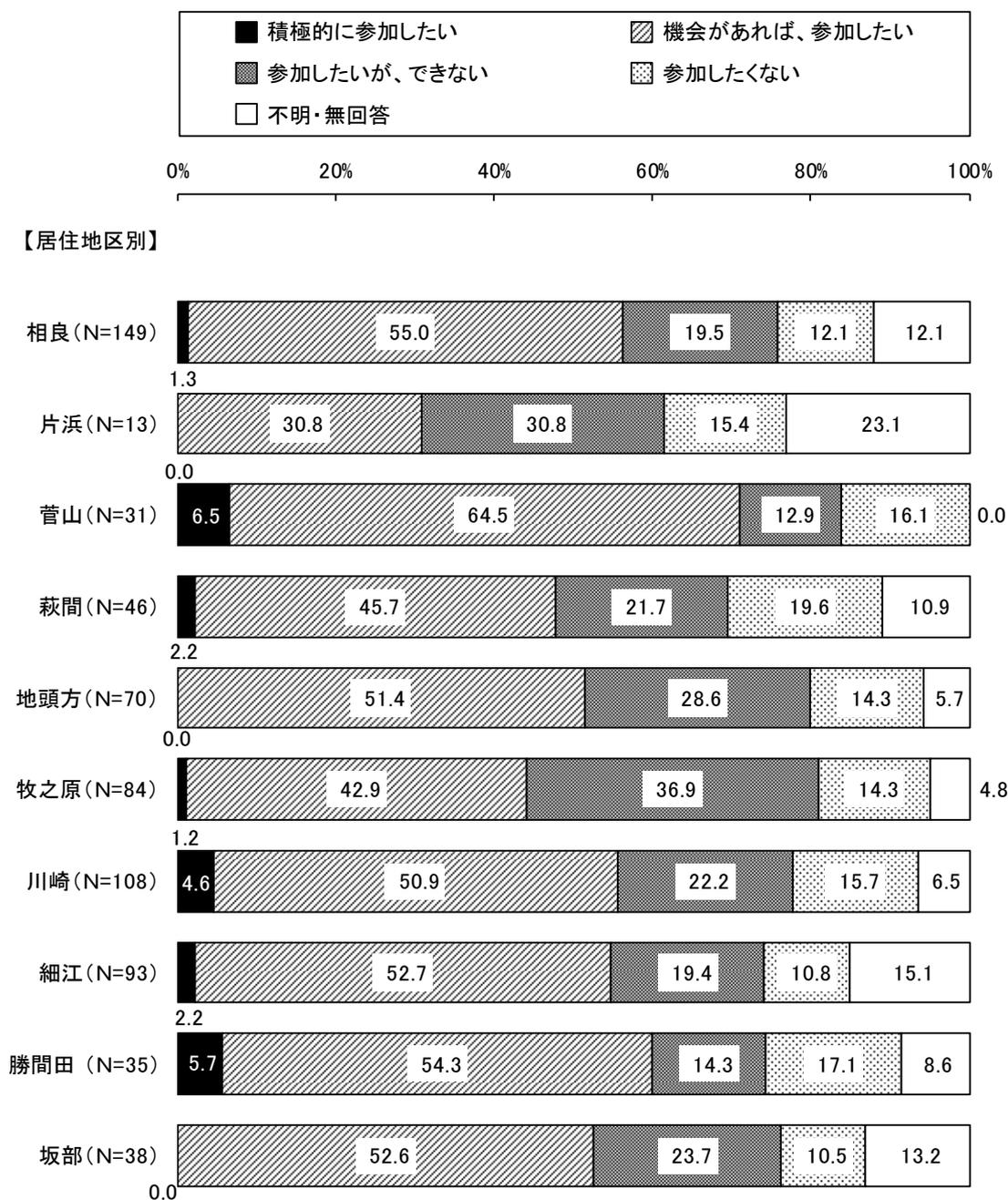
性別では、男性で「機会があれば、参加したい」が女性より4.5ポイント高くなっています。

年齢別では、70歳以上以外のすべての年代で「機会があれば、参加したい」が高くなっています。

(単数回答)



居住地区別では、いずれも「機会があれば、参加したい」が高くなっています。

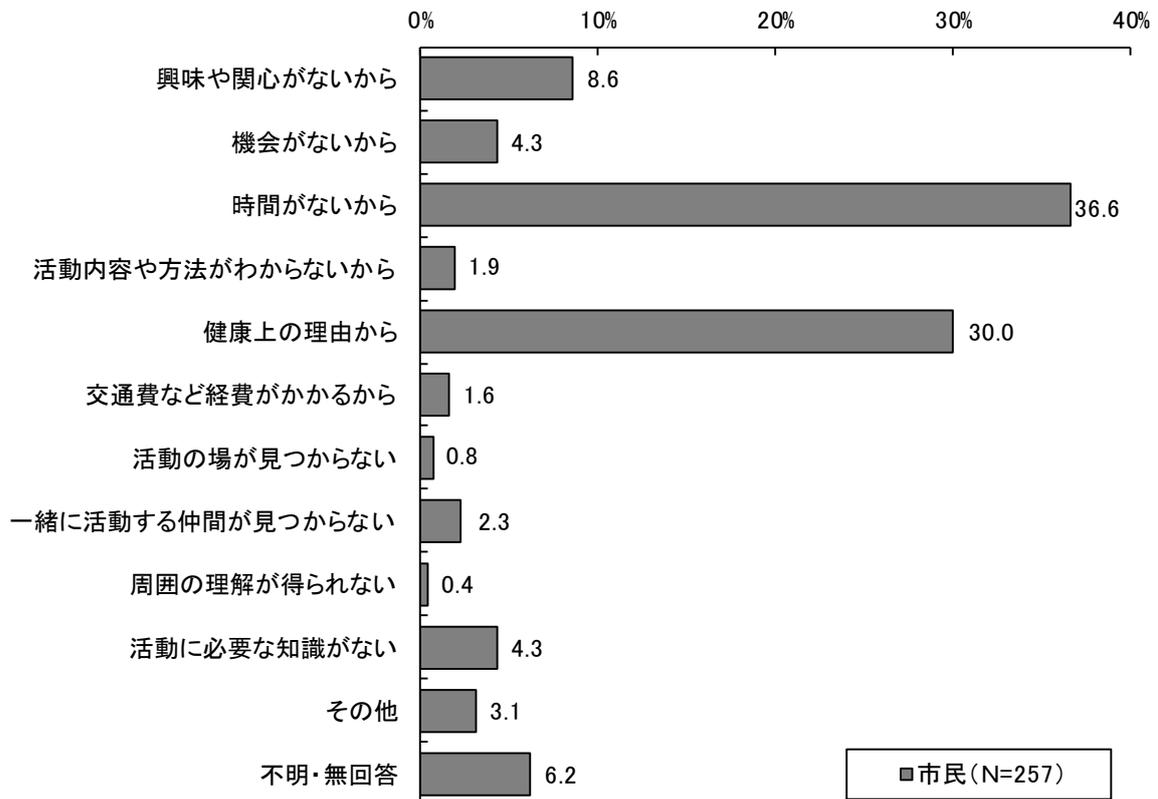


問 25-1 あなたが、参加したくない（できない）主な理由は何ですか。

\* 問 25 で「3 参加したいが、できない」「4 参加したくない」と答えた方のみへの質問

参加したくない（できない）主な理由については、「時間がないから」が 36.6%と最も高く、次いで「健康上の理由から」が 30.0%となっています。

（単数回答）



性別では、女性で「時間がないから」が男性より 12.6 ポイント高くなっています。  
 年齢別では、70 歳以上以外のすべての年代で「時間がないから」が高くなっています。  
 居住地区別では、菅山で「時間がないから」が 55.6%と高くなっています。

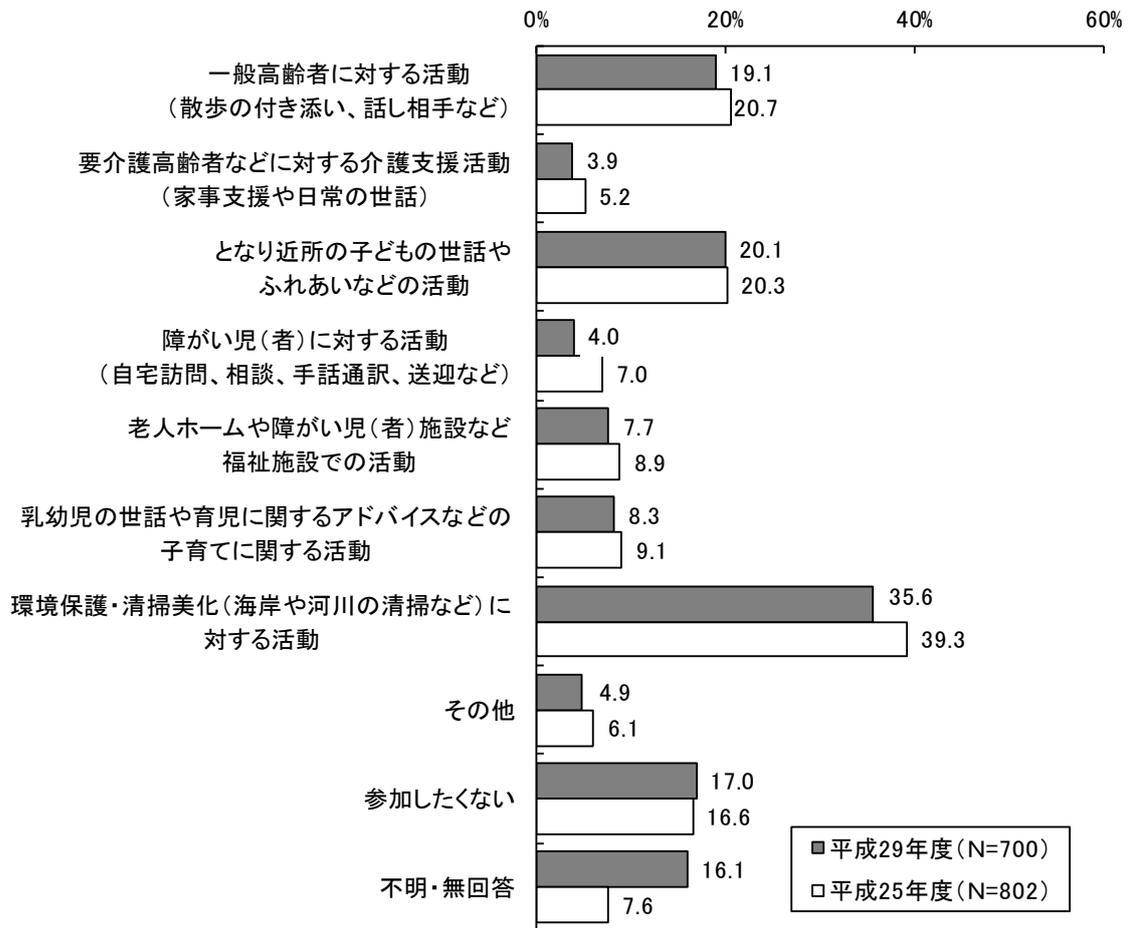
	興味や関心がないから	機会がないから	時間がないから	活動内容や方法がわからないから	健康上の理由から	交通費など経費がかかるから	活動の場が見つからない	一緒に活動する仲間が見つからない	周囲の理解が得られない	活動に必要な知識がない	その他	不明・無回答
【性別】												
男性 (N=93)	10.8	4.3	30.1	1.1	32.3	2.2	1.1	0.0	1.1	5.4	3.2	8.6
女性 (N=131)	9.2	1.5	42.7	2.3	27.5	1.5	0.8	3.8	0.0	3.8	2.3	4.6
【年齢別】												
18～29 歳 (N=20)	20.0	5.0	50.0	0.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0
30 歳代 (N=29)	10.3	3.4	62.1	3.4	3.4	6.9	0.0	3.4	0.0	3.4	3.4	0.0
40 歳代 (N=32)	12.5	9.4	50.0	0.0	9.4	0.0	0.0	3.1	0.0	6.3	0.0	9.4
50 歳代 (N=24)	16.7	0.0	50.0	4.2	16.7	0.0	4.2	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0
60 歳代 (N=57)	7.0	1.8	35.1	3.5	31.6	1.8	0.0	1.8	1.8	7.0	3.5	5.3
70 歳以上 (N=57)	3.5	0.0	10.5	0.0	66.7	0.0	0.0	1.8	0.0	3.5	3.5	10.5
【居住地区別】												
相良 (N=47)	10.6	6.4	34.0	0.0	38.3	0.0	2.1	0.0	0.0	2.1	2.1	4.3
片浜 (N=6)	0.0	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
菅山 (N=9)	0.0	0.0	55.6	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
萩間 (N=19)	10.5	0.0	36.8	0.0	26.3	5.3	0.0	0.0	0.0	10.5	5.3	5.3
地頭方 (N=30)	6.7	3.3	33.3	3.3	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	10.0	3.3
牧之原 (N=43)	11.6	2.3	37.2	7.0	30.2	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	4.7
川崎 (N=41)	9.8	2.4	43.9	0.0	19.5	0.0	0.0	9.8	2.4	2.4	0.0	9.8
細江 (N=28)	7.1	7.1	25.0	0.0	42.9	7.1	0.0	3.6	0.0	3.6	3.6	0.0
勝間田 (N=11)	9.1	0.0	36.4	0.0	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
坂部 (N=13)	7.7	0.0	46.2	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	23.1

単位：%

問 26 あなたは、今後、次のような福祉に関するボランティア活動に参加したいと思いますか。

今後参加したいボランティア活動については、「環境保護・清掃美化（海岸や河川の清掃など）に対する活動」が35.6%と最も高く、次いで「となり近所の子どもの世話やふれあいなどの活動」が20.1%となっています。

（複数回答）



性別では、男性で「環境保護・清掃美化（海岸や河川の清掃など）に対する活動」が女性より 20.9 ポイント高くなっています。

年齢別では、30 歳代以上で「環境保護・清掃美化（海岸や河川の清掃など）に対する活動」が高くなっています。

居住地区別では、牧之原以外のすべての地区で「環境保護・清掃美化（海岸や河川の清掃など）に対する活動」が高くなっています。

	き添い、話し相手など	一般高齢者に対する活動（散歩の付き添い、話し相手など）	要介護高齢者などに対する介護支援活動（家事支援や日常の世話）	いなどの活動	となり近所の子どもの世話やふれあいなどの活動	訪問、相談、手話通訳、送迎など	障がい児（者）に対する活動（自宅訪問、相談、手話通訳、送迎など）	ど福祉施設での活動	老人ホームや障がい児（者）施設など福祉施設での活動	イスなどの子育てに関する活動	乳幼児の世話や育児に関するアドバイザーなどの子育てに関する活動	清掃など）に対する活動	環境保護・清掃美化（海岸や河川の清掃など）に対する活動	その他	参加したくない	不明・無回答
<b>【性別】</b>																
男性（N=273）	12.1	1.8	18.3	3.3	3.7	1.8	47.6	5.1	19.4	13.9						
女性（N=345）	25.5	5.8	22.3	4.6	11.3	15.1	26.7	5.5	15.1	14.8						
<b>【年齢別】</b>																
18～29 歳（N=62）	33.9	6.5	35.5	3.2	8.1	24.2	32.3	3.2	19.4	3.2						
30 歳代（N=75）	14.7	2.7	25.3	6.7	5.3	22.7	38.7	4.0	17.3	6.7						
40 歳代（N=84）	17.9	1.2	25.0	6.0	8.3	10.7	33.3	3.6	22.6	15.5						
50 歳代（N=100）	18.0	3.0	20.0	9.0	12.0	6.0	37.0	4.0	11.0	14.0						
60 歳代（N=171）	20.5	5.3	19.3	1.2	8.2	5.8	44.4	4.7	12.9	15.8						
70 歳以上（N=113）	15.9	4.4	7.1	0.9	3.5	0.0	25.7	8.8	23.9	23.0						
<b>【居住地区別】</b>																
相良（N=149）	20.8	6.7	16.8	6.0	8.1	10.7	35.6	7.4	14.8	15.4						
片浜（N=13）	23.1	0.0	15.4	0.0	7.7	0.0	46.2	7.7	30.8	7.7						
菅山（N=31）	9.7	3.2	25.8	6.5	12.9	6.5	38.7	0.0	19.4	9.7						
萩間（N=46）	8.7	0.0	17.4	4.3	6.5	6.5	34.8	13.0	19.6	10.9						
地頭方（N=70）	15.7	1.4	18.6	0.0	11.4	7.1	37.1	4.3	14.3	15.7						
牧之原（N=84）	25.0	2.4	22.6	3.6	4.8	11.9	23.8	3.6	22.6	14.3						
川崎（N=108）	22.2	4.6	22.2	4.6	9.3	7.4	42.6	2.8	20.4	11.1						
細江（N=93）	16.1	1.1	16.1	2.2	3.2	9.7	34.4	4.3	11.8	29.0						
勝間田（N=35）	8.6	2.9	8.6	0.0	8.6	5.7	31.4	5.7	22.9	20.0						
坂部（N=38）	18.4	7.9	36.8	7.9	10.5	7.9	44.7	2.6	10.5	13.2						

単位：%

問 27 あなたは、ボランティア活動に関する研修や講習会が開催されたら、参加したいと思いますか。

問 27 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

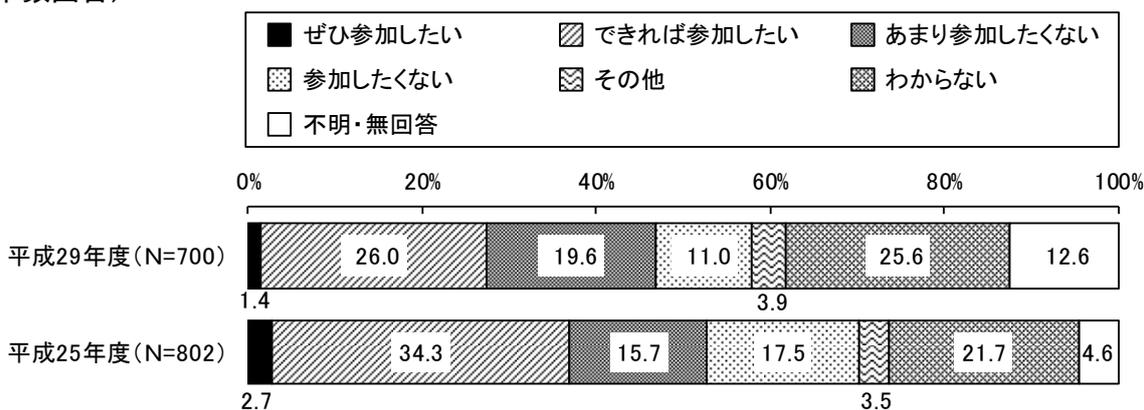
- 『参加したい』 … 「ぜひ参加したい」と「できれば参加したい」を合わせたもの
- 『参加したくない』 … 「あまり参加したくない」と「参加したくない」を合わせたもの

研修や講習会の参加希望については、『参加したい』が 27.4%、『参加したくない』が 30.6% となっています。前回と比較すると、『参加したい』が 9.6 ポイント減少しています。

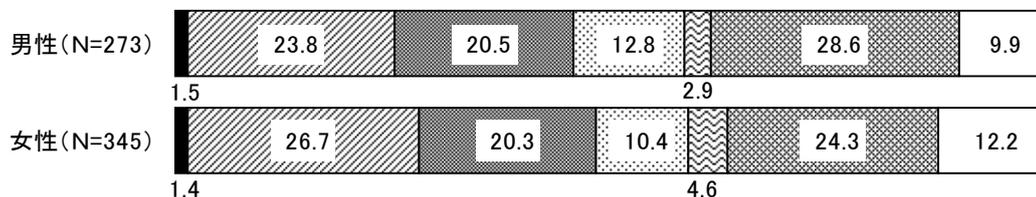
性別では、女性で『参加したい』が男性より 2.8 ポイント高くなっています。

年齢別では、18 歳～29 歳、50 歳代、60 歳代で『参加したい』が高くなっています。

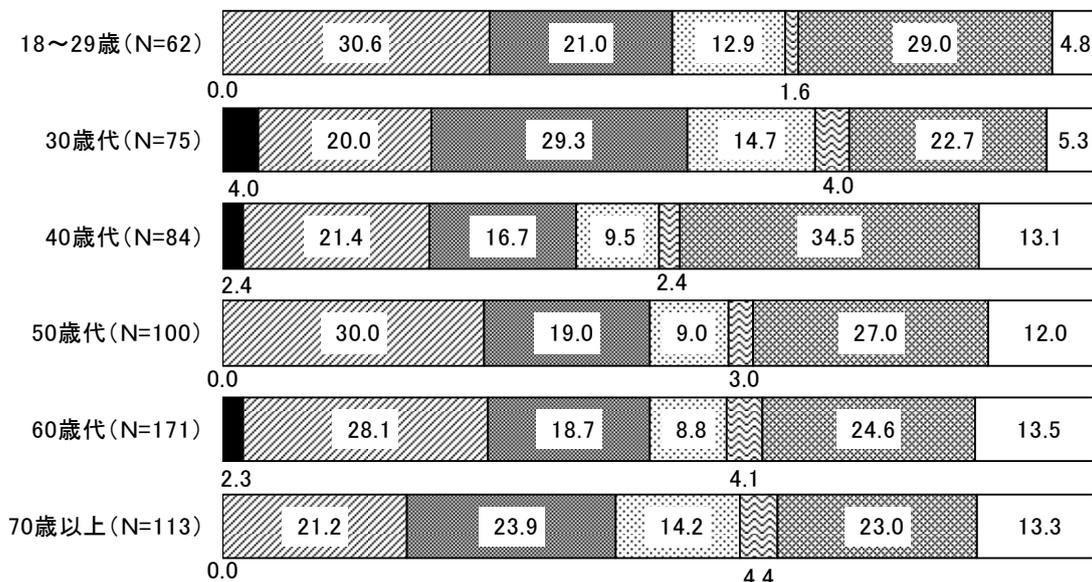
(単数回答)



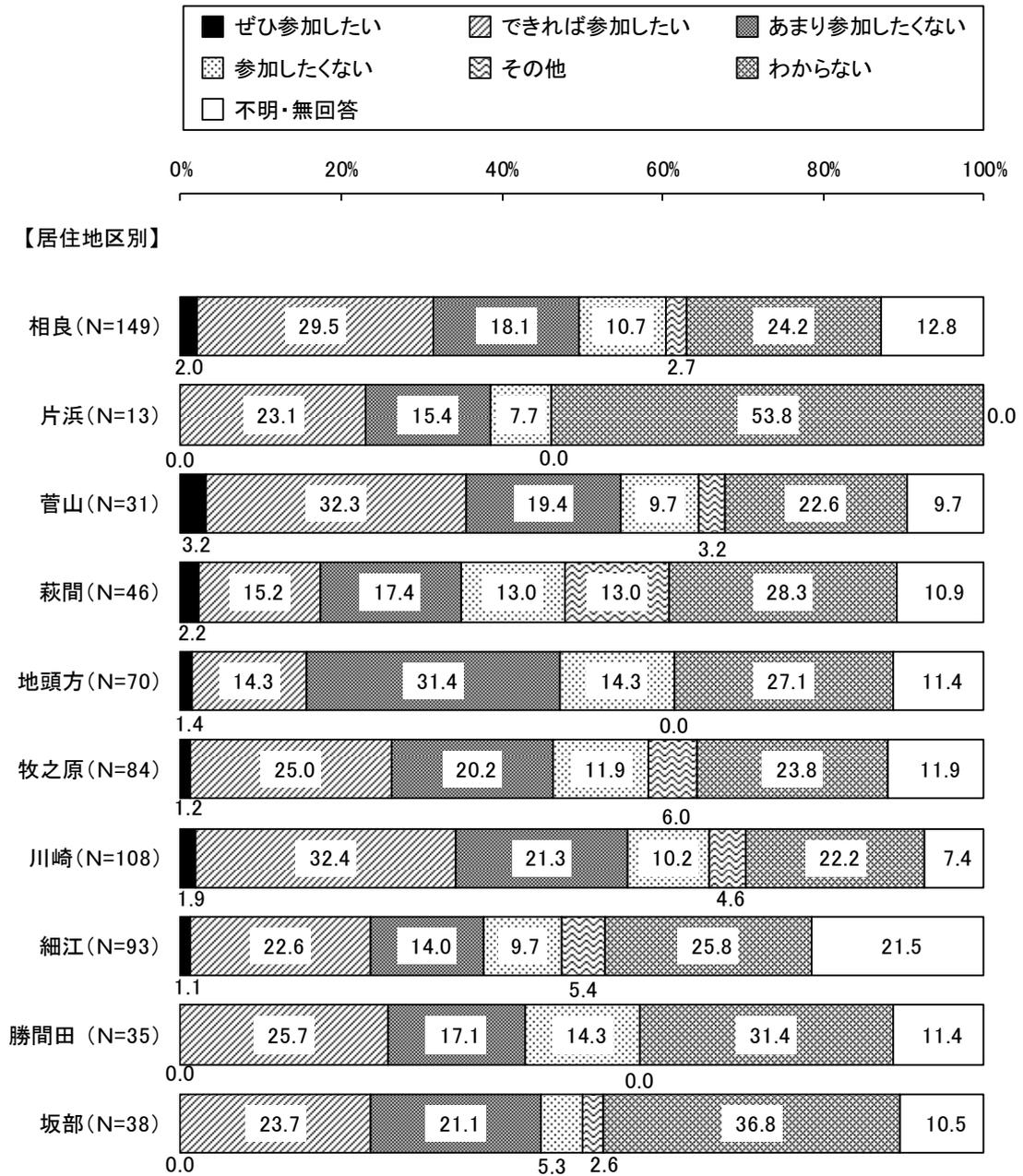
【性別】



【年齢別】



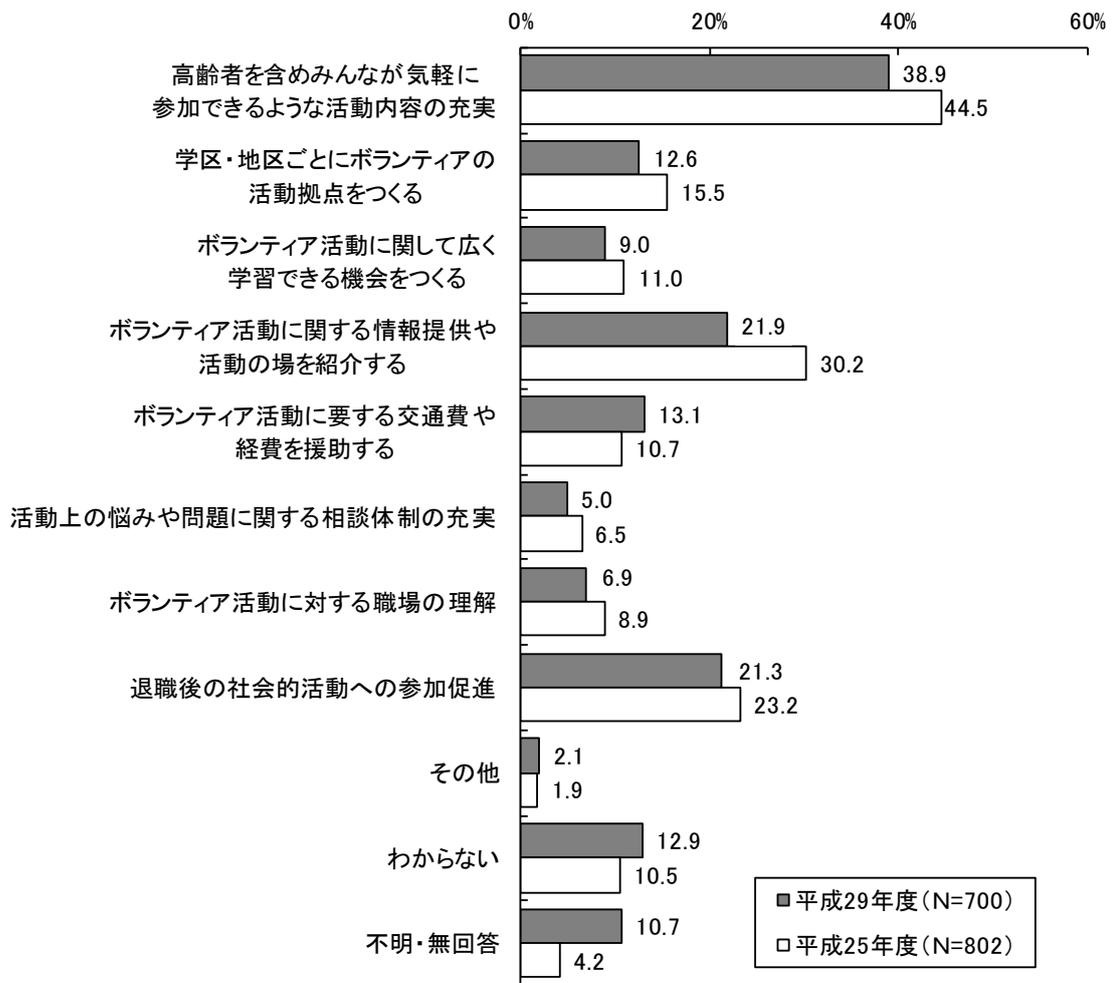
居住地区別では、地頭方で『参加したくない』が45.7%と高くなっています。



問 28 あなたは、今後、牧之原市でボランティア活動が活発になるためにはどのようなことが必要だと思いますか。

ボランティア活動が活発になるために必要だと思うことについては、「高齢者を含めみんなが気軽に参加できるような活動内容の充実」が38.9%と最も高く、次いで「ボランティア活動に関する情報提供や活動の場を紹介する」が21.9%となっています。前回と比較すると、「高齢者を含めみんなが気軽に参加できるような活動内容の充実」が5.6ポイント減少しています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「高齢者を含めみんなが気軽に参加できるような活動内容の充実」が高くなっています。

	高齢者を含めみんなが気軽に参加できるような活動内容の充実	動拠点をつくる	学区・地区ごとにボランティアの活動できる機会をつくる	ボランティア活動に関して広く学習や活動の場を紹介する	ボランティア活動に関する情報提供や活動の場を紹介する	経費を援助する	ボランティア活動に要する交通費や制の充実	活動上の悩みや問題に関する相談体	解	ボランティア活動に対する職場の理	退職後の社会的活動への参加促進	その他	わからない	不明・無回答
<b>【性別】</b>														
男性 (N=273)	31.5	11.4	8.1	23.8	13.9	4.0	8.8	24.5	2.9	15.0	9.2			
女性 (N=345)	43.8	13.3	10.4	22.6	12.8	5.2	5.2	19.4	1.4	12.2	9.3			
<b>【年齢別】</b>														
18～29歳 (N=62)	30.6	14.5	8.1	22.6	29.0	6.5	11.3	14.5	3.2	8.1	3.2			
30歳代 (N=75)	29.3	17.3	14.7	22.7	17.3	6.7	18.7	18.7	2.7	14.7	4.0			
40歳代 (N=84)	28.6	17.9	7.1	23.8	10.7	4.8	8.3	16.7	2.4	20.2	13.1			
50歳代 (N=100)	43.0	10.0	14.0	26.0	11.0	4.0	5.0	36.0	1.0	4.0	8.0			
60歳代 (N=171)	42.1	11.7	8.2	25.1	11.1	3.5	4.1	23.4	2.3	11.7	10.5			
70歳以上 (N=113)	46.9	6.2	6.2	16.8	8.8	4.4	0.0	15.9	0.0	23.0	13.3			
<b>【居住地区別】</b>														
相良 (N=149)	35.6	12.1	9.4	27.5	15.4	3.4	6.7	20.1	3.4	12.1	9.4			
片浜 (N=13)	61.5	15.4	0.0	15.4	7.7	0.0	23.1	38.5	0.0	7.7	0.0			
菅山 (N=31)	41.9	9.7	12.9	19.4	16.1	6.5	6.5	35.5	0.0	9.7	12.9			
菘間 (N=46)	39.1	19.6	13.0	15.2	13.0	0.0	8.7	15.2	4.3	15.2	8.7			
地頭方 (N=70)	45.7	11.4	2.9	25.7	12.9	5.7	5.7	34.3	0.0	7.1	11.4			
牧之原 (N=84)	41.7	8.3	8.3	25.0	14.3	3.6	7.1	13.1	0.0	15.5	9.5			
川崎 (N=108)	42.6	14.8	11.1	20.4	7.4	7.4	5.6	21.3	2.8	13.9	7.4			
細江 (N=93)	29.0	8.6	8.6	19.4	15.1	4.3	5.4	21.5	1.1	17.2	17.2			
勝間田 (N=35)	37.1	8.6	8.6	25.7	11.4	5.7	0.0	11.4	5.7	14.3	14.3			
坂部 (N=38)	36.8	23.7	15.8	13.2	15.8	5.3	10.5	21.1	2.6	15.8	2.6			

単位：%

## 8. 災害時のことについて

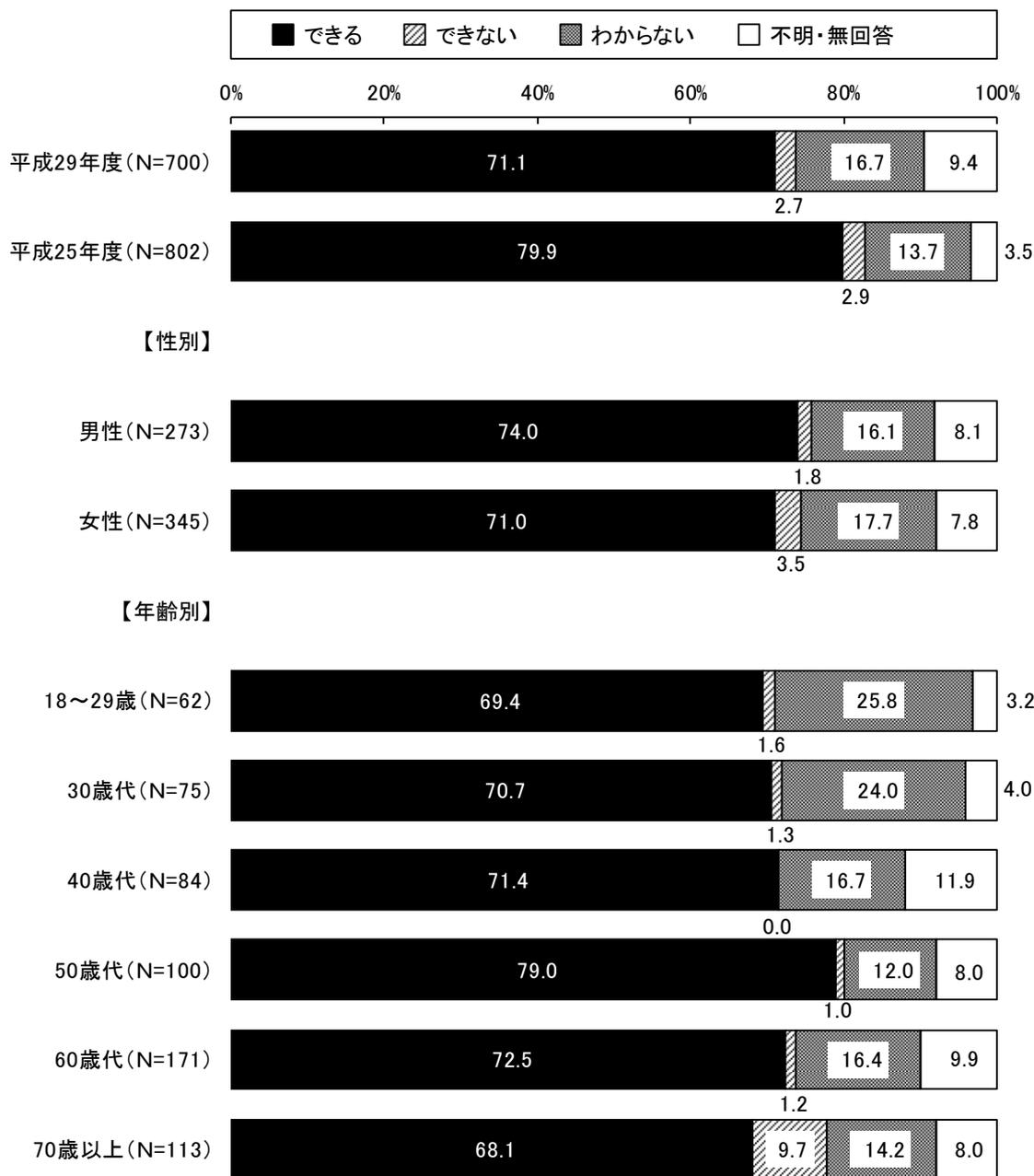
### 問 29 あなたは、地震などの災害発生時に、自力で避難することができますか。

自力で避難することができるかについては、「できる」が 71.1%と最も高く、次いで「わからない」が 16.7%となっています。前回と比較すると、「できる」が 8.8 ポイント減少しています。

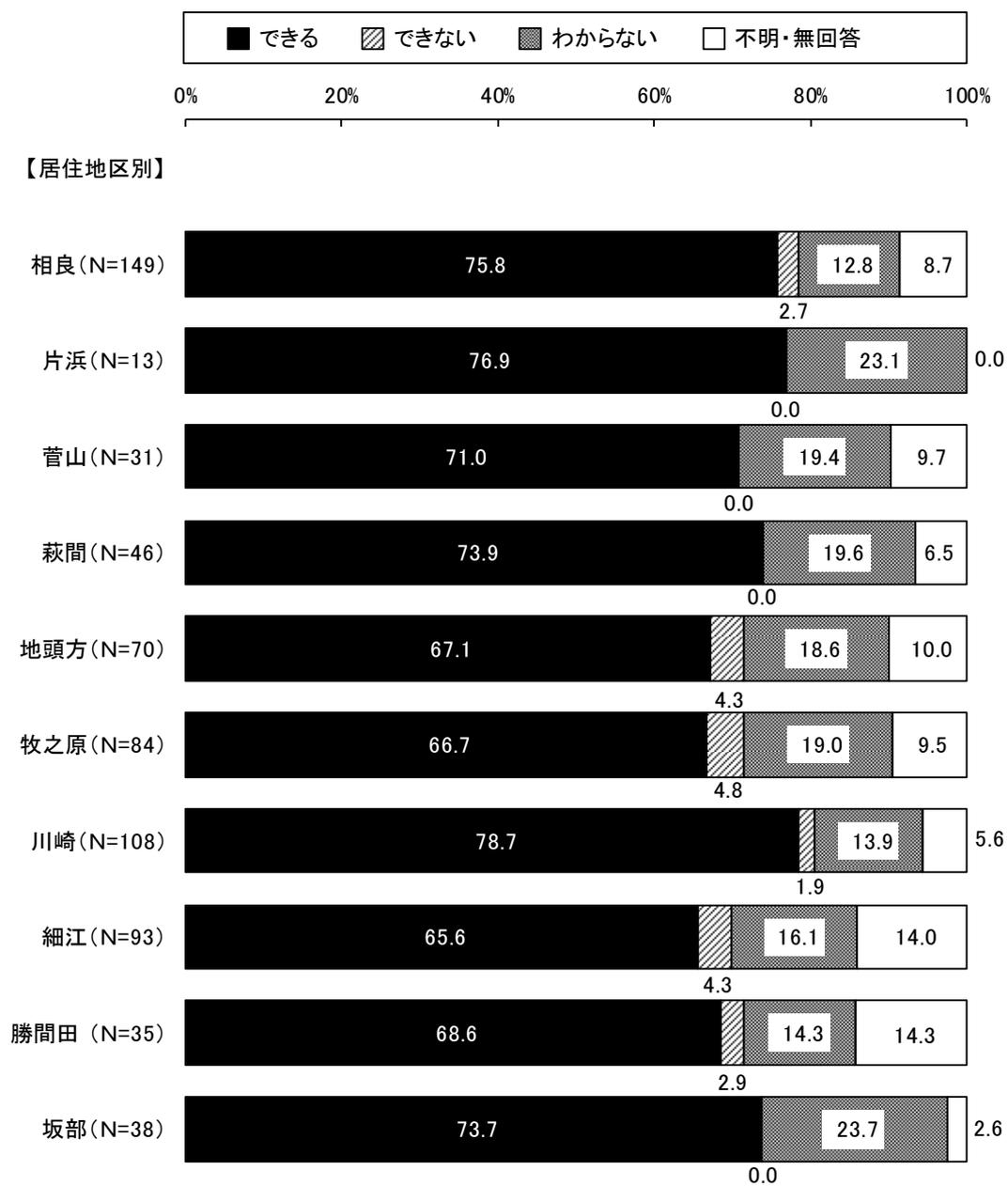
性別では、男性で「できる」が女性より 3.0 ポイント高くなっています。

年齢別では、いずれも「できる」が高くなっています。

(単数回答)



居住地区別では、いずれも「できる」が高くなっています。



問 29-1 あなたは、地震など災害発生時に助けてもらえる方がいますか。答えを○で囲み、いる方はだれが助けてくれるかについてお聞かせください。

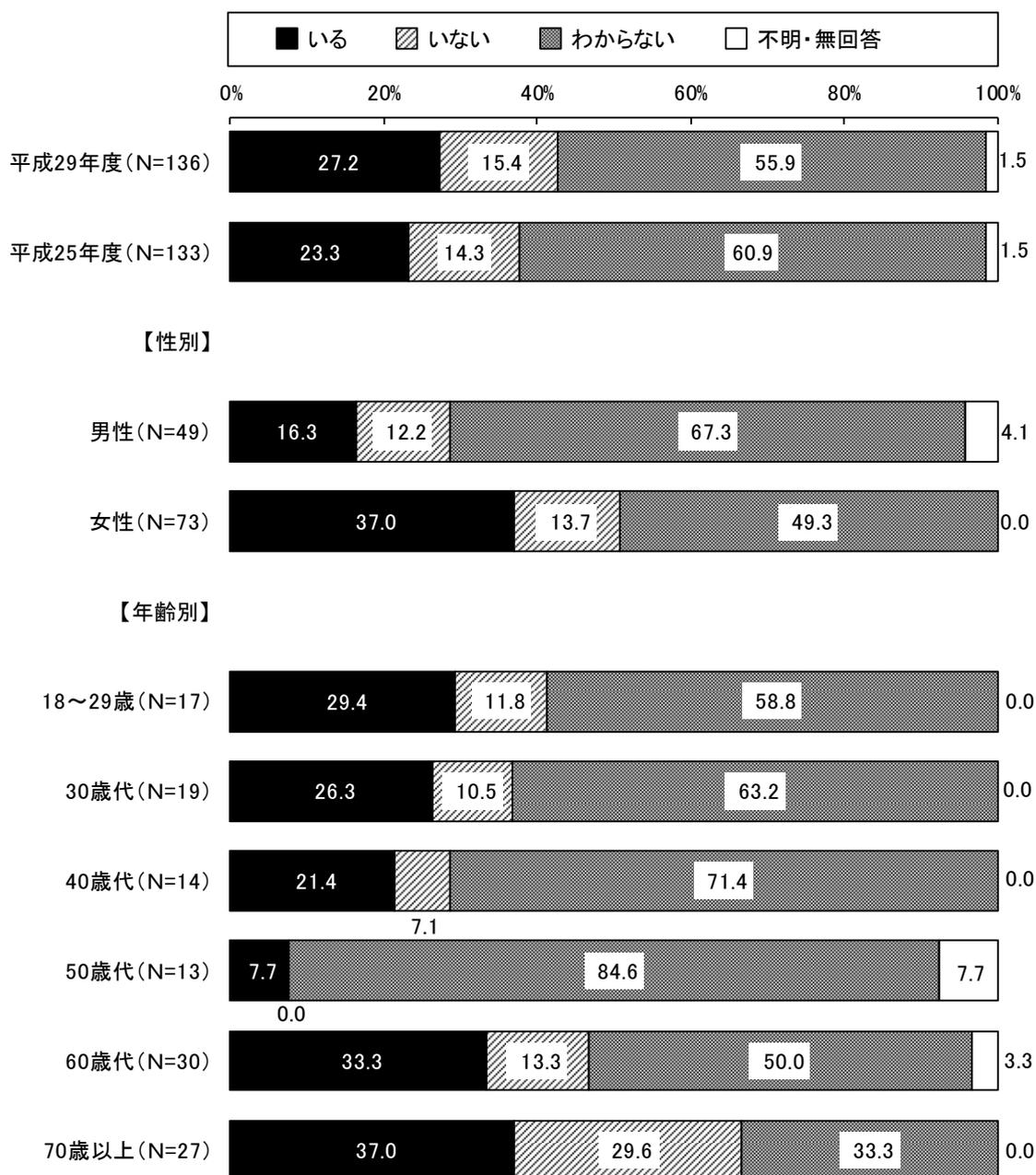
\*問 29で「2 できない」「3 わからない」と答えた方のみへの質問

助けてもらえる方の有無については、「わからない」が 55.9%と最も高く、次いで「いる」が 27.2%となっています。前回と比較すると、「いる」が 3.9 ポイント増加しています。

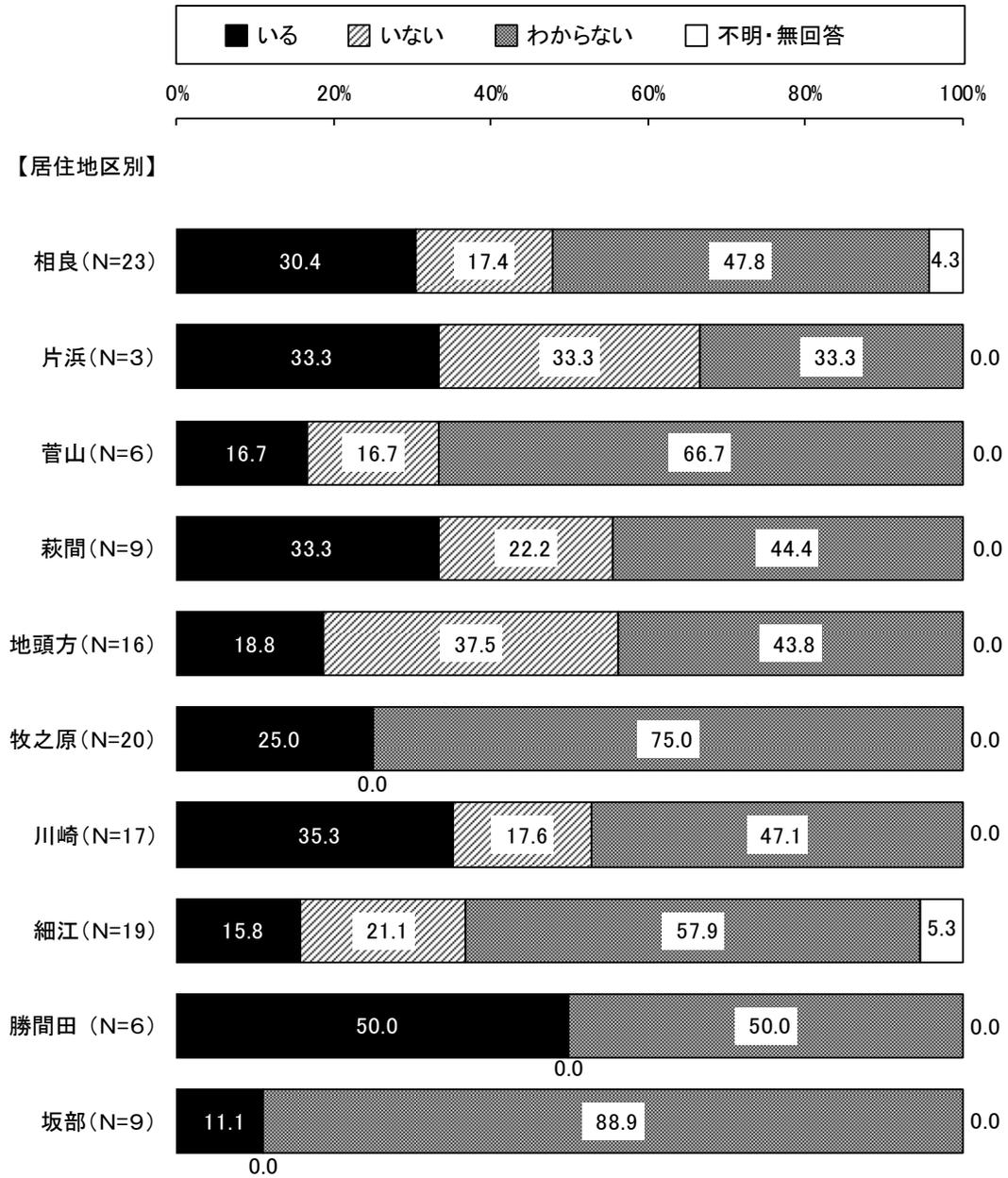
性別では、女性で「いる」が男性より 20.7 ポイント高くなっています。

年齢別では、いずれも「わからない」が高くなっています。

(単数回答)



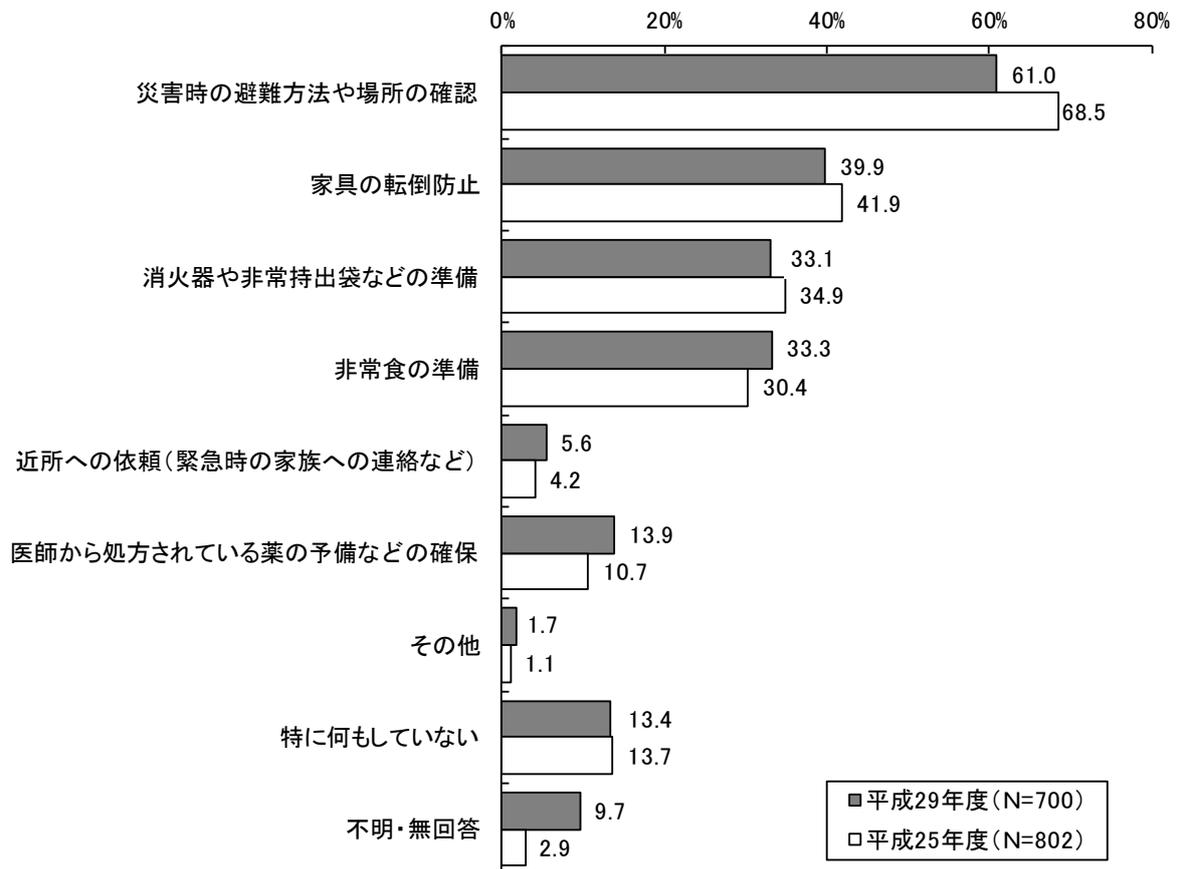
居住地区別では、いずれも「わからない」が高くなっています。



問 30 あなたは、普段から災害に備えてどのような対応をしていますか。

災害対策については、「災害時の避難方法や場所の確認」が 61.0%と最も高く、次いで「家具の転倒防止」が 39.9%となっています。前回と比較すると、「災害時の避難方法や場所の確認」が 7.5 ポイント減少しています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「災害時の避難方法や場所の確認」が高くなっています。

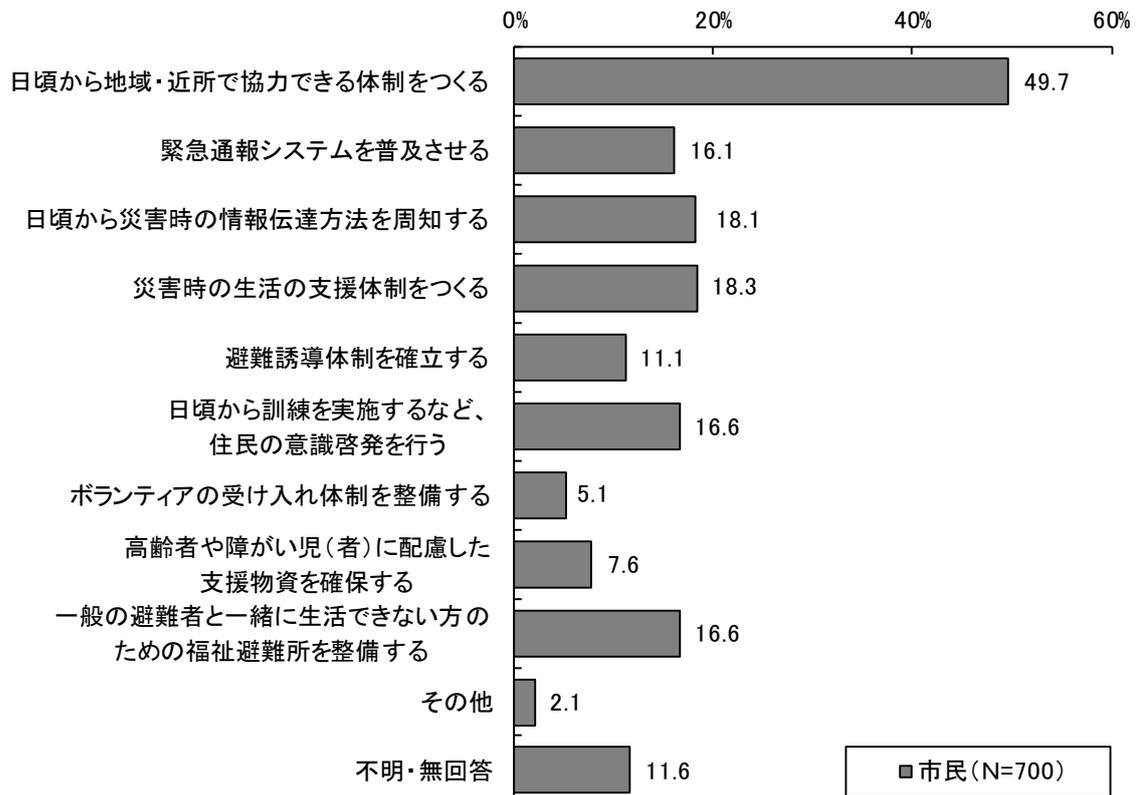
	災害時の避難方法や場所の確認	家具の転倒防止	消火器や非常持出袋などの準備	非常食の準備	近所への依頼（緊急時の家族への連絡など）	医師から処方されている薬の予備などの確保	その他	特に何もしていない	不明・無回答
<b>【性別】</b>									
男性（N=273）	60.1	41.0	31.1	32.2	5.9	13.2	1.8	13.9	8.1
女性（N=345）	62.6	39.7	34.8	35.4	5.2	14.2	1.4	12.8	8.1
<b>【年齢別】</b>									
18～29歳（N=62）	62.9	27.4	19.4	25.8	4.8	1.6	0.0	21.0	3.2
30歳代（N=75）	62.7	33.3	24.0	33.3	5.3	8.0	1.3	22.7	4.0
40歳代（N=84）	60.7	26.2	26.2	34.5	1.2	8.3	2.4	16.7	11.9
50歳代（N=100）	62.0	48.0	34.0	33.0	6.0	4.0	2.0	9.0	8.0
60歳代（N=171）	63.2	48.0	40.4	34.5	5.3	14.0	1.2	9.4	9.4
70歳以上（N=113）	56.6	44.2	39.8	34.5	9.7	36.3	2.7	9.7	9.7
<b>【居住地区別】</b>									
相良（N=149）	69.8	41.6	34.9	30.2	4.0	18.1	2.7	11.4	8.1
片浜（N=13）	84.6	46.2	30.8	23.1	0.0	23.1	0.0	7.7	0.0
菅山（N=31）	54.8	48.4	32.3	38.7	6.5	9.7	0.0	12.9	9.7
萩間（N=46）	54.3	30.4	32.6	28.3	6.5	10.9	6.5	17.4	8.7
地頭方（N=70）	65.7	42.9	42.9	34.3	7.1	12.9	1.4	7.1	11.4
牧之原（N=84）	48.8	38.1	31.0	42.9	6.0	10.7	0.0	17.9	9.5
川崎（N=108）	68.5	42.6	33.3	35.2	6.5	13.0	0.9	14.8	5.6
細江（N=93）	57.0	36.6	29.0	34.4	4.3	14.0	1.1	12.9	15.1
勝間田（N=35）	54.3	40.0	17.1	22.9	5.7	11.4	0.0	14.3	14.3
坂部（N=38）	47.4	39.5	36.8	42.1	7.9	18.4	0.0	18.4	2.6

単位：%

問 31 あなたは、地震や台風などの災害時に備えて、子ども・高齢者・障がい児（者）など、災害時に手助けを必要とする方に対する対策として、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

取り組むべきだと思うことについては、「日頃から地域・近所で協力できる体制をつくる」が49.7%と最も高く、次いで「災害時の生活の支援体制をつくる」が18.3%となっています。

(複数回答)



性別、年齢別、居住地区別では、いずれも「日頃から地域・近所で協力できる体制をつくる」が高くなっています。

	日頃から地域・近所で協力できる体制をつくる	緊急通報システムを普及させる	日頃から災害時の情報伝達方法を周知する	災害時の生活の支援体制をつくる	避難誘導体制を確立する	日頃から訓練を実施するなど、住民の意識啓発を行う	ボランティアの受け入れ体制を整備する	日頃から地域・近所で協力できる体制をつくる	緊急通報システムを普及させる	日頃から災害時の情報伝達方法を周知する	災害時の生活の支援体制をつくる
<b>【性別】</b>											
男性 (N=273)	50.2	14.7	16.1	21.2	8.8	20.5	2.9	7.0	17.6	2.6	8.8
女性 (N=345)	50.1	18.3	19.7	17.7	13.0	14.2	6.7	9.0	17.1	1.2	10.7
<b>【年齢】</b>											
18～29 歳 (N=62)	46.8	21.0	19.4	14.5	24.2	12.9	3.2	8.1	9.7	1.6	8.1
30 歳代 (N=75)	46.7	25.3	21.3	22.7	12.0	13.3	5.3	6.7	17.3	1.3	6.7
40 歳代 (N=84)	40.5	17.9	15.5	19.0	11.9	10.7	4.8	9.5	16.7	6.0	13.1
50 歳代 (N=100)	54.0	23.0	15.0	19.0	13.0	17.0	7.0	10.0	13.0	0.0	8.0
60 歳代 (N=171)	53.2	11.7	14.0	21.1	8.2	21.6	4.1	7.0	19.9	0.6	9.9
70 歳以上 (N=113)	53.1	10.6	25.7	19.5	6.2	18.6	3.5	8.0	18.6	2.7	13.3
<b>【居住地区】</b>											
相良 (N=149)	54.4	18.8	16.8	14.1	8.7	17.4	2.7	9.4	16.8	4.0	9.4
片浜 (N=13)	53.8	46.2	15.4	23.1	7.7	15.4	0.0	7.7	15.4	7.7	0.0
菅山 (N=31)	48.4	9.7	3.2	22.6	16.1	16.1	12.9	3.2	25.8	0.0	12.9
萩間 (N=46)	47.8	15.2	15.2	17.4	19.6	26.1	4.3	2.2	13.0	0.0	10.9
地頭方 (N=70)	40.0	15.7	20.0	31.4	12.9	15.7	5.7	2.9	24.3	0.0	12.9
牧之原 (N=84)	46.4	25.0	17.9	15.5	11.9	15.5	10.7	10.7	15.5	0.0	9.5
川崎 (N=108)	51.9	15.7	25.9	15.7	8.3	19.4	5.6	10.2	14.8	1.9	6.5
細江 (N=93)	48.4	6.5	18.3	23.7	10.8	12.9	4.3	5.4	15.1	2.2	18.3
勝間田 (N=35)	51.4	14.3	20.0	11.4	11.4	8.6	0.0	11.4	11.4	5.7	14.3
坂部 (N=38)	52.6	13.2	15.8	21.1	10.5	18.4	0.0	10.5	21.1	0.0	10.5

単位：%

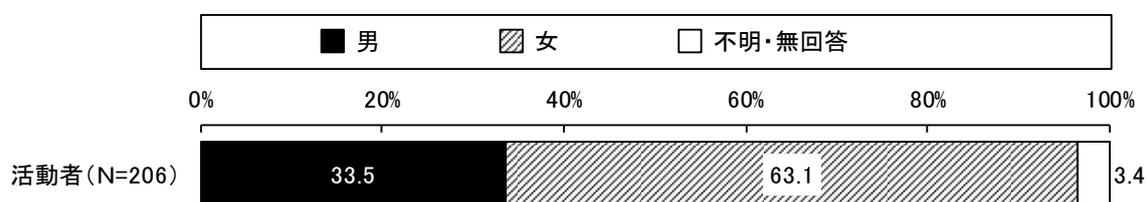
## 2 福祉活動に携わる方へのアンケート調査

### 1. あなたについて

#### (1) 性別

性別については、「男」が33.5%、「女」が63.1%となっています。

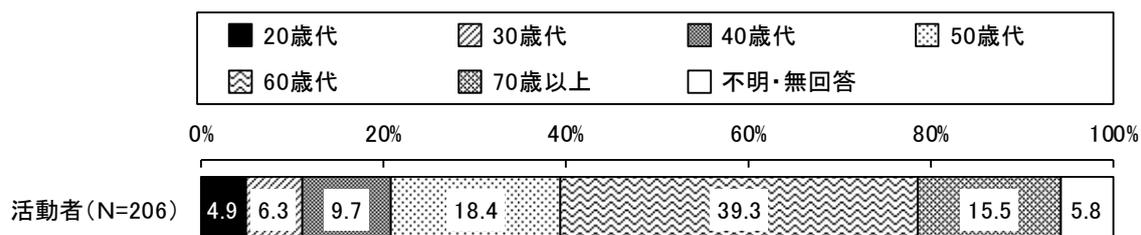
(単数回答)



#### (2) 年齢

年齢については、「60歳代」が39.3%と最も高く、次いで「50歳代」が18.4%となっています。

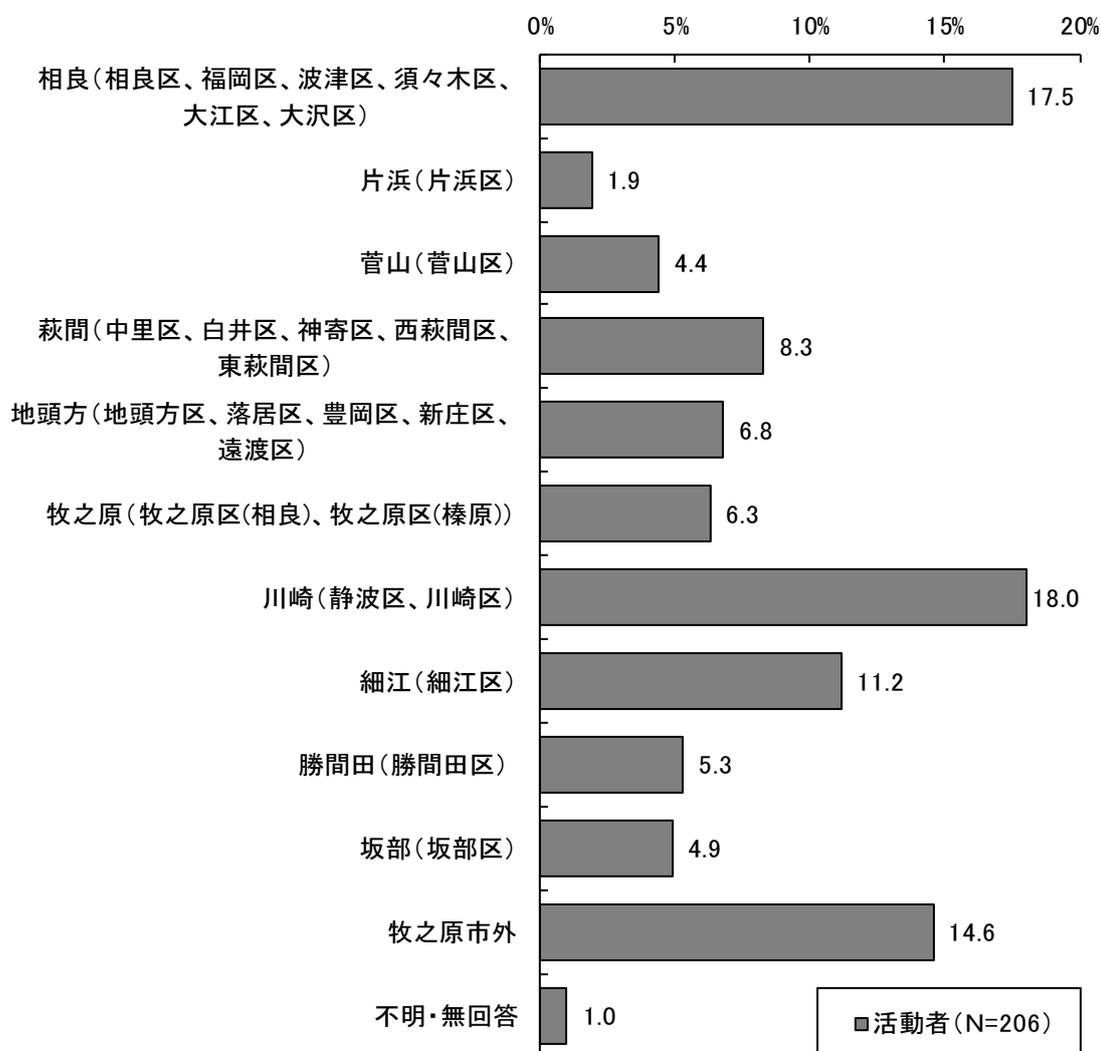
(数量回答)



### (3) 居住地区

居住地区については、「川崎（静波区、川崎区）」が18.0%と最も高く、次いで「相良（相良区、福岡区、波津区、須々木区、大江区、大沢区）」が17.5%となっています。

(単数回答)

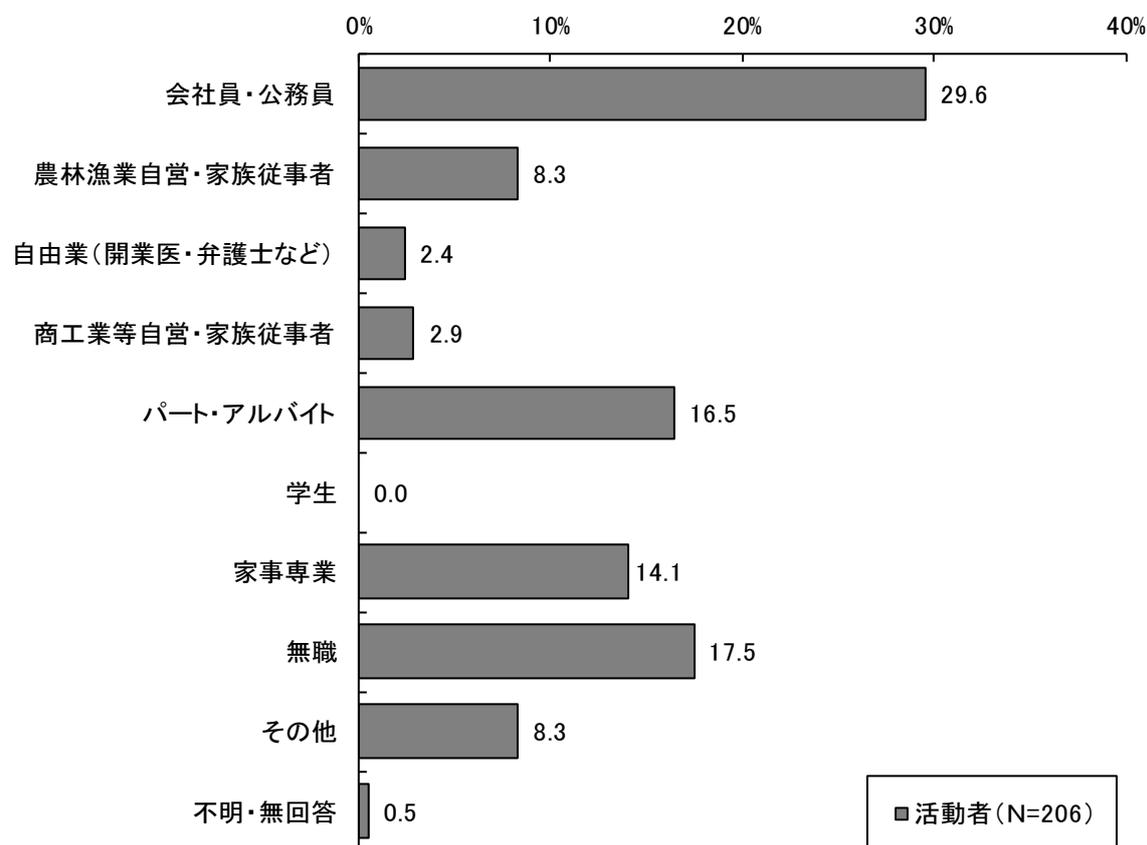


#### (4) 職業

「学生」を回答した人はいなかったため、このページ以降の職業別のクロス集計には入れていません。

職業については、「会社員・公務員」が29.6%と最も高く、次いで「無職」が17.5%となっています。

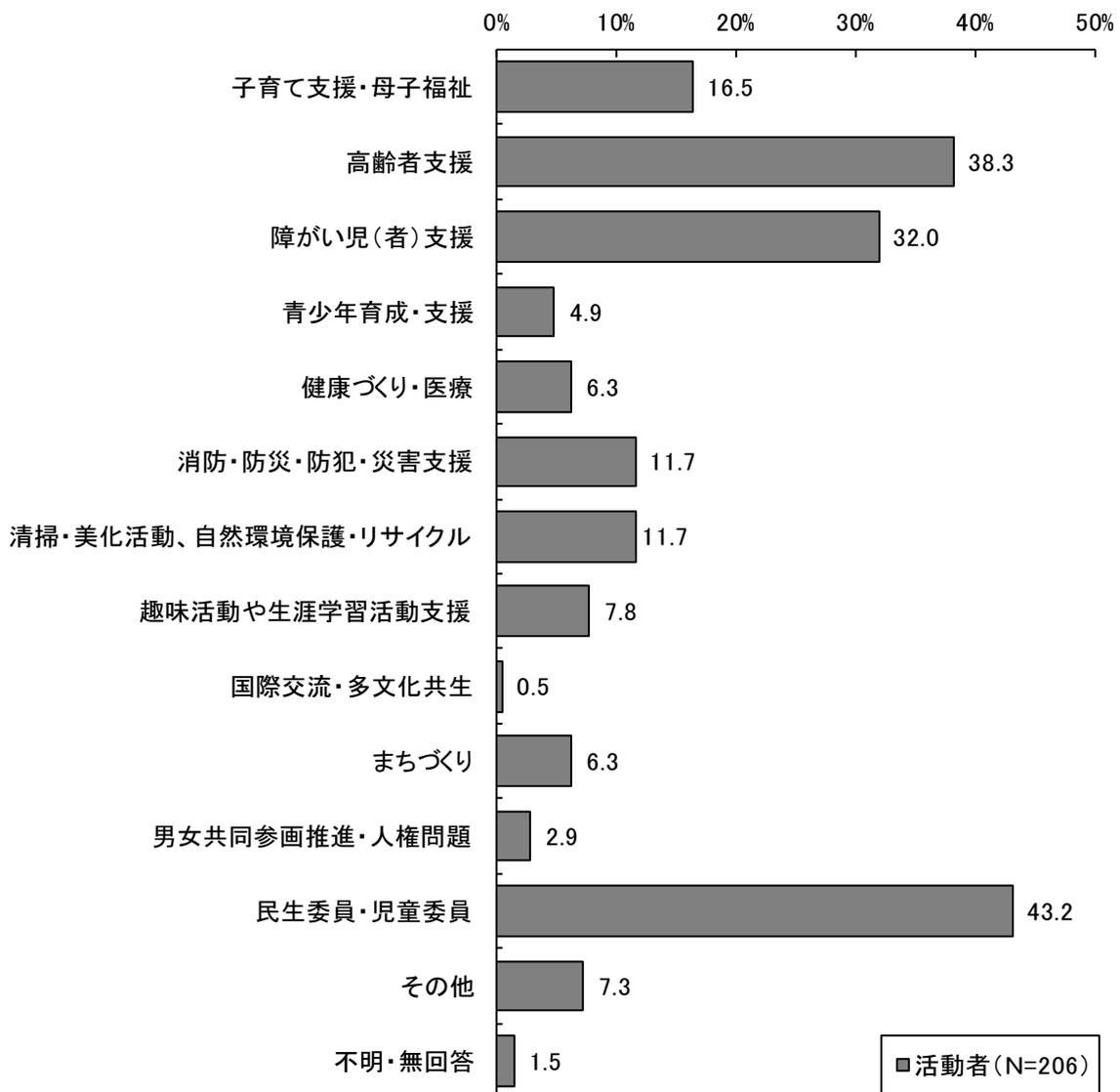
(単数回答)



### 問1 あなたが活動している分野について、あてはまるものは何ですか。

活動している分野については、「民生委員・児童委員」が43.2%と最も高く、次いで「高齢者支援」が38.3%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別】

性別では、男性で「民生委員・児童委員」が56.5%、女性で「高齢者支援」が38.5%と高くなっています。

年齢別では、60歳代以上で「民生委員・児童委員」が高くなっています。また、20歳代、50歳代以上で「高齢者支援」が高くなっています。さらに、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代で「障がい児（者）支援」が高くなっています。

	子育て支援・母子福祉	高齢者支援	障がい児（者）支援	青少年育成・支援	健康づくり・医療	消防・防災・防犯・災害支援	境保護・リサイクル	清掃・美化活動、自然環境保護	趣味活動や生涯学習活動支援	国際交流・多文化共生	まちづくり	問題 男女共同参画推進・人権	民生委員・児童委員	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>															
男性（N=69）	8.7	37.7	39.1	7.2	8.7	14.5	13.0	8.7	0.0	4.3	7.2	56.5	8.7	0.0	
女性（N=130）	21.5	38.5	26.9	2.3	4.6	10.0	11.5	6.9	0.8	6.9	0.8	36.9	6.9	2.3	
<b>【年齢別】</b>															
20歳代（N=10）	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	
30歳代（N=13）	15.4	30.8	61.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	
40歳代（N=20）	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	5.0	15.0	0.0	5.0	10.0	0.0	0.0	15.0	5.0	
50歳代（N=38）	26.3	28.9	28.9	2.6	0.0	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.2	5.3	2.6	
60歳代（N=81）	12.3	38.3	25.9	2.5	6.2	7.4	12.3	9.9	0.0	6.2	0.0	75.3	3.7	1.2	
70歳以上（N=32）	15.6	59.4	25.0	15.6	15.6	28.1	31.3	18.8	0.0	12.5	12.5	59.4	15.6	0.0	

単位：%

## 【職業別】

職業別では、農林漁業自営・家族従事者、無職で「民生委員・児童委員」が7割を超え、高くなっています。

	子育て支援・母子福祉	高齢者支援	障がい児(者)支援	青少年育成・支援	健康づくり・医療	消防・防災・防犯・災害支援	清掃・美化活動、自然環境保護・リサイクル	活動支援 趣味活動や生涯学習	国際交流・多文化共生	まちづくり
会社員・公務員 (N=61)	18.0	37.7	42.6	1.6	3.3	6.6	4.9	0.0	0.0	4.9
農林漁業自営・家族従事者 (N=17)	0.0	35.3	23.5	0.0	0.0	23.5	5.9	11.8	0.0	5.9
自由業(開業医・弁護士など) (N=5)	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0
商工業等自営・家族従事者 (N=6)	33.3	66.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	50.0	0.0	16.7
パート・アルバイト (N=34)	14.7	38.2	20.6	0.0	8.8	20.6	14.7	0.0	2.9	5.9
家事専業 (N=29)	17.2	34.5	17.2	3.4	10.3	13.8	10.3	13.8	0.0	3.4
無職 (N=36)	16.7	50.0	36.1	16.7	8.3	11.1	27.8	8.3	0.0	5.6
その他 (N=17)	23.5	23.5	47.1	5.9	0.0	0.0	5.9	11.8	0.0	11.8

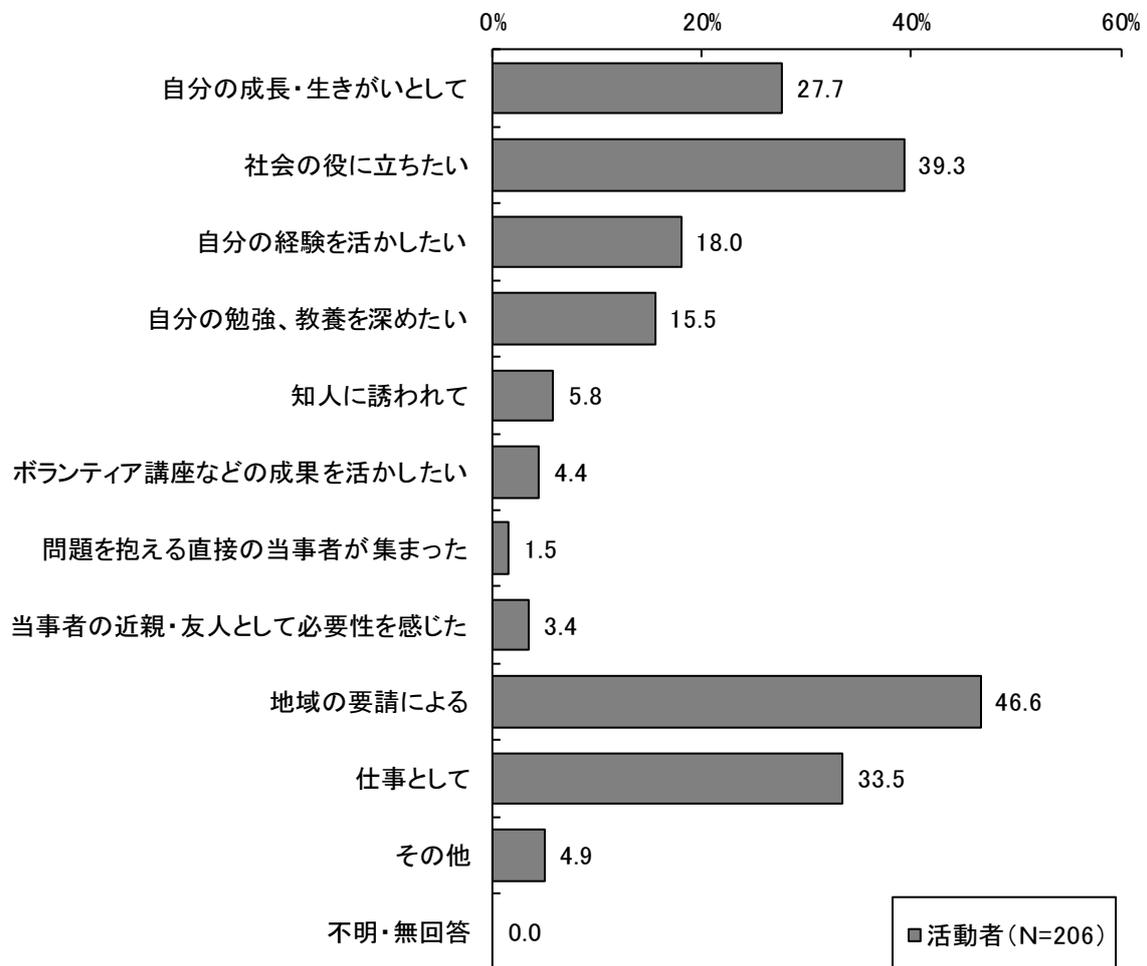
	権問題 男女共同参画推進・人	民生委員・児童委員	その他	不明・無回答
会社員・公務員 (N=61)	3.3	11.5	6.6	1.6
農林漁業自営・家族従事者 (N=17)	0.0	70.6	0.0	5.9
自由業(開業医・弁護士など) (N=5)	20.0	40.0	0.0	0.0
商工業等自営・家族従事者 (N=6)	0.0	50.0	16.7	0.0
パート・アルバイト (N=34)	2.9	41.2	17.6	0.0
家事専業 (N=29)	0.0	58.6	0.0	3.4
無職 (N=36)	5.6	80.6	11.1	0.0
その他 (N=17)	0.0	29.4	0.0	0.0

単位：%

## 問2 あなたはどのような理由から活動に携わっていますか。

活動理由については、「地域の要請による」が46.6%と最も高く、次いで「社会の役に立ちたい」が39.3%となっています。

(複数回答)



### 【性別・年齢別・職業別】

性別では、男女いずれも「地域の要請による」が4割を超え、高くなっています。

年齢別では、70歳以上で「社会の役に立ちたい」が68.8%と高くなっています。

職業別では、農林漁業自営・家族従事者、商工業等自営・家族従事者で「地域の要請による」が8割を超え、高くなっています。

	自分の成長・生きがいとして	社会の役に立ちたい	自分の経験を活かしたい	自分の勉強、教養を深めたい	知人に誘われて	ボランティア講座などの成果を活かしたい	問題を抱える直接の当事者が集まった	当事者の近親・友人として必要性を感じた	地域の要請による	仕事として	その他	不明・無回答
【性別】												
男性 (N=69)	24.6	33.3	17.4	13.0	4.3	4.3	0.0	1.4	56.5	30.4	2.9	0.0
女性 (N=130)	26.9	42.3	18.5	17.7	6.2	3.8	2.3	4.6	42.3	35.4	6.2	0.0
【年齢別】												
20歳代 (N=10)	30.0	30.0	20.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	60.0	0.0	0.0
30歳代 (N=13)	23.1	46.2	23.1	30.8	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	84.6	7.7	0.0
40歳代 (N=20)	20.0	25.0	15.0	10.0	5.0	0.0	0.0	10.0	25.0	55.0	0.0	0.0
50歳代 (N=38)	10.5	18.4	23.7	7.9	2.6	0.0	2.6	2.6	26.3	63.2	2.6	0.0
60歳代 (N=81)	28.4	42.0	14.8	17.3	6.2	6.2	2.5	2.5	69.1	14.8	4.9	0.0
70歳以上 (N=32)	40.6	68.8	18.8	15.6	6.3	9.4	0.0	3.1	65.6	3.1	9.4	0.0
【職業別】												
会社員・公務員 (N=61)	19.7	21.3	18.0	13.1	0.0	0.0	0.0	1.6	14.8	72.1	0.0	0.0
農林漁業自営・家族従事者 (N=17)	23.5	35.3	17.6	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	82.4	11.8	11.8	0.0
自由業(開業医・弁護士など) (N=5)	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0
商工業等自営・家族従事者 (N=6)	33.3	66.7	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	83.3	16.7	16.7	0.0
パート・アルバイト (N=34)	32.4	50.0	20.6	26.5	11.8	11.8	5.9	11.8	52.9	20.6	2.9	0.0
家事専業 (N=29)	37.9	37.9	10.3	13.8	13.8	3.4	0.0	0.0	58.6	6.9	6.9	0.0
無職 (N=36)	33.3	52.8	16.7	13.9	8.3	5.6	0.0	0.0	69.4	2.8	8.3	0.0
その他 (N=17)	29.4	52.9	23.5	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0	29.4	64.7	5.9	0.0

単位：%

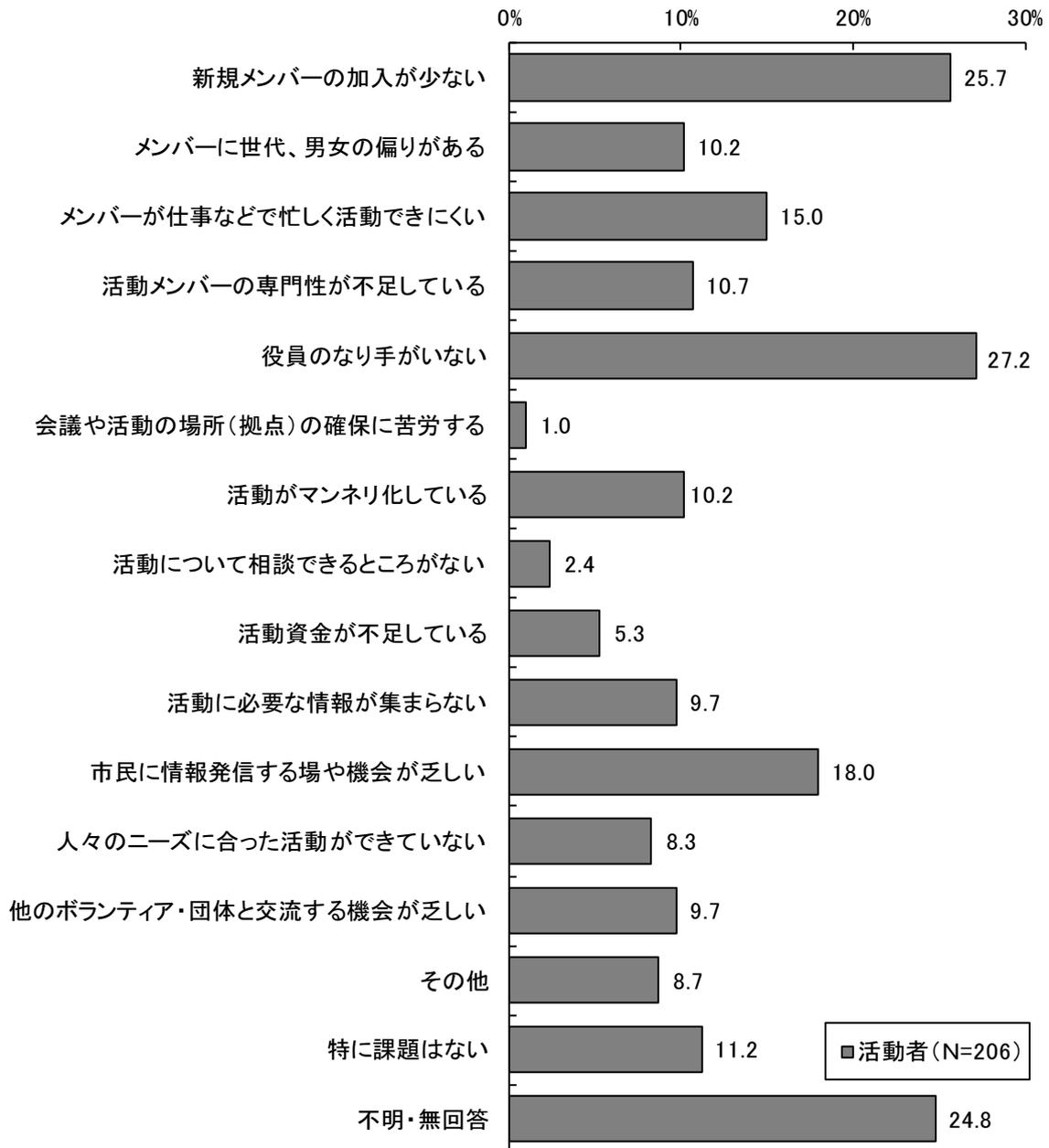
## 2. 地域での福祉活動について

### 問3 現在の活動上の課題としてどのようなことがありますか。

※仕事として福祉活動に従事している方の回答は任意とします。

活動上の課題については、「役員のなり手がいない」が27.2%と最も高く、次いで「新規メンバーの加入が少ない」が25.7%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別】

性別では、男性で「役員のなり手がいない」が31.9%、女性で「新規メンバーの加入が少ない」が25.4%となっています。

年齢別では、60歳代以上で「役員のなり手がいない」が高くなっています。

	新規メンバーの加入が少ない	メンバーに世代、男女の偏りがある	メンバーが仕事などで忙しく活動できにくい	活動メンバーの専門性が不足している	役員のなり手がいない	会議や活動の場所（拠点）の確保に苦勞する	活動がマンネリ化している	活動について相談できる場所がない	活動資金が不足している	活動に必要な情報が集まらない
【性別】										
男性（N=69）	21.7	2.9	15.9	11.6	31.9	0.0	15.9	2.9	1.4	7.2
女性（N=130）	25.4	14.6	14.6	10.8	24.6	1.5	7.7	2.3	6.2	10.8
【年齢別】										
20歳代（N=10）	30.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
30歳代（N=13）	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
40歳代（N=20）	10.0	25.0	20.0	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	5.0
50歳代（N=38）	15.8	13.2	13.2	10.5	13.2	0.0	2.6	0.0	5.3	7.9
60歳代（N=81）	28.4	8.6	13.6	17.3	35.8	2.5	16.0	4.9	2.5	14.8
70歳以上（N=32）	37.5	9.4	21.9	0.0	53.1	0.0	15.6	3.1	3.1	6.3

	市民に情報発信する場や機会が乏しい	人々のニーズに合った活動ができていない	他のボランティア・団体と交流する機会が乏しい	その他	特に課題はない	不明・無回答
【性別】						
男性（N=69）	14.5	8.7	13.0	11.6	11.6	26.1
女性（N=130）	18.5	8.5	8.5	7.7	11.5	24.6
【年齢別】						
20歳代（N=10）	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	50.0
30歳代（N=13）	23.1	0.0	7.7	7.7	7.7	53.8
40歳代（N=20）	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	35.0
50歳代（N=38）	13.2	7.9	7.9	2.6	2.6	52.6
60歳代（N=81）	19.8	12.3	8.6	16.0	14.8	8.6
70歳以上（N=32）	25.0	9.4	25.0	3.1	12.5	6.3

単位：%

## 【職業別】

職業別では、農林漁業自営・家族従事者、自由業（開業医・弁護士など）、無職で「役員のなり手がいない」が4割を超え、高くなっています。

	新規メンバーの加入が少ない	メンバーに世代、男女の偏りがある	メンバーが仕事などで忙しく活動できにくい	活動メンバーの専門性が不足している	役員のなり手がいない	会議や活動の場所（拠点）の確保に苦勞する	活動がマンネリ化している	活動について相談できる場所がない	活動資金が不足している	活動に必要な情報が集まらない
会社員・公務員（N=61）	16.4	13.1	13.1	8.2	11.5	0.0	0.0	0.0	6.6	4.9
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	41.2	5.9	23.5	23.5	41.2	0.0	23.5	5.9	0.0	11.8
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	33.3	16.7	16.7	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7
パート・アルバイト（N=34）	20.6	8.8	17.6	2.9	29.4	2.9	14.7	2.9	8.8	11.8
家事専業（N=29）	27.6	0.0	20.7	3.4	37.9	0.0	3.4	0.0	0.0	6.9
無職（N=36）	44.4	13.9	11.1	16.7	44.4	2.8	16.7	5.6	2.8	13.9
その他（N=17）	11.8	11.8	5.9	17.6	5.9	0.0	11.8	0.0	11.8	11.8

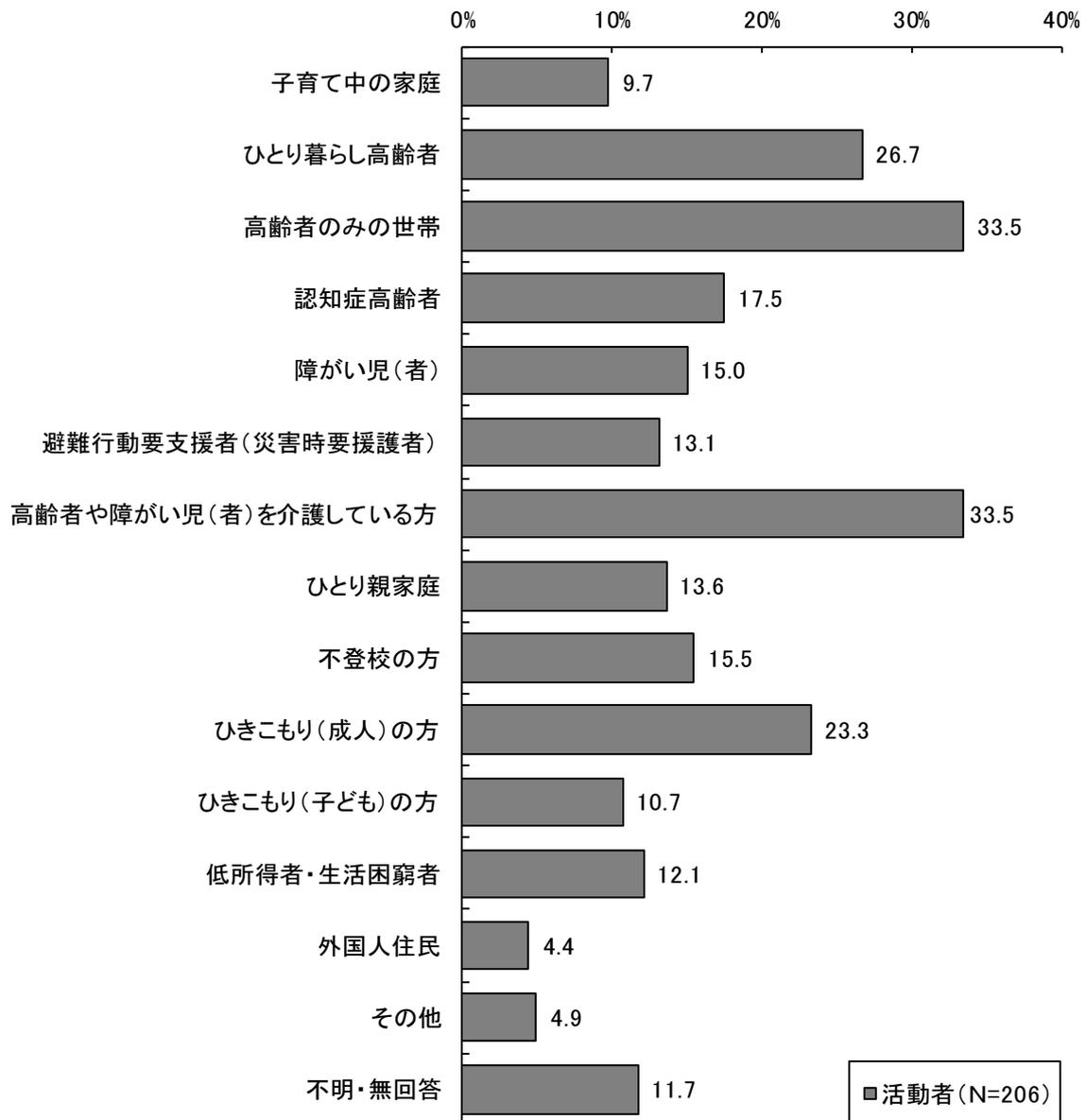
	市民に情報発信する場や機会が乏しい	人々のニーズに合った活動ができていない	他のボランティア・団体と交流する機会が乏しい	その他	特に課題はない	不明・無回答
会社員・公務員（N=61）	11.5	3.3	4.9	6.6	6.6	52.5
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	29.4	5.9	11.8	17.6	0.0	5.9
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	33.3	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0
パート・アルバイト（N=34）	23.5	20.6	11.8	11.8	23.5	8.8
家事専業（N=29）	20.7	3.4	3.4	6.9	20.7	13.8
無職（N=36）	19.4	11.1	19.4	5.6	8.3	5.6
その他（N=17）	11.8	11.8	0.0	11.8	0.0	47.1

単位：%

#### 問4 行政サービスや活動において支援が不足していると思う対象は誰ですか。

支援が不足している対象については、「高齢者のみの世帯」「高齢者や障がい児(者)を介護している方」が33.5%と最も高く、次いで「ひとり暮らし高齢者」が26.7%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別】

性別では、男性で「高齢者のみの世帯」が34.8%、女性で「高齢者や障がい児(者)を介護している方」が35.4%と高くなっています。

年齢別では、20歳代で「高齢者や障がい児(者)を介護している方」が50.0%と高くなっています。

	子育て中の家庭	ひとり暮らし高齢者	高齢者のみの世帯	認知症高齢者	障がい児(者)	避難行動要支援者(災害時要援護者)	高齢者や障がい児(者)を介護している方	ひとり親家庭	不登校の方	ひきこもり(成人)の方
【性別】										
男性(N=69)	5.8	29.0	34.8	15.9	17.4	13.0	30.4	18.8	13.0	15.9
女性(N=130)	11.5	25.4	31.5	18.5	13.8	12.3	35.4	11.5	16.9	27.7
【年齢別】										
20歳代(N=10)	0.0	10.0	40.0	10.0	30.0	0.0	50.0	20.0	10.0	40.0
30歳代(N=13)	0.0	23.1	15.4	23.1	23.1	7.7	15.4	15.4	30.8	15.4
40歳代(N=20)	10.0	20.0	25.0	15.0	25.0	15.0	35.0	5.0	40.0	25.0
50歳代(N=38)	23.7	36.8	44.7	15.8	15.8	23.7	42.1	7.9	18.4	26.3
60歳代(N=81)	7.4	24.7	29.6	22.2	11.1	7.4	34.6	17.3	9.9	28.4
70歳以上(N=32)	6.3	31.3	40.6	12.5	9.4	15.6	21.9	15.6	9.4	6.3

	ひきこもり(子ども)の方	低所得者・生活困窮者	外国人住民	その他	不明・無回答
【性別】					
男性(N=69)	5.8	14.5	4.3	5.8	13.0
女性(N=130)	13.1	10.8	3.8	4.6	10.8
【年齢別】					
20歳代(N=10)	10.0	20.0	0.0	0.0	10.0
30歳代(N=13)	15.4	15.4	7.7	0.0	15.4
40歳代(N=20)	15.0	0.0	5.0	20.0	5.0
50歳代(N=38)	13.2	5.3	2.6	0.0	2.6
60歳代(N=81)	9.9	14.8	3.7	4.9	12.3
70歳以上(N=32)	6.3	15.6	3.1	6.3	18.8

単位：%

## 【職業別】

職業別では、自由業（開業医・弁護士など）、パート・アルバイトで「高齢者のみの世帯」が4割を超え、高くなっています。また、農林漁業自営・家族従事者、家事専業、無職、その他で「高齢者や障がい児（者）を介護している方」が4割前後と高くなっています。

	子育て中の家庭	ひとり暮らし高齢者	高齢者のみの世帯	認知症高齢者	障がい児（者）	避難行動要支援者（災害時要援護者）	高齢者や障がい児（者）を介護している方	ひとり親家庭	不登校の方	ひきこもり（成人）の方
会社員・公務員（N=61）	13.1	27.9	27.9	21.3	18.0	11.5	29.5	13.1	26.2	31.1
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	5.9	17.6	29.4	5.9	17.6	17.6	41.2	23.5	5.9	11.8
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	33.3
パート・アルバイト（N=34）	8.8	38.2	47.1	20.6	11.8	14.7	38.2	14.7	11.8	8.8
家事専業（N=29）	6.9	17.2	34.5	20.7	6.9	13.8	34.5	6.9	6.9	24.1
無職（N=36）	8.3	22.2	30.6	16.7	16.7	8.3	33.3	13.9	8.3	22.2
その他（N=17）	11.8	23.5	35.3	11.8	23.5	29.4	47.1	17.6	11.8	35.3

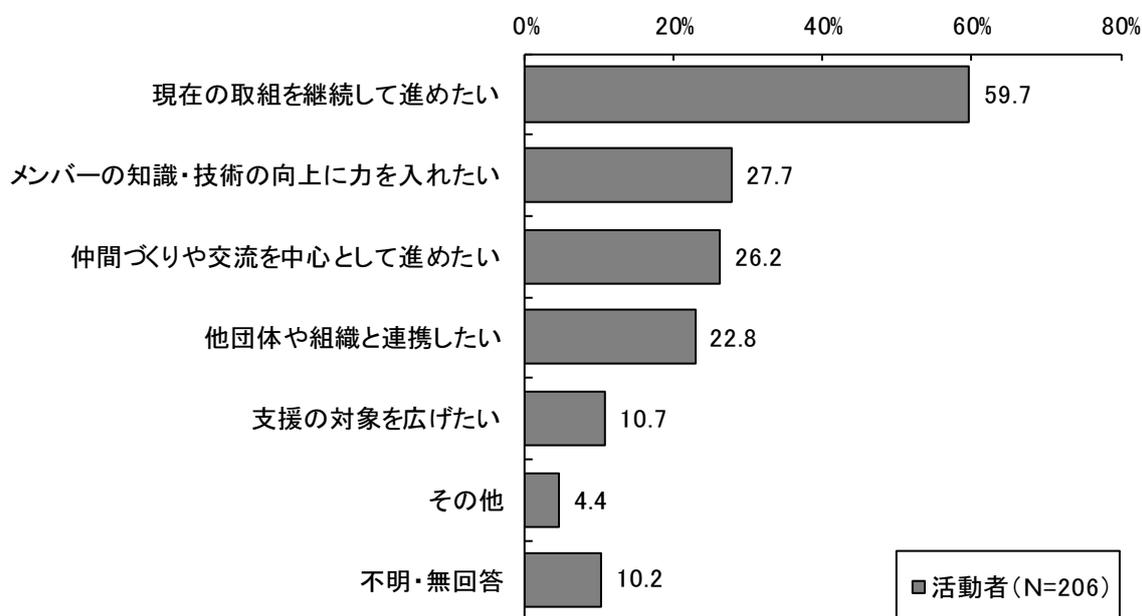
	ひきこもり（子ども）の方	低所得者・生活困窮者	外国人住民	その他	不明・無回答
会社員・公務員（N=61）	19.7	16.4	3.3	0.0	4.9
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	0.0	17.6	11.8	5.9	17.6
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト（N=34）	0.0	5.9	5.9	11.8	11.8
家事専業（N=29）	6.9	13.8	0.0	0.0	24.1
無職（N=36）	5.6	5.6	5.6	8.3	19.4
その他（N=17）	5.9	11.8	5.9	5.9	0.0

単位：%

## 問5 今後の活動はどのように進めていきたいと考えていますか。

今後の活動については、「現在の取組を継続して進めたい」が59.7%と最も高く、次いで「メンバーの知識・技術の向上に力を入れたい」が27.7%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別・職業別】

性別では、女性で「現在の取組を継続して進めたい」が男性より 2.8 ポイント高くなっています。

年齢別では、30 歳代で「現在の取組を継続して進めたい」が 76.9%と高くなっています。

職業別では、多くの職業で「現在の取組を継続して進めたい」が 5 割を超え、高くなっています。

	現在の取組を継続して進めたい	メンバーの知識・技術の向上に力を入れたい	仲間づくりや交流を中心として進めたい	他団体や組織と連携したい	支援の対象を広げたい	その他	不明・無回答
<b>【性別】</b>							
男性（N=69）	58.0	21.7	24.6	33.3	10.1	1.4	5.8
女性（N=130）	60.8	30.0	24.6	16.2	10.8	6.2	12.3
<b>【年齢別】</b>							
20 歳代（N=10）	60.0	40.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0
30 歳代（N=13）	76.9	46.2	46.2	30.8	7.7	0.0	7.7
40 歳代（N=20）	55.0	35.0	10.0	40.0	10.0	5.0	5.0
50 歳代（N=38）	57.9	36.8	18.4	18.4	10.5	5.3	5.3
60 歳代（N=81）	54.3	17.3	25.9	19.8	11.1	4.9	14.8
70 歳以上（N=32）	71.9	21.9	31.3	18.8	12.5	3.1	9.4
<b>【職業別】</b>							
会社員・公務員（N=61）	54.1	37.7	21.3	29.5	6.6	3.3	6.6
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	35.3	11.8	35.3	23.5	5.9	0.0	23.5
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	60.0	20.0	20.0	40.0	60.0	0.0	0.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	66.7	33.3	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7
パート・アルバイト（N=34）	64.7	14.7	20.6	23.5	20.6	2.9	8.8
家事専業（N=29）	69.0	13.8	27.6	13.8	3.4	6.9	20.7
無職（N=36）	66.7	30.6	27.8	19.4	11.1	5.6	5.6
その他（N=17）	58.8	52.9	35.3	11.8	5.9	11.8	5.9

単位：%

### 3. 他団体等との連携状況について

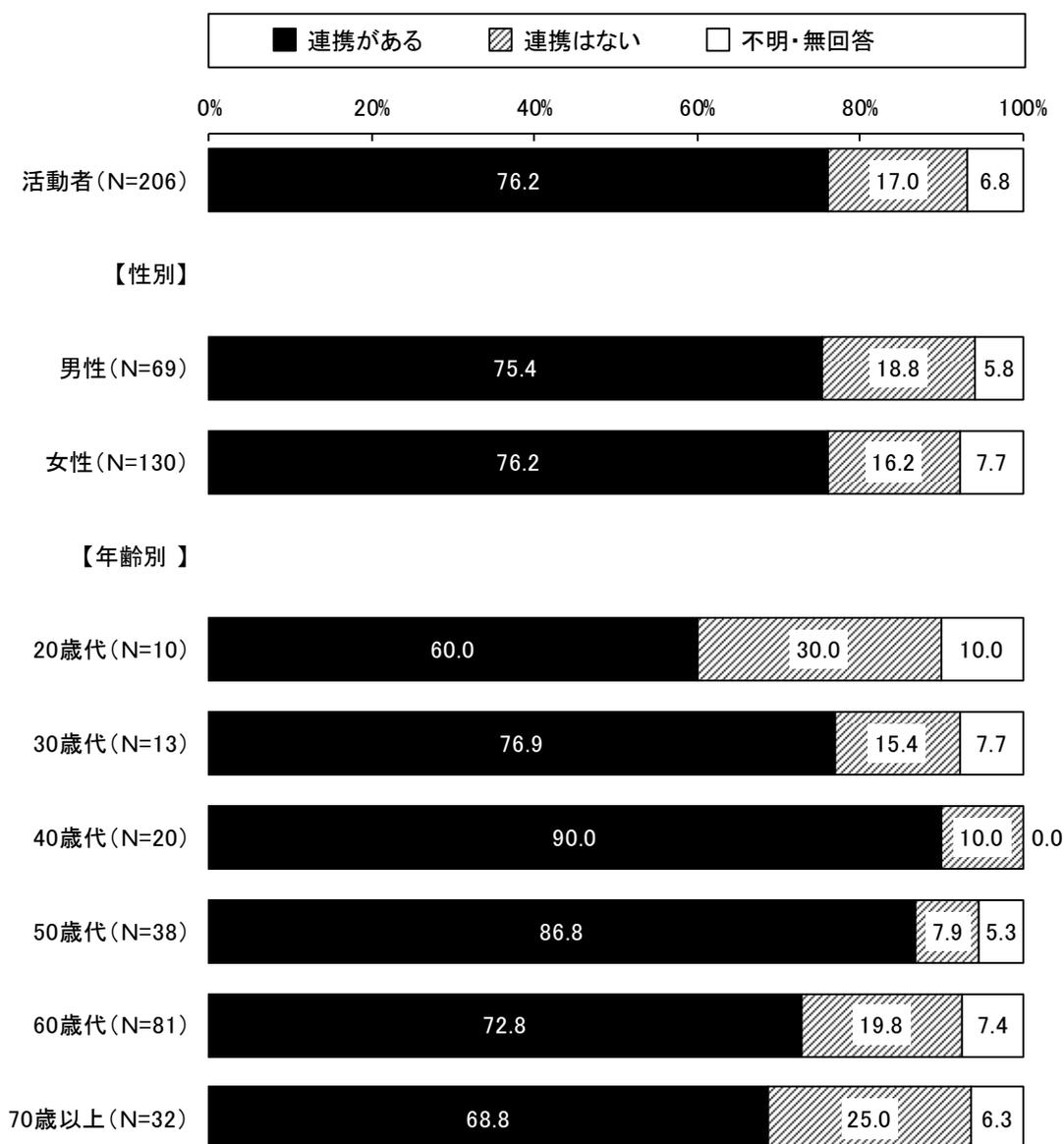
#### 問6 地域における活動の中で、他の組織・団体との連携はありますか。

組織・団体との連携の有無については、「連携がある」が76.2%、「連携はない」が17.0%となっています。

性別では、男女いずれも「連携がある」が7割を超え、高くなっています。

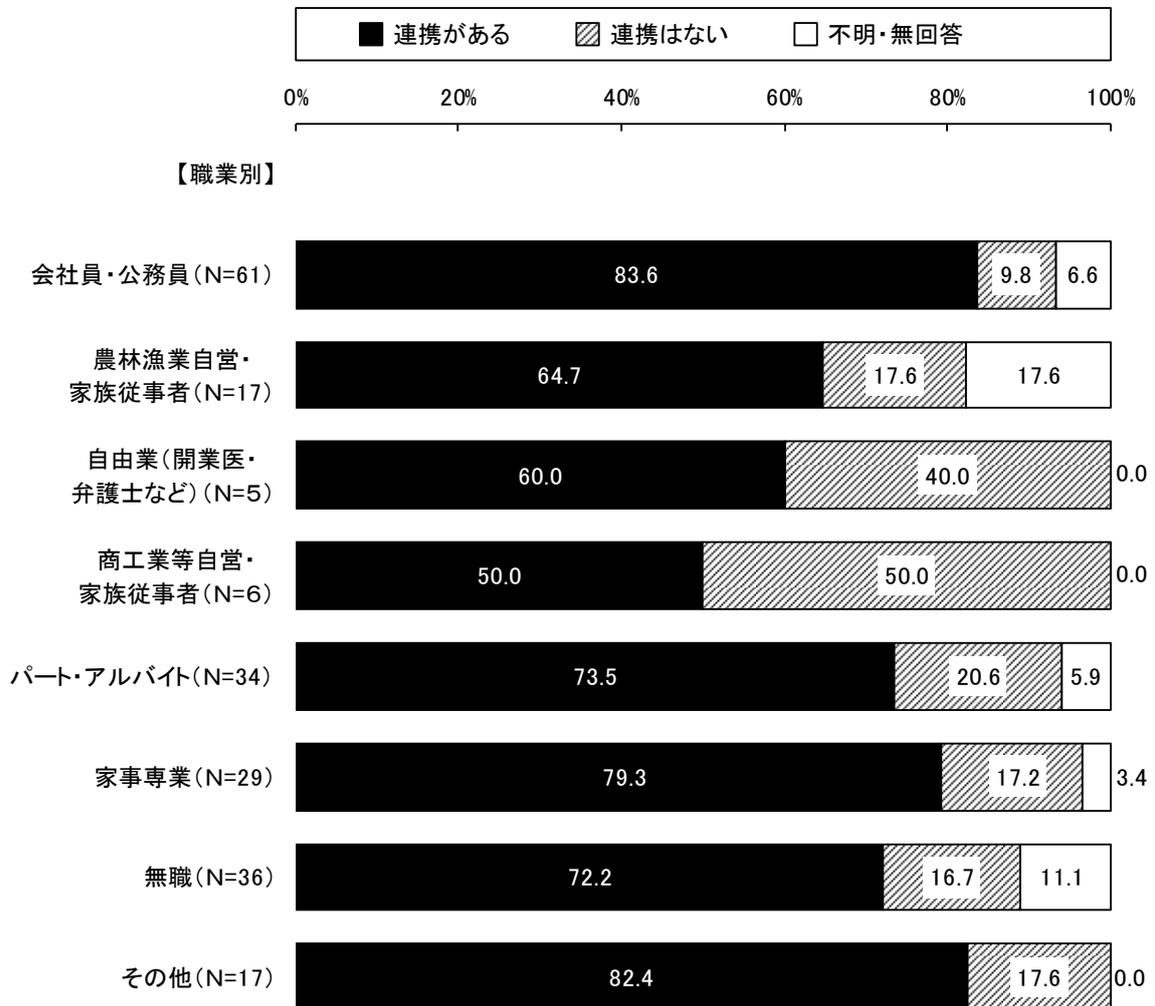
年齢別では、いずれも「連携がある」が6割を超え、高くなっています。

(単数回答)



## 【職業別】

職業別では、商工業等自営・家族従事者を除く職業で「連携がある」が6割を超え、高くなっています。

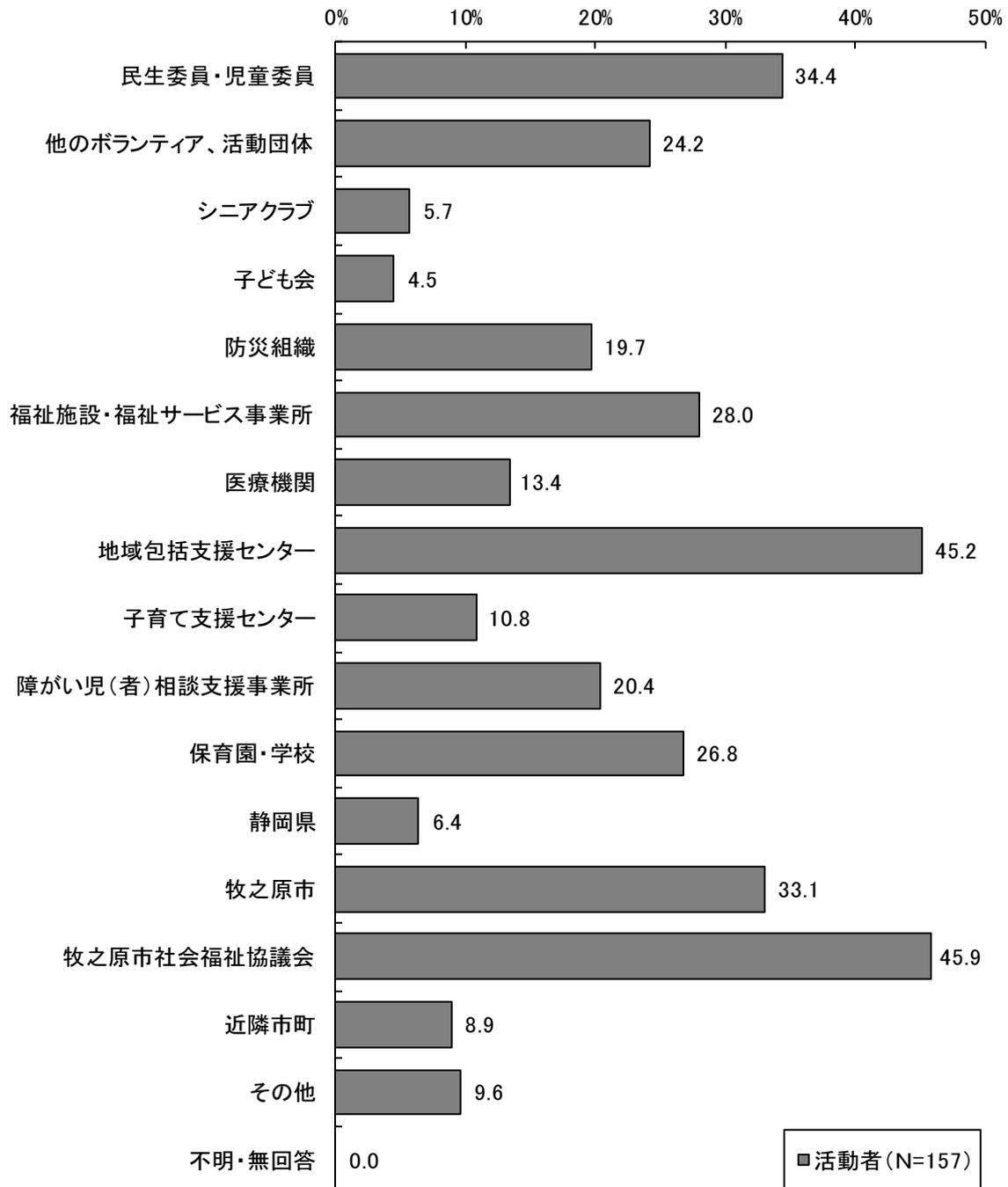


問6-1 連携がある組織・団体は次のうちどれですか。

\*問6で「1 連携がある」と答えた方のみへの質問

連携がある組織・団体については、「牧之原市社会福祉協議会」が45.9%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」が45.2%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別】

性別では、男性で「牧之原市社会福祉協議会」が59.6%、女性で「地域包括支援センター」が45.5%と高くなっています。

年齢別では、20歳代、30歳代で「福祉施設・福祉サービス事業所」が6割を超え、高くなっています。

	民生委員・児童委員	他のボランティア、活動団体	シニアクラブ	子ども会	防災組織	福祉施設・福祉サービス事業所	医療機関	地域包括支援センター	子育て支援センター	障がい児(者)相談支援事業所
【性別】										
男性 (N=52)	42.3	13.5	9.6	7.7	26.9	26.9	17.3	42.3	9.6	26.9
女性 (N=99)	29.3	30.3	4.0	3.0	16.2	28.3	11.1	45.5	11.1	17.2
【年齢別】										
20歳代 (N=6)	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	66.7	33.3	33.3	16.7	33.3
30歳代 (N=10)	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	10.0	10.0	60.0
40歳代 (N=18)	11.1	16.7	0.0	0.0	16.7	50.0	27.8	38.9	16.7	44.4
50歳代 (N=33)	36.4	39.4	3.0	3.0	0.0	27.3	15.2	30.3	12.1	27.3
60歳代 (N=59)	37.3	20.3	5.1	1.7	27.1	16.9	3.4	55.9	6.8	5.1
70歳以上 (N=22)	45.5	27.3	22.7	22.7	40.9	13.6	0.0	59.1	13.6	9.1

	保育園・学校	静岡県	牧之原市	牧之原市社会福祉協議会	近隣市町	その他	不明・無回答
【性別】							
男性 (N=52)	25.0	9.6	34.6	59.6	11.5	5.8	0.0
女性 (N=99)	29.3	5.1	33.3	36.4	8.1	12.1	0.0
【年齢別】							
20歳代 (N=6)	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0
30歳代 (N=10)	30.0	0.0	30.0	0.0	10.0	0.0	0.0
40歳代 (N=18)	33.3	22.2	55.6	33.3	33.3	22.2	0.0
50歳代 (N=33)	39.4	6.1	48.5	30.3	9.1	9.1	0.0
60歳代 (N=59)	23.7	1.7	18.6	64.4	1.7	8.5	0.0
70歳以上 (N=22)	27.3	13.6	40.9	50.0	13.6	9.1	0.0

単位：%

## 【職業別】

職業別では、「牧之原市社会福祉協議会」「地域包括支援センター」「牧之原市」が高くなっています。

	民生委員・児童委員	他のボランティア、活動団体	シニアクラブ	子ども会	防災組織	福祉施設・福祉サービス事業所	医療機関	地域包括支援センター	子育て支援センター	障がい児(者)相談支援事業所
会社員・公務員 (N=51)	35.3	33.3	2.0	2.0	7.8	43.1	29.4	35.3	11.8	39.2
農林漁業自営・家族従事者 (N=11)	27.3	18.2	9.1	0.0	45.5	0.0	0.0	45.5	9.1	18.2
自由業(開業医・弁護士など) (N=3)	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
商工業等自営・家族従事者 (N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
パート・アルバイト (N=25)	32.0	16.0	4.0	4.0	20.0	24.0	12.0	56.0	0.0	4.0
家事専業 (N=23)	39.1	17.4	4.3	0.0	26.1	17.4	0.0	60.9	8.7	0.0
無職 (N=26)	46.2	23.1	15.4	15.4	34.6	15.4	0.0	50.0	11.5	7.7
その他 (N=14)	21.4	21.4	0.0	7.1	7.1	42.9	14.3	28.6	21.4	35.7

	保育園・学校	静岡県	牧之原市	牧之原市社会福祉協議会	近隣市町	その他	不明・無回答
会社員・公務員 (N=51)	35.3	9.8	43.1	29.4	13.7	5.9	0.0
農林漁業自営・家族従事者 (N=11)	27.3	0.0	36.4	81.8	0.0	0.0	0.0
自由業(開業医・弁護士など) (N=3)	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
商工業等自営・家族従事者 (N=3)	33.3	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト (N=25)	20.0	8.0	32.0	44.0	8.0	28.0	0.0
家事専業 (N=23)	4.3	0.0	13.0	60.9	0.0	13.0	0.0
無職 (N=26)	34.6	3.8	11.5	57.7	7.7	7.7	0.0
その他 (N=14)	35.7	7.1	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0

単位：%

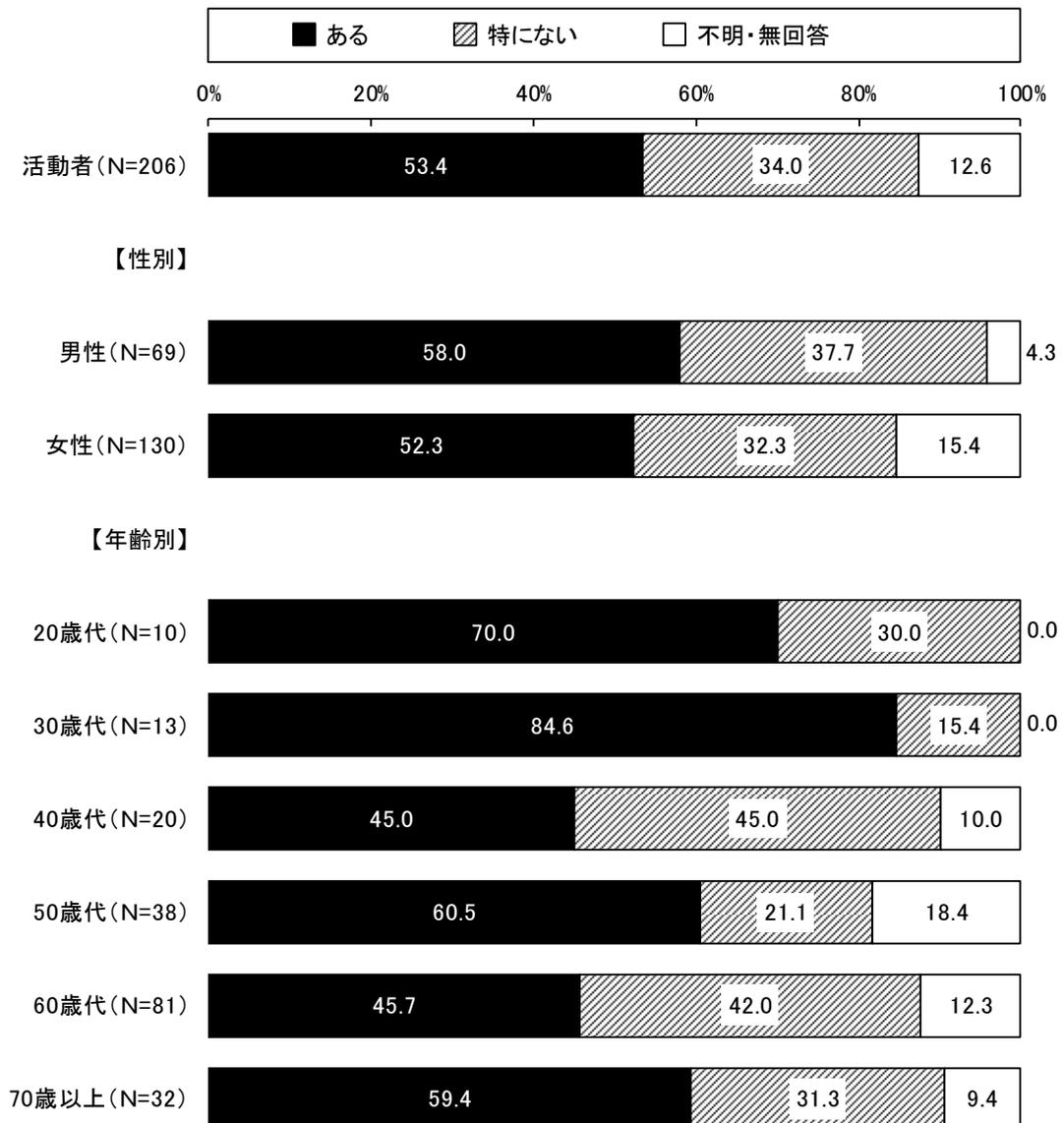
## 問8 今後、地域における活動の中で連携をとりたい組織・団体はありますか。

今後、連携を取りたい組織・団体については、「ある」が53.4%、「特にない」が34.0%となっています。

性別では、男性で「ある」が女性より5.7ポイント高くなっています。

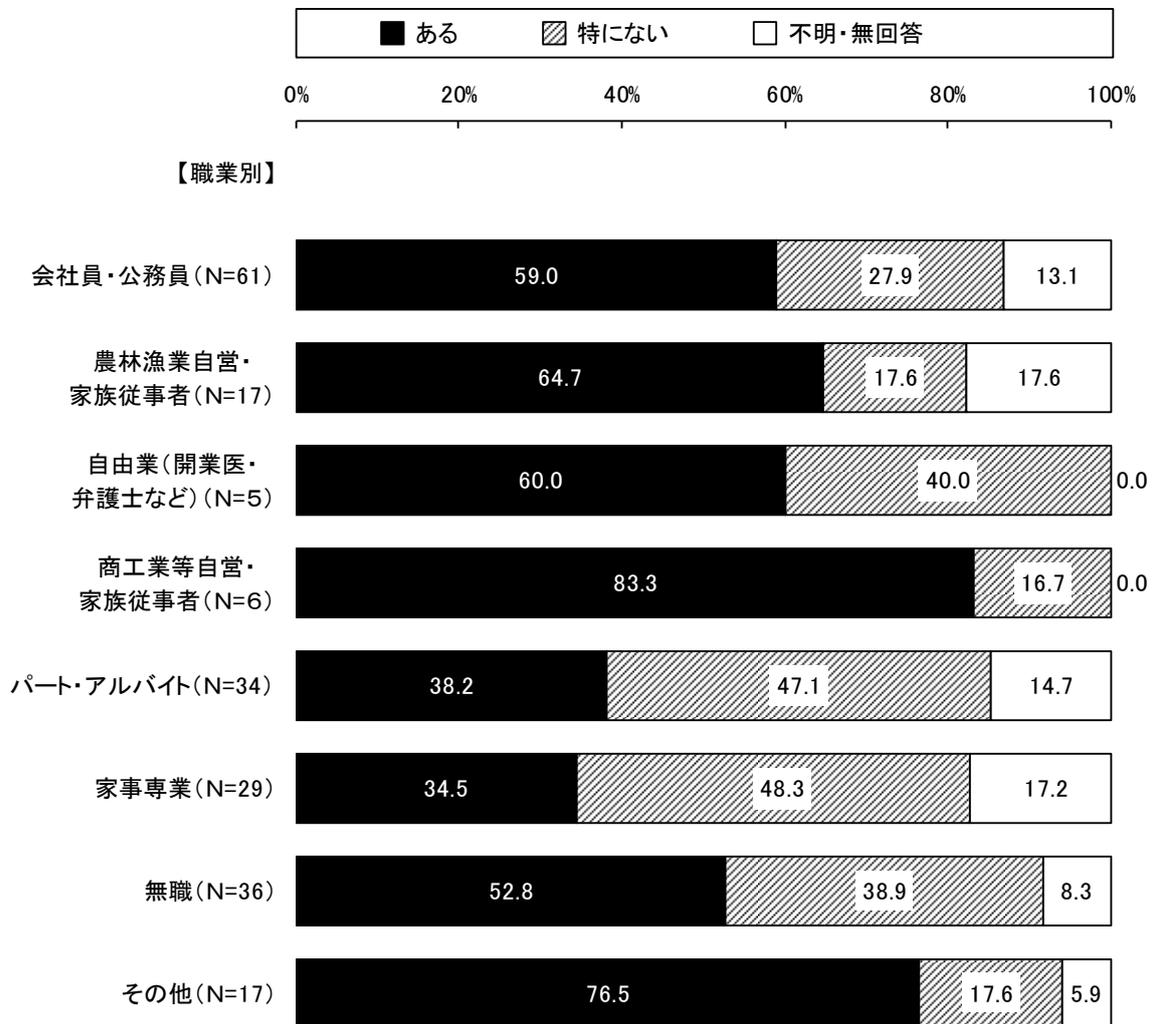
年齢別では、30歳代で「ある」が84.6%と高くなっています。

(単数回答)



## 【職業別】

職業別では、パート・アルバイト、家事専業を除く職業で「ある」が5割を超え、高くなっています。

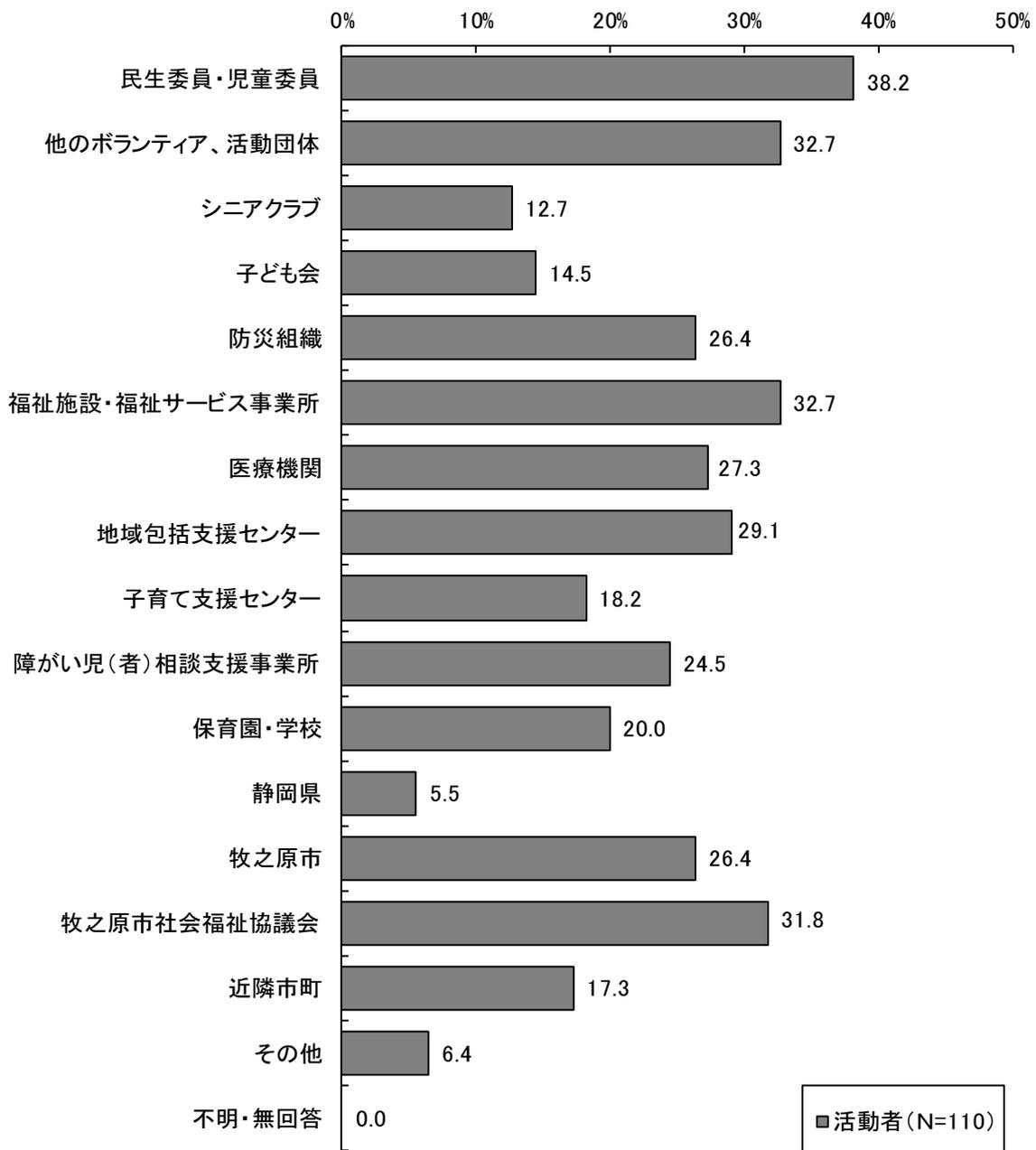


問8-1 これから連携していきたい組織・団体は次のうちどれですか。

\*問8で「1 ある」と答えた方のみへの質問

連携していきたい組織・団体については、「民生委員・児童委員」が38.2%と最も高く、次いで「他のボランティア、活動団体」「福祉施設・福祉サービス事業所」が32.7%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別】

性別では、男性で「民生委員・児童委員」が女性より7.2ポイント高くなっています。

年齢別では、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代で「民生委員・児童委員」が高くなっています。

	民生委員・児童委員	他のボランティア、活動団体	シニアクラブ	子ども会	防災組織	福祉施設・福祉サービス事業所	医療機関	地域包括支援センター	子育て支援センター	障がい児(者)相談支援事業所
【性別】										
男性 (N=40)	42.5	40.0	20.0	20.0	37.5	35.0	20.0	32.5	15.0	27.5
女性 (N=68)	35.3	27.9	8.8	11.8	20.6	30.9	32.4	27.9	20.6	23.5
【年齢別】										
20歳代 (N=7)	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	28.6
30歳代 (N=11)	54.5	54.5	18.2	9.1	36.4	36.4	27.3	27.3	18.2	27.3
40歳代 (N=9)	44.4	33.3	11.1	22.2	33.3	22.2	11.1	11.1	22.2	22.2
50歳代 (N=23)	52.2	13.0	0.0	0.0	43.5	26.1	52.2	21.7	17.4	17.4
60歳代 (N=37)	29.7	37.8	16.2	21.6	21.6	45.9	18.9	40.5	16.2	29.7
70歳以上 (N=19)	26.3	36.8	26.3	21.1	15.8	15.8	21.1	31.6	26.3	21.1

	保育園・学校	静岡県	牧之原市	議会 牧之原市社会福祉協議会	近隣市町	その他	不明・無回答
【性別】							
男性 (N=40)	22.5	7.5	27.5	37.5	12.5	2.5	0.0
女性 (N=68)	19.1	4.4	25.0	29.4	20.6	8.8	0.0
【年齢別】							
20歳代 (N=7)	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0
30歳代 (N=11)	9.1	0.0	36.4	36.4	9.1	0.0	0.0
40歳代 (N=9)	11.1	11.1	22.2	11.1	44.4	11.1	0.0
50歳代 (N=23)	26.1	4.3	13.0	17.4	21.7	8.7	0.0
60歳代 (N=37)	18.9	5.4	35.1	45.9	18.9	5.4	0.0
70歳以上 (N=19)	31.6	10.5	31.6	42.1	10.5	0.0	0.0

単位：%

## 【職業別】

職業別では、パート・アルバイト、家事専業で「牧之原市社会福祉協議会」が5割を超え、高くなっています。

	民生委員・児童委員	活動団体 他のボランティア、	シニアクラブ	子ども会	防災組織	福祉施設・福祉サービス事業所	医療機関	地域包括支援センター	子育て支援センター	障がい児（者）相談支援事業所
会社員・公務員（N=36）	50.0	27.8	8.3	5.6	41.7	38.9	50.0	19.4	11.1	27.8
農林漁業自営・家族従事者（N=11）	27.3	36.4	9.1	27.3	36.4	18.2	0.0	18.2	9.1	9.1
自由業（開業医・弁護士など）（N=3）	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3
商工業等自営・家族従事者（N=5）	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0
パート・アルバイト（N=13）	46.2	53.8	38.5	23.1	38.5	30.8	15.4	46.2	46.2	15.4
家事専業（N=10）	20.0	20.0	0.0	10.0	10.0	40.0	40.0	50.0	20.0	20.0
無職（N=19）	26.3	36.8	10.5	15.8	5.3	36.8	21.1	36.8	15.8	42.1
その他（N=13）	38.5	23.1	0.0	15.4	23.1	15.4	15.4	23.1	23.1	23.1

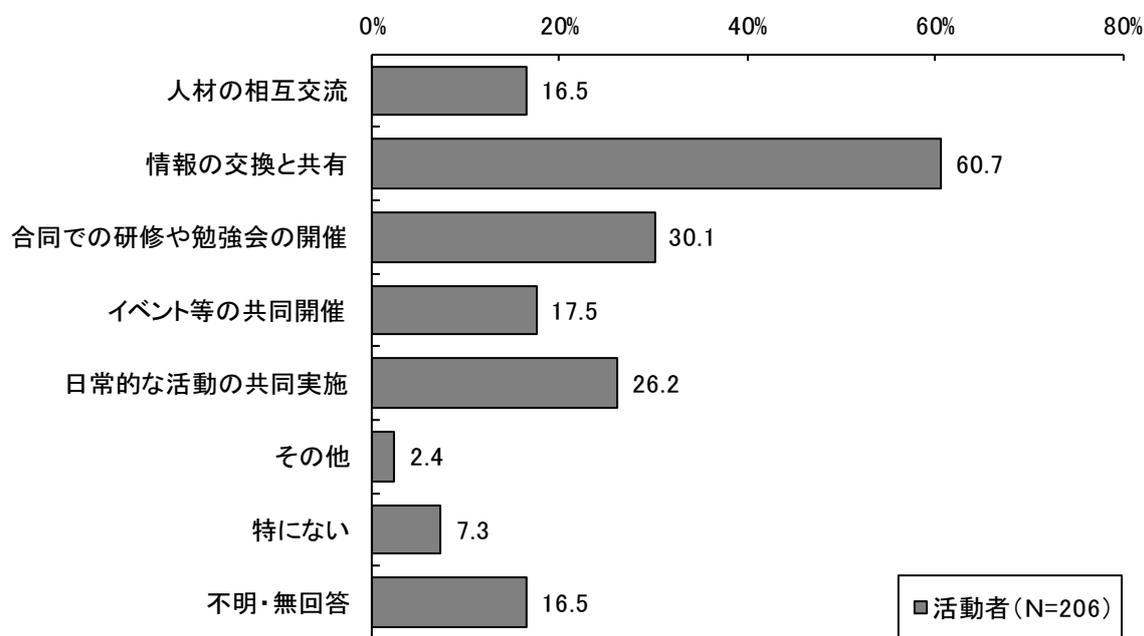
	保育園・学校	静岡県	牧之原市	牧之原市社会福祉協議会	近隣市町	その他	不明・無回答
会社員・公務員（N=36）	19.4	2.8	22.2	19.4	16.7	11.1	0.0
農林漁業自営・家族従事者（N=11）	27.3	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0
自由業（開業医・弁護士など）（N=3）	0.0	33.3	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0
商工業等自営・家族従事者（N=5）	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0
パート・アルバイト（N=13）	38.5	15.4	30.8	53.8	30.8	7.7	0.0
家事専業（N=10）	10.0	0.0	40.0	60.0	10.0	0.0	0.0
無職（N=19）	10.5	10.5	31.6	42.1	21.1	0.0	0.0
その他（N=13）	23.1	0.0	7.7	15.4	15.4	7.7	0.0

単位：%

### 問9 他の組織・団体と連携する場合、どのような内容を希望しますか。

組織・団体と連携する場合、希望する内容については、「情報の交換と共有」が60.7%と最も高く、次いで「合同での研修や勉強会の開催」が30.1%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別・職業別】

性別では、男女いずれも「情報の交換と共有」が6割を超え、高くなっています。

年齢別では、いずれも「情報の交換と共有」が高くなっています。

職業別では、会社員・公務員、商工業等自営・家族従事者で「情報の交換と共有」が6割を超え、高くなっています。

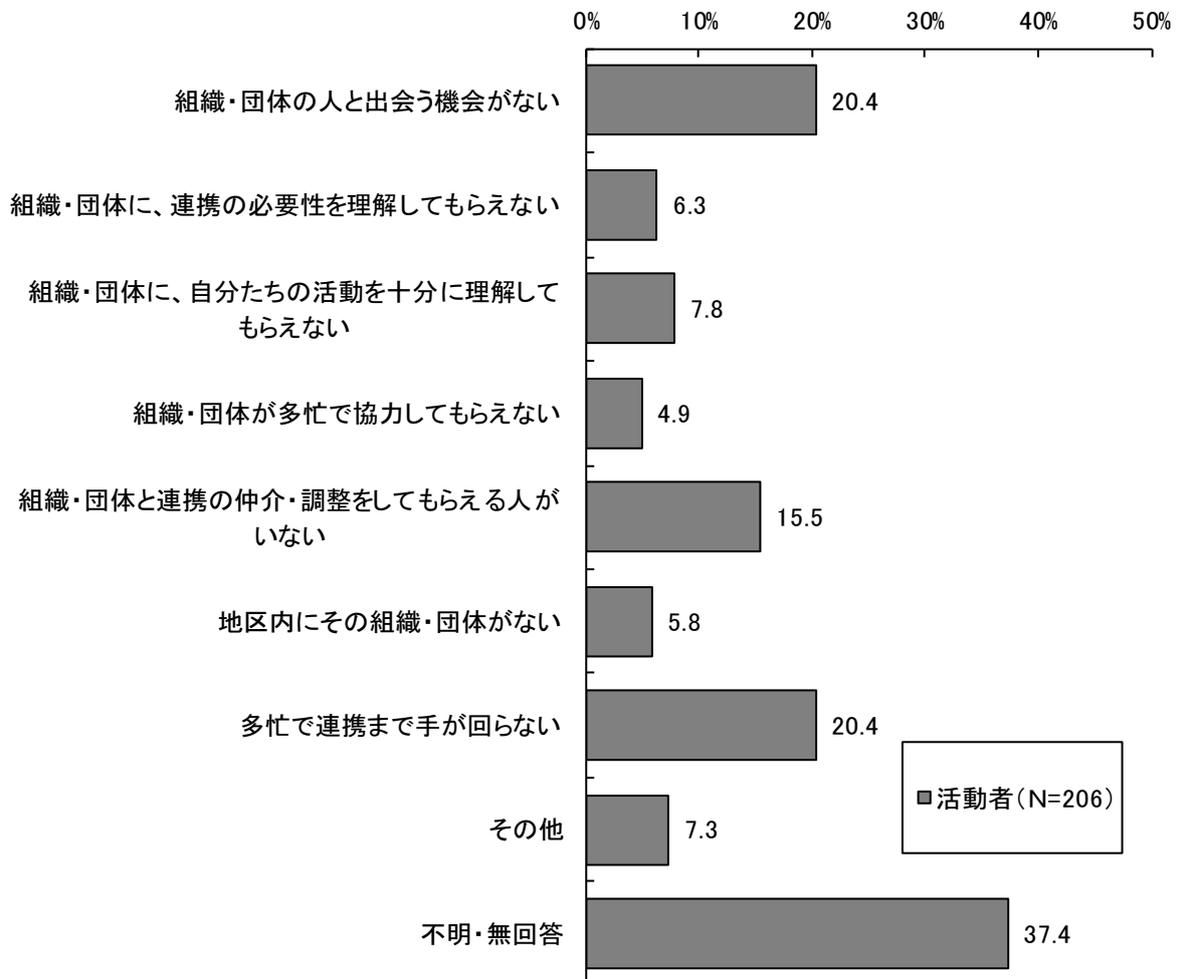
	人材の相互交流	情報の交換と共有	合同での研修や勉強会の開催	イベント等の共同開催	日常的な活動の共同実施	その他	特にない	不明・無回答
<b>【性別】</b>								
男性（N=69）	10.1	60.9	27.5	15.9	26.1	2.9	10.1	13.0
女性（N=130）	19.2	60.8	31.5	18.5	26.2	2.3	6.2	17.7
<b>【年齢別】</b>								
20歳代（N=10）	20.0	70.0	50.0	10.0	40.0	0.0	0.0	10.0
30歳代（N=13）	7.7	100.0	53.8	23.1	15.4	0.0	0.0	0.0
40歳代（N=20）	15.0	60.0	25.0	30.0	25.0	10.0	10.0	5.0
50歳代（N=38）	18.4	68.4	34.2	18.4	23.7	5.3	2.6	13.2
60歳代（N=81）	17.3	56.8	24.7	13.6	32.1	1.2	9.9	16.0
70歳以上（N=32）	15.6	46.9	31.3	15.6	18.8	0.0	12.5	31.3
<b>【職業別】</b>								
会社員・公務員（N=61）	14.8	77.0	37.7	19.7	18.0	0.0	1.6	13.1
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	23.5	52.9	23.5	23.5	29.4	5.9	11.8	5.9
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	33.3	66.7	66.7	16.7	66.7	0.0	0.0	16.7
パート・アルバイト（N=34）	17.6	47.1	32.4	23.5	29.4	5.9	14.7	20.6
家事専業（N=29）	10.3	51.7	6.9	6.9	27.6	0.0	6.9	31.0
無職（N=36）	11.1	52.8	27.8	11.1	25.0	0.0	11.1	13.9
その他（N=17）	29.4	70.6	35.3	23.5	29.4	11.8	0.0	11.8

単位：%

### 問 10 他の組織・団体と連携しようとする上で困っていることはありますか。

組織・団体との連携において困っていることについては、「組織・団体の人と出会う機会がない」「多忙で連携まで手が回らない」が 20.4%と最も高く、次いで「組織・団体と連携の仲介・調整をしてもらえない人がいない」が 15.5%となっています。

(複数回答)



### 【性別・年齢別・職業別】

性別では、男性で「組織・団体の人と出会う機会がない」が26.1%、女性で「多忙で連携まで手が回らない」が24.6%と高くなっています。

年齢別では、30歳代で「組織・団体の人と出会う機会がない」が46.2%と高くなっています。

職業別では、農林漁業自営・家族従事者、自由業（開業医・弁護士など）で「組織・団体と連携の仲介・調整をしてもらえない人がいない」が高くなっています。

	組織・団体の人と出会う機会がない	組織・団体に、連携の必要性を理解してもらえない	組織・団体に、自分たちの活動を十分に理解してもらえない	組織・団体が多忙で協力してもらえない	組織・団体と連携の仲介・調整をしてもらえない人がいない	地区内にその組織・団体がない	多忙で連携まで手が回らない	その他	不明・無回答
【性別】									
男性（N=69）	26.1	8.7	11.6	7.2	20.3	7.2	13.0	2.9	39.1
女性（N=130）	18.5	5.4	6.2	3.8	12.3	3.8	24.6	10.0	36.2
【年齢別】									
20歳代（N=10）	30.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	40.0	20.0
30歳代（N=13）	46.2	15.4	15.4	0.0	23.1	15.4	15.4	7.7	23.1
40歳代（N=20）	10.0	5.0	10.0	5.0	15.0	10.0	20.0	15.0	40.0
50歳代（N=38）	23.7	5.3	5.3	10.5	13.2	2.6	34.2	5.3	26.3
60歳代（N=81）	16.0	8.6	9.9	2.5	18.5	6.2	21.0	4.9	38.3
70歳以上（N=32）	25.0	3.1	6.3	9.4	9.4	0.0	9.4	0.0	53.1
【職業別】									
会社員・公務員（N=61）	23.0	9.8	9.8	1.6	14.8	4.9	26.2	4.9	34.4
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	17.6	11.8	5.9	17.6	29.4	0.0	5.9	5.9	23.5
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	20.0	0.0	20.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	50.0	16.7	0.0	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0	33.3
パート・アルバイト（N=34）	8.8	5.9	11.8	2.9	11.8	5.9	20.6	14.7	44.1
家事専業（N=29）	13.8	0.0	3.4	3.4	3.4	3.4	13.8	10.3	51.7
無職（N=36）	22.2	2.8	8.3	2.8	16.7	8.3	13.9	0.0	41.7
その他（N=17）	29.4	5.9	5.9	11.8	11.8	5.9	41.2	17.6	17.6

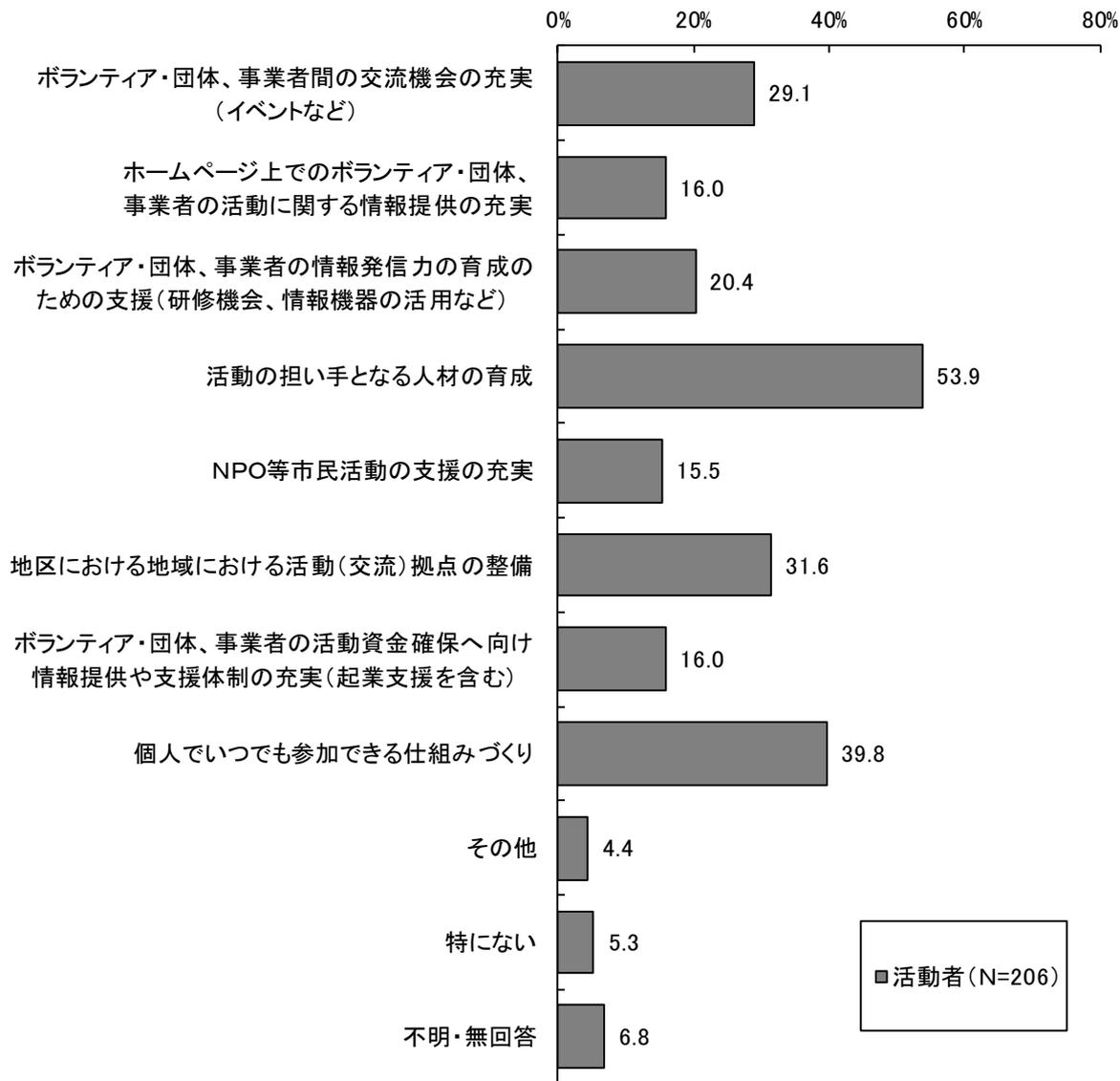
単位：%

## 4. 今後必要な取組について

問 11 今後、地域における活動をさらに活性化させるために、行政はどのような取組を行うことが必要とお考えでしょうか。

行政の必要な取組については、「活動の担い手となる人材の育成」が 53.9%と最も高く、次いで「個人でいつでも参加できる仕組みづくり」が 39.8%となっています。

(複数回答)



### 【性別・年齢別・職業別】

性別、年齢別では、いずれも「活動の担い手となる人材の育成」が高くなっています。

職業別では、商工業等自営・家族従事者、家事専業を除く職業で「活動の担い手となる人材の育成」が4割を超え、高くなっています。

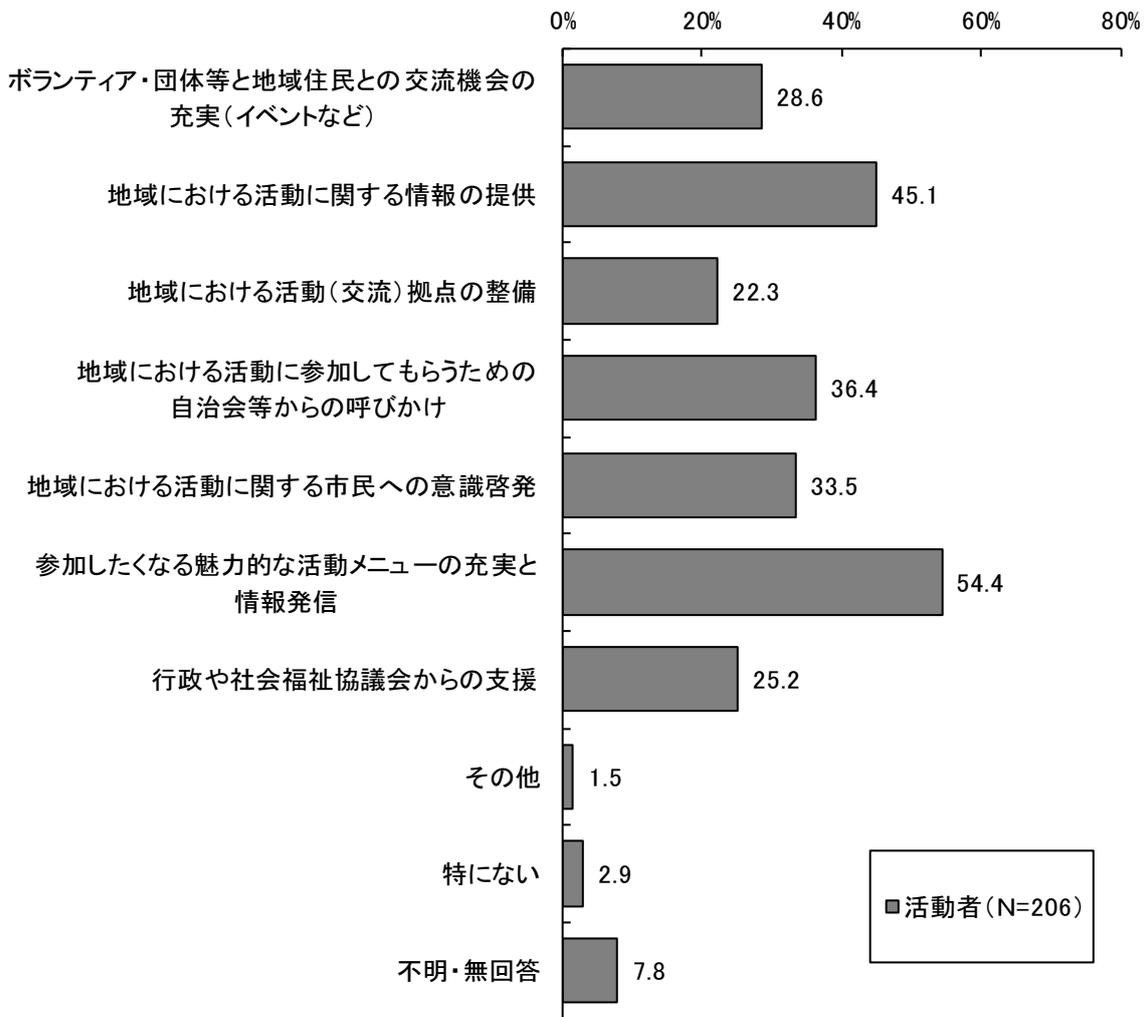
	ボランティア・団体、事業者間の交流機会の充実 (イベントなど)	ホームページ上のボランティア・団体の活動に関する情報提供の充実	ホームページ上のボランティア・団体のための支援(研修機会、情報機器の活用など)	ボランティア・団体、事業者の情報発信力の育成	活動の担い手となる人材の育成	NPO等市民活動の支援の充実	地区における地域における活動(交流)拠点の整備	ボランティア・団体、事業者の活動資金確保へ向け情報提供や支援体制の充実(起業支援を含む)	個人でいつでも参加できる仕組みづくり	その他	特になし	不明・無回答
<b>【性別】</b>												
男性(N=69)	26.1	17.4	24.6	56.5	26.1	33.3	11.6	39.1	5.8	5.8	4.3	
女性(N=130)	31.5	15.4	18.5	52.3	10.0	30.8	18.5	39.2	3.8	5.4	7.7	
<b>【年齢別】</b>												
20歳代(N=10)	40.0	20.0	10.0	60.0	10.0	40.0	10.0	50.0	20.0	0.0	0.0	
30歳代(N=13)	38.5	30.8	30.8	46.2	23.1	30.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0.0	
40歳代(N=20)	20.0	45.0	15.0	50.0	5.0	15.0	20.0	30.0	5.0	5.0	10.0	
50歳代(N=38)	34.2	10.5	34.2	60.5	7.9	39.5	21.1	44.7	2.6	0.0	2.6	
60歳代(N=81)	30.9	9.9	18.5	53.1	21.0	32.1	16.0	42.0	6.2	6.2	6.2	
70歳以上(N=32)	21.9	15.6	12.5	53.1	15.6	31.3	6.3	37.5	0.0	12.5	12.5	
<b>【職業別】</b>												
会社員・公務員(N=61)	31.1	24.6	24.6	60.7	16.4	34.4	13.1	37.7	3.3	0.0	3.3	
農林漁業自営・家族従事者(N=17)	29.4	11.8	11.8	70.6	17.6	17.6	11.8	29.4	5.9	5.9	5.9	
自由業(開業医・弁護士など)(N=5)	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	
商工業等自営・家族従事者(N=6)	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7	66.7	16.7	66.7	0.0	16.7	0.0	
パート・アルバイト(N=34)	29.4	14.7	23.5	47.1	14.7	23.5	23.5	35.3	11.8	8.8	5.9	
家事専業(N=29)	27.6	6.9	10.3	44.8	6.9	37.9	10.3	55.2	3.4	0.0	17.2	
無職(N=36)	27.8	16.7	11.1	52.8	22.2	33.3	8.3	41.7	2.8	11.1	8.3	
その他(N=17)	35.3	5.9	35.3	52.9	11.8	23.5	35.3	29.4	0.0	5.9	5.9	

単位：%

問 12 地域における活動を行ううえで、地域住民の参加や地域住民の理解・協力を得るためには、どのようなことが必要であるとお考えでしょうか。

地域住民の参加や理解・協力を得るために必要なことについては、「参加したくなる魅力的な活動メニューの充実と情報発信」が54.4%と最も高く、次いで「地域における活動に関する情報の提供」が45.1%となっています。

(複数回答)



## 【性別・年齢別・職業別】

性別では、男性で「地域における活動に関する情報の提供」が55.1%、女性で「参加したくなる魅力的な活動メニューの充実と情報発信」が55.4%と高くなっています。

年齢別では、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代で「参加したくなる魅力的な活動メニューの充実と情報発信」が高くなっています。

職業別では、商工業等自営・家族従事者を除く職業で「参加したくなる魅力的な活動メニューの充実と情報発信」が高くなっています。

	ボランティア・団体等と地域の交流機会の充実（イベントなど）	地域における活動に関する情報の提供	地域における活動（交流）拠点の整備	地域における活動に参加してもらうための自治会等からの呼びかけ	地域における活動に関する市民への意識啓発	参加したくなる魅力的な活動メニューの充実と情報発信	行政や社会福祉協議会からの支援	その他	特になし	不明・無回答
<b>【性別】</b>										
男性（N=69）	29.0	55.1	21.7	44.9	29.0	53.6	24.6	4.3	4.3	5.8
女性（N=130）	29.2	40.8	22.3	32.3	35.4	55.4	25.4	0.0	2.3	8.5
<b>【年齢別】</b>										
20歳代（N=10）	40.0	60.0	20.0	30.0	50.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0
30歳代（N=13）	53.8	46.2	23.1	0.0	38.5	69.2	23.1	0.0	0.0	0.0
40歳代（N=20）	25.0	50.0	30.0	35.0	25.0	65.0	5.0	0.0	5.0	10.0
50歳代（N=38）	36.8	50.0	26.3	23.7	36.8	63.2	31.6	0.0	0.0	5.3
60歳代（N=81）	24.7	44.4	23.5	43.2	32.1	55.6	22.2	1.2	2.5	8.6
70歳以上（N=32）	21.9	37.5	9.4	56.3	31.3	46.9	43.8	3.1	6.3	9.4
<b>【職業別】</b>										
会社員・公務員（N=61）	36.1	49.2	32.8	21.3	36.1	57.4	18.0	3.3	0.0	6.6
農林漁業自営・家族従事者（N=17）	35.3	41.2	11.8	47.1	35.3	52.9	17.6	0.0	0.0	11.8
自由業（開業医・弁護士など）（N=5）	40.0	60.0	40.0	0.0	0.0	60.0	60.0	0.0	20.0	0.0
商工業等自営・家族従事者（N=6）	16.7	50.0	33.3	50.0	50.0	33.3	50.0	0.0	16.7	0.0
パート・アルバイト（N=34）	20.6	47.1	20.6	50.0	38.2	52.9	20.6	0.0	5.9	5.9
家事専業（N=29）	20.7	34.5	10.3	37.9	31.0	55.2	24.1	0.0	0.0	13.8
無職（N=36）	19.4	44.4	16.7	52.8	19.4	58.3	30.6	2.8	5.6	8.3
その他（N=17）	47.1	41.2	23.5	23.5	47.1	47.1	35.3	0.0	0.0	5.9

単位：%



---

---

第3次牧之原市地域福祉計画  
策定のためのアンケート調査報告書

発 行 : 牧之原市

編 集 : 健康福祉部 社会福祉課

住 所 : 〒421-0422

静岡県牧之原市静波 1024 番地3

TEL 0548-23-0070

FAX 0548-23-0099

発行年月 : 平成 30 年3月

---

---